

平成30年3月29日

平成29年度日本遺産フォローアップ委員会 審議結果について

日本遺産認定地域の取組状況を審議する「日本遺産フォローアップ委員会」の審議結果を取りまとめましたのでお知らせします。

文化庁では、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」に認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図っています。

平成29年度より、PDCAサイクルによる事業の促進や認定地域が行うモデル事業の議論を行うべく、外部有識者からなる「日本遺産フォローアップ委員会」を立ち上げ、各認定地域の取組の評価を行っており、この度、平成29年度日本遺産フォローアップ委員会の審議結果をとりまとめましたので公表します。

詳しくは、以下の資料を参照願います。

別紙1 平成29年度日本遺産フォローアップ委員会審議結果について

別紙2 日本遺産フォローアップ委員会の開催について

別紙3 日本遺産フォローアップ委員会委員名簿

＜担当＞ 文化庁文化財記念物課

課長 大西 啓介（内線 2873）

課長補佐 田中 康成（内線 3101）

専門官 中村 崇志（内線 2874）

企画調整係 佐藤 宏之（内線 4768）

藤田あかね（内線 4760）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-4760

平成 2 9 年度
日本遺産フォローアップ委員会
審議結果について

平成 3 0 年 3 月
文化庁

1. 日本遺産フォローアップ委員会の開催趣旨

文化庁では、平成27年度より地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」に認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図っています。

日本遺産のストーリーを認定された地域（以下「認定地域」という。）が主体となって日本遺産を活用した地域活性化の取組を行うことができるよう、認定後に行う情報発信、人材育成、普及啓発、公開活用のための整備等の事業に対して認定後3年間を目途として財政支援を行うとともに、各認定地域が抱える個別の課題に対して指導・助言を行う日本遺産プロデューサーの派遣等の取組を行っており、各認定地域ではそれぞれの実情に応じた地域活性化のための方策が図られています。一方、各認定地域の取組には温度差もあり、取組の評価を行い、その評価に基づき改善を図ることによって、メリハリをつけた事業を促進する等、各認定地域が地域活性化を行っていく事業イメージと改善プロセスの共有化を図る必要があります。

このような背景を踏まえ、文化庁では、PDCAサイクルによる事業の促進や認定地域が行うモデル事業の議論を行うべく、外部有識者からなる「日本遺産フォローアップ委員会」（以下「委員会」という。）を立ち上げ（平成29年10月11日文化庁長官決定）、以下の（1）～（3）を審議事項として、各認定地域の取組の評価を行うこととしました。

- （1）認定地域における既実施又は実施予定事業に関する事
- （2）認定地域が定める目標及びその達成状況に関する事
- （3）その他、PDCAサイクルに基づく事業の促進を図るために必要な事項

文化庁としては、委員会の審議結果を各認定地域に示すことで、認定地域が自らの課題を認識するとともに、事業の見直しを行うことで、今後より一層の日本遺産を活用した地域活性化が図られることを期待しています。

2. 平成29年度における委員会の評価方法

平成29年度においては、以下のとおり委員会において審議を実施しました。

(1) 評価項目の整理

全認定地域が策定する、日本遺産を活用した地域活性化に向けた6年間の事業計画（以下「地域活性化計画」という。）における記載事項に照らし、その記載事項を計画通りに行うために求められる観点を、委員会における7の評価観点の領域（評価項目）として整理しました。合わせて、各評価項目において具体的にどのような取組を行うべきか、取り組むべき内容を整理しました（図表1）。

(2) 認定地域が行う取組の整理

(1) で整理した取り組むべき内容について、日本遺産プロデューサーの意見を参考に、7の領域ごとに、認定後1年目・2年目・3年目にどのようなことを段階的に行っていくべきかを「3年間の取組モデル」として整理しました（図表2）。その際、認定前に実施しておくことが望ましい事業・必須で行うべき事業・実施が推奨される事業を分類して、取り組むべき内容の軽重を示しています。

「3年間の取組モデル」については、定期的に実施した事業の検証を行い、その結果を踏まえ、全体的な方針（基本戦略等）の見直しを行うなど、常に事業の検証及び改善を行っていくことが必要と考えています。なお、このモデルは、あくまで標準的な考え方を示したものであり、各認定地域の実情に応じた個々の事業の実施の時期や順序等が異なることを否定するものではありません。

(3) 各認定地域において改善すべき事項及び優良な取組事例の整理

各認定地域における日本遺産を活用した地域活性化に向けた事業の取組状況について、各認定地域に関する以下の資料及び各認定地域を訪問し、指導・助言を行っている日本遺産プロデューサーからの意見を踏まえ、確認しました。

- ・日本遺産魅力発信推進事業実績・予定
- ・日本遺産魅力発信推進事業以外の事業実績・予定
- ・協議会構成メンバー
- ・地域活性化計画指標

これらにより確認した各認定地域の取組状況と「3年間の取組モデル」に照らして、取り組むべき内容が十分に行われていない認定地域が参考とすべき「改善すべき事項」を整理しました（図表3）。「改善すべき事項」は定型的な表現でまとめましたが、個別具体的な表現を用いた方が改善すべき内容がより良く伝わると考えられる場合については、個別の改善すべき事項を整理しました。（「3. 平成29年度における委員会の審議結果」の「個別指摘」にて記載）

また、各認定地域における取組状況の確認により、各認定地域の取組の中で、特筆すべきものについては、「優良な取組」として整理しました。

以上の整理により、認定地域ごとに「改善すべき事項」及び「優良な取組」をまとめ、これをもって平成２９年度における各認定地域の取組評価としました。

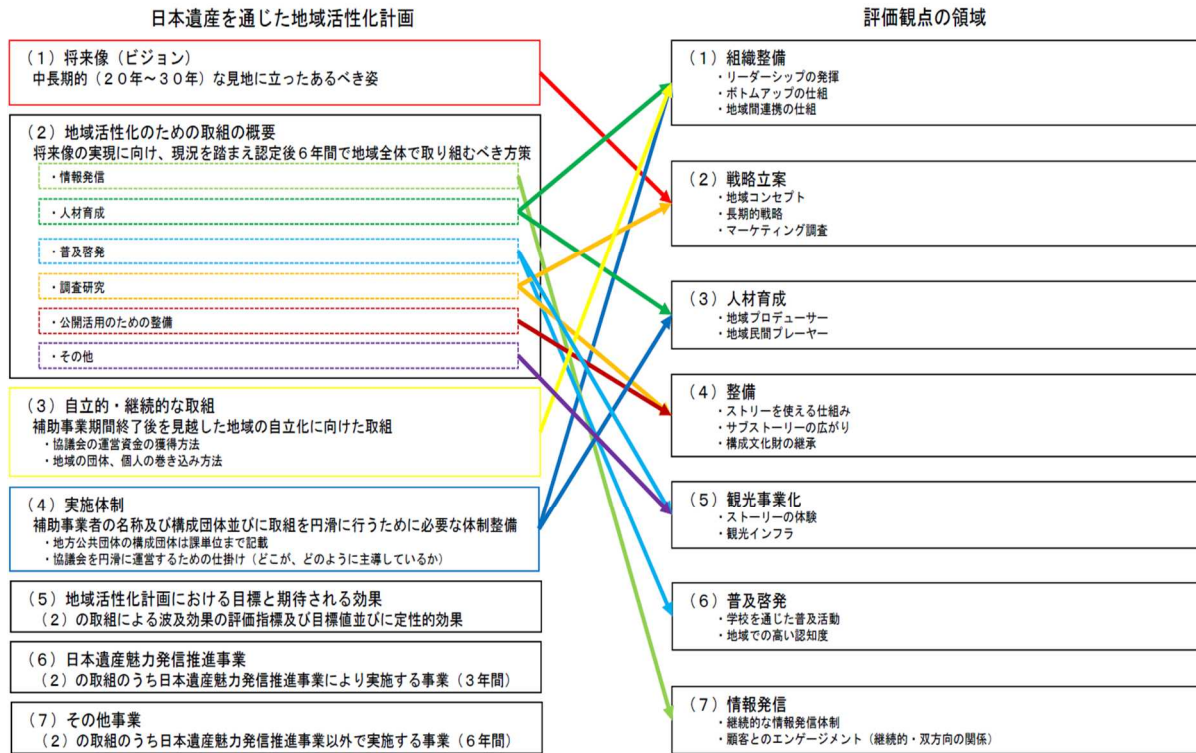
各認定地域においては、この評価方法を参考にして、各地域の実情に応じた産業振興・観光振興を図る等、創意工夫をもった改善を図っていく必要があります。

なお、この評価は各認定地域の置かれた状況等を十分踏まえて行ったものであり、認定地域間の優劣を付けたり、ランキングを付けるものでないことは言うまでもありません。

また、この評価は、今後、地域が活性化するために必要となる取組の状況の評価していますが、各認定地域が策定する地域活性化計画の施策効果を把握するための地域活性化計画指標は、６年間の中期的な事業計画に基づくものであるため、この評価と現時点での地域活性化計画指標の結果とは必ずしも内容が一致しません。

(図表 1)

日本遺産認定申請書と評価の関係について



| 評価観点の領域 | 取り組むべき内容 |
|--|--|
| (1) 組織整備 ・リーダーシップの発揮 ・ボトムアップの仕組み ・地域間連携の仕組み | <div> (1) 組織整備 ・プロジェクトリーダーの決定（熱意ある人。できれば専任） ・民間主体のテーマ別ワーキンググループ設置 ・関係する部局・地域による定例の連絡会議の設置 </div> <div> ・サブリーダーを設置し次期リーダーを育成 ・ワーキンググループ提言の実行（責任者を明確化する） </div> |
| (2) 戦略立案 ・地域コンセプト ・長期的戦略 ・マーケティング調査 | <div> (2) 戦略立案 ・地域の未来の姿を可視化し協議会で共有（20-30年後） ・地域の長期的構想への組み込み（歴史文化基本構想含む） ・マーケティング調査の実施 </div> <div> ・調査にもとづき地域コンセプトを確定 ・マーケティング戦略策定と成果指標の設定 </div> |
| (3) 人材育成 ・地域プロデューサー ・地域民間プレイヤー | <div> (3) 人材育成 ・地域プロデューサーの探索・組織化（多職種から複数名） ・地域プレイヤーの探索・組織化（ガイドを含む） </div> <div> ・地域プロデューサーの活動の活性化 ・地域プレイヤーの育成（日本遺産ガイド育成を含む） </div> |
| (4) 整備 ・ストーリーを伝える仕組み ・サブストーリーの広がり ・構成文化財の継承 | <div> (4) 整備 ・ストーリーを体験するための説明版・案内板の設置 ・ストーリーを支えるサブストーリーの抽出 ・構成文化財を後世に引き継ぐための取組 </div> <div> ・日本遺産センター（コーナー）などの拠点づくり </div> |
| (5) 観光事業化 ・ストーリーの体験 ・観光インフラ | <div> (5) 観光事業化 ・モデルルートの作成（地域コンセプト、調査に基づく） ・ワーキンググループでの観光化施策の取りまとめ ・駐車場・宿泊インフラの課題抽出と対応（民泊活用など） </div> <div> ・モデルルートの磨き上げ（体験プログラムの導入） ・ワーキンググループの観光化施策の提言の実行 </div> |
| (6) 普及啓発 ・学校を通じた普及活動 ・地域での高い認知度 | <div> (6) 普及啓発 ・小・中学校での普及啓蒙（総合学習、ガイド育成、体験など） ・地域・民間を巻き込むための普及啓蒙 </div> <div> ・教育体験プログラムの整備 </div> |
| (7) 情報編集・発信 ・継続的な情報発信体制 ・顧客とのエンゲージメント | <div> (7) 情報編集・発信 ・更新可能なウェブサイトの作成（モバイルを最優先） ・SNSなどの継続的・双方向の発信手段の整備 </div> <div> ・定期的な情報発信の組織内プロセス整備 </div> |

(図表 2)

3年間の取組モデル

| | 1年目 | 2年目 | 3年目 |
|---------|---|--|---|
| 1 組織整備 | 実行力ある協議会の組織化 ★プロジェクトリーダーの決定（熱意ある人。できれば専任） ★民間主体のテーマ別ワーキンググループの設置 ★関係する部局・地域による定例の連絡会議の設置 <input type="checkbox"/> 個人サポーターの組織化（ガイドを含むが、限らない） <input type="checkbox"/> 法人パートナーの組織化（協賛による資金調達） | 協議会の自走に向けた活性化 <input checked="" type="checkbox"/> サブリダーを設置し次期リーダーを育成 <input checked="" type="checkbox"/> ワーキンググループ提言の実行（責任者を明確化する） <input type="checkbox"/> 収益事業の実施（ふるさと納税含む） <input type="checkbox"/> 個人サポーターの活躍の場の提供 <input type="checkbox"/> 法人パートナーとの協業 | 協議会の自走 <input type="checkbox"/> 民間主導での協議会運営と事業の実施 <input type="checkbox"/> 事業収益による自走 指標 ・個人サポーター、法人パートナー数 ・協議会の収益額（協賛金、ふるさと納税額等） |
| 2 戦略立案 | 仮説の立案と調査の実施 ★地域の未来の姿を可視化し協議会で共有（20-30年後） ★地域の長期的構想への組み込み（歴史文化基本構想含む） <input checked="" type="checkbox"/> 事業に沿ったマーケティング調査の実施 <input type="checkbox"/> 競合となる地域の調査と分析 <input type="checkbox"/> コンセプトを実現する中長期戦略の策定 | 調査を受けてのコンセプト確定とブランド戦略立案 <input checked="" type="checkbox"/> 調査にもとづき地域コンセプトを確定 <input checked="" type="checkbox"/> マーケティング戦略策定と成果指標の設定 <input type="checkbox"/> 地域コンセプト実現のための各種ガイドライン作成 <input type="checkbox"/> 地域ブランド力・認知度調査（ブランド戦略確立が前提） | 3年目の現状把握と戦略の柔軟な更新 <input type="checkbox"/> 成果測定とマーケティング戦略の見直し <input type="checkbox"/> コンセプト実現のための中長期戦略の改定 指標 ・ブランド力、ブランド認知度 ・地域コンセプトの浸透度（地域内、外） |
| 3 人材育成 | 地域プロデューサーの育成と事業化の推進 ★地域プロデューサーの探索・組織化（多業種から複数名） <input checked="" type="checkbox"/> 地域プレイヤーの探索・組織化（ガイドを含む） <input type="checkbox"/> プロデューサー育成のための研修・視察等への派遣 <input type="checkbox"/> 日本遺産活用と民間事業者向けワークショップの実施 <input type="checkbox"/> 民間による関連事業の支援（広報支援、各種調整など） | 地域プロデューサーの活躍と民間事業の支援 <input checked="" type="checkbox"/> 地域プロデューサーの活動の活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 地域プレイヤーの育成（日本遺産ガイド育成を含む） <input type="checkbox"/> 地域内の成功事例の吸い上げと共有（勉強会など） <input type="checkbox"/> 民間による関連事業の支援（広報支援、各種調整など） | 地域プロデューサーによる事業 <input type="checkbox"/> 地域プロデューサー主導の事業立ち上げ <input type="checkbox"/> 地域プレイヤーの活躍の場の設定 指標 ・地域プロデューサー数 ・地域プレイヤー数 ・地域活性化の活動の頻度（ワークショップ数など） |
| 4 整備 | ストーリーを伝える整備の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ストーリーを体験するための説明版・案内板の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ストーリーを支えるサブストーリーの抽出 <input checked="" type="checkbox"/> 構成文化財を後世に引き継ぐための取組 <input type="checkbox"/> 民間施設・事業所などによる日本遺産の盛り上げ <input type="checkbox"/> 他の部局（まちづくりなど）の整備計画とのすり合わせ | ストーリーを体験できる整備の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 日本遺産センター（コーナー）などの拠点づくり <input type="checkbox"/> センターのソフト充実（サブストーリー紹介等） <input type="checkbox"/> ガイド紹介などマッチング機能の実装 <input type="checkbox"/> 体験プログラムなどの申込機能の実装 | 自律的な整備の仕組み化 <input type="checkbox"/> 日本遺産センター（コーナー）の自走 <input type="checkbox"/> ストーリーの継続的な磨き上げ 指標 ・観光客の満足度 ・観光客の滞在時間の増加 |
| 5 観光事業化 | 第三者評価に基づく観光商品化 <input checked="" type="checkbox"/> モデルルートの作成（地域コンセプト、調査に基づく） <input checked="" type="checkbox"/> ワーキンググループでの観光化施策の取りまとめ <input type="checkbox"/> 駐車場・宿泊インフラの課題抽出と対応（民泊活用など） <input type="checkbox"/> 旅行者等による視察ツアーの実施（事業者を厳選） <input type="checkbox"/> 関連商品（サービス・物販）開発を民間へ依頼 | 観光事業化の実行とガイドライン策定 <input checked="" type="checkbox"/> モデルルートの磨き上げ（体験プログラムの導入） <input checked="" type="checkbox"/> ワーキンググループの観光化施策の提言の実行 <input type="checkbox"/> 体験プログラム・商品開発のガイドライン作成 <input type="checkbox"/> 関連商品・サービス販路拡大（道の駅、アンテナショップ等） | 広域連携による観光の魅力度向上 <input type="checkbox"/> 近隣の観光地・日本遺産認定地との周遊ルート形成 <input type="checkbox"/> 自走できるイベント・情報発信の継続 指標 ・観光客の入込数・滞在時間・消費金額（客単価） ・観光客の周辺エリアの拡大 |
| 6 普及啓発 | 教育活動を通じた地域の巻き込み <input checked="" type="checkbox"/> 小・中学校での普及啓蒙（総合学習、ガイド育成、体験など） <input checked="" type="checkbox"/> 地域・民間を巻き込むための普及啓蒙 <input type="checkbox"/> 高校・大学生、若者、留学生等巻き込み（大学ゼミの協業等） <input type="checkbox"/> 民間向けアイデアワークショップの実施（文化財の活用等） <input type="checkbox"/> 商品・事業アイデアコンテストの実施 | 教育プログラムの自走 <input checked="" type="checkbox"/> 教育体験プログラムの整備 <input type="checkbox"/> 社会人向け体験プログラムの提供 <input type="checkbox"/> 地域を巻き込んだ継続型イベントの実施 <input type="checkbox"/> 文化財を活用した民間事業の実施 | 教育プログラムの外部展開 <input type="checkbox"/> 教育プログラムの地域外・観光客への提供 <input type="checkbox"/> 民間からのプログラム開発の仕組み化 指標 ・学習体験をした生徒の数 ・日本遺産の認知度 ・民間主導のイベントの数 |
| 7 情報発信 | 情報の集約と効果的発信の仕組みづくり <input checked="" type="checkbox"/> 更新可能なウェブサイトの作成（モバイルを最優先） <input checked="" type="checkbox"/> SNSなどの継続的・双方向の発信手段の整備 <input type="checkbox"/> マスコミ関係者などへの情報発信リストの整備 <input type="checkbox"/> 画像・動画など魅力発信の素材の集約・製作 <input type="checkbox"/> SNSなどの継続的・双方向の発信手段の整備 | 継続的情報発信と自主メディアの整備 <input checked="" type="checkbox"/> 定期的な情報発信の組織内プロセス整備 <input type="checkbox"/> コンテンツの多言語化・多文化化対応 <input type="checkbox"/> 民間の情報発信を支援するための講座の開催 <input type="checkbox"/> フォロワー数などを増加させる施策 | 民間の情報発信の仕組み化 <input type="checkbox"/> 民間からの情報発信の仕組み化（コンテンツの自然増） <input type="checkbox"/> SNSなどの継続的・双方向の活性化施策 指標 ・ウェブサイトのページビュー ・更新回数、投稿数 ・フォロワー数などのエンゲージメント数 |

■ 必須で行うべき事業 □ 実施が推奨される事業 ★ 認定前に実施しておくことが望ましい事業

(図表 3)

| | |
|------------|---|
| 1 組織整備 | 1-A【リーダーシップの発揮】 迅速で大胆な意思決定ができるよう、協議会に事業を進めるリーダーをおく必要がある。また、リーダーがリーダーシップを発揮できる環境を構築する必要がある。 |
| | 1-B【ボトムアップの仕組み】 民間主導で事業を動かすため、民間も参加したワーキンググループや部会を組織し、ボトムアップの仕組みを構築する必要がある。 |
| | 1-C【地域間連携】 自治体内での他の事業（及び認定地域間）との連携による取り組みを行う体制を構築する必要がある。また、連携会議等、情報や課題を共有の仕組みを構築する必要がある。 |
| 2 戦略立案 | 2-A【地域コンセプト】 地域の魅力を伝える明確な地域コンセプトを設定するとともに、ターゲットとする顧客の絞り込みを行う必要がある。 |
| | 2-B【長期的戦略】 まちづくり計画や地域振興計画、観光振興計画のなかに日本遺産を位置づけ、長期的戦略を策定する必要がある。 |
| | 2-C【マーケティング調査】 ターゲットとする顧客や地域の魅力の源泉を把握するため、マーケティング調査を実施する必要がある。 |
| 3 人材育成 | 3-A【地域プロデューサー】 民間による活動を活性化するため、地域プレイヤーを束ね、プロジェクトを主体的に実行する地域プロデューサーを巻き込む必要がある。また、協議会が地域プロデューサーを組織化する必要がある。 |
| | 3-B【地域民間プレイヤー】 ボトムアップの取り組みを行うため、日本遺産事業に主体的に取り組む地域の団体や個人からなる地域プレイヤー（ガイド含む）を掘り起こす必要がある。 |
| 4 整備 | 4-A【ストーリーを伝える仕組み】 訪問者がストーリーを深く理解できるようにするため、説明板・案内板、日本遺産センター（コーナー）等を整備する必要がある。 |
| | 4-B【サブストーリーの広がり】 ストーリーを深掘りし、個別の具体的なストーリー（サブストーリー）を抽出する必要がある。また、メインのストーリーもみがきあげる必要がある。 |
| | 4-C【構成文化財の継承】 民間の協力の下、官民一体となって日本遺産を体感するための構成文化財を後世に引き継ぐための取り組みを進める必要がある。 |
| 5 観光事業化 | 5-A【ストーリー体験】 ストーリーを中心に据えたモデルルート作成、体験プログラム提供等、ストーリーを説得力ある形で体験できる仕掛けを構築する必要がある。 |
| | 5-B【観光インフラ】 宿泊、食事、交通等、立体的な観光体験を提供するためのインフラ上の課題を民間と共有し、解決への取り組みを積極的に行う必要がある。 |
| 6 普及啓発 | 6-A【学校を通じた普及活動】 地域の歴史・文化を理解するため、体験学習により日本遺産に触れる機会を提供する等、小・中学校、高校、大学で日本遺産に関連する取り組みを行う必要がある。 |
| | 6-B【地域での高い認知度】 地域での日本遺産の認知、関心を高めるため、民間の知恵を募集する等、地域を巻き込む仕組みを構築する必要がある。 |
| 7 情報発信 | 7-A【継続的な情報発信体制】 情報を更新する手順を決め、継続的に情報発信をする仕組みを構築する必要がある。 |
| | 7-B【顧客とのエンゲージメント】 SNS等の運営体制が整え、顧客との継続的・双方向の関係（エンゲージメント）を獲得、維持できる情報発信を行う必要がある。 |

3. 平成29年度における委員会の審議結果

2. による評価結果については以下のとおりです。

なお、改善点の記号は（図表3）の記号と対応しています。また、個別具体的な表現を用いた方が改善すべき内容がより良く伝わると考えられる改善点は、表外に記載しました。

（1）各認定地域において改善すべき事項

| No | 認定地域 | 改善点 |
|------------|--|-------------------|
| 平成27年度認定地域 | | |
| 1 | 近世日本の教育遺産群～学ぶ心・礼節の本源～ | 1－B 2－B 3－B |
| 2 | かかあ天下～ぐんまの絹物語～ | 2－B 5－B |
| 3 | 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡～人、技、心～ | なし |
| 4 | 灯（あか）り舞う半島 能登～熱狂のキリコ祭り～ | 1－B 3－B 7－A |
| 5 | 海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国（みけつくに）若狭と鯖街道～ | 1－B |
| 6 | 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜 | なし |
| 7 | 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮 | 2－B 3－A 5－B |
| 8 | 琵琶湖とその水辺景観～祈りと暮らしの水遺産 | 1－B |
| 9 | 日本茶 800 年の歴史散歩 | 1－B |
| 10 | 丹波篠山 デカンショ節～民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶～ | 7－A |
| 11 | 日本国創成のとき～飛鳥を翔（かけ）た女性たち～ | 7－A |
| 12 | 六根清浄と六感治癒の地～日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉～ | なし |
| 13 | 津和野今昔～百景図を歩く～ | なし |
| 14 | 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市 | なし |
| 15 | 「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～ | なし |
| 16 | 古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～ | 1－B 5－A 7－A |
| 17 | 国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～ | 1－A 3－A |
| 18 | 相良 700 年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里～人吉球磨～ | 1－C |

| 平成28年度認定地域 | | |
|------------|--|-------------------|
| 1 | 政宗が育んだ”伊達”な文化 | 1－B 2－A 7－A |
| 2 | 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～ | 1－A 2－B 3－B |
| 3 | 会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～ | 3－A |
| 4 | 未来を拓いた「一本の水路」～大久保利通”最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代～ | 2－B 3－B |
| 5 | 北総四都市江戸紀行～江戸を感じる北総の町並み～ | 1－A 1－C 3－A |
| 6 | 江戸庶民の信仰と行楽の地～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～ | 4－A |
| 7 | 「いざ鎌倉」～歴史と文化が描くモザイク画のまち～ | 1－B 3－B |
| 8 | 「なんだ、コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化 | 1－B 1－C 2－B |
| 9 | 『珠玉と歩む物語』小松 ～時の流れの中で磨き上げた石の文化～ | なし |
| 10 | 木曾路はすべて山の中～山を守り 山に生きる～ | 1－B 4－A |
| 11 | 飛騨匠の技・こころ～木とともに、今に引き継ぐ1300年～ | 1－B 7－A |
| 12 | 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～ | なし |
| 13 | 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ～美林連なる造林発祥の地“吉野”～ | 1－B 2－C 5－B |
| 14 | 鯨とともに生きる | なし |
| 15 | 地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市 | なし |
| 16 | 出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～ | 個別指摘① |
| 17 | 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～ | なし |
| 18 | ”日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島 | 3－A |
| 19 | 日本磁器のふるさと 肥前 ～百花騒乱のやきもの散歩～ | なし |

| 平成29年度認定地域 | | |
|------------|--|-------------------|
| 1 | 江差の五月は江戸にもない ―ニシン繁栄が息づく町― | 2－B |
| 2 | 荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～ | 1－C 3－B |
| 3 | サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ | 1－A 3－A |
| 4 | 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田 | 2－B 個別指摘② |
| 5 | 忍びの里 伊賀・甲賀―リアル忍者を求めて― | 2－B |
| 6 | 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊 | 2－B 2－C |
| 7 | 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～ | 1－A 1－B 2－A |
| 8 | 播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道 | 2－A |
| 9 | 絶景の宝庫 和歌の浦 | 3－A |
| 10 | 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅 | 1－A |
| 11 | 日が沈む聖地出雲 ～神が創り出した地の夕日を巡る～ | 2－B |
| 12 | 一輪の綿花から始まる倉敷物語 ～和と洋が織りなす繊維のまち～ | なし |
| 13 | きっと恋する六古窯 ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地― | 3－B |
| 14 | 森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化― | 2－A 2－B |
| 15 | 関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～ | なし |
| 16 | 米作り，二千年にわたる大地の記憶 ～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～ | 2－B |
| 17 | やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく | なし |

（注）4－B，4－C，6－A，6－B，7－Bについては該当認定地域なし。

（個別指摘①）

＜2－B【長期的戦略】に関する改善事項＞

担当幹事市町が毎年持ち回りのため，本年度はうまくいっているが，来年度以降が状態を維持できる組織体制になっていない。

（個別指摘②）

＜3－B【地域民間プレイヤー】に関する改善事項＞

顧客目線の事業を実施するための観光の受け皿となる地域プレイヤーの育成が必要である。

(2) 優良な取組

※各項目【 】は(図表3)の記号と対応しており、各項目に係る改善モデル事例

○加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡～人、技、心～

【(1-A) リーダーシップの発揮】

官民合同で組織される委員会と日本遺産協議会が連携し、さらに民間のプロデューサーがけん引する体制となっており、民間を巻き込んだリーダーシップが発揮されている。

○海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国(みけつくに) 若狭と鯖街道～

【(2-A) 地域コンセプト】

御食国若狭という昔の価値を、現代に感じる魅力として「御食国アカデミー」へと転換できしており、活性化の方向性が明確である。

【(2-B) 長期的戦略】

ターゲットである京都との関係づくりや、養殖鯖という製品の振興、それを飲食店と連携した展開等、中長期戦略がしっかりと練られている。

○日本茶 800 年の歴史散歩

【(2-C) マーケティング調査】

調査に基づき、昔からある茶を食後のエスプレッソがわりとして提案する、今に合わせた提案力が評価される。また京都市からの誘客とそれに向けた受け皿整備等、顧客の動線に合わせた整備がされている。

○津和野今昔～百景図を歩く～

【(4-A) ストーリーを伝える仕組み】

日本遺産センターが、単なる情報発信の場所にとどまらず、コンシェルジュの育成機能を果たしている。また、民間運営まで見越した計画運営がなされている。

【(5-A) ストーリー体験】

コースは、百景図を歩くストーリーと連動しており、さらにそれが四季折々で楽しめるという提案にまで落とし込んでいる。また、優秀なガイドの案内によってさらに旅を深掘りできる体制ができている。

○「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

【(1-B) 長期的戦略】

協議会の下に、官民参加した4つのワーキンググループが組織され活動しており、ボトムアップ体制が機能している。

○相良 700 年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里～人吉球磨～

【(6-A) 学校を通じた普及活動】

生徒対象の教育にとどまらず、教師が日本遺産を学ぶ研修システムが整っているとともに地元高校が地域学の授業を設ける等、積極的な学校を通じた啓蒙活動を行っている。

○会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～

【(2-A) 地域コンセプト】

観光地としてすでに多様なコンテンツがあるが、総花的になることなくターゲットを絞り込み、ターゲット設定に基づいて計画が立てられている。

【(6-B) 地域での高い認知度】

17市町村と広域であるにも関わらず、情報提供のポイントとなる全ての道の駅を情報拠点化して、住民や観光客向けに優れた普及啓発を行っている。

○江戸庶民の信仰と行楽の地～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～

【(6-A) 学校を通じた普及活動】

小学校で使用する郷土学習教材に日本遺産を掲載し、すべての学校において必ず学ぼう普及啓発が実施されている。

【(6-B) 地域での高い認知度】

伊勢原の魅力を発信する個人や団体を認定するシティプロモーション公認サポーターが日本遺産認定を記念したイベントを開催する等、民間が日本遺産の認知向上のための自発的な取り組みを行っている。

○『珠玉と歩む物語』小松 ～時の流れの中で磨き上げた石の文化～

【(1-B) ボトムアップの仕組み】

地元の300を超える企業・団体と、日本遺産を応援するネットワークを築き、地元からのボトムアップ体制を充実させている。

【(2-B) 長期的戦略】

観光行政の10年プランの中で日本遺産を位置づけ、全体として長期的視野と多角的視野で、小松市の観光資源である「石の文化」を未来につなげようとしている。

○『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～

【(3-A) 地域プロデューサー】

優秀な地域プロデューサーを外部から招き入れ、時間をかけて丁寧に地元へのワークショップを開催しながら、次世代のプロデューサーが育成されている。

【(6-B) 地域での高い認知度】

日本遺産のワークショップをエリアごとに行い、その様子を島全戸に配布する情報誌を年3回刊行。ワークショップで日本遺産を啓蒙し、情報発信までを行う循環の中で、地域を巻き込み人材を育成する仕組みができています。

○鯨とともに生きる

【(2-B) 長期的戦略】

「海の日本遺産、山の世界遺産」という和歌山県としての観光ビジョンのもと、4年目以降の財源確保する方針があり、自走に向けたビジョンが明確である。

○地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市

【(4-A) ストーリーを伝える仕組み】

民間企業との協業で設立されたインフォメーションセンターとの協力体制によって日本遺産センターが運営され、さらに、カフェの併設により、一般の人や初めての人が情報を受け取りやすい環境がある。

○鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～

【(3-B) 地域民間プレイヤー】

民間プレイヤーを巻き込んでの活動が各地域で行われ、ガイド育成についてもシリアル各地域が連携して共通規格で取り組んでいる。

○日本磁器のふるさと 肥前 ～百花騒乱のやきもの散歩～

【(2-A) 地域コンセプト】

ターゲットを絞り込み、しっかりとした地域コンセプトを構築しており、それらが情報発信の細部にまで徹底されている。

【(3-B) 地域民間プレイヤー】

地域プレイヤーに向けた商品開発ワークショップ等の実施を通じて、プレイヤー育成を行い、体験型プログラムの醸成に取り組んでいる。

○絶景の宝庫 和歌の浦

【(6-A) 学校を通じた普及活動】

地元生徒たちによる地域の魅力発見と取材コンテンツの作成を行うことで、地域への愛着を高めることができている。

○「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅

【(2-A) 地域コンセプト】

地域の現状を踏まえ、ターゲットや連携地域、事業者とその協業を含めた構想が明確である。

○一輪の綿花から始まる倉敷物語 ～和と洋が織りなす繊維のまち～

【(1-A) リーダーシップの発揮】

市長がリーダーシップをとって、日本遺産を既存の観光行政に組み込んでいる。

【(2-B) 長期的戦略】

地元からの日本遺産事業の提案もすでになされており、4年後以降の自走プランも掲げられ始める等、長期的な視野のある取り組みが行われている。

○きっと恋する六古窯 ー日本生まれ日本育ちのやきもの産地ー

【(1-A) リーダーシップの発揮】

民間からリーダーを選定し、シリアル型の各地域がひとつの方向性を共有しながら、一体的に協議会運営ができている。

○森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化

—

【(1-B) ボトムアップの仕組み】

ワーキンググループを組織し、地域からの要望をしっかりと吸い上げながら活動ができている。大学との連携も積極的に行っている。

○関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場，近代化の記憶～

【(1-B) ボトムアップの仕組み】

協議会に大学教授，若者を加える等，ボトムアップの取り組みが進んでいる。

○やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく

【(7-A) 継続的な情報発信体制】

地元の民間事業者による動画作成や写真等，魅力的なコンテンツをつくる人たちとの連携がよく取れている。

4. 平成29年度日本遺産フォローアップ委員会の審議経過

※資料の一部は、「日本遺産フォローアップ委員会の運営について」（平成29年10月16日（月）日本遺産フォローアップ委員会決定）1.（1）に基づき、非公開

○第1回委員会

1. 日 時 平成29年10月16日（月）10:00～12:00

2. 場 所 文化庁第2会議室

3. 議 題（1）日本遺産フォローアップ委員会の運営について

（2）日本遺産認定地域の取組状況について

（3）日本遺産認定地域が取組むべき事業について

（4）その他

4. 配布資料等

資料1 日本遺産フォローアップ委員会委員名簿

資料2 日本遺産フォローアップ委員会の運営について（案）

資料3 「日本遺産」による地域の活性化・観光振興の推進に向けた改善の方向性

資料4 日本遺産魅力発信推進事業実績・予定

資料5 協議会構成メンバー

資料6 地域活性化計画指標

資料7 日本遺産認定地域 4つのモデル

参考資料1 日本遺産フォローアップ委員会の開催について

○第2回委員会

1. 日 時 平成29年12月21日（木）10:00～12:00

2. 場 所 文化庁特別会議室

3. 議 題（1）日本遺産認定地域が取組むべき事業について

（2）日本遺産認定地域への改善通知について

（3）その他

4. 配布資料等

資料1 日本遺産認定申請書と評価の関係について

資料2 3年間の取り組みモデル

資料3 認定地域別改善点

参考資料1 日本遺産フォローアップ委員会委員名簿

参考資料2 日本遺産フォローアップ委員会の開催について

参考資料3 日本遺産フォローアップ委員会の運営について

参考資料4 日本遺産魅力発信推進事業実績・予定

参考資料5 日本遺産魅力発信推進事業以外の事業実績・予定

参考資料6 協議会構成メンバー

参考資料7 地域活性化計画指標

※資料3は図表3及び3. 平成29年度における委員会の審議結果をもって代える

5. 日本遺産フォローアップ委員会委員名簿

(敬称略，五十音順，平成 29 年 12 月現在)

(○：委員長)

受田 浩之 高知大学副学長，地域連携推進センター長
地域協働学部地域協働学科教授

金野 幸雄 一般社団法人ノオト代表理事

下村 彰男 東京大学大学院教授

○丁野 朗 東洋大学国際観光学部客員教授

デービッド・アトキンソン 小西美術工藝社代表取締役社長

中尾 謙吉 一般社団法人日本旅行業協会国内・訪日旅行推進部 部長

矢ヶ崎 紀子 東洋大学国際観光学部准教授

6. 日本遺産プロデューサー一覧

(敬称略，五十音順，平成30年2月現在)

| | |
|--------|---|
| 生駒 芳子 | 一般社団法人フュートゥラディションワオ代表理事 |
| 小川 和 | 本田屋本店有限会社プロデューサー |
| 木場 カオリ | 株式会社蠟 (OOKAZE NO OKORUSAMA) 代表取締役社長 一般社団法人フード&エンターテインメント協会事務局代表 株式会社 REBIRTH PROJECT エグゼクティブプロデューサー |
| 小山 龍介 | 株式会社ブルームコンセプト代表取締役 |
| 本田 勝之助 | 一般社団法人フュートゥラディションワオ専務理事 |

日本遺産フォローアップ委員会の開催について

平成29年10月11日（水）
文化庁長官決定

1. 設置趣旨

文化庁が認定する日本遺産に係る取組に関して、PDCA サイクルに基づく事業の促進を図るため、日本遺産認定地域の取組状況を審議する「日本遺産フォローアップ委員会」（以下「委員会」という。）を設置する。

2. 審議事項

- （1）日本遺産認定地域における既実施又は実施予定事業に関すること
- （2）日本遺産認定地域が定める目標及びその達成状況に関すること
- （3）その他、PDCA サイクルに基づく事業の促進を図るために必要な事項

3. 審議結果

- （1）審議結果は、文化庁へ報告する。
- （2）文化庁は審議結果を日本遺産認定地域に通知するとともに、審議結果を公表する。

4. 委員会の組織

- （1）委員は、文化財の保存・活用、地域活性化又は観光振興に知見のある者のうちから、文化庁長官が委嘱する。
- （2）委員会に、委員長を置く。委員長は委員の互選により選任する。
- （3）議事の手続きその他委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

5. 庶務

委員会の庶務は、文化庁文化財部記念物課が観光庁観光地域振興部観光資源課の協力を得て処理する。

日本遺産フォローアップ委員会委員名簿

(敬称略、五十音順、平成29年12月現在)

(○：委員長)

受田 浩之 高知大学副学長、地域連携推進センター長
地域協働学部地域協働学科教授

金野 幸雄 一般社団法人ノオト代表理事

下村 彰男 東京大学大学院教授

○丁野 朗 東洋大学国際観光学部客員教授

デービッド・アトキンソン 小西美術工藝社代表取締役社長

中尾 謙吉 一般社団法人日本旅行業協会国内・訪日旅行推進部
部長

矢ヶ崎 紀子 東洋大学国際観光学部准教授

日本遺産フォローアップ委員会委員名簿

受田 浩之 高知大学副学長、地域連携推進センター長
地域協働学部地域協働学科教授

金野 幸雄 一般社団法人ノオト代表理事

下村 彰男 東京大学大学院教授

丁野 朗 東洋大学国際観光学部客員教授

デービッド・アトキンソン 小西美術工藝社代表取締役社長

中尾 謙吉 一般社団法人日本旅行業協会国内・訪日旅行推進部
部長

矢ヶ崎 紀子 東洋大学国際観光学部准教授

日本遺産フォローアップ委員会の開催について

平成29年10月11日（水）
文化庁長官決定

1. 設置趣旨

文化庁が認定する日本遺産に係る取組に関して、PDCA サイクルに基づく事業の促進を図るため、日本遺産認定地域の取組状況を審議する「日本遺産フォローアップ委員会」（以下「委員会」という。）を設置する。

2. 審議事項

- （1）日本遺産認定地域における既実施又は実施予定事業に関すること
- （2）日本遺産認定地域が定める目標及びその達成状況に関すること
- （3）その他、PDCA サイクルに基づく事業の促進を図るために必要な事項

3. 審議結果

- （1）審議結果は、文化庁へ報告する。
- （2）文化庁は審議結果を日本遺産認定地域に通知するとともに、審議結果を公表する。

4. 委員会の組織

- （1）委員は、文化財の保存・活用、地域活性化又は観光振興に知見のある者のうちから、文化庁長官が委嘱する。
- （2）委員会に、委員長を置く。委員長は委員の互選により選任する。
- （3）議事の手続きその他委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

5. 庶務

委員会の庶務は、文化庁文化財部記念物課が観光庁観光地域振興部観光資源課の協力を得て処理する。

日本遺産フォローアップ委員会の運営について

平成 29 年 10 月 16 日（月）
日本遺産フォローアップ委員会決定

日本遺産フォローアップ委員会の設置について（平成 29 年 10 月 日
文化庁長官決定）4.（3）の規定に基づき、日本遺産フォローアップ委員
会（以下「委員会」と言う。）の運営に必要な事項について、次のように定
める。

1. 委員会関連情報の開示・公開等

- （1）委員会は、原則として非公開とし、委員会で配布された資料は公表す
る。ただし、委員長が特に必要と認める時は、議事要旨及び配布資料の
全部又は一部を公表しないものとするができる。
- （2）委員の氏名については、審議結果の公表後に公表することとする。

2. 委員会の実施方法

- （1）委員会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開き、議決するこ
とができない。
- （2）委員会の議決は、出席委員の全会一致により決する。
- （3）委員会は、必要に応じ、関係者からの意見等を聴くことができるもの
とする。
- （4）委員が中立、公正に審査を行うことが困難であると判断される場合に
は、委員長は職権をもって委員を退席させることができる。

3. 委員の順守事項

- （1）委員は、審議の過程において知り得た情報について外部に漏らしては
ならない。
- （2）委員として取得した情報は、他の情報と区別し、善良な管理者の注意
義務をもって管理する。

4. その他

その他、委員会の運営に関して必要な事項は、委員会が定める。

日本遺産魅力発信推進事業実績・予定

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|---|------------|------------------------------------|------------|-----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 茨城空港,水戸/東京駅広告,ポスター,旗,のぼり作製(水戸) | 4,091,320 | 水戸駅広告、構成文化財パンフレット作成(水戸) | 3,661,200 | ホームページ作成 | 5,044,400 |
| 映像製作(水戸) | 6,534,000 | 東武鉄道主要駅でのデジタルサイネージ(足利) | 982,800 | デジタル写真データ収集(水戸) | 358,440 |
| 多言語パンフレット作成(足利) | 135,652 | フラッグ及びのぼり旗の設置(足利) | 151,416 | モデルコースパンフレット製作 | 871,560 |
| 説明会や出前講座(足利) | 49,896 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | 映像制作(足利) | 1,229,040 |
| 東京・主要駅,新潟県,仙台市のJR駅でデジタルサイネージ(足利) | 2,674,080 | 映像制作(備前) | 4,428,000 | 「教育旅行」記事広告掲載(日田) | 1,229,040 |
| 日本政府観光局のホームページを活用した広告掲載 | 2,160,000 | 国内線機内誌記事広告掲載 | 2,181,600 | 日本遺産子ども向けパンフレット作成 | 998,784 |
| 高速道路SAでポスター等掲示、「遊・悠・WeST」掲載(備前) | 2,468,880 | 高速バスラッピング/宣伝用写真整備/「教育旅行」記事広告掲載(日田) | 5,302,800 | | |
| JR東京/新大阪/名古屋駅でデジタルサイネージ,「西Navi」へ掲載、岡山空港ポスター掲載(備前) | 4,492,800 | | | | |
| アプリケーションソフトの開発(日田) | 8,532,000 | | | | |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | | | |
| 日本遺産パンフレット作成 | 3,188,160 | | | | |
| 小計 | 39,326,788 | 小計 | 21,891,816 | 小計 | 9,731,264 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 日本遺産(弘道館・偕楽園等)ガイドボランティア養成講座 | 3,680 | 日本遺産ボランティアガイド養成講座(備前) | 350,880 | 日本遺産ボランティアガイド養成講座(備前) | 231,000 |
| 日本遺産(足利学校)ボランティア案内ガイド養成講座 | 34,000 | 日本遺産子どもガイド養成事業(日田) | 92,580 | | |
| 日本遺産子どもガイド養成事業(日田) | 232,146 | | | | |
| 小計 | 269,826 | 小計 | 443,460 | 小計 | 231,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 市民向けモニターツアー(弘道館～足利学校) | 240,457 | 日本遺産講演会(水戸) | 806,519 | | |
| 市民向けモニターツアー(水戸) | 265,349 | 日本遺産モニターツアー(足利) | 2,664,110 | | |
| 日本遺産認定記念「近世の教育遺産」サミット開催 | 264,440 | 日本遺産足利学校国宝漢籍類公開事業 | 829,476 | | |
| 研修会の開催(足利) | 77,960 | 文化施設での日本遺産企画展(備前) | 600,223 | | |
| 日本遺産紹介巡回展 | 1,174,048 | 和算体験ピース作成(水戸) | 129,600 | | |
| 日本遺産探訪、日本遺産企画展(備前市) | 440,233 | | | | |
| 「空から咸宜園・豆田町を見てみよう!」の開催(日田) | 744,768 | | | | |
| 外国人留学生向けモニターツアー事業(日田) | 491,920 | | | | |
| 小計 | 3,699,175 | 小計 | 5,029,928 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 足利学校多言語対応史跡内説明板作成 | 885,600 | 案内看板の設置(足利) | 615,600 | | |
| 足利学校展示室エアコン、ガイダンスルーム等整備 | 1,957,284 | 標柱設置(水戸) | 997,920 | | |
| 足利学校多言語対応音声ガイド導入 | 3,553,200 | | | | |
| 案内板説明板設置(備前、日田) | 863,460 | | | | |
| 小計 | 7,259,544 | 小計 | 1,613,520 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 44,712 | 事務経費 | 29,160 | 事務経費 | 37,736 |
| 事業費 | 50,600,045 | 事業費 | 29,007,884 | 事業費 | 10,000,000 |
| 自己負担額 | 70,045 | 自己負担額 | 72,884 | 自己負担額 | |
| 補助額 | 50,530,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

02. かかあ天下ーぐんまの絹物語ー

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|-------------------------|------------|-------------------------|------------|---------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| パンフレット製作業務 | 945,000 | パンフレット甘楽町作成 | 163,080 | パンフレット桐生版製作業務 | 2,269,123 |
| パンフレット桐生版製作業務 | 607,500 | リーフレット制作業務 | 1,519,830 | | |
| ホームページ等製作業務 | 291,600 | 日・英ポスター制作業務 | 99,900 | | |
| 構成文化財等の写真撮影 | 432,000 | ホームページ等製作業務 | 450,468 | | |
| PRパネル作成業務 | 342,792 | 養蚕・製糸・織物資料映像制作 | 622,512 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,600,000 | | |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | | |
| | | テーブルクロス製作 | 436,320 | | |
| | | PR用展示幕 | 95,580 | | |
| | | PR用のぼり旗 | 99,360 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 2,618,892 | 小計 | 13,947,050 | 小計 | 2,269,123 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 解説ボランティア育成研修 | 116,640 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 116,640 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| モニターツアー | 1,160,914 | 普及啓発モデルイベント | 7,696,036 | 普及啓発モデルイベント | 4,408,063 |
| 普及啓発モデルイベント | 3,323,127 | 学生による「かかあ天下」魅力発信事業コンペ催行 | 1,971,724 | モニターツアー | 1,926,200 |
| | | | | 永井いと像掛け軸展示用レプリカ作製事業 | 974,160 |
| | | | | 日本遺産サミットでのブース設置 | 238,692 |
| | | | | | |
| 小計 | 4,484,041 | 小計 | 9,667,760 | 小計 | 7,547,115 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| 養蚕・製糸・織物経験者からの体験談聞き取り調査 | 874,800 | 養蚕・製糸・織物経験者からの体験談聞き取り調査 | 815,400 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 874,800 | 小計 | 815,400 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 日本遺産標柱・プレート制作事業 | 880,200 | 永井流養蚕伝習所実習棟 解説板設置 | 139,212 | 甘楽社小幡組由来碑 説明板設置 | 111,240 |
| 「後藤織物」織物等展示場整備・便所改修工事 | 10,573,200 | | | | |
| 「旧小幡組製糸レンガ造り倉庫」の便所改修 | 5,108,400 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 16,561,800 | 小計 | 139,212 | 小計 | 111,240 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 8,532 | 事務経費 | 10,476 | 事務経費 | 72,996 |
| 事業費 | 24,664,705 | 事業費 | 24,579,898 | 事業費 | 10,000,474 |
| 自己負担額 | 995 | 自己負担額 | 13,898 | 自己負担額 | 474 |
| 補助額 | 24,663,710 | 補助額 | 24,566,000 | 補助額 | 10,000,000 |

0 3. 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡-人、技、心-

| 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | |
|----------------------|------------|--------------------------|------------|------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 地理情報システム(GIS)データ搭載 | 1,684,800 | 日本遺産海外展開事業（台湾での展示会等への参加） | 5,700,000 | 周遊ルート造成及びモニターツアーの実施 | 4,500,000 |
| プレスリリース等“総合的情報発信” | 8,397,216 | 海外プレスツアー及びメディアへのイベント情報提供 | 6,231,184 | マンガ制作“みんなで発信”事業 | 3,299,486 |
| 海外メディア招聘 | 2,120,000 | ガイド・クーポンパンフレット作成“日本遺産周知” | 838,080 | | |
| 観光PRムービー制作・発信 | 27,743,688 | PRチラシ・ポスター作成“日本遺産周知” | 637,200 | | |
| のぼり旗製作 | 410,400 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | | |
| 案内パンフレット作成 | 480,000 | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | |
| | | 出向宣伝“日本遺産周知” | 375,206 | | |
| | | 構成文化財スタンプデザイン作成 | 450,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 40,836,104 | 小計 | 24,415,670 | 小計 | 7,799,486 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産認定記念講演会開催 | 281,358 | 子供向けマップ(ドリル)制作“日本遺産を知ろう” | 1,352,160 | | |
| 体験型旅行企画“仕事旅行” | 1,900,000 | 日本遺産紹介展示“日本遺産を知ろう” | 2,147,839 | | |
| 旧町名学び（啓発）事業 | 949,968 | モニターツアー“日本遺産周知” | 763,749 | | |
| 工場の疑似体験“ファクトリーストリート” | 2,580,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 5,711,326 | 小計 | 4,263,748 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| 古写真整備 | 2,353,968 | | | | |
| 旧街路・水路調査 | 1,976,400 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 4,330,368 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 高岡の日本遺産を見に行こう（説明看板の整備） | 2,264,908 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,264,908 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 117,766 | 事務経費 | 559,430 | 事務経費（日本遺産サミット準備費用含） | 435,606 |
| 事業費 | 50,995,564 | 事業費 | 29,238,848 | 事業費 | 10,500,000 |
| 自己負担額 | 38,564 | 自己負担額 | 303,848 | 自己負担額 | 500,000 |
| 補助額 | 50,957,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

04. 「灯り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～」

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------------------------|------------|--|------------|-------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 日本語版、英語版、中国語版ウェブサイト作成 | 13,996,800 | H27作成サイトを携帯端末対応化 | 1,395,360 | 新聞広告 | 3,500,000 |
| ガイドブック・個別祭礼リーフレット(日本語版・英語版)の作成 | 4,873,749 | 祭礼広報用ポスター等の製作 | 1,091,200 | 出向宣伝事業(県内・県外) | 599,400 |
| 新聞広告 | 3,000,000 | 新聞広告 | 3,500,000 | 外国人向けPR動画作成 | 982,800 |
| ツーリズムEXPOジャパンへの出展 | 11,000,000 | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | |
| | | 都営地下鉄での広告掲載 | 1,014,120 | | |
| | | ツーリズムEXPOジャパン、東京池袋駅前でのイベント、長野県「楽市楽座」への出展 | 9,885,740 | | |
| | | 祭礼映像記録の作成 | 2,499,080 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 32,870,549 | 小計 | 24,385,500 | 小計 | 5,082,200 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 旅行会社、外国人プロガーを対象としたモニターツアーの実施 | 4,430,400 | 県外一般旅行者を対象にしたモニターツアーの実施 | 999,000 | 旅行商品化推進事業(日帰りバスツアー運行委託) | 1,939,820 |
| キリコ祭り文化体験事業 | 6,348,817 | キリコ祭り文化体験事業 | 2,661,400 | キリコ祭り文化体験事業 | 2,570,320 |
| | | 県内在住者を対象とした日帰りツアーバス運行 | 760,320 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 10,779,217 | 小計 | 4,420,720 | 小計 | 4,510,140 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 解説看板設置事業 | 2,482,920 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 2,482,920 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 118,084 | 事務経費 | 63,941 | 事務経費 | 477,660 |
| 事業費 | 46,250,770 | 事業費 | 28,870,161 | 事業費 | 10,070,000 |
| 自己負担額 | 101,148 | 自己負担額 | 30,137 | 自己負担額 | 70,000 |
| 補助額 | 46,149,622 | 補助額 | 28,840,024 | 補助額 | 10,000,000 |

0 5. 海と都をつなぐ若狹の往来文化遺産群～御食国若狹と鯖街道～

| 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | |
|------------------------|------------|-----------------------------|------------|---------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 日本遺産ポータルサイト制作事業 | 4,903,200 | 日本遺産ポータルサイトの多言語化事業 | 1,818,720 | | |
| 日本遺産ガイドブック・パンフレットの発行事業 | 2,947,600 | 日本遺産紹介写真撮影事業 | 540,000 | | |
| 日本遺産マップの作成事業 | 985,000 | 公共交通車両ラッピング情報発信事業 | 2,393,280 | | |
| 日本遺産英語版パンフレットの作成事業 | 3,141,104 | BS-TBS マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | | |
| 日本遺産紹介ムービーの作成 | 6,398,568 | | | | |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | | | |
| インターテイクによる映像制作及び番組放映 | 2,160,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 25,535,472 | 小計 | 9,612,000 | 小計 | 0 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 日本遺産語り部・子ども語り部育成事業 | 2,271,780 | 御食国若狹と鯖街道コンシェルジュ育成事業 | 147,360 | 日本遺産英語語り部活用事業 | 83,680 |
| | | | | | |
| 小計 | 2,271,780 | 小計 | 147,360 | 小計 | 83,680 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産ワークショップの開催 | 2,200,025 | 日本遺産ワークショップ開催事業 | 1,146,760 | 日本遺産ウォーキングワークショップ事業 | 1,268,200 |
| 日本遺産シンポジウムの開催 | 731,403 | 日本遺産シンポジウム開催事業 | 596,037 | 王の舞公開事業 | 607,585 |
| | | 日本遺産 D E 日本遺産 旭座 六斎念仏フェスの開催 | 753,118 | 鯖街道終点「京都」での情報発信事業 | 7,491,960 |
| | | 日本遺産モニターツアー実施事業 | 2,241,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 2,931,428 | 小計 | 4,736,915 | 小計 | 9,367,745 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 若狹歴史博物館等ガイダンス展示整備 | 1,349,400 | 道の駅若狹熊川宿資料館ガイダンス展示整備事業 | 8,532,000 | | |
| 日本遺産構成文化財説明板の設置 | 4,237,920 | 鯖街道針畑越ガイダンス施設整備事業 | 5,495,040 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 5,587,320 | 小計 | 14,027,040 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 293,605 | 事務経費 | 412,889 | 事務経費 | 548,575 |
| 事業費 | 36,619,605 | 事業費 | 28,936,204 | 事業費 | 10,000,000 |
| 自己負担額 | 605 | 自己負担額 | 1,204 | 自己負担額 | |
| 補助額 | 36,619,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

0 6 . 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜

| 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | |
|---------------------------------|------------|-----------------|------------|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 日本遺産PRパンフ | 1,537,920 | C G 映像等を用いた番組作成 | 40,142,880 | 日本遺産PRパンフレット印刷 | 345,600 |
| 観光誘客用特別冊子 | 1,944,000 | | | 給食ペーパーランチョンマット印刷 | 656,640 |
| C G 映像等素材作成 | 40,217,940 | | | 日本遺産動画及び映像制作・発信事業 | 5,530,200 |
| 日本遺産国際発信事業 | 5,393,342 | | | | |
| 日本遺産おもてなしセミナー事業 | 71,591 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 49,164,793 | 小計 | 40,142,880 | 小計 | 6,532,440 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 日本遺産ガイド育成及びツアー造成研修事業 | 2,682,720 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,682,720 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産普及促進事業（ツーリズムEXPOジャパンへブース出展） | 111,060 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 111,060 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 日本遺産構成文化財説明板作成 | 50,220 | | | 織田信長公居館跡復元建物模型製作 | 896,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 50,220 | 小計 | 0 | 小計 | 896,400 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | |
| 事業費 | 49,326,073 | 事業費 | 40,142,880 | 事業費 | 10,111,560 |
| 自己負担額 | 3,217,073 | 自己負担額 | 11,207,880 | 自己負担額 | 111,560 |
| 補助額 | 46,109,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

07. 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------------|------------|------------------|------------|-----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 日本遺産総合パンフレット作成事業 | 3,099,600 | 日本遺産総合パンフレット作成事業 | 7,063,200 | 車両等ラッピング情報発信事業 | 3,709,800 |
| 日本遺産プロモーションビデオ作成事業 | 2,160,000 | 多言語日本遺産アプリ開発事業 | 2,106,000 | 映画スクリーン広告情報発信事業 | 3,982,500 |
| 日本遺産認定記念特別番組製作事業 | 17,496,000 | 車両等ラッピング情報発信事業 | 10,189,800 | SNS等情報発信事業 | 4,276,800 |
| 多言語日本遺産アプリ開発事業 | 14,435,280 | CM制作・放送事業 | 2,700,000 | | |
| のぼり製作 | 451,152 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 37,642,032 | 小計 | 22,059,000 | 小計 | 11,969,100 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産回遊システム構築事業 | 6,350,400 | 明和町日本遺産パネル展示による普及啓発事業 | 959,040 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,350,400 | 小計 | 959,040 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 案内板・説明板の設置 | 1,566,000 | 案内板・説明板の設置 | 745,200 | 案内板・説明板の設置 | 629,640 |
| | | | | | |
| 小計 | 1,566,000 | 小計 | 745,200 | 小計 | 629,640 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | |
| 事業費 | 39,208,032 | 事業費 | 29,154,600 | 事業費 | 13,557,780 |
| 自己負担額 | 30,032 | 自己負担額 | 219,600 | 自己負担額 | 3,557,780 |
| 補助額 | 39,178,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

08. 琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|------------------------------|------------|---------------------------|------------|------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 多言語パンフレットの作成 | 22,667,580 | 観光展（ツーリズムエキスポジャパン）出展 | 681,480 | 日本遺産地域案内拠点設置事業（パネル等作成） | 2,692,880 |
| パンフレット配備（高速道路SA） | 825,552 | 大学（成安造形大）・企業（コクヨ）との連携 | 5,070,276 | 大学等と連携した日本遺産魅力発信事業 | 999,650 |
| 日本遺産PR事業（ウェブサイト・リーフレット・ポスター） | 8,721,000 | 地域パンフレットの作成 | 1,499,796 | 地域の周遊パンフレットの作成 | 542,592 |
| 観光情報誌（まっふる）への掲載 | 2,427,840 | 米原駅PRポスター作成 | 98,820 | | |
| ラッピングトレイン（京阪電車）の運行・デザイン作成 | 2,360,880 | | | | |
| PR動画の制作 | 7,300,000 | | | | |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | | | |
| 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 2,160,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 51,462,852 | 小計 | 7,350,372 | 小計 | 4,235,122 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 地域ワークショップ・セミナー | 2,087,878 | 地域ワークショップ | 3,602,520 | ボランティアガイドの現地研修 | 1,621,920 |
| ボランティアガイド養成講座 | 1,741,529 | ボランティアガイド養成講座 | 1,797,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 3,829,407 | 小計 | 5,399,520 | 小計 | 1,621,920 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産フォーラムの実施 | 2,351,000 | 日本遺産着地型ツアー造成推進事業 | 1,041,400 |
| | | 日本遺産講座 | 2,345,560 | 日本遺産を楽しむ参加型事業 | 2,134,000 |
| | | 着地型旅行商品の造成（商品の造成・モニターツアー） | 7,152,580 | | |
| | | シャトルバスの運行 | 1,140,480 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 12,989,620 | 小計 | 3,175,400 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| 構成文化財等の現状調査・分析 | 3,000,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 3,000,000 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 案内板設置 | 800,000 | 案内板設置 | 2,712,538 | 構成文化財案内機能強化事業（案内板設置） | 918,000 |
| | | 見学対策設備設置 | 471,960 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 800,000 | 小計 | 3,184,498 | 小計 | 918,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 29,741 | 事務経費 | 11,063 | 事務経費 | 49,558 |
| 事業費 | 59,122,000 | 事業費 | 28,935,073 | 事業費 | 10,000,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 73 | 自己負担額 | |
| 補助額 | 59,122,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|---------------------------|------------|-------------------------|------------|----------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 日本遺産等を巡る総合ガイドブックの作成 | 16,623,684 | 日本遺産バナー制作事業 | 1,181,520 | | |
| 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 2,160,000 | 日本遺産ウェブサイト制作及びARマップ作成事業 | 5,003,360 | | |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,143,400 | 新聞広告掲載事業 | 13,888,000 | | |
| PRポスター、デジタルサイネージ広告PR | 1,416,744 | 首都圏における情報発信事業（講演、茶の試飲等） | 1,038,863 | | |
| 日本遺産パネル、バナー、リーフレット、幟作成 | 1,370,412 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 26,714,240 | 小計 | 21,111,743 | 小計 | 0 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| バスツアーの企画・実施 | 5,293,360 | 小学校におけるワークショップ事業 | 1,000,000 | 日本茶800年の歴史 体験イベント（宇治茶のふるまい、語り合い） | 9,449,092 |
| サイクリングコースの企画・設定、マップ作成 | 2,702,420 | | | | |
| 日本遺産記念シンポジウムの開催 | 4,089,371 | | | | |
| 小学生向け読本の作成、配布 | 6,549,652 | | | | |
| 国際発信事業（パリでのプレゼンテーション、茶体験） | 1,555,800 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 20,190,603 | 小計 | 1,000,000 | 小計 | 9,449,092 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 案内板・説明板製作事業 | 15,176,060 | 案内板・説明板製作事業 | 6,809,740 | 案内板・解説版製作事業 | 537,840 |
| | | | | | |
| 小計 | 15,176,060 | 小計 | 6,809,740 | 小計 | 537,840 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 113,169 | 事務経費 | 16,186 | 事務経費 | 13,068 |
| 事業費 | 62,194,072 | 事業費 | 28,937,669 | 事業費 | 10,000,000 |
| 自己負担額 | 3,502,072 | 自己負担額 | 2,669 | 自己負担額 | |
| 補助額 | 58,692,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

10. 丹波篠山 デカンショ節－民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|----------------------------|------------|---------------------------------|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 日本遺産丹波篠山電脳案内板設置事業 | 11,279,553 | 日本遺産プロモーションサイト制作業務 | 610,200 | 日本遺産普及啓発VTR制作事業 | 136,000 |
| 日本遺産PRパンフレット制作事業 | 736,992 | | | | |
| サンテレビ特別番組作成 | 3,456,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 15,472,545 | 小計 | 610,200 | 小計 | 136,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 丹波篠山デカンショ節体験事業 | 387,461 | 丹波篠山デカンショ節体験事業 | 130,000 |
| | | 日本遺産のまち丹波篠山ガイド研修 | 100,000 | 日本遺産のまち丹波篠山ガイド研修 | 100,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 487,461 | 小計 | 230,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 「日本遺産認定記念フォーラム」の開催 | 893,945 | | | 日本遺産めぐりツアー | 924,800 |
| 地域活性プロモーションによるデカンショの魅力発信事業 | 1,203,806 | | | 日本遺産に関する講演会 | 236,520 |
| 「日本遺産」PRグッズの作成 | 368,928 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 2,466,679 | 小計 | 0 | 小計 | 1,161,320 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 「丹波篠山デカンショ館」整備事業 | 46,413,540 | 「日本遺産のまち」普及啓発事業（デカンショモニュメントの設置） | 7,590,240 | 「日本遺産のまち」公開活用事業（大型看板の設置） | 6,765,000 |
| | | 「丹波篠山デカンショ館」整備事業 | 22,719,614 | | |
| | | 「日本遺産のまち」公開活用事業（大型看板の設置） | 5,407,560 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 46,413,540 | 小計 | 35,717,414 | 小計 | 6,765,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 360,400 | 事務経費 | 1,841,941 | 事務経費 | 1,728,240 |
| 事業費 | 64,713,164 | 事業費 | 38,657,016 | 事業費 | 10,020,560 |
| 自己負担額 | 8,657,164 | 自己負担額 | 9,722,016 | 自己負担額 | 20,560 |
| 補助額 | 56,056,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

1 1. 「日本国創成のとき～飛鳥を翔（かけ）た女性たち～」

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|----------------------|------------|----------------------|------------|--------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| ポータルサイト構築事業 | 9,752,400 | 映像制作事業 | 10,500,000 | 映像制作事業 | 9,936,000 |
| 映像制作事業 | 13,000,000 | 「飛鳥女子紀行」作成事業 | 13,000,000 | | |
| 「飛鳥女子紀行」作成事業 | 7,371,000 | 日本遺産「飛鳥」PRパンフレット等作成 | 408,672 | | |
| 「飛鳥女子紀行」電子版作成事業 | 3,005,100 | | | | |
| 日本遺産「飛鳥」PRパンフレット等作成 | 1,649,505 | | | | |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | | | |
| 映像プロモーション業務 | 2,160,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 41,938,005 | 小計 | 23,908,672 | 小計 | 9,936,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 日本遺産マネージャー＆ナビゲータ育成事業 | 493,870 | 日本遺産マネージャー＆ナビゲータ育成事業 | 498,470 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 493,870 | 小計 | 498,470 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産モニターツアーの実施 | 3,187,420 | 日本遺産シンポジウムの実施 | 4,540,000 | | |
| 日本遺産シンポジウムの実施 | 2,060,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 5,247,420 | 小計 | 4,540,000 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 誘導サインの設置 | 1,944,000 | | | | |
| 無線LANアクセスポイントの設置 | 1,609,200 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 3,553,200 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 505 | 事務経費 | 1,349,403 | 事務経費 | 1,564,000 |
| 事業費 | 51,233,000 | 事業費 | 30,296,545 | 事業費 | 11,500,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 1,361,545 | 自己負担額 | 1,500,000 |
| 補助額 | 51,233,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

1 2. 六根清浄と六感治癒の地 ～日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|-----------------------|------------|----------------------|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 「日本遺産」ホームページ作成事業 | 4,658,580 | 首都圏情報発信（東京メトロ）事業 | 3,277,800 | 東海道山陽新幹線グリーン車搭載誌掲載事業 | 2,334,960 |
| 「日本遺産」ＳＮＳによる情報発信事業 | 540,000 | 首都圏情報発信（全日空）事業 | 6,264,000 | ＳＮＳを活用した海外ブロガー（香港）情報発信事業 | 1,845,417 |
| 「日本遺産」多言語パンフレット作成業務 | 8,424,000 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | 全日空国際線機内誌情報発信事業 | 5,184,000 |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | 三徳山フィルムデータ保存・パネル作成事業 | 1,172,804 | | |
| 「日本遺産」学習用テキスト作成事業 | 446,040 | | | | |
| 「日本遺産」ＰＲ映像用多言語ＤＶＤ作成事業 | 4,320,000 | | | | |
| 「日本遺産」ＰＲポスター・チラシ作成業務 | 2,127,600 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 25,516,220 | 小計 | 15,898,604 | 小計 | 9,364,377 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 日本遺産ガイド育成事業 | 370,420 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 370,420 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産認定記念講演会 | 1,260,019 | 温泉・参拝グッズデザインコンテスト事業 | 1,080,000 | | |
| 日本遺産モニターツアー事業 | 781,725 | 日本遺産認定記念講演会 | 365,070 | | |
| | | 外国人受入環境整備モニターツアー事業 | 650,000 | | |
| | | 日本遺産国際発信事業 | 1,655,936 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 2,041,744 | 小計 | 3,751,006 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 「日本遺産」ＱＲコード作成業務 | 75,600 | 三朝温泉入浴作法周知パネル等作成事業 | 1,296,000 | 多言語誘導サイン作成整備事業 | 1,312,200 |
| 日本遺産案内看板整備事業 | 896,400 | | | | |
| 日本遺産案内看板整備【石塔サイン】事業 | 900,000 | | | | |
| 「日本遺産」展示パネル作成事業 | 1,944,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 3,816,000 | 小計 | 1,296,000 | 小計 | 1,312,200 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 112,920 | 事務経費 | 181,536 | 事務経費 | 224,423 |
| 事業費 | 31,857,304 | 事業費 | 21,127,146 | 事業費 | 10,901,000 |
| 自己負担額 | 589,304 | 自己負担額 | 828,146 | 自己負担額 | 901,000 |
| 補助額 | 31,268,000 | 補助額 | 20,299,000 | 補助額 | 10,000,000 |

1 3. 津和野今昔～百景図を歩く～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|------------------------------|------------|------------------------------|------------|-------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| WEB作成業務 | 2,554,200 | パンフレット等PRアイテム作成事業 | 2,484,000 | 日本遺産写真集の編集・印刷 | 2,529,360 |
| アプリ開発 | 5,130,000 | 写真集編集・作成事業 | 3,780,000 | CATV放送番組作成 | 1,009,800 |
| パンフレット等PRアイテム作成事業 | 5,828,760 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | 構成文化財魅力発信業務（イベント告知、パンフレット等作成） | 4,371,840 |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | | | |
| 津和野百景図等撮影業務 | 739,800 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 19,252,760 | 小計 | 11,124,000 | 小計 | 7,911,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 学習会の開催（ガイド養成） | 178,720 | 学習会の開催（ガイド養成） | 144,626 | 学習会の開催（ガイド養成） | 355,160 |
| | | | | | |
| 小計 | 178,720 | 小計 | 144,626 | 小計 | 355,160 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| シンポジウムの開催 | 1,804,560 | シンポジウムの開催 | 1,128,600 | | |
| ストーリーのPRイベント等の開催（モニターツアー） | 3,622,480 | ストーリーのPRイベント等の開催（モニターツアー） | 4,658,040 | | |
| 「津和野百景図」展の開催 | 341,838 | 「津和野百景図」展の開催 | 493,930 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 5,768,878 | 小計 | 6,280,570 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| 日本遺産総合活性化支援事業（アンケートによる検証、分析） | 957,960 | 日本遺産総合活性化支援事業（アンケートによる検証、分析） | 1,306,800 | 日本遺産総合活性化支援事業（アンケートによる検証、分析） | 1,080,000 |
| 専門家による現地調査事業 | 452,940 | 専門家による現地調査事業 | 416,200 | 専門家による現地調査事業 | 163,440 |
| | | | | | |
| 小計 | 1,410,900 | 小計 | 1,723,000 | 小計 | 1,243,440 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 日本遺産案内板、説明版の整備 | 1,206,900 | 日本遺産案内板、説明版の整備 | 4,756,320 | | |
| 展示設備及びパネル作成、設置業務 | 9,412,580 | 展示設備及びパネル作成、設置業務 | 4,276,800 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 10,619,480 | 小計 | 9,033,120 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 44,469 | 事務経費 | 246,299 | 事務経費 | 590,400 |
| 事業費 | 37,275,207 | 事業費 | 28,551,615 | 事業費 | 10,100,000 |
| 自己負担額 | 2,207 | 自己負担額 | 100,615 | 自己負担額 | 100,000 |
| 補助額 | 37,273,000 | 補助額 | 28,451,000 | 補助額 | 10,000,000 |

14. 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|-----------------------------|------------|---------------------------------------|------------|----------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| ポスター、総合パンフレット、多言語パンフレット作成 | 6,534,000 | しまなみ海道わおマップ 広告及び東名高速等パンフレット情報発信 | 108,000 | 総合的な情報発信（映像プロモーション事業、フリーペーパー 広告） | 5,879,400 |
| ホームページ、アプリ開設及びイメージVTR作成事業 | 16,535,340 | 米・英・仏の3ヵ国へのユーチューブによる動画広告の発信 | 10,800,000 | | |
| 幟、バナー等作成 | 651,564 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | | |
| 構成文化財調査及び報告書等作成事業 | 721,392 | 公用車、電車へのラッピング | 2,878,459 | | |
| 構成文化財チラシ・ポスター・ステッカー・映像等作成事業 | 2,684,848 | グーグルストリートビューサイト制作事業 | 272,160 | | |
| WEB、雑誌等編集タイアップ事業 | 8,640,000 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 35,767,144 | 小計 | 18,918,619 | 小計 | 5,879,400 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 文化遺産パートナー養成事業等 | 520,854 | 文化遺産パートナー養成事業等 | 31,100 | 文化遺産パートナー養成事業等 | 1,174,240 |
| | | | | | |
| 小計 | 520,854 | 小計 | 31,100 | 小計 | 1,174,240 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産シンポジウム等の開催 | 467,196 | 日本遺産めぐりの開催 | 5,346 | 日本遺産講座の開催 | 37,120 |
| 日本遺産めぐりの開催 | 79,362 | 日本遺産講座の開催 | 29,960 | 日本遺産めぐりの開催 | 27,120 |
| 日本遺産講座の開催 | 22,907 | 日本遺産のまち尾道展示会の開催 | 6,976,323 | 日本遺産のまち尾道普及啓発用DVD制作 | 37,800 |
| | | 「日本遺産尾道の箱庭 浄土寺から太鼓の音を響かせる」ワークショップ の開催 | 2,019,488 | | |
| | | 構成文化財リーフレット等作成 | 224,800 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 569,465 | 小計 | 9,255,917 | 小計 | 102,040 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 日本遺産ビジターセンター整備事業（トイレの様式化等） | 5,009,040 | 日本遺産ビジターセンター整備事業 | 342,922 | 構成文化財等パネル制作事業 | 1,877,040 |
| パネル制作等事業 | 498,989 | 日本遺産構成文化財説明案内板設置事業 | 168,480 | 構成文化財説明板設置事業 | 421,200 |
| | | | | | |
| 小計 | 5,508,029 | 小計 | 511,402 | 小計 | 2,298,240 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 292,363 | 事務経費 | 363,067 | 事務経費 | 546,080 |
| 事業費 | 42,657,855 | 事業費 | 29,080,105 | 事業費 | 10,000,000 |
| 自己負担額 | 31,855 | 自己負担額 | 145,105 | 自己負担額 | |
| 補助額 | 42,626,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

15. 「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|------------------------|------------|----------------------|------------|-------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| ホームページ等作成 | 10,315,080 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | 日本遺産「四国遍路」多言語パンフレット作成事業 | 4,473,200 |
| チラシ作成 | 496,800 | イラストマップの作成及び活用 | 9,285,536 | 四国遍路の周知・啓発事業（ポスター等の作成） | 1,431,000 |
| 日本遺産国際発信事業(パリ展示) | 26,537 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 10,838,417 | 小計 | 14,145,536 | 小計 | 5,904,200 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 四国遍路高校生英語スピーチコンテスト開催事業 | 5,816,400 | 「四国遍路展」開催事業 | 12,586,264 | 四国遍路巡回展・講演会の開催 | 2,062,400 |
| 四国遍路写真コンテスト実施事業 | 2,808,275 | 小・中学生向けパンフレットの作成及び活用 | 2,203,200 | ツーリズムEXPOジャパン2017出展事業 | 2,033,400 |
| 「四国遍路展」開催事業 | 5,665,597 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 14,290,272 | 小計 | 14,789,464 | 小計 | 4,095,800 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 四国遍路ベンチ・サイクルスタンド設置事業 | 9,985,680 | | | | |
| 四国遍路説明板設置事業 | 5,193,936 | | | | |
| お遍路「おもてなしトイレ」整備事業 | 12,063,032 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 27,242,648 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | |
| 事業費 | 52,371,337 | 事業費 | 28,935,000 | 事業費 | 10,000,000 |
| 自己負担額 | 337 | 自己負担額 | | 自己負担額 | |
| 補助額 | 52,371,000 | 補助額 | 28,935,000 | 補助額 | 10,000,000 |

16. 古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|---------------------|------------|----------------------------|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 多言語HPおよびスマホアプリ運営事業 | 19,575,000 | 多言語HPおよびスマホアプリ運営事業（VR制作含む） | 21,114,000 | Wi-Fiゲートページ整備事業 | 5,565,186 |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | 日本遺産フォーラムス企画制作事業 | 1,178,200 | 大宰府政庁跡ヴァーチャルウォークシステム制作事業 | 4,995,000 |
| | | 日本遺産及びアプリ紹介ちらし・ポスター制作 | 1,209,600 | ヴァーチャルウォークシステム機器 | 1,000,000 |
| | | チラシ・パンフレット類増刷 | 888,840 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 24,575,000 | 小計 | 24,390,640 | 小計 | 11,560,186 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 大宰府キッズワークショップ及び展示事業 | 2,484,000 | 古代衣装制作事業 | 848,880 | | |
| | | 日本遺産モニターツアー事業 | 1,443,420 | | |
| | | 日本遺産シンポジウム事業 | 2,284,880 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 2,484,000 | 小計 | 4,577,180 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 多言語HPおよびスマホアプリサーバ維持管理 | 1,917,000 | | |
| | | 説明版修繕 | 88,236 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 2,005,236 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 2,194,944 | 事務経費 | |
| 事業費 | 27,059,000 | 事業費 | 33,168,000 | 事業費 | 11,560,186 |
| 自己負担額 | 61,000 | 自己負担額 | 5,000,000 | 自己負担額 | 1,560,186 |
| 補助額 | 26,998,000 | 補助額 | 28,168,000 | 補助額 | 10,000,000 |

17. 国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|-----------------------|------------|--------------------------------|------------|----------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,382,860 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | 映像制作及び番組放送、映像素材の活用 | 1,350,000 |
| ガイド通訳育成多言語テキスト制作 | 2,804,760 | ホームページアプリ・ARアプリ制作 | 5,999,400 | 交通機関等による広告（長崎空港/長崎駅前バスターミナル/博多駅） | 2,400,880 |
| ホームページアプリ・ARアプリ制作 | 8,999,996 | PR映像制作 | 2,916,000 | 簡易型パンフレット制作 | 1,302,038 |
| ガイドブック・展示パネル等制作等 | 9,849,600 | ガイドブック・展示パネル等制作 | 2,999,160 | | |
| ガイド通訳育成多言語マップ等 | 187,920 | 交通機関等による広告（長崎空港/長崎駅前バスターミナル） | 5,994,610 | | |
| ポスター等作成・印刷製本 | 1,603,523 | | | | |
| 小計 | 28,828,659 | 小計 | 22,769,170 | 小計 | 5,052,918 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| ガイド通訳研修 | 37,680 | | | ガイド育成事業 | 30,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 37,680 | 小計 | 0 | 小計 | 30,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産普及促進 | 275,000 | 「朝鮮国信使絵巻」（朝鮮通信使）をテーマにした講演(対馬市) | 155,360 | 県外講座・パネル展 | 1,333,800 |
| 情報発信パネル制作 | 249,480 | 出前体験PR実施（壱岐市） | 458,608 | 県内講座・ワークショップ、パネル展 | 157,600 |
| | | 「山王山トレッキング」での体験及び講演会（新上五島町） | 35,000 | | |
| | | 「梅酒まつりと日本遺産シンポジウム」 | 237,401 | | |
| | | モニターツアー（新上五島町） | 211,424 | | |
| | | 日本橋長崎館イベント等 | 440,400 | | |
| 小計 | 524,480 | 小計 | 1,538,193 | 小計 | 1,491,400 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| 構成文化財詳細調査 | 1,255,110 | | | | |
| 小計 | 1,255,110 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| ルートサイン整備 | 588,600 | 構成文化財「御船様」周辺整備工事 | 754,920 | 構成文化財「佐須奈日向改番所跡）」案内板 | 852,840 |
| ルートサイン及び認定プレート設置 | 1,242,000 | 表示板設置 | 91,800 | 構成文化財「山王山）」案内板 | 893,000 |
| 日本遺産啓発施設設置（造詣パネル・ケース） | 5,865,480 | | | | |
| PRギャラリー設置 | 5,994,000 | | | | |
| 認定プレート制作・設置 | 270,000 | | | | |
| 構成文化財対象航空写真撮影 | 237,600 | | | | |
| 関連資料写真撮影 | 243,000 | | | | |
| 小計 | 14,440,680 | 小計 | 846,720 | 小計 | 1,745,840 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 152,508 | 事務経費 | 60,758 | 事務経費 | 2,514,500 |
| 事業費 | 45,239,117 | 事業費 | 25,214,841 | 事業費 | 10,834,658 |
| 自己負担額 | 807 | 自己負担額 | 100 | 自己負担額 | 834,658 |
| 補助額 | 45,238,310 | 補助額 | 25,214,741 | 補助額 | 10,000,000 |

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------------------------|------------|------------------------------|------------|------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| 情報発信ツール（ホームページ・ポスター・パンフレット）の整備 | 11,680,000 | 日本遺産人吉球磨ブランドづくり事業・地域デザイン導入事業 | 10,941,910 | 日本遺産人吉球磨推進体制構築事業（デザインコントロール） | 10,108,724 |
| 情報発信ツール（ガイドアプリ）の整備 | 6,523,200 | 情報発信（プロモーション）の実施 | 1,502,007 | | |
| 情報発信ツール（のぼり・マップ・ノベルティ）の整備 | 1,136,220 | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,879,440 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | |
| | | 雑誌「ブリーズ」での記事掲載 | 810,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 19,339,420 | 小計 | 23,133,357 | 小計 | 10,108,724 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| 文化財ガイド広域エリア研修 | 237,600 | 文化財ガイド広域エリア研修 | 293,035 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 237,600 | 小計 | 293,035 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| 日本遺産モニターツアー事業 | 4,655,654 | 文化観光エピソード化・プログラム化推進事業 | 616,454 | | |
| 日本遺産フォーラム・シンポジウム開催事業 | 1,495,570 | 日本遺産フォーラム・シンポジウム開催事業 | 689,410 | | |
| 地域内周知事業（文化財撮影・ポスター・リーフレット） | 1,886,560 | 地域内周知事業（啓発用シール・ステッカー） | 526,500 | | |
| 民俗芸能周知事業 | 823,548 | 民俗芸能周知事業 | 407,040 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 8,861,332 | 小計 | 2,239,404 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| 構成文化財案内サイン整備事業 | 6,563,160 | | | | |
| 日本遺産案内コーナー設置事業 | 453,160 | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 7,016,320 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | 274,988 | 事務経費 | 1,176,196 | 事務経費 | 80,000 |
| 事業費 | 35,729,660 | 事業費 | 26,841,992 | 事業費 | 10,188,724 |
| 自己負担額 | 454,660 | 自己負担額 | 1,252,992 | 自己負担額 | 188,724 |
| 補助額 | 35,275,000 | 補助額 | 25,589,000 | 補助額 | 10,000,000 |

19. 「政宗が育んだ”伊達”な文化」

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|----------------------|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | ポスター制作 | 1,182,600 |
| | | 認定事実紹介パンフレット制作 | 3,675,240 | リーフレット制作 | 648,000 |
| | | ストーリー紹介パンフレット制作 | 3,823,200 | 紹介パネル制作 | 6,706,800 |
| | | 多言語版HPの制作 | 10,040,760 | 写真素材の撮影 | 756,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 22,723,200 | 小計 | 9,293,400 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 日本遺産ストーリー紹介ガイド養成事業 | 2,160,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,160,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 県外メディア関係者によるモニターツアー | 2,391,450 | 地域活性化につながる連携事業（講義・研修） | 1,227,600 |
| | | 伊達な文化シンポジウム開催 | 3,352,340 | 情報発信・普及啓発タイアップ事業（旅行関連業者） | 4,298,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 5,743,790 | 小計 | 5,526,000 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 日本遺産SNS分析調査 | 3,888,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 3,888,000 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 説明板の制作及び設置事業 | 6,501,600 | 説明板の制作及び設置事業 | 5,216,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,501,600 | 小計 | 5,216,400 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 319,110 | 事務経費 | 558,180 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 39,175,700 | 事業費 | 22,753,980 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 980 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 39,175,700 | 補助額 | 22,753,000 |

2 0．自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------------------|------------|---------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | PC・スマホ用多言語ポータルサイトの開設 | 2,468,880 | 観光プロモーション映像の製作・活用 | 1,965,600 |
| | | プロモーション映像の製作・活用 | 17,303,220 | バスのラッピング広告 | 2,095,200 |
| | | 海外の旅行サイト（ジャパンガイド）への情報掲載 | 1,296,000 | | |
| | | 多言語パンフレット・ポスター・エリアマップの作成 | 6,640,920 | | |
| | | のぼり旗の作成 | 377,946 | | |
| | | バスのラッピング広告 | 1,419,120 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 29,506,086 | 小計 | 4,060,800 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 案内ガイド用解説マニュアルの作成 | 788,400 | 案内ガイドの養成 | 227,960 |
| | | | | 地域プロデューサーの育成 | 342,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 788,400 | 小計 | 570,360 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | シンポジウムの開催 | 1,227,436 | シンポジウムの開催 | 2,346,504 |
| | | 住民向け現地研修の開催 | 363,524 | モニターツアーの実施 | 3,138,500 |
| | | 企画展の開催 | 730,038 | 地元食文化の伝承・振興 | 106,300 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 2,320,998 | 小計 | 5,591,304 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 観光案内板・文化財解説板等の設置 | 6,846,120 | 観光案内板・文化財解説板等の設置 | 3,860,160 |
| | | | | 日本遺産インフォメーションブースの整備 | 9,843,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,846,120 | 小計 | 13,703,160 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 21,168 | 事務経費 | |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 39,482,772 | 事業費 | 23,925,624 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 184,772 | 自己負担額 | 24,624 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 39,298,000 | 補助額 | 23,901,000 |

2 1. 会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|-----------------------------|------------|-----------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | ホームページ作成 | 3,586,140 | ホームページ多言語化業務（英語） | 3,130,000 |
| | | リーフレット（日・英・繁）・パンフレット・ポスター作成 | 8,281,699 | パンフレット多言語化業務（英語・繁体字） | 2,843,000 |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,864 | 宣伝広報物作成事業（デザイン・のぼり旗・パネル等作成） | 3,689,000 |
| | | 新聞広告 | 2,001,080 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,300,864 | | |
| | | JR時刻表広告 | 540,864 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 24,895,511 | 小計 | 9,662,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産「会津の三十三観音めぐり」モニターツアー業務 | 9,445,540 | ガイド育成用テキストブック作成 | 4,762,000 |
| | | | | 日本遺産「会津の三十三観音めぐり」シンポジウム開催業務 | 1,857,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 9,445,540 | 小計 | 6,619,000 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 案内板、誘導版 作成、設置業務 | 3,848,124 | 案内板、誘導版 作成、設置業務 | 7,191,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 3,848,124 | 小計 | 7,191,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 238,128 | 事務経費 | 747,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 38,427,303 | 事業費 | 24,219,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 253,303 | 自己負担額 | 747,000 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 38,174,000 | 補助額 | 23,472,000 |

2 2. 未来を拓いた「一本の水路」－大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代－

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------------------|------------|---------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 日本遺産パンフレット制作事業 | 695,520 | バーチャルリアリティ映像制作事業 | 8,577,360 |
| | | 日本遺産PR広告設置（JR郡山駅構内）事業 | 3,000,240 | 情報誌等掲載事業 | 1,200,000 |
| | | 日本遺産認定PR番組制作事業 | 3,999,999 | 「日本遺産」マスター映像制作（ダイジェスト版） | 1,467,180 |
| | | 日本遺産PR用新聞広告制作事業 | 4,320,000 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,604,800 | | |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | | |
| | | 「文化のちから」による日本遺産プロモーション事業 | 1,080,000 | | |
| | | 日本遺産のぼり制作事業 | 91,800 | | |
| | | 日本遺産パネル制作事業 | 1,168,560 | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 25,144,919 | 小計 | 11,244,540 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | ボランティアガイド育成 | 1,949,832 | 周遊ルート利活用・ルート冊子制作事業（タクシー事業者への講習） | 534,600 |
| | | | | ボランティアガイド育成事業 | 3,457,080 |
| | | | | 親子ボランティアガイド体験ツアー事業 | 584,258 |
| 小計 | 0 | 小計 | 1,949,832 | 小計 | 4,575,938 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産認定講演会開催事業 | 1,209,600 | プロカメラマンと巡る日本遺産ツアー実施事業 | 338,996 |
| | | 遊ルート開発 | 4,549,608 | 写真展開催事業 | 745,200 |
| | | | | 日本遺産シンポジウム開催事業 | 681,394 |
| | | | | ワークショップ開催事業 | 380,160 |
| | | | | モニターツアー実施事業（外国人、地元住民） | 1,094,624 |
| | | | | 事業者ロゴ利用促進事業（ブランド認定事業） | 799,200 |
| 小計 | 0 | 小計 | 5,759,208 | 小計 | 4,039,574 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 日本遺産文化財調査・関連文献収集等事業 | 913,431 | 日本遺産文化財調査・関連文献収集等事業 | 138,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 913,431 | 小計 | 138,600 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 案内板・説明板設置事業 | 5,204,520 | 案内板・説明板設置事業 | 1,072,440 |
| | | 日本遺産特設コーナー設置事業 | 1,496,880 | ジオラマ設置事業 | 1,296,000 |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,701,400 | 小計 | 2,368,440 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 256,542 | 事務経費 | 969,908 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 40,725,332 | 事業費 | 23,337,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 260,332 | 自己負担額 | 972,000 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 40,465,000 | 補助額 | 22,365,000 |

23. 「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」－佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群－

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|-----------------------|------------|--------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | ホームページ・デジタルマップアプリ制作事業 | 14,688,000 | 観光PRイベント事業 | 9,378,270 |
| | | プロモーションビデオ制作事業 | 16,512,120 | S N S等を活用したP R広告事業 | 2,086,560 |
| | | パンフレット及びガイドマップ製作事業 | 6,339,600 | メディア招請事業 | 3,499,902 |
| | | | | インバウンド観光ツアー造成事業 | 1,047,600 |
| | | | | のぼり旗制作事業 | 163,080 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 37,539,720 | 小計 | 16,175,412 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 観光ガイド養成事業 | 1,760,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,760,400 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | シンポジウム開催事業 | 745,900 | 児童向け副教本制作事業 | 5,032,800 |
| | | 認定地のモニターツアー事業 | 870,319 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 1,616,219 | 小計 | 5,032,800 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 案内板製作・設置事業 | 950,400 | 案内板製作・設置事業 | 810,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 950,400 | 小計 | 810,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 11,642 | 事務経費 | 301,388 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 40,117,981 | 事業費 | 24,080,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 40,117,981 | 補助額 | 24,080,000 |

24. 江戸庶民の信仰と行楽の地 ～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------------------------|------------|-----------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 周知・情報発信用印刷媒体（ポスター、チラシ）の作成 | 737,640 | 周知・情報発信用印刷媒体（ポスター、チラシ）の作成 | 751,680 |
| | | 周知用のぼり旗・布まねき・横断幕の作成 | 4,719,729 | 周知用のぼり旗・布まねき等の作成 | 1,404,000 |
| | | ミニチュア納め太刀の作成 | 559,440 | タウン誌での記事掲載 | 831,600 |
| | | タウン誌での記事掲載 | 831,600 | メディアを活用した広報（BS放映、雑誌掲載） | 999,000 |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | プロモーション映像制作(春夏バージョン) | 6,480,000 |
| | | 雑誌「旅行読売」での記事掲載 | 743,040 | 日本遺産新規PR映像制作（バーチャル映像システム構築） | 982,800 |
| | | プロモーション映像制作(秋冬バージョン) | 6,480,000 | | |
| | | BS「日本遺産を巡る旅」番組放映 | 378,000 | | |
| | | 日本遺産「大山詣り」ガイドブック作成及びモニターツアーの実施 | 7,246,800 | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 26,696,249 | 小計 | 11,449,080 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 日本遺産語り部養成講座 | 9,400 | 日本遺産ガイド養成事業 | 47,000 |
| 小計 | 0 | 小計 | 9,400 | 小計 | 47,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産巡回展示会の開催 | 1,104,660 | 日本遺産巡回展示会の開催 | 285,480 |
| | | 日本遺産イベント(山の日記念、商店街)の実施 | 2,992,000 | 日本遺産イベント(山の日記念、商店街)の実施 | 3,166,000 |
| | | 日本遺産キャンペーン(紅葉、彼岸花)の実施 | 987,580 | 日本遺産講演会の開催(パンフレット作成) | 71,280 |
| | | PRイベント用納め太刀の作成と活用 | 1,107,000 | 行衣の作成と活用 | 243,000 |
| | | 行衣の作成と活用 | 544,320 | 「おおやまみち」まちづくりサミットの開催 | 308,120 |
| | | 日本遺産シンポジウムの開催 | 41,040 | 宿泊観光ツアーの推進(モニターツアーの実施) | 2,518,560 |
| | | 「おおやまみち」まちづくりサミットの開催 | 100,680 | 宿坊体験型教育旅行誘致業務 | 1,944,000 |
| | | 周知用ポケットティッシュ | 97,200 | 周知用缶バッチ作成 | 99,900 |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,974,480 | 小計 | 8,636,340 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 日本遺産構成文化財の詳細調査 | 578,356 | 日本遺産構成文化財の詳細調査 | 2,354,800 |
| 小計 | 0 | 小計 | 578,356 | 小計 | 2,354,800 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 日本遺産構成文化財解説・案内板設置 | 1,177,200 | 日本遺産構成文化財案内板設置 | 351,000 |
| | | 歓迎アーチ掲出用日本遺産看板設置 | 421,200 | 日本遺産構成文化財解説板設置 | 999,000 |
| | | 日本遺産シンボルモニュメントの制作・設置 | 3,625,992 | | |
| | | 日本遺産情報発信拠点施設の整備(パッケージエアコン) | 1,858,356 | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 7,082,748 | 小計 | 1,350,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 210,953 | 事務経費 | 542,780 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 41,552,186 | 事業費 | 24,380,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 274,186 | 自己負担額 | 300,000 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 41,278,000 | 補助額 | 24,080,000 |

25. 「いざ、鎌倉」～歴史と文化が描くモザイク画のまちへ～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|-----------------------|------------|-----------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 日本遺産紹介映像及び番組制作事業 | 9,180,000 | 情報紹介端末コンテンツ制作事業 | 23,436,000 |
| | | 日本遺産紹介ブックレット・ポスター作成事業 | 11,350,800 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 25,530,800 | 小計 | 23,436,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 鎌倉ウェルカムガイド等育成事業 | 140,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 140,000 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産認定記念フォーラム事業 | 165,360 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 165,360 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 57,752 | 事務経費 | 664,800 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 25,893,912 | 事業費 | 24,100,800 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 39,249 | 自己負担額 | 20,800 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 25,854,663 | 補助額 | 24,080,000 |

2 6. 『「なんだ コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』

| 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | |
|--------------|---|---------------------|------------|------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | ポスター作成 | 377,676 | 電子ガイドブック作成事業 | 1,080,000 |
| | | チラシ作成 | 209,736 | ドローンによる映像撮影 | 2,052,000 |
| | | ガイドブック作成 | 3,082,320 | JR駅交通媒体広告事業 | 1,620,000 |
| | | P R 用日本遺産関係写真撮影 | 680,400 | | |
| | | P R プロモーション製作 | 3,202,200 | | |
| | | 多言語ホームページ作成 | 2,916,000 | | |
| | | ナビアプリ等製作 | 12,199,682 | | |
| | | 長岡駅フロア・フラッグ広告 | 2,343,686 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 25,011,700 | 小計 | 4,752,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産特別展 | 6,038,932 | 日本遺産特別展 | 6,462,771 |
| | | 国際縄文フォーラム | 2,539,129 | 国際縄文フォーラム | 637,260 |
| | | 日本遺産モニターツアー | 850,000 | | |
| | | 小学校連携日本遺産認定ストーリー学習会 | 500,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 9,928,061 | 小計 | 7,100,031 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 看板製作 | 3,758,400 | 日本遺産案内板設置 | 351,000 |
| | | | | 日本遺産縄文土器モニュメント設置 | 8,000,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 3,758,400 | 小計 | 8,351,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 38,698,161 | 事業費 | 20,203,031 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 1,330,161 | 自己負担額 | 203,031 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 37,368,000 | 補助額 | 20,000,000 |

27. 「珠玉と歩む物語」小松

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|------------------|------------|-----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | ホームページの作成 | 516,240 | アプリの作成 | 2,268,000 |
| | | アプリの作成 | 8,532,000 | パンフレット制作 | 1,829,131 |
| | | パンフレット制作 | 3,046,814 | 映像制作及び番組放映 | 1,220,400 |
| | | 映像制作及び番組放映 | 5,184,000 | 各種媒体を活用した広報（書籍への記事掲載） | 6,841,480 |
| | | 各種媒体を活用した広報 | 1,512,000 | | |
| | | PRアイテム作成 | 137,700 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 18,928,754 | 小計 | 12,159,011 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 案内ガイド養成 | 539,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 539,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 企画展開催 | 318,157 | 体験講座・アートキャンプ等の実施 | 330,000 |
| | | フォーラムの開催 | 1,490,070 | 学校教育用教材の作成 | 648,000 |
| | | 体験講座・アートキャンプ等の実施 | 103,090 | | |
| | | 学校教育用教材の作成 | 2,523,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 4,434,317 | 小計 | 978,000 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 展示コーナー等整備 | 12,776,969 | 展示コーナー等整備 | 1,209,168 |
| | | 案内看板設置事業 | 2,796,120 | 案内看板設置事業 | 5,590,080 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 15,573,089 | 小計 | 6,799,248 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 138,141 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 38,936,160 | 事業費 | 20,613,400 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 286,160 | 自己負担額 | 113,400 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 38,650,000 | 補助額 | 20,500,000 |

28. 木曽路はすべて山の中 ～山を守り 山に生きる～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|-----------------------|------------|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 総合的HPとスマートフォン版、英語版の制作 | 3,218,400 | 英語版HPの制作 | 2,990,196 |
| | | 総合パンフレット・散策マップ作成事業 | 3,398,544 | 木曽谷・木の文化DVDの作成 | 3,259,999 |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | |
| | | 情報発信のぼり旗作成事業 | 744,120 | | |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 17,545,064 | 小計 | 6,250,195 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | ストーリーテラー育成事業 | 2,214,000 | 木曽路ストーリーテラー育成事業 | 3,074,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 2,214,000 | 小計 | 3,074,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | シンポジウム開催 | 1,005,118 | 日本遺産「木曽地域」モデルコース設定事業 | 2,980,800 |
| | | 日本遺産PR物産展の開催 | 428,332 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 1,433,450 | 小計 | 2,980,800 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 観光客通行調査及びおもてなし事業 | 180,110 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 180,110 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 案内板・説明板の設置 | 19,245,600 | 案内板・説明板の設置 | 11,502,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 19,245,600 | 小計 | 11,502,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 94,527 | 事務経費 | 109,440 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 40,712,751 | 事業費 | 23,916,435 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 20,751 | 自己負担額 | 435 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 40,692,000 | 補助額 | 23,916,000 |

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|----------------------|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | チラシ、ポスター、袋の作成 | 1,313,820 | 構成文化財の写真撮影 | 90,000 |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 7,500,000 | 構成文化財解説総合パンフ作成 | 2,376,000 |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,313,600 | テーマ別詳細解説パンフ作成 | 864,000 |
| | | PR映像制作 | 410,400 | 誘客パンフ用手提げホルダー作製 | 1,992,600 |
| | | パネル製作 | 235,000 | 周遊マップ作成 | 2,160,000 |
| | | 構成文化財の写真撮影 | 195,000 | 解説カード作成 | 2,700,000 |
| | | 詳細ガイドブック作成のための現地調査 | 214,440 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 15,182,260 | 小計 | 10,182,600 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | かたりべ育成事業 | 20,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 20,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 市民啓発事業（シンポジウム、市民講座） | 1,959,929 | 郷土教育事業 | 498,000 |
| | | | | 市民啓発事業（市民講座、新聞折込、タウン誌掲載） | 2,715,641 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 1,959,929 | 小計 | 3,213,641 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 中世建造物等年輪年代調査委託 | 340,200 | 建造物調査 | 999,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 340,200 | 小計 | 999,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 案内板等設置事業 | 270,000 | 案内板等設置事業 | 5,246,640 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 270,000 | 小計 | 5,246,640 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 244,676 | 事務経費 | 338,119 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 17,997,065 | 事業費 | 20,000,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 11,065 | 自己負担額 | |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 17,986,000 | 補助額 | 20,000,000 |

30. 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 ～古代国家を支えた海人の営み～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|----------------------|------------|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 日本遺産ホームページ制作 | 4,482,000 | 日本遺産多言語ホームページ制作事業 | 2,854,440 |
| | | 日本遺産案内マップ及び解説書の製作 | 4,376,800 | Richer別冊淡路島特集掲載 | 864,000 |
| | | ポスター・チラシ等による情報発信 | 9,307,656 | | |
| | | 主要構成文化財の写真撮影 | 147,420 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,864,000 | | |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 29,361,876 | 小計 | 3,718,440 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | ボランティアガイド育成講座の開催 | 336,024 | 日本遺産ワークショップ | 2,778,840 |
| | | | | 島内報製作 | 5,209,246 |
| 小計 | 0 | 小計 | 336,024 | 小計 | 7,988,086 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産フォーラムの開催 | 1,804,791 | 日本遺産フェスティバル開催 | 6,504,492 |
| | | 創生神楽制作 | 5,527,467 | 構成文化財説明書発刊 | 849,960 |
| | | プレスモニターツアー | 284,487 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 7,616,745 | 小計 | 7,354,452 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 淡路島の海人等調査研究 | 0 | アンケート及びヒヤリングによる嗜好性調査 | 1,412,154 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,412,154 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 構成文化財解説板・案内板等の設置 | 2,339,280 | 常設展示コーナーの強化 | 1,944,000 |
| | | | | サイン看板の設置 | 2,500,200 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 2,339,280 | 小計 | 4,444,200 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 1,650,428 | 事務経費 | 2,304,880 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 41,304,353 | 事業費 | 27,222,212 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 138,140 | 自己負担額 | 3,331,212 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 41,166,213 | 補助額 | 23,891,000 |

3 1. 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ ～美林連なる造林発祥の地“吉野”～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|----------------------------|------------|-----------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 吉野地域日本遺産活性化協議会ホームページ制作 | 4,467,960 | 吉野地域日本遺産活性化協議会ホームページ制作 | 2,000,000 |
| | | 吉野地域日本遺産活性化協議会多言語パンフレット制作 | 7,685,928 | 吉野地域日本遺産活性化協議会多言語パンフレット制作 | 4,300,000 |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | ブランド力強化の映像制作事業（HPやスマホ対応用の番組データ作成） | 1,456,000 |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 4,860,000 | 日本遺産広報用のロゴマークやノボリ・ポスターの企画製作事業 | 1,291,000 |
| | | 「文化のちから日本遺産を巡る旅」映像制作及び番組放送 | 3,780,000 | 観光ルートガイドマップ | 3,500,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 25,793,888 | 小計 | 12,547,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 山先達養成講座 | 138,578 | 山先達養成講座 | 183,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 138,578 | 小計 | 183,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産認定記念講演会事業 | 628,534 | 日本遺産シンポジウム開催事業 | 2,160,000 |
| | | 観光ルート造成事業 | 3,800,000 | 日本遺産モニターツアー開催事業 | 9,180,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 4,428,534 | 小計 | 11,340,000 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 説明板、誘導板の製作事業 | 10,260,000 | | |
| | | 説明文翻訳業務 | 360,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 10,620,000 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 10,000 | 事務経費 | 10,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 40,991,000 | 事業費 | 24,080,000 |
| | | | | | |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 40,991,000 | 補助額 | 24,080,000 |

32. 鯨とともに生きる

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|---|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 | ノジュール「日本遺産「鯨とともに生きる」(仮)」 | 2,600,000 |
| | | 日本遺産「鯨とともに生きる」情報発信事業 | | 家庭画報「祈りの道、日本遺産の旅」 | 712,800 |
| | | (ガイドブック/ポスター/幟の制作等,キャッチコピー/ロゴマークの制作,HPの制作等) | 18,286,238 | | |
| | | 産経新聞PR広告 | 378,000 | | |
| | | じゃらんnet観光ガイドバナー掲出 | 1,101,600 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 24,949,838 | 小計 | 3,312,800 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 日本遺産ガイド養成事業 | 252,374 | 日本遺産ガイド養成事業 | 819,620 |
| | | | | 観光事業者向け講習会 | 72,840 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 252,374 | 小計 | 892,460 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | シンポジウム開催事業 | 6,125,092 | シンポジウム開催事業 | 3,431,414 |
| | | ウォークイベント開催事業 | 157,510 | 周遊モデルルート構築事業 | 1,508,032 |
| | | 日本遺産企画展開催事業 | 636,444 | | |
| | | 日本遺産サミットin岐阜出展事業 | 49,844 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,968,890 | 小計 | 4,939,446 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 構成文化財詳細調査事業 | 255,380 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 255,380 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 解説板等の製作・設置事業 | 9,943,746 | 解説板等の製作・設置事業 | 7,952,880 |
| | | | | 河内祭の御舟行事ジオラマ製作 | 6,879,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 9,943,746 | 小計 | 14,832,480 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 51,637 | 事務経費 | |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 42,166,485 | 事業費 | 24,232,566 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 699,485 | 自己負担額 | 152,566 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 41,467,000 | 補助額 | 24,080,000 |

3 3. 地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|------------------------------|------------|--------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 総合パンフレットの作成 | 874,800 | 多言語版ホームページの作成 | 4,158,000 |
| | | ホームページの作成 | 4,499,000 | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 |
| | | V R 展示（P R 映像作成） | 18,309,240 | V R 展示（タブレットアプリ作成） | 12,261,240 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 23,683,040 | 小計 | 21,419,240 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 日本遺産ガイド養成事業 | 167,520 | 日本遺産ガイド認定事業 | 198,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 167,520 | 小計 | 198,600 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 構成文化財個別パンフレット作成（児童・生徒の学習教材用） | 498,960 | | |
| | | シンポジウムの開催 | 1,186,626 | | |
| | | 普及啓発講習会の開催 | 131,040 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 1,816,626 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 案内板・説明版の設置 | 5,477,436 | | |
| | | 室内展示用パネル作成 | 440,640 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 5,918,076 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 11,448 | 事務経費 | 121,740 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 31,596,710 | 事業費 | 21,739,580 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 19,448 | 自己負担額 | 2,166,580 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 31,577,262 | 補助額 | 19,573,000 |

3 4. 「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|----------------------------|------------|-----------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 「出雲國たたら風土記」ブランドデザイン構築事業 | 5,731,452 | PR戦略づくりとプレスリリース | 487,080 |
| | | 日本遺産専用サイトの作成と多言語化 | 1,401,192 | フォトライティング及びSNSによる情報発信 | 2,840,400 |
| | | 日本遺産イメージブック・ポスター・周遊マップ企画構成 | 1,080,432 | 旅行業界向けたたら観光素材集作成業務 | 486,000 |
| | | イメージブック・ポスター・周遊マップ印刷製本 | 1,912,032 | 首都圏でのプロモーションイベント開催事業 | 6,480,000 |
| | | プロモーション映像制作事業 | 16,200,432 | プロモーションツール整備事業（タペストリー、のぼり等） | 345,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 26,325,540 | 小計 | 10,639,080 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 学生対象たたら講座（学習のための合宿）企画運営 | 1,836,864 | たたらコーディネーター養成講座事業 | 982,800 |
| | | たたら講座テキストブック制作 | 2,171,664 | たたらガイド養成講座事業 | 969,380 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 4,008,528 | 小計 | 1,952,180 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 「出雲國たたら風土記」日本遺産認定フェア開催事業 | 6,102,368 | 絵本・紙芝居作成事業 | 2,535,930 |
| | | | | テレビ番組制作事業 | 1,995,840 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 6,102,368 | 小計 | 4,531,770 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | プレス関係者によるモニターツアー（嗜好性調査） | 1,340,718 |
| | | | | 未指定文化財の調査事業 | 1,489,320 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,830,038 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | たたら関連施設統一サイン制作 | 1,707,696 | たたら関連施設等へのサイン整備 | 3,178,656 |
| | | 周遊マップパネル制作 | 800,064 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 2,507,760 | 小計 | 3,178,656 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 247,224 | 事務経費 | 1,024,280 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 39,191,420 | 事業費 | 24,156,004 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 79,420 | 自己負担額 | 162,004 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 39,112,000 | 補助額 | 23,994,000 |

3 5. 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本近代化の躍動を体感できるまち～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|------------------------|------------|-----------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 四市共通パンフレット作成（ストーリーブック） | 7,540,735 | 四市共通パンフレット作成（多言語ガイドブックweb版） | 2,432,160 |
| | | 四市共通パンフレット作成（ガイドブック） | 5,041,872 | | |
| | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 5,000,000 | | |
| | | メトロガイド掲載 | 4,752,000 | | |
| | | メトロガイド抜き刷り、ポスター増刷 | 562,680 | | |
| | | 四市共通PR素材（大・小のぼり等）作成 | 1,148,840 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 24,046,127 | 小計 | 2,432,160 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 四市連携ガイド育成・交流事業 | 5,588,827 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,588,827 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 旧軍港四市・近代化遺産フォーラムの開催 | 8,985,527 | ファムトリップ実施による旅行商品造成 | 9,084,874 |
| | | 「日本遺産WEEK」の開催 | 3,028,672 | スタンプラリーの実施 | 4,544,100 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 12,014,199 | 小計 | 13,628,974 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 四市共通案内板の設置（呉市・佐世保市） | 3,152,952 | 四市共通案内板の設置（横須賀市・舞鶴市） | 2,971,080 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 3,152,952 | 小計 | 2,971,080 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 21,152 | 事務経費 | 41,156 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 39,234,430 | 事業費 | 24,662,197 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 49,430 | 自己負担額 | 587,197 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 39,185,000 | 補助額 | 24,075,000 |

3 6. “日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島　－よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶－

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|---|------------|-------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | ポスター、チラシの作成 | 993,600 | 誘客プロモーション（日本遺産大使による料理等の開発・披露） | 10,994,400 |
| | | 公式WEBサイト等委託(パンフレット,ポスター,ステッカー,クリエイティブ,広報PR戦略) | 20,096,000 | 構成文化財紹介映像・展示映像制作 | 1,728,000 |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 6,523,200 | 構成文化財紹介パンフレット制作 | 1,555,200 |
| | | P R用幟旗の製作 | 498,960 | | |
| | | 構成文化財紹介パンフレット制作 | 464,400 | | |
| | | 首都圏プロモーション委託 | 108,000 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 28,684,160 | 小計 | 14,277,600 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 日本遺産（文化遺産）パートナー養成講座の開催 | 272,310 | 日本遺産（文化遺産）パートナー養成講座の開催 | 359,990 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 272,310 | 小計 | 359,990 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 尾道・今治巡回日本遺産特別展 | 2,189,005 | 尾道・今治巡回日本遺産特別展 | 3,395,692 |
| | | 日本遺産めぐりの開催 | 5,032 | 日本遺産めぐりの開催 | 969,060 |
| | | 日本遺産シンポジウムの開催 | 1,495,230 | 日本遺産シンポジウムの開催 | 1,435,280 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 3,689,267 | 小計 | 5,800,032 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | 構成文化財等の調査研究 | 389,530 | 構成文化財等の調査研究 | 768,120 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 389,530 | 小計 | 768,120 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 日本遺産ビジターセンター機能設置・整備事業 | 4,235,220 | 日本遺産ビジターセンター機能設置・整備事業 | 756,000 |
| | | 文化財説明・案内看板設置事業 | 664,200 | 文化財説明・案内看板設置事業 | 1,474,200 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 4,899,420 | 小計 | 2,230,200 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 756,154 | 事務経費 | 644,400 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 38,690,841 | 事業費 | 24,080,342 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | 841 | 自己負担額 | 342 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 38,690,000 | 補助額 | 24,080,000 |

37. 日本磁器のふるさと 肥前 ～百花繚乱のやきもの散歩～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|---------------------------|------------|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | 婦人画報記事掲載 | 3,434,400 | JR九州車内誌「Please」記事掲載 | 874,800 |
| | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,198,580 | 「アヴァンティ」記事掲載 | 2,430,000 |
| | | 九州旅雑誌「リーク」記事掲載 | 864,000 | 佐賀空港、長崎空港、福岡空港への看板提出 | 6,569,640 |
| | | 佐賀空港、長崎空港への看板掲出、JR主要駅でのPR | 3,802,120 | | |
| | | 肥前窯業圏ガイドブック制作事業 | 7,992,000 | | |
| | | ツーリズムEXPOジャパン事業 | 5,067,250 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 26,358,350 | 小計 | 9,874,440 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | 日本遺産観光ガイド育成事業 | 413,370 | 日本遺産観光ガイド育成事業 | 855,560 |
| | | | | 日本遺産商品化力養成ワークショップ開催事業 | 8,000,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 413,370 | 小計 | 8,855,560 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | 日本遺産フォーラム・シンポジウム開催事業 | 7,709,572 | 日本遺産こども・市民向けツアー普及啓発事業 | 2,500,000 |
| | | 日本遺産モニターツアー事業 | 992,520 | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 8,702,092 | 小計 | 2,500,000 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 日本遺産認定ストーリー等の活用に係る嗜好性等調査 | 950,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 950,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | 構成文化財解説パネル設置事業 | 5,896,800 | 構成文化財解説パネル設置事業 | 1,500,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 5,896,800 | 小計 | 1,500,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | 17,388 | 事務経費 | 400,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 41,388,000 | 事業費 | 24,080,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 41,388,000 | 補助額 | 24,080,000 |

38. 江差の五月は江戸にもない ―ニシンの繁栄が息づく町―

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|-----------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 江差町日本遺産PR事業（ポスター、イベントブース制作） | 1,382,400 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,702,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 7,084,800 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産認定記念シンポジウム開催事業 | 713,400 |
| | | | | 日本遺産普及に向けたプロモーションフラグシップ制作事業 | 5,562,000 |
| | | | | 日本遺産ストーリー体感コンテンツ制作事業（VR） | 20,000,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 26,275,400 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 外国人観光客受入事業 | 4,882,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,882,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 江差町日本遺産紹介拠点施設整備事業 | 599,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 599,400 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 3,247,240 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 42,088,840 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 256,840 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,832,000 |

3 9. 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 公式WEBサイト制作業務 | 6,400,000 |
| | | | | 公式動画制作業務 | 7,100,000 |
| | | | | 公式ガイドブック出版業務 | 10,700,000 |
| | | | | 共通ロゴマーク・キャッチコピー等制作業務 | 9,300,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 33,500,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 北前船プロデューサーの育成業務 | 1,000,000 |
| | | | | 共通ガイドの育成 | 1,000,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,000,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | ツーリズムジャパン出展業務 | 524,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 524,000 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | ターゲットリサーチ業務 | 3,400,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 3,400,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 共通案内板設置業務 | 1,700,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,700,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 708,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 41,832,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,832,000 |

4 0. サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ

| 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | |
|--------------|---|--------------|---|--------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,346,000 |
| | | | | のぼり旗制作 | 435,240 |
| | | | | ホームページ作成事業 | 3,515,400 |
| | | | | リーフレット等作成事業 | 918,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 10,214,640 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | ガイド養成事業 | 1,106,320 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,106,320 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 子供用普及啓発冊子の作成 | 972,000 |
| | | | | 展示用パネル作製 | 464,400 |
| | | | | 平成冬夜読書会（講演会の開催） | 947,340 |
| | | | | 南洲翁・臥牛翁遺徳顕彰交流（記念展示会の開催） | 3,936,524 |
| | | | | 啓発看板設置 | 604,800 |
| | | | | 住民向け啓発記事掲載事業（新聞掲載） | 1,944,000 |
| | | | | 普及啓発展示会出展事業 | 591,520 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 9,460,584 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 地域資源潜在力調査 | 5,039,280 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,039,280 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 案内誘導看板（プレート）整備 | 807,840 |
| | | | | 情報発信施設の整備（実施設計・設計図面等の作成） | 2,808,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 3,615,840 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 823,200 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 30,259,864 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 864 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 30,259,000 |

4 1. 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|--|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 「足袋/足袋蔵」デジタルプロモーション事業(プロモーション基礎調査、動画/HP制作) | 17,843,760 |
| | | | | 「足袋/足袋蔵」プロモーション事業(パンフレット/のぼり旗制作) | 2,111,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 19,955,160 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 観光ガイド育成事業 | 197,400 |
| | | | | 藍染・足袋製造実演技術者養成 | 658,800 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 856,200 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産シンポジウムの開催等 | 1,350,000 |
| | | | | 日本遺産勉強会・講座の開催 | 489,040 |
| | | | | 足袋蔵モニターツアー・足袋づくり体験ツアー | 1,969,704 |
| | | | | 足袋検定の実施 | 252,720 |
| | | | | 日本遺産バスストーリーの作製・設置 | 1,270,080 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,331,544 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 足袋蔵等の近代化遺産の詳細調査 | 129,600 |
| | | | | 足袋蔵等再生活用のマーケティング・サーチ | 2,320,272 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,449,872 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 日本遺産認定記念ブース及び日本遺産ガイドンセンター設置 | 1,951,203 |
| | | | | 郷土博物館における足袋関連の展示の充実(多言語化音声ガイド導入) | 3,736,800 |
| | | | | ぱっとわかる案内板設置事業 | 4,946,724 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 10,634,727 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 599,820 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 39,827,323 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 7,323 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 39,820,000 |

4 2. 忍びの里 伊賀・甲賀一リアル忍者を求めてー

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | ホームページ作成業務 | 8,640,000 |
| | | | | パンフレット作成 | 1,015,200 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパン出展 | 300,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 15,139,200 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 忍者ガイドの育成業務 | 1,944,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,944,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | マーケティング調査 | 7,711,200 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 7,711,200 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 観光案内版の設営 | 11,664,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 11,664,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 870,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 37,328,400 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 320,400 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 37,008,000 |

4 3 . 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | パンフレットの作成 | 2,602,800 |
| | | | | ホームページの作成 | 6,137,705 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 6,355,800 |
| | | | | ポスター等の作成 | 1,264,243 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 16,360,548 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 観光ガイドの育成研修の開催 | 989,120 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 989,120 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | シンポジウムの開催 | 1,597,791 |
| | | | | 織物文化・産業等の体験学習会の開催 | 580,800 |
| | | | | 伝統芸能等講習会の開催 | 638,268 |
| | | | | 子ども向け啓発教材の作成 | 982,800 |
| | | | | モニターツアーの開催 | 829,000 |
| | | | | 国内展示会の開催 | 4,575,760 |
| | | | | 海外の展示会への出展 | 941,800 |
| | | | | 日本遺産サミットへの出展 | 514,260 |
| | | | | 産地見学会の開催 | 1,934,670 |
| | | | | 統一ロゴマークの作成 | 1,015,200 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 13,610,349 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 案内板・解説板の作成・設置 | 8,682,660 |
| | | | | 情報発信施設の整備 | 2,221,560 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 10,904,220 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 367,363 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 42,231,600 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 399,600 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,832,000 |

4 4. 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|-----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 日本遺産紹介ホームページ作成事業 | 2,570,400 |
| | | | | 紹介資料（音楽）の作成・放送事業 | 561,600 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 8,316,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 観光ボランティア育成及び資料作成事業 | 3,514,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 3,514,600 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 旅行会社の商品開発担当者へのモニターツアー | 1,868,096 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパンへの出展 | 300,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,168,096 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 観光に関する現況調査 | 3,033,796 |
| | | | | 嗜好性調査事業 | 2,346,300 |
| | | | | 二次交通実証調査事業 | 6,741,900 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 12,121,996 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 表示板設置事業 | 13,040,989 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 13,040,989 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 258,190 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 39,419,871 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 56,871 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 39,363,000 |

4 5．播但貫く、銀の馬車道 鉾石の道～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|--------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 「日本遺産」映像制作 | 3,996,000 |
| | | | | 雑誌「一個人」での記事掲載 | 4,320,000 |
| | | | | 旅行会社向け Turismo 素材集及びリーフレット作成事業 | 4,000,320 |
| | | | | 公式ホームページ制作業務 | 3,000,000 |
| | | | | 戦略的プロモーション業務（SNS,各種メディア等への発信） | 3,600,720 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 18,917,040 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 73kmウォーキング・サイクリング事業 | 3,100,400 |
| | | | | 日本遺産認定記念シンポジウムの開催 | 2,300,900 |
| | | | | 馬車復活事業 | 999,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 6,400,300 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | マーケティング調査 | 5,000,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,000,400 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 金・銀・銅文化プロジェクト事業 | 11,162,000 |
| | | | | （案内等に資する作品アーティストにより制作） | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 11,162,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 154,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 41,633,740 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 2,740 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,631,000 |

4 6. 絶景の宝庫 和歌の浦

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | キャッチコピー及びロゴマーク作成 | 795,366 |
| | | | | ガイドブックの制作 | 6,689,628 |
| | | | | ホームページの制作 | 4,989,006 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 17,658,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | ガイド養成研修会 | 148,000 |
| | | | | 地域プロデューサー養成研修会 | 152,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 300,600 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | シンポジウム開催 | 3,925,152 |
| | | | | ウォーキングイベント開催 | 800,771 |
| | | | | お菓子作り体験 | 1,404,000 |
| | | | | 日本遺産コンテンツ（体験型商品）開発 | 2,993,760 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパン出展 | 300,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 9,423,683 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 案内サイン等の作成・設置 | 15,251,920 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 15,251,920 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 35,096 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 42,669,299 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 837,299 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,832,000 |

4 7. 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|--|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 情報発信ツール作成（マスコットキャラ, キャッチコピー, ロゴマーク, パンフレット, ブックレット, HP, 懸垂幕、横断幕、のぼり） | 11,338,704 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,702,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 17,041,104 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | ガイド養成研修会開催 | 555,984 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 555,984 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産認定記念シンポジウム開催 | 7,074,918 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパン出展 | 300,000 |
| | | | | 観光関係者等を対象とした勉強会の開催 | 920,376 |
| | | | | 日本遺産を巡るモニターツアー | 3,707,640 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 12,002,934 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 日本遺産潜在力等調査業務 | 5,899,800 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,899,800 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 日本遺産構成文化財案内板等整備 | 3,687,120 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 3,687,120 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 285,058 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 39,472,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 0 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 39,472,000 |

4 8. 日が沈む聖地出雲 ～神が創り出した地の夕日を巡る～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|-------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | リーフレット等作成 | 4,309,200 |
| | | | | ホームページ制作 | 2,667,600 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 6,015,600 |
| | | | | ICTを利用した広告配信及びマーケティング事業 | 10,000,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 22,992,400 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | ガイド養成 | 789,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 789,000 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産ストーリーを親子で巡る体験ツアー | 472,600 |
| | | | | 地元を盛り上げる地域限定講座 | 93,000 |
| | | | | 市内事業者で盛り上がるための啓発講座 | 179,400 |
| | | | | 写真コンテスト | 1,484,406 |
| | | | | シンポジウム開催 | 2,614,213 |
| | | | | 県外イベントへの参加 | 2,064,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 6,907,619 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 観光動態等調査 | 5,500,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,500,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 誘導サイン整備 | 1,885,680 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,885,680 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 1,293,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 39,367,699 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 1,699 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 39,366,000 |

4 9. 一輪の綿花から始まる倉敷物語 ～ 和と洋が織りなす繊維のまち ～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|-------------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 日本遺産倉敷ガイドアプリ制作事業 | 9,810,000 |
| | | | | ポスター・チラシ・パンフレット作成事業 | 4,833,000 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,983,200 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 20,626,200 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 日本遺産観光ガイド養成事業 | 4,031,121 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,031,121 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 「日本遺産読本」学習まんが制作事業 | 7,776,000 |
| | | | | 日本遺産認定記念シンポジウム開催事業 | 1,588,640 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパン出展 | 387,300 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 9,751,940 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | マーケティング調査、テーマ・コンセプト設定、テーマ別観光コンテンツ制作 | 7,781,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 7,781,400 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 1,072,000 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 43,262,661 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 1,430,661 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,832,000 |

5 0. きっと恋する六古窯 ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 多言語ポータルサイト作成 | 8,424,000 |
| | | | | 共通販促物作成（リーフレット、のぼり旗） | 4,790,340 |
| | | | | ブランディング事業（プロモーション企画） | 2,500,000 |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,184,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 20,898,340 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 0 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産認定記念パネルディスカッションの開催 | 1,259,920 |
| | | | | 日本遺産企画展の開催 | 7,820,280 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパン出展 | 300,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 9,380,200 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | マーケティング調査事業 | 2,197,800 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 2,197,800 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 日本遺産案内板・説明板 | 7,160,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 7,160,400 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 322,200 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 39,958,940 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 160,940 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 39,798,000 |

5 1. 森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化―

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|---|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 画像・動画基礎資料作成事業 | 3,467,960 |
| | | | | 日本遺産ホームページ作成事業 | 2,484,000 |
| | | | | 日本遺産パンフレット制作事業 | 604,800 |
| | | | | 雑誌での記事掲載 | 4,490,640 |
| | | | | PRツール作成(のぼり旗,フィルムシート,マグネット,アームバック,ユニフォーム) | 5,887,820 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 16,935,220 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | おんぱく手法導入研修 | 1,517,180 |
| | | | | ガイド養成 | 1,707,620 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 3,224,800 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | シンポジウム開催 | 3263911 |
| | | | | 日本遺産サミット・ツーリズムEXPOジャパン出展 | 1,004,120 |
| | | | | ゆずを使った料理・スイーツ開発事業 | 1,884,600 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 6,152,631 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 旅行商品開発に向けた嗜好調査 | 1,994,014 |
| | | | | 日本遺産ストーリーに関わる文化財や産業等の調査研究 | 2,698,010 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,692,024 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 案内看板等整備事業 | 4,860,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,860,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 3,635,325 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 39,500,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 1,000,000 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 38,500,000 |

5 2. 関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|-------------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 日本遺産PR特設ホームページ整備事業 | 12,000,000 |
| | | | | ツーリズムエキスポジャパン2017出展 | 300,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 12,300,000 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 「関門海峡・文化観光の水先案内人（仮）」育成・情報発信事業 | 4,999,579 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,999,579 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産認定記念普及啓発事業（シンポジウム） | 5,224,800 |
| | | | | 「関門ノスタルジック海峡」グルメ発信事業(ﾌｸﾞ、ﾊﾞﾅ) | 1,786,480 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 7,011,280 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 専門家によるマーケティング調査 | 4,790,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,790,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 日本遺産構成文化財における案内板、説明板の設置 | 3,174,192 |
| | | | | 史跡長州藩下関前田台場跡ﾊﾞﾛﾏVRﾒﾋﾞｰ作成業務 | 7,837,560 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 11,011,752 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 2,111,389 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 42,224,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 392,000 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 41,832,000 |

5 3. 米作り、二千年にわたる大地の記憶 ～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|----------------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 日本遺産HPによる魅力発信事業 | 2,964,960 |
| | | | | 外国人をターゲットにした「SNS」による魅力発信事業 | 570,350 |
| | | | | 九州ブロックへの番組放映 | 4,968,000 |
| | | | | リーフレット/ポスター/のぼり旗等による普及啓発事業 | 4,183,293 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 12,686,603 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 日本遺産ガイド育成事業 | 3,790,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 3,790,400 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | 日本遺産シンポジウム実施事業 | 709,647 |
| | | | | 日本遺産「二千年の米作り」モニター事業 | 1,058,400 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 1,768,047 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 未指定文化財に関する調査研究事業 | 2,000,000 |
| | | | | 嗜好性等に関する調査分析等事業 | 5,000,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 7,000,000 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 説明看板の設置 | 4,536,000 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,536,000 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 1,974,092 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 31,755,142 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 410,142 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 31,345,000 |

5 4 . やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------------|---|--------------|---|----------------------|------------|
| (情報発信) | | (情報発信) | | (情報発信) | |
| | | | | 「日本遺産」マスター映像制作及び番組放送 | 5,832,000 |
| | | | | ドローンによる空中写真等撮影 | 887,760 |
| | | | | 360度動画撮影・編集 | 799,200 |
| | | | | 新聞掲載 | 1,782,000 |
| | | | | 懸垂幕・横断幕制作・設置 | 1,051,920 |
| | | | | 大分空港イベント展示 | 363,096 |
| | | | | 日本遺産紹介パンフレット作成 | 602,640 |
| | | | | 探勝ガイドマップ作成 | 469,800 |
| | | | | エリアガイドマップ作成 | 520,000 |
| | | | | 奇岩・光と影パンフレット作成 | 972,000 |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 13,280,416 |
| (人材育成) | | (人材育成) | | (人材育成) | |
| | | | | 子どもボランティアガイドの育成 | 296,520 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 296,520 |
| (普及啓発) | | (普及啓発) | | (普及啓発) | |
| | | | | シンポジウムの開催 | 703,674 |
| | | | | モニターツアーの実施 | 2,859,840 |
| | | | | 「耶馬溪紀行」復刻版の刊行 | 1,766,880 |
| | | | | ツーリズムEXPOジャパン出展 | 300,000 |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 5,630,394 |
| (調査研究) | | (調査研究) | | (調査研究) | |
| | | | | 潜在力等調査 | 4,438,800 |
| | | | | | |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 4,438,800 |
| (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | | (公開活用のための整備) | |
| | | | | 案内板・説明板の設置 | 3,346,136 |
| | | | | 情報発信コーナーの設置 | 1,728,000 |
| | | | | 探勝道・視点場整備事業 | 2,345,624 |
| | | | | 景観再生事業 | 4,411,800 |
| | | | | サイクリングロード整備 | 1,617,840 |
| 小計 | 0 | 小計 | 0 | 小計 | 13,449,400 |
| (その他経費) | | (その他経費) | | (その他経費) | |
| 事務経費 | | 事務経費 | | 事務経費 | 1,025,470 |
| 事業費 | 0 | 事業費 | 0 | 事業費 | 38,121,000 |
| 自己負担額 | | 自己負担額 | | 自己負担額 | 75,000 |
| 補助額 | 0 | 補助額 | 0 | 補助額 | 38,046,000 |

日本遺産魅力発信推進事業以外の事業実績・予定

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|----------------------|--------------------------------------|-------------|-------------|--------------------------------------|-------------|-----------|--------------------------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金 偕楽園もみじ谷造成工事（水戸市） | 19,548,000 | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金 偕楽園もみじ谷造成工事（水戸市） | 29,646,000 | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金 偕楽園もみじ谷造成工事（水戸市） | 13,143,600 |
| 文化庁 | 史跡咸宜園跡公有化事業 （H28繰越）（日田市） | 69,922,700 | 文化庁 | 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業 廣瀬淡窓旧宅及び墓（日田市） | 9,775,000 | 文化庁 | 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業 廣瀬淡窓旧宅及び墓（日田市） | 10,640,000 |
| 文化庁 | 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業 廣瀬淡窓旧宅及び墓（日田市） | 8,140,015 | 文化庁 | 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 （日田市） | 22,522,720 | 文化庁 | 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 （日田市） | 23,600,000 |
| 文化庁 | 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区保存修理事業 （日田市） | 25,618,000 | 文化庁 | 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区公開活用事業 （日田市） | 15,020,000 | 文化庁 | 草野家住宅主屋ほか5棟保存修理事業 （日田市） | 140,000,000 |
| 文化庁 | 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区公開活用事業 （日田市） | 24,307,840 | 文化庁 | 草野家住宅主屋ほか5棟保存修理事業 （日田市） | 111,000,000 | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金事業（日田市） 豆田地区街なみ環境整備事業 | 40,124,000 |
| 文化庁 | 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区防災施設等事業 （日田市） | 7,120,000 | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金事業（日田市） 豆田地区街なみ環境整備事業 | 1,038,312 | | | |
| 文化庁 | 草野家住宅主屋ほか5棟保存修理事業 （日田市） | 179,000,000 | | | | | | |
| 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金事業（日田市） 豆田地区街なみ環境整備事業 | 380,000 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 334,036,555 | 小計 | | 189,002,032 | 小計 | | 227,507,600 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 足利市・足利市観光協会 | 史跡足利学校祝日本遺産認定記念事業 | 7,864,764 | 足利市・足利市観光協会 | 史跡足利学校日本遺産認定一周年記念事業 | 43,329 | 足利市 | 史跡足利学校企画展「論語への誘い」 | 498,902 |
| 日田市 | 日本遺産認定チラシ・ポスター制作 | 251,856 | 日田市 | 日本遺産活性化懇話会開催 | 33,174 | 日田市 | 日本遺産活性化懇話会開催 | 27,000 |
| 日田市 | 普及啓発記念品（エコバッグ等）作成 | 2,823,660 | 日田市 | 日本遺産活用アイディア募集 | 247,595 | 日田市 | 日本遺産活用アイディア募集 | 294,720 |
| 日田市 | 案内板等整備 | 426,060 | 日田市 | 日本遺産スタンプラリー実施 | 416,880 | 日田市 | 日本遺産スタンプラリー実施 | 622,280 |
| 日田市 | 史跡咸宜園跡公有化事業（H28繰越） | 118,339,200 | 日田市 | 日本遺産卓上のぼり制作 | 88,128 | 日田市 | 日本遺産子どもガイド養成 | 172,000 |
| 備前市 | 日本遺産認定チラシ・ポスター制作 | 239,220 | 備前市 | 日本遺産普及啓発記念品（クリアファイル等） | 199,360 | 備前市 | 日本遺産普及啓発記念品作成 | 200,000 |
| 備前市 | 普及啓発記念品（のぼり・ピンバッチ等） | 872,316 | | | | | | |
| 備前市・日岡谷学校世界遺産登録推進委員会 | 日本遺産認定記念講演会 | 243,695 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 131,060,771 | 小計 | | 1,028,466 | 小計 | | 1,814,902 |
| 合計額 | | 465,097,326 | 合計額 | | 190,030,498 | 合計額 | | 229,322,502 |

0 2. かかあ天下ーぐんまの絹物語ー

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------------------------------|------------|-----------|----------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 世界遺産等周遊アプリ制作 | 6,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 6,000,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 群馬県 | 絹文化継承プロジェクト | 4,829,089 | 群馬県 | 絹文化継承プロジェクト | 5,193,896 | 群馬県 | 絹文化継承プロジェクト | 7,434,000 |
| 甘楽町 | 甘楽町の養蚕・製糸・織物資料の常設展示 | 2,282,500 | 甘楽町 | 甘楽町の養蚕・製糸・織物資料の常設展示 | 3,171,869 | 甘楽町 | 甘楽町の養蚕・製糸・織物資料の常設展示 | 2,690,000 |
| 甘楽町 | 地域おこし協力隊 (自立する養蚕業をコンセプトに養蚕実習) | 1,000 | 甘楽町 | 地域おこし協力隊 (自立する養蚕業をコンセプトに養蚕実習) | 1,224,192 | 甘楽町 | 地域おこし協力隊 (自立する養蚕業をコンセプトに養蚕実習) | 1,161,682 |
| 甘楽町 | 座繰り体験・繭クラフト教室 | 1,000 | 甘楽町 | 座繰り体験・繭クラフト教室 | 156,262 | 甘楽町 | 座繰り体験・繭クラフト教室 | 100,000 |
| 甘楽町 | 町ボランティアガイドの拡充 | 44,000 | 甘楽町 | 町ボランティアガイドの拡充 | 44,000 | 甘楽町 | 町ボランティアガイドの拡充 | 44,000 |
| 中之条町 | ふれあい感謝際 | 429,593 | 中之条町 | ふれあい感謝際 | 502,500 | 中之条町 | ふれあい感謝際 | 660,624 |
| | | | 群馬県 | 企画展「絹の国ぐんまにふれる～世界遺産・日本遺産・ぐんま絹遺産～」 | 2,572,000 | 桐生市 | 四鉄道合同ハイキング | 26,064 |
| | | | 桐生市 | 四鉄道合同ハイキング | 235,224 | 桐生市 | ＭＡＹＵ活用観光事業（低速電動バスＭＡＹＵの周回） | 9,035,000 |
| | | | 桐生市 | ＭＡＹＵ活用観光事業（低速電動バスＭＡＹＵの周回） | 8,586,000 | 桐生市 | ＭＡＹＵでめぐる日本遺産モニターツアー | 0 |
| | | | 桐生市 | ＭＡＹＵでめぐる日本遺産モニターツアー | 0 | 甘楽町 | 日本遺産めぐり（小学生向け） | 1,000 |
| | | | 甘楽町 | 日本遺産めぐり（小学生向け） | 1,000 | 片品村 | 廃校施設活用事業 | 1,609,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 7,587,182 | 小計 | | 21,686,943 | 小計 | | 22,761,370 |
| 合計額 | | 7,587,182 | 合計額 | | 21,686,943 | 合計額 | | 28,761,370 |

0 3. 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡-人、技、心-

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|---|-------------|--------|---|-------------|--------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 | 瑞龍寺山門ほか8棟保存修理事業 <small>瑞龍寺禅堂等の柿葺屋根等に傷みがみられることから保存修理を実施する。</small> | 75,000,000 | 文化庁 | 瑞龍寺山門ほか8棟保存修理事業 <small>瑞龍寺禅堂等の柿葺屋根等に傷みがみられることから保存修理を実施する。</small> | 75,000,000 | 文化庁 | 瑞龍寺山門ほか8棟保存修理事業 <small>瑞龍寺禅堂等の柿葺屋根等に傷みがみられることから保存修理を実施する。</small> | 75,000,000 |
| 文化庁 | 前田利長墓所整備事業 <small>前田利長墓所の保存管理計画及び整備基本計画に基づく復原修理事業を実施する。</small> | 4,000,000 | 文化庁 | 前田利長墓所整備事業 <small>前田利長墓所の保存管理計画及び整備基本計画に基づく復原修理事業を実施する。</small> | 2,000,000 | 文化庁 | 前田利長墓所整備事業 <small>前田利長墓所の保存管理計画及び整備基本計画に基づく復原修理事業を実施する。</small> | 2,000,000 |
| 文化庁 | 勝興寺大広間及び式台ほか11棟保存修理事業 <small>勝興寺大広間及び式台ほか11棟（重要文化財）の保存修理を実施する。</small> | 350,000,000 | 文化庁 | 勝興寺大広間及び式台ほか11棟保存修理事業 <small>勝興寺大広間及び式台ほか11棟（重要文化財）の保存修理を実施する。</small> | 500,000,000 | 文化庁 | 勝興寺大広間及び式台ほか11棟保存修理事業 <small>勝興寺大広間及び式台ほか11棟（重要文化財）の保存修理を実施する。</small> | 500,000,000 |
| 富山県 | 高岡市伏木気象資料館復原修理事業 <small>伏木気象資料館を歴史的風致形成建造物に指定し、保存修理を行う。</small> | 12,297,000 | 富山県 | 高岡市伏木気象資料館復原修理事業 <small>伏木気象資料館を歴史的風致形成建造物に指定し、保存修理を行う。</small> | 18,712,000 | | | |
| 国交省 | 市内町家等再生事業 市内の町家等の修理を行う。 | 4,871,000 | 国交省 | 市内町家等再生事業 市内の町家等の修理を行う。 | 5,000,000 | 国交省 | 市内町家等再生事業 市内の町家等の修理を行う。 | 5,000,000 |
| 文化庁 | 山町筋重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 <small>伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。</small> | 19,000,000 | 文化庁 | 山町筋重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 <small>伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。</small> | 24,000,000 | 文化庁 | 山町筋重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 <small>伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。</small> | 20,141,000 |
| 文化庁 | 金屋町重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 <small>伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。</small> | 24,800,000 | 文化庁 | 金屋町重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 <small>伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。</small> | 27,279,000 | 文化庁 | 金屋町重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 <small>伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。</small> | 19,511,000 |
| 国交省 | 山町・金屋町道路整備事業 <small>市道堀上町金屋町線において、カラー舗装や側溝布設などの修景整備を行う。</small> | 1,800,000 | | | | | | |
| 文化庁 | 高岡御車山保存修理事業 <small>重要有形民俗文化財「高岡御車山」の修理を実施する。</small> | 20,705,000 | 文化庁 | 高岡御車山保存修理事業 <small>重要有形民俗文化財「高岡御車山」の修理を実施する。</small> | 13,934,000 | 文化庁 | 高岡御車山保存修理事業 <small>重要有形民俗文化財「高岡御車山」の修理を実施する。</small> | 20,000,000 |
| 農水省 | 菅笠保全対策事業 <small>製作技術の維持・存続に向けて菅保全の総合対策事業を実施するもの。</small> | 6,993,000 | 農水省 | 菅笠保全対策事業 <small>製作技術の維持・存続に向けて菅保全の総合対策事業を実施するもの。</small> | 6,999,000 | 農水省 | 菅笠保全対策事業 <small>製作技術の維持・存続に向けて菅保全の総合対策事業を実施するもの。</small> | 7,100,000 |
| 農水省 | 菅栽培調査事業 <small>菅田の栽培に関する試験的調査の実施。</small> | 312,000 | 農水省 | 菅栽培調査事業 <small>菅田の栽培に関する試験的調査の実施。</small> | 337,000 | 農水省 | 菅栽培調査事業 <small>菅田の栽培に関する試験的調査の実施。</small> | 270,000 |
| 文化庁 | 前田家関連史跡調査事業 <small>高岡城跡詳細調査成果の公開や守山城跡の詳細調査を開始など。</small> | 1,181,000 | 文化庁 | 前田家関連史跡調査事業 <small>高岡城跡詳細調査成果の公開や守山城跡の詳細調査を開始など。</small> | 3,100,000 | 文化庁 | 前田家関連史跡調査事業 <small>高岡城跡詳細調査成果の公開や守山城跡の詳細調査を開始など。</small> | 4,100,000 |
| 富山県 | 町並み保存・都市景観形成補助事業 <small>景観形成重点地区等の区域内における景観重要建造物又は景観重要樹木の保存又は管理など。</small> | 2,461,000 | 富山県 | 町並み保存・都市景観形成補助事業 <small>景観形成重点地区等の区域内における景観重要建造物又は景観重要樹木の保存又は管理など。</small> | 2,899,000 | 富山県 | 町並み保存・都市景観形成補助事業 <small>景観形成重点地区等の区域内における景観重要建造物又は景観重要樹木の保存又は管理など。</small> | 6,900,000 |
| 文化庁 | 祭行事・イベント振興事業 <small>高岡市内で開催される祭行事・イベントに対して支援するもの。</small> | 23,900,000 | 文化庁 | 祭行事・イベント振興事業 <small>高岡市内で開催される祭行事・イベントに対して支援するもの。</small> | 15,900,000 | 文化庁 | 祭行事・イベント振興事業 <small>高岡市内で開催される祭行事・イベントに対して支援するもの。</small> | 15,900,000 |
| 内閣府 | 新たな芸術・文化創造推進事業 <small>文化創造都市高岡の実現に向けた戦略事業の実施</small> | 6,740,000 | 内閣府 | 新たな芸術・文化創造推進事業 <small>文化創造都市高岡の実現に向けた戦略事業の実施</small> | 11,052,000 | 内閣府 | 新たな芸術・文化創造推進事業 <small>文化創造都市高岡の実現に向けた戦略事業の実施</small> | 22,700,000 |
| 高岡市 | 文化財等修理補助事業 <small>文化財修理技術の向上や修理に関する資料データの作製などの実施。</small> | 1,106,000 | 高岡市 | 文化財等修理補助事業 <small>文化財修理技術の向上や修理に関する資料データの作製などの実施。</small> | 1,154,000 | 高岡市 | 文化財等修理補助事業 <small>文化財修理技術の向上や修理に関する資料データの作製などの実施。</small> | 1,134,000 |
| 高岡市 | 次世代クリエイター工房開設支援事業 <small>次世代を担うクリエイターに対する自立支援・活動支援</small> | 1,137,000 | 高岡市 | 次世代クリエイター工房開設支援事業 <small>次世代を担うクリエイターに対する自立支援・活動支援</small> | 3,794,000 | 高岡市 | 次世代クリエイター工房開設支援事業 <small>次世代を担うクリエイターに対する自立支援・活動支援</small> | 2,000,000 |
| 高岡市 | 土蔵造りのある山町筋イベント助成事業 <small>重要伝統的建造物群保存地区における土蔵造り建物を活用した各種イベントの開催</small> | 300,000 | 高岡市 | 土蔵造りのある山町筋イベント助成事業 <small>重要伝統的建造物群保存地区における土蔵造り建物を活用した各種イベントの開催</small> | 250,000 | 高岡市 | 土蔵造りのある山町筋イベント助成事業 <small>重要伝統的建造物群保存地区における土蔵造り建物を活用した各種イベントの開催</small> | 250,000 |
| 小計 | | 556,603,000 | 小計 | | 711,410,000 | 小計 | | 702,006,000 |

| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
|--------|-----------------------|-------------|--------|-----------------------|-------------|--------|-----------------------|-------------|
| 高岡市 | 県道岡・笹川線道路整備事業（カラー舗装等） | 1,890,000 | | | | 高岡市 | 県道岡・笹川線道路整備事業（カラー舗装等） | 16,000,000 |
| 高岡市 | 次世代型ものづくり人材育成事業 | 3,592,000 | 高岡市 | 次世代型ものづくり人材育成事業 | 3,503,000 | 高岡市 | 次世代型ものづくり人材育成事業 | 4,000,000 |
| 高岡市 | 伝統工芸産業希少技術継承事業 | 3,070,000 | 高岡市 | 伝統工芸産業希少技術継承事業 | 3,160,000 | 高岡市 | 伝統工芸産業希少技術継承事業 | 3,160,000 |
| 高岡市 | ものづくり・デザイン科推進事業 | 15,220,000 | 高岡市 | ものづくり・デザイン科推進事業 | 15,190,000 | 高岡市 | ものづくり・デザイン科推進事業 | 15,832,000 |
| 高岡市 | 金屋町楽市開催事業 | 3,500,000 | 高岡市 | 金屋町楽市開催事業 | 2,500,000 | 高岡市 | 金屋町楽市開催事業 | 3,000,000 |
| 高岡市 | 獅子舞大競演会開催事業 | 4,116,000 | 高岡市 | 獅子舞大競演会開催事業 | 3,200,000 | 高岡市 | 獅子舞大競演会開催事業 | 3,200,000 |
| 高岡市 | 「高岡再発見」プログラム事業（児童の体験） | 1,653,000 | 高岡市 | 「高岡再発見」プログラム事業（児童の体験） | 1,603,000 | 高岡市 | 「高岡再発見」プログラム事業（児童の体験） | 1,657,000 |
| 小計 | | 33,041,000 | 小計 | | 29,156,000 | 小計 | | 46,849,000 |
| 合計額 | | 589,644,000 | 合計額 | | 740,566,000 | 合計額 | | 748,855,000 |

0 4 . 「灯り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～」

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|--------------------------------|---|-------------|--------------------------------|---|-------------|-----------------------------|------------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 国土交通省 | 都市再構築戦略事業 輪島キリコ会館の開館に掛かる費用 | 383,000,000 | 文化庁 | 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業 奥能登国際芸術祭推進事業 | 1,328,550 | | | |
| <small>(公財) 能登半島地震復興基金</small> | 震災復興地域づくり総合支援事業 「アートで元気な奥能登を創る！」プロジェクト | 1,948,667 | <small>(公財) 能登半島地震復興基金</small> | 震災復興地域づくり総合支援事業 「アートで元気な奥能登を創る！」プロジェクト | 1,173,205 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 384,948,667 | 小計 | | 2,501,755 | 小計 | | 0 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| <small>実行委員会 (※1)</small> | 能登ふるさと博（能登全体で、キリコ祭りを含む様々なイベントを開催） | 81,846,505 | <small>実行委員会 (※1)</small> | 能登ふるさと博（能登全体で、キリコ祭りを含む様々なイベントを開催） | 74,863,222 | <small>実行委員会 (※1)</small> | 能登ふるさと博（能登全体で、キリコ祭りを含む様々なイベントを開催） | 39,376,241 |
| 協議会 (※2) | 祭りの環プロジェクト（学生がインターンシップとしてキリコ祭りを体験） | 750,000 | 協議会 (※2) | 祭りの環プロジェクト（学生がインターンシップとしてキリコ祭りを体験） | 1,600,000 | 協議会 (※2) | 祭りの環プロジェクト（学生がインターンシップとしてキリコ祭りを体験） | 1,600,000 |
| 珠洲市 | いしかわ百万石・金沢祭り「本祭」飯田燈籠山出展事業 | 4,200,000 | 輪島市 | 総輪島塗りのキリコ製作プロジェクト | 10,000,000 | <small>NPO法人 能登すずなり</small> | キリコ祭りのヨバレ体験 | 480,000 |
| 輪島市 | 都市再構築戦略事業（輪島キリコ会館開館） | 383,000,000 | 輪島市 | 輪島キリコ会館運営費 | 18,000,000 | 輪島市 | 輪島キリコ会館運営費 | 20,000,000 |
| | | | | | | 協議会 (※3) | 首都圏向けモニターツアー「日本遺産認定能登のキリコ祭り体験の旅」 | 10,000 |
| | | | | | | 七尾市 | 和倉温泉お祭り会館（仮称）整備に係る基本構想策定 | 1,890,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 469,796,505 | 小計 | | 104,463,222 | 小計 | | 63,356,241 |
| 合計額 | | 854,745,172 | 合計額 | | 106,964,977 | 合計額 | | 63,356,241 |

※1：「ほっと石川」観光キャンペーン実行委員会

※2：能登キャンパス構想推進協議会

※3：のと里山空港利用促進協議会

0 5. 海と都をつなぐ若狹の往来文化遺産群～御食国若狹と鯖街道～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------------|---|-------------|-----------------|--|-------------|-----------------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 総務省 | まちなかまるとテーマパーク事業 町歩き循環バス運行・町歩きアプリ・文化遺産アーカイブ | 23,482,758 | 総務省 | 「鯖復活」プレミアム養殖拡大事業 鯖の養殖事業 | 32,016,267 | 総務省 | 「鯖復活」プレミアム養殖拡大事業 鯖の養殖事業 | 22,000,000 |
| 総務省 | 地域経済循環創造事業 鯖街道起点観光施設のリニューアル | 50,000,000 | 国交省 | 都市再生整備計画事業 街路整備・無電柱化 | 345,169,797 | 総務省 | 鯖街道賑わい復活プロジェクト 鯖街道終点京都での情報発信・販路拡大 | 7,000,000 |
| 観光庁 (おばま観光局) | 地域資源を活用した観光地魅力塑創造事業 滞在型観光の人材育成 | 20,000,000 | 総務省 | 鯖街道賑わい復活プロジェクト 鯖街道終点京都での情報発信・販路拡大 | 9,390,918 | 総務省 | 海の駅賑わい創出事業 全国鯖サミットの開催 | 4,000,000 |
| 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存修理事業 小浜西組重伝建地区の町並み整備 | 18,474,000 | 観光庁 (おばま観光局) | 地域資源を活用した観光地魅力塑創造事業 滞在型観光の人材育成 | 20,000,000 | 観光庁 (おばま観光局) | 地域資源を活用した観光地魅力塑創造事業 滞在型観光プログラムの構築と発信 | 15,000,000 |
| 国交省 | 都市再生整備計画事業 街路整備・まちの駅整備 | 299,473,720 | 総務省 | 海の駅賑わい創出事業 全国鯖サミットの開催 | 3,745,000 | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存修理事業 小浜西組重伝建地区の町並み整備 | 45,980,000 |
| 福井県 | ふるさと茶屋整備事業 鯖街道沿線の古民家リノベーション | 6,000,000 | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存修理事業 小浜西組重伝建地区の町並み整備 | 11,804,000 | 総務省 | 旭座大入り事業 日本遺産「旭座」の活用事業 | 8,000,000 |
| 福井県 | 食のまちづくりNEXTステージPJ 映像作成・鯖サミットの開催 | 18,454,647 | 総務省 | 旭座賑わい創出事業 日本遺産「旭座」の活用事業 | 7,550,032 | 国交省 | 都市再生整備計画事業 街路整備・無電柱化 | 132,000,000 |
| 若狹町 | 若狹町歴史環境講座 縄文文化、古墳文化、三方五湖、町並み、伝統文化関連講座 | 1,506,474 | 福井県 | ふるさと茶屋整備事業 鯖街道沿線の古民家リノベーション | 9,000,000 | 総務省 | ビジットOBAMA推進事業 ラッピングバス・レトロバス運行等 | 13,611,000 |
| 文化庁 | 地域の文化遺産次世代継承事業 シンポジウム開催(戸祝い、ｷｬｯﾁﾘ)他 | 718,620 | 若狹町 | 若狹町歴史環境講座 縄文文化、古墳文化、三方五湖、町並み、伝統文化関連講座 | 1,002,445 | 若狹町 | 若狹町歴史環境講座 縄文文化、古墳文化、三方五湖、町並み、伝統文化関連講座 | 1,007,000 |
| 文化庁 | 若狹町古墳史跡整備事業 古墳史跡整備準備委員会の開催他 | 164,880 | 文化庁 | 地域の文化遺産次世代継承事業 伝統文化調査事業〔王の舞〕他 | 1,080,040 | 文化庁 | 地域の文化遺産次世代継承事業 伝統文化調査事業〔王の舞〕他 | 3,327,490 |
| 若狹町 | 熊川いっぶく時代村 体験型イベント、バザー出店他 | 3,601,168 | 文化庁 | 若狹町古墳史跡整備事業 古墳史跡整備準備委員会の開催他 | 125,900 | 文化庁 | 若狹町古墳史跡整備事業 脇袋古墳群航空レーザー測量他 | 3,000,000 |
| 熊川地域づくり協議会 | 街かど陶の灯り展 鯖街道熊川宿ライトアップ | 20,000 | 若狹町 | 熊川いっぶく時代村 体験型イベント、バザー出店他 | 3,490,208 | 若狹町 | 熊川いっぶく時代村 体験型イベント、バザー出店他 | 3,640,000 |
| 内閣府 | 若狹と京を結ぶ鯖街道熊川宿生き活きProject 国際シンポジウム | 34,685,537 | 熊川地域づくり協議会 | 街かど陶の灯り展 鯖街道熊川宿ライトアップ | 20,000 | 熊川地域づくり協議会 | 街かど陶の灯り展 鯖街道熊川宿ライトアップ | 20,000 |
| | | | 内閣府 | 若狹と京を結ぶ鯖街道熊川宿生き活きProject 国際シンポジウム | 40,000,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 476,581,804 | 小計 | | 484,394,607 | 小計 | | 258,585,490 |

| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
|--------|------------------------------|-------------|--------|------------------------------|-------------|--------|------------------------------|-------------|
| 福井県 | 重要伝統的建造物群保存修理事業（若狹熊川宿） | 7,000,000 | 福井県 | 重要伝統的建造物群保存修理事業（若狹熊川宿） | 4,000,000 | 福井県 | 重要伝統的建造物群保存修理事業（若狹熊川宿） | 200,000 |
| 福井県 | 重要伝統的建造物群保存修理事業（小浜西組） | 4,584,000 | 福井県 | 重要伝統的建造物群保存修理事業（小浜西組） | 2,963,000 | 福井県 | 重要伝統的建造物群保存修理事業（小浜西組） | 11,495,000 |
| 福井県 | 日本遺産ゲートウェイ強化事業 | 10,000,000 | 福井県 | 若狹歴史博物館における日本遺産テーマ展開催 | 1,161,000 | 福井県 | 若狹歴史博物館における日本遺産テーマ展開催 | 1,049,000 |
| 福井県 | 若狹歴史博物館における記念展開催 | 3,376,000 | 福井県 | 若狹の秘仏公開と夜間ライトアップ実施 | 6,510,000 | 福井県 | 若狹の秘仏公開と夜間ライトアップ実施 | 6,568,000 |
| 福井県 | 若狹の秘仏公開と夜間ライトアップ実施 | 6,652,000 | 福井県 | 福井ならではのバスツアーの実施（鯖街道と秘仏巡りツアー） | 1,000,000 | 福井県 | 福井ならではのバスツアーの実施（鯖街道と秘仏巡りツアー） | 500,000 |
| 福井県 | 福井ならではのバスツアーの実施（鯖街道と秘仏巡りツアー） | 1,878,000 | | | | 福井県 | 福井・滋賀・京都3府県連携観光促進事業 | 1,000,000 |
| 小浜市 | 日本遺産推進事業(のぼり・ポスター等) | 1,055,784 | 小浜市 | 魅力発信投資呼び込みPJ（クラウドファンディング） | 3,128,320 | 小浜市 | 日本遺産推進事業 | 1,442,000 |
| 小浜市 | 日本遺産秘仏めぐりバスツアー | 1,913,528 | 小浜市 | 日本遺産推進事業 | 1,446,285 | 小浜市 | 魅力発信投資呼び込みPJ（クラウドファンディング） | 5,800,000 |
| | | | 小浜市 | 古民家宿泊所リノベーション事業 | 10,000,000 | | | |
| | | | 小浜市 | 日本遺産秘仏めぐりバスツアー | 2,152,335 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 36,459,312 | 小計 | | 32,360,940 | 小計 | | 28,054,000 |
| 合計額 | | 513,041,116 | 合計額 | | 516,755,547 | 合計額 | | 286,639,490 |

0 6 . 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|---------------|--|------------|------------------|---|------------|------------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 史跡岐阜城跡（織田信長居館跡）の発掘調査、整備等 | 59,555,186 | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 史跡岐阜城跡（織田信長居館跡）の発掘調査、整備等 | 62,579,006 | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 史跡岐阜城跡（織田信長居館跡）の発掘調査、整備等 | 48,018,000 |
| 文化庁 | 文化的景観保護推進事業 保存調査、ワークショップ等普及啓発事業の実施 | 3,231,720 | 文化庁 | 景観長良川中流域における岐阜の文化的景観文化的景観保護推進事業 保存調査、構想の策定、ワークショップ等普及啓発事業の実施 | 8,885,560 | 文化庁 | 景観長良川中流域における岐阜の文化的景観文化的景観保護推進事業 保存調査、構想の策定、ワークショップ等普及啓発事業の実施 | 11,492,000 |
| 文化庁 | 文化遺産を活用した地域活性化事業 人材育成を目的とする連続講座の開催 | 1,179,000 | 文化庁 | 文化遺産を活用した地域活性化事業 人材育成を目的とする連続講座の開催 | 424,000 | 国土交通省 (歴史的風致) | 観光トイレ整備業務 ロープウェー山頂駅近くのトイレのリニューアル工事を行う | 50,000,000 |
| 内閣府 (地方創生) | 無料公衆無線LAN設置支援事業 宿泊施設等が外国人観光客向け無料Wi-Fiを設置する費用を補助 | 186,200 | 国土交通省 (歴史的風致) | 観光トイレ整備設計業務 ロープウェー山頂駅近くのトイレをリニューアルするための設計を行う | 2,999,800 | | | |
| 内閣府 (地方創生) | 多言語化対応支援事業 宿泊施設等がパンフレット、ホームページ等を多言語化する費用を補助 | 2,723,000 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 66,875,106 | 小計 | | 74,888,366 | 小計 | | 109,510,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 岐阜市 | 信長塾（5回連続の歴史講座） | 267,288 | 岐阜市 | 信長塾（5回連続の歴史講座） | 137,233 | 岐阜市 | 信長塾（5回連続の歴史講座） | 350,000 |
| 岐阜市 | 長良川鶺鴒習俗総合調査 | 402,000 | 岐阜市 | 信長学フォーラムin東京（第9回信長学フォーラム） | 7,070,500 | 岐阜市 | 第11回信長学フォーラム | 6,000,000 |
| | | | 岐阜市 | 日本遺産サミットin岐阜 | 3,339,022 | 岐阜市 | 長良川鶺鴒習俗総合調査 | 4,437,000 |
| | | | 岐阜市 | 長良川鶺鴒習俗総合調査 | 1,459,000 | 岐阜市 | 無料公衆無線LAN設置支援事業 | 1,500,000 |
| | | | 岐阜市 | 無料公衆無線LAN設置支援事業 | 521,040 | 岐阜市 | 多言語化対応支援事業 | 3,500,000 |
| | | | 岐阜市 | 多言語化対応支援事業 | 3,156,000 | 岐阜市 | 観光トイレ整備設計変更業務 | 1,598,400 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 669,288 | 小計 | | 15,682,795 | 小計 | | 17,385,400 |
| 合計額 | | 67,544,394 | 合計額 | | 90,571,161 | 合計額 | | 126,895,400 |

07. 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|----------------|---------------------------------|-------------|----------------|-------------------------|-------------|--------|-------------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 | 史跡等土地買上げ事業 土地買上げ | 211,517,000 | 文化庁 | 史跡等土地買上げ事業 土地買上げ | 176,304,000 | 文化庁 | 史跡等土地買上げ事業 土地買上げ | 44,220,000 |
| 国交省 | 都市再生整備計画事業 公園整備等 | 469,800,168 | 国交省 | 都市再生整備計画事業 景観形成等 | 771,662,992 | 国交省 | 都市再生整備計画事業 散策道等 | 189,778,000 |
| 国交省 | 歴史的風致活用国際観光支援事業 VR作成等 | 77,310,720 | 国交省 | 歴史的風致活用国際観光支援事業 案内標識 | 31,847,040 | 国交省 | 歴史的風致活用国際観光支援事業 案内標識 | 5,400,000 |
| 総務省 | 地域公共ネットワーク等強じん化事業 フリーWi-Fi整備 | 50,126,040 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 808,753,928 | 小計 | | 979,814,032 | 小計 | | 239,398,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 明和町日本遺産活用推進協議会 | 子どもわいわいフェスティバル | 2,944,115 | 明和町日本遺産活用推進協議会 | 子どもわいわいフェスティバル | 2,570,032 | | | |
| 明和町日本遺産活用推進協議会 | さいくう平安の杜フェスタ | 2,942,489 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 5,886,604 | 小計 | | 2,570,032 | 小計 | | 0 |
| 合計額 | | 814,640,532 | 合計額 | | 982,384,064 | 合計額 | | 239,398,000 |

| 平成２７年度 | | | 平成２８年度 | | | 平成２９年度 | | |
|--------|---|------------|----------|---|-------------|--------|--|-------------|
| （補助事業） | | | （補助事業） | | | （補助事業） | | |
| 滋賀県 | 日本遺産魅力発信事業 地域WS・VG育成、日本遺産セミナー開催、日本遺産PR事業、受入環境整備等 | 24,680,000 | 滋賀県 | 日本遺産魅力発信事業 観光キャンペーン実施計画策定、日本遺産PR事業等 | 16,339,600 | 滋賀県 | 日本遺産・琵琶湖魅力発信事業 観光キャンペーン実施、日本遺産PR事業等 | 45,000,000 |
| 文化庁 | 文化的景観保護推進事業（高島地域） （文化的景観構成要素の修理等） | 13,758,180 | 文化庁 | 文化的景観保護推進事業（高島地域） （文化的景観構成要素調査委託等） | 3,945,000 | 文化庁 | 文化的景観保護推進事業（高島地域） （文化的景観構成要素調査委託等） | 5,510,000 |
| 文化庁 | 重要文化的景観 東草野の山村景観（米原地域） 文化的景観保護推進事業 | 2,020,000 | 文化庁 | 文化遺産を活かした地域活性化事業（高島地域） （ガイドマップの作成、フォーラムの開催等） | 6,083,000 | 文化庁 | 文化遺産を活かした地域活性化事業（高島地域） （案内ガイド養成講座等） | 5,545,000 |
| | | | 文化庁 | 特別史跡彦根城跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （彦根地域） | 5,464,000 | 文化庁 | 名勝玄宮楽々園 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （彦根地域） | 46,324,000 |
| | | | 文化庁 | 名勝玄宮楽々園 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （彦根地域） | 42,467,766 | 文化庁 | 国宝彦根城天守、附櫓及び多聞櫓耐震診断事業 （彦根地域） | 22,426,000 |
| | | | 文化庁 | 重要文化的景観 東草野の山村景観（米原地域） 文化的景観保護推進事業 | 5,807,029 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 40,458,180 | 小計 | | 80,106,395 | 小計 | | 124,805,000 |
| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
| 東近江市 | ぶらっと五個荘まちあるき | 1,970,000 | ビューロ-（※） | 日本遺産PR看板の設置 | 4,622,400 | 東近江市 | ぶらっと五個荘まちあるき | 2,580,000 |
| 東近江市 | 着地型観光ツアー | 5,600,000 | 東近江市 | ぶらっと五個荘まちあるき | 2,120,000 | 東近江市 | 水の文化ぐるっと博活用事業 | 4,000,000 |
| 東近江市 | 日本遺産サイクリングマップ作成 | 270,000 | 東近江市 | 着地型観光ツアー | 5,859,000 | 東近江市 | 食を通した日本遺産発信モデル事業 | 1,000,000 |
| 東近江市 | 東近江市観光アプリ Wi-Fi整備 | 1,053,734 | 東近江市 | 誘導道路看板設置 | 2,262,600 | 彦根市 | 特別史跡「彦根城跡」保存整備および維持管理事業 | 2,720,000 |
| 東近江市 | 観光モニターツアー委託業務 | 600,000 | 彦根市 | 特別史跡「彦根城跡」保存整備および維持管理事業 | 2,350,268 | 彦根市 | 彦根城維持管理事業 | 257,558,000 |
| | | | 彦根市 | 重要文化財建造物耐震診断事業 | 447,052 | | | |
| | | | 彦根市 | 彦根城維持管理事業 | 231,967,438 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 9,493,734 | 小計 | | 249,628,758 | 小計 | | 267,858,000 |
| 合計額 | | 49,951,914 | 合計額 | | 329,735,153 | 合計額 | | 392,663,000 |

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|-------------|--------|------------------------------|-------------|--------|------------------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 内閣府 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 「お茶の京都」戦略拠点等整備促進 | 9,000,000 | 内閣府 | 地方創生交付金 市町村支援強化事業 | 17,077,000 | 内閣府 | 地方創生交付金 「お茶の京都博」開催 | 137,750,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生交付金 「お茶の京都博（仮称）」開催準備費 | 14,500,000 | 内閣府 | 地方創生交付金 市町村支援強化事業 | 30,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生交付金 「お茶の京都」推進費 | 9,979,000 | 内閣府 | 地方創生交付金 「お茶の京都」DMO推進 | 61,900,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生交付金 宇治茶生産景観継承支援事業 | 12,897,000 | 内閣府 | 地方創生交付金 宇治茶ブランド力強化事業 | 2,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生交付金 宇治茶ブランド力強化事業 | 800,000 | 内閣府 | 地方創生交付金 茶業研究所機能強化事業 | 323,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生交付金 宇治茶生産景観継承支援事業 | 20,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 9,000,000 | 小計 | | 55,253,000 | 小計 | | 574,650,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 京都府 | 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業 | 6,500,000 | 京都府 | 回遊性・アクセス強化事業 | 48,000,000 | 京都府 | 全国手もみ技術競技会事業 | 900,000 |
| 京都府 | 宇治茶生産景観継承支援事業 | 19,000,000 | 京都府 | 第69回関西茶業振興大会開催事業 | 1,000,000 | 京都府 | 「お茶の京都博」UJI-CHA Fair開催事業 | 7,000,000 |
| 京都府 | 茶業研究所機能強化整備事業 | 41,770,000 | 京都府 | 「お茶の京都博」UJI-CHA Fair開催事業 | 8,500,000 | 京都府 | 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業 | 10,000,000 |
| 京都府 | 「お茶の京都」戦略拠点等整備促進 | 9,000,000 | | | | 京都府 | 「お茶の京都」体験型観光による観光消費額倍増プロジェクト | 10,000,000 |
| 京都府 | 「お茶の京都」道路整備 | 426,000,000 | | | | 京都府 | 宇治茶荒廃茶園防止モデル事業 | 1,500,000 |
| 京都府 | 「うじチャ・フェア」（仮称）実施事業 | 2,500,000 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 504,770,000 | 小計 | | 57,500,000 | 小計 | | 29,400,000 |
| 合計額 | | 513,770,000 | 合計額 | | 112,753,000 | 合計額 | | 604,050,000 |

10. 丹波篠山 デカンショ節－民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|----------------------------|------------|--------|-------------------------------|------------|--------|---------------------------------------|-----------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 篠山市 | 日本遺産推進事業補助金 日本遺産啓発物品作成等 | 16,738,000 | 篠山市 | 日本遺産推進事業補助金 魅力発信アイデア実現補助金等 | 21,888,000 | 篠山市 | 日本遺産推進事業補助金 日本遺産に関する講演会 | 20,560 |
| | | | | | | 篠山市 | 日本遺産のまちづくり応援事業補助金 民間団体が行う情報発信等への補助 | 4,266,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 16,738,000 | 小計 | | 21,888,000 | 小計 | | 4,286,560 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 0 |
| 合計額 | | 16,738,000 | 合計額 | | 21,888,000 | 合計額 | | 4,286,560 |

1 1. 「日本国創成のとき～飛鳥を翔（かけ）た女性たち～」

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|-----------------------------|-----------|-----------|-----------------------------|-----------|-----------|-----------------------------|-----------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 国交省 | 歴史的風土創造の活用事業交付金 全国古代史講演会 | 2,167,241 | 国交省 | 歴史的風土創造の活用事業交付金 全国古代史講演会 | 688,590 | 国交省 | 歴史的風土創造の活用事業交付金 全国古代史講演会 | 675,730 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 2,167,241 | 小計 | | 688,590 | 小計 | | 675,730 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 橿原市 | 飛鳥を翔た女性たちを巡るウォーク | 43,273 | 明日香村 | ならまほろば館イベント・講演会 | 183,932 |
| | | | 橿原市 | ロールスクリーン作成 | 102,600 | 橿原市 | 女帝顔出しパネル作成 | 152,388 |
| | | | 橿原市 | かしはら観光インフォメーションセンター施設整備 | 624,240 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 770,113 | 小計 | | 336,320 |
| 合計額 | | 2,167,241 | 合計額 | | 1,458,703 | 合計額 | | 1,012,050 |

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|-------------------|---|------------|-------------------|---|-------------|-----------------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 鳥取県 三朝町 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （名勝及び史跡三徳山（行者道）保存修理） | 3,776,640 | 文化庁 鳥取県 三朝町 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （名勝及び史跡三徳山（正善院）保存修理） | 146,849,640 | 文化庁 鳥取県 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （名勝及び史跡三徳山（正善院）保存修理） | 66,218,000 |
| 文化庁 鳥取県 三朝町 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 （名勝及び史跡三徳山（正善院）保存修理） | 50,492,802 | 文化庁 鳥取県 | 埋蔵文化財調査事業（発掘調査等） （名勝及び史跡三徳山関連の試掘調査） | 582,853 | 文化庁 鳥取県 | 埋蔵文化財調査事業（発掘調査等） （名勝及び史跡三徳山関連の試掘調査） | 3,862,000 |
| 文化庁 鳥取県 | 埋蔵文化財調査事業（発掘調査等） （名勝及び史跡三徳山関連の試掘調査） | 4,493,862 | 文化庁 鳥取県 | 史跡等買上げ事業（直接買上げ） （名勝及び史跡三徳山地内の未指定地買上げ） | 101,704,026 | 文化庁 鳥取県 | 史跡等買上げ事業（直接買上げ） （名勝及び史跡三徳山地内の未指定地買上げ） | 65,074,000 |
| 三朝町 | 無形民俗文化財保存継承事業補助金 （構成文化財「三朝のジッショ」への補助金） | 4,225,032 | 文化庁 鳥取県 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 （木造蔵王権現立像の修理事業） | 4,951,800 | 三朝町 | 無形民俗文化財保存継承事業補助金 （構成文化財「三朝のジッショ」への補助金） | 4,250,000 |
| 三朝町 | 日本遺産魅力発信推進事業補助金 （守る会が行う認知向上事業への補助金） | 2,026,000 | 三朝町 | 無形民俗文化財保存継承事業補助金 （構成文化財「三朝のジッショ」への補助金） | 4,094,762 | 三朝町 | 日本遺産魅力発信推進事業補助金 （守る会が行う認知向上事業への補助金） | 2,000,000 |
| 三朝町 | 女流本因坊戦三朝大会開催事業補助金 （三朝温泉で開催される大会への補助金） | 3,304,230 | 三朝町 | 日本遺産魅力発信推進事業補助金 （守る会が行う認知向上事業への補助金） | 2,079,000 | 三朝町 | 女流本因坊戦三朝大会開催事業補助金 （三朝温泉で開催される大会への補助金） | 3,406,346 |
| 三朝町 | 三朝温泉おかみキャラバン支援事業補助金 （おかみによる三朝温泉誘客キャンペーン） | 229,000 | 三朝町 | 女流本因坊戦三朝大会開催事業補助金 （三朝温泉で開催される大会への補助金） | 3,242,749 | 三朝町 | 日本遺産認定支援イベント事業補助金 （三徳山御幸行列の開催支援補助金） | 3,436,570 |
| 三朝町 | 三朝温泉観光振興事業 （インバウンド推進、県外宣伝等） | 2,589,000 | 三朝町 | 三朝温泉おかみキャラバン支援事業補助金 （おかみによる三朝温泉誘客キャンペーン） | 229,000 | 三朝町 | 元気な三朝温泉発信事業補助金 （地震被害払拭誘致） | 4,055,000 |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起・生活支援型） （三朝温泉誘客キャンペーン） | 5,085,848 | 三朝町 | 元気な三朝温泉発信事業補助金 （地震被害払拭誘致） | 30,000,000 | 三朝町 | 三朝温泉観光振興事業 （インバウンド推進、県外宣伝等） | 2,659,000 |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域創生先行型） （三朝温泉開湯850年記念事業） | 5,790,948 | 三朝町 | 三朝温泉観光振興事業 （インバウンド推進、県外宣伝等） | 2,658,300 | 大山開山1300年祭実行委員会 | 伯耆国「大山開山1300年祭」協働・連携事業補助金 （日本遺産認定地間での開催イベント補助金） | 2,000,000 |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域創生先行型） （ラドン温泉療法体験実施に係る委託費） | 1,775,175 | 総務省 | 地方創生加速化交付金 （現代湯治推進 温泉と医療連携） | 3,784,054 | | | |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域創生先行型） （イルミネーションイベント、誘客宣伝の補助） | 5,000,000 | 総務省 | 地方創生加速化交付金 （観光拠点施設整備） | 4,584,600 | | | |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域創生先行型） （鳥取県中部圏域版DMO整備負担金） | 1,330,000 | 総務省 | 地方創生加速化交付金 （国内友好交流都市との交流事業） | 1,436,000 | | | |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域創生先行型） （国内外の観光客受入体制整備） | 5,350,000 | 総務省 | 地方創生加速化交付金 （ブランド化に向けた特産品開発、ガイド育成） | 1,841,000 | | | |
| 総務省 | 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域創生先行型） （ウォーキングイベント開催負担金） | 931,000 | 総務省 | 地方創生加速化交付金 （観光モニター、出迎えイベント、法被作成） | 1,852,028 | | | |
| | | | 総務省 | 地方創生加速化交付金 （日本遺産PRグッズ、高速バスラッピング） | 4,490,100 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 96,399,537 | 小計 | | 314,379,912 | 小計 | | 156,960,916 |

| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
|--------|-----------------------------|-------------|--------|-----------------------------|-------------|------------|-----------------------------|-------------|
| 三朝町 | 日本遺産魅力発信推進事業（P R グッズ作成） | 5,430,468 | 鳥取県 | 文化資産等学習会（三徳山関連の学習会経費助成） | 285,202 | 三朝町 | 国内交流都市観光客誘致事業 | 1,185,000 |
| 三朝町 | 温泉ライダー（自転車レースイベント） | 2,692,349 | 守る会（※） | グリーンワーカー事業（三徳山地内の清掃活動） | 200,000 | 三朝町 | 観光客誘致対策事業（バスラッピング等） | 996,000 |
| 三朝町 | 国内交流都市観光客誘致事業 | 346,964 | 守る会（※） | 三徳山環境整備ボランティア | 101,410 | 三朝町 | 現代湯治推進事業（医療機関へ委託） | 2,585,000 |
| 三朝町 | 温泉街多目的駐車場整備事業 | 49,163,760 | 守る会（※） | 三徳山ウォーク | 487,391 | 三朝町 | 中学生手作り訪仏事業（日本遺産情報発信） | 3,231,000 |
| 三朝町 | 中学生手作り訪仏事業（日本遺産情報発信） | 2,058,625 | 三朝町 | 中学生手作り訪仏事業（日本遺産情報発信） | 1,811,177 | 三朝町 | 台中市石岡区との中学生相互交流事業（日本遺産情報発信） | 2,401,000 |
| 三朝町 | 台中市石岡区との中学生相互交流事業（日本遺産情報発信） | 1,932,540 | 三朝町 | 台中市石岡区との中学生相互交流事業（日本遺産情報発信） | 1,983,609 | 三朝町 | 山口恵梨子杯将棋大会補助金（文化振興・誘客） | 200,000 |
| 三朝町 | 山口恵梨子杯将棋大会補助金（文化振興・誘客） | 182,488 | 三朝町 | 山口恵梨子杯将棋大会補助金（文化振興・誘客） | 178,700 | 三朝温泉旅館協同組合 | 国際交流事業（台湾交流 モニュメント製作） | 1,050,000 |
| 鳥取県 | 文化資産等学習会（三徳山関連の学習会経費助成） | 353,018 | | | | 鳥取県 | 文化資産等学習会（三徳山関連の学習会経費助成） | 400,000 |
| 守る会（※） | グリーンワーカー事業（三徳山地内の清掃活動） | 200,000 | | | | 守る会（※） | 三徳山環境整備ボランティア | 150,000 |
| 守る会（※） | 三徳山環境整備ボランティア | 28,534 | | | | 守る会（※） | 三徳学験講座 | 100,000 |
| 守る会（※） | 三徳山シンポジウム | 35,941 | | | | | | |
| 守る会（※） | 三徳山ウォーク | 295,321 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 62,720,008 | 小計 | | 5,047,489 | 小計 | | 12,298,000 |
| 合計額 | | 159,119,545 | 合計額 | | 319,427,401 | 合計額 | | 169,258,916 |

※：日本遺産三徳山三朝温泉を守る会

1 3. 津和野今昔～百景図を歩く～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|---------------------------------|-------------|------------|--------------------------------------|-------------|-----------|-------------------------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 (旧堀氏庭園保存修理) | 67,232,000 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 (旧堀氏庭園保存修理) | 52,766,000 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 (津和野城跡整備) | 45,440,000 |
| 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 (津和野城跡整備) | 6,300,000 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 (津和野城跡整備) | 6,480,000 | 文化庁 | 伝統的建造物群保存事業 (津和野伝統的建造物群保存地区) | 10,108,000 |
| 文化庁 | 伝統的建造物群保存事業 (津和野伝統的建造物群保存地区) | 22,296,113 | 文化庁 | 伝統的建造物群保存事業 (津和野伝統的建造物群保存地区) | 24,163,000 | 文化庁 | 歴史文化基本構想を活用した観光拠点 (藩校養老館保存) | 14,705,000 |
| 国交省 | 社会資本整備交付金 (街かん) サイン整備、水路整備 | 55,304,063 | 国交省 | 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業 (藩校養老館保存修理) | 90,361,000 | 文化庁 | 地域文化遺産活性化事業 (民俗芸能衣装整備、記録作成) | 11,028,000 |
| 国交省 | 社会資本整備交付金 (まちなか再生) (潮邸改修工事) | 19,096,800 | 国交省 | 社会資本整備交付金 (都市再生整備) サイン整備、ＪＲトイレ整備等 | 55,677,000 | 国交省 | 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業 (藩校養老館保存修理) | 79,503,000 |
| 総務省 | 集落支援員 (日本遺産センターのコンシェルジュの雇用) | 3,512,000 | 国交省 | 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業 (藩校養老館保存修理) | 90,361,000 | 国交省 | 社会資本整備交付金 (都市再生整備) サイン整備、ＪＲ周辺整備等 | 246,767,000 |
| 島根県 | 島根県文化財保存事業 (旧津和野藩家老多胡家表門番所) | 12,805,637 | 総務省 | 集落支援員 (日本遺産センターのコンシェルジュの雇用) | 4,440,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 186,546,613 | 小計 | | 324,248,000 | 小計 | | 407,551,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 津和野町 | 日本三大芋煮会 (津和野、大洲市、中山町) | 11,000,000 | 津和野町 | 亀井氏入城400年事業 | 1,850,000 |
| | | | 高津川都市交流協議会 | 高津川都市交流協議会石見神楽上演 | 2,500,000 | | | |
| | | | 津和野町 | 西周シンポジウム (東京都) | 200,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 13,700,000 | 小計 | | 1,850,000 |
| 合計額 | | 186,546,613 | 合計額 | | 337,948,000 | 合計額 | | 409,401,000 |

1 4 . 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|--------------|--|-------------|--------------|--|-------------|--------------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 | 重要文化財保存修理事業 西国寺金堂建造物保存修理 | 5,248,000 | 文化庁 | 名勝浄土寺庭園歴史活き活き史跡等総合活用整備 名勝浄土寺庭園の整備 | 1,404,000 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 金堂及び三重塔建造物防災施設等整備 | 29,713,000 |
| 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備事業 国宝多宝塔外11棟建造物防災施設整備 | 155,000,000 | 文化庁 | 重要文化財常称寺建造物保存修理事業 常称寺本堂の保存修理（H29年繰越明許） | 119,800,000 | 広島県 | 文化財等保存整備事業 仁王門建造物防災設備等整備 | 9,690,000 |
| 文化庁 | 市内遺跡発掘調査等事業 尾道市内遺跡の調査 | 2,030,483 | 文化庁 | 文化財保存事業 西国寺金堂及び三重塔建造物防災施設等事業 | 43,784,432 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備 木造十一面観音立像美術工芸品保存活用整備 | 7,442,240 |
| 文化庁 | 市内埋蔵文化財地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 市内埋蔵文化財に関する展示公開、講演会の開催等 | 2,021,591 | 文化庁 | 市内遺跡発掘調査等事業 尾道市内遺跡の調査 | 2,086,063 | 文化庁 | 市内遺跡発掘調査等事業 尾道市内遺跡の調査 | 2,000,000 |
| 内閣府 | おのみち散歩・散走交流事業 地域間交流促進のためのツーイベント開催等 | 495,000 | 文化庁 | 市内埋蔵文化財地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 市内埋蔵文化財に関する展示公開、講演会の開催等 | 2,002,272 | 文化庁 | 市内埋蔵文化財地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 市内埋蔵文化財に関する展示公開、講演会の開催等 | 2,000,000 |
| 内閣府 | 空き家情報提供事業 空家バンク運営 | 1,854,000 | 広島県 | 文化財保存事業 広島県天然記念物良神社のクスノキ群再生事業 | 11,016,000 | 内閣府 | 空き家情報提供事業 空家バンク運営 | 1,899,000 |
| 内閣府 | 観光施設整備・振興事業費 夜間景観整備 | 24,590,000 | 文化庁 | 文化遺産を活かした地域活性化事業 文化遺産活用活性化事業 | 2,584,646 | 内閣府 | 観光施設整備・振興事業費 夜間景観整備 | 81,000,000 |
| 内閣府 | 観光振興事業費 しまなみDMO形成事業 | 6,001,000 | 内閣府 | おのみち散歩・散走交流事業 地域間交流促進のためのツーイベント開催等 | 195,080 | 内閣府 | 観光振興事業費 しまなみDMO形成事業 | 34,040,000 |
| 広島県市町村振興協会 | 協働のまちづくり事業 市民活動支援・来訪者おもてなし等 | 5,983,000 | 内閣府 | 空き家情報提供事業 空家バンク運営 | 1,884,000 | 広島県市町村振興協会 | 協働のまちづくり事業 市民活動支援・来訪者おもてなし等 | 3,779,000 |
| (一財)自治総合センター | コミュニティー助成事業 宝くじ助成金を活用したコミュニティ活動支援 | 5,000,000 | 内閣府 | 観光施設整備・振興事業費 夜間景観整備 | 15,918,000 | (一財)自治総合センター | コミュニティー助成事業 宝くじ助成金を活用したコミュニティ活動支援 | 4,900,000 |
| 尾道市 | 花と緑のまちづくり事業 協働による地域の緑化活動 | 103,106 | 内閣府 | 観光振興事業費 しまなみDMO形成事業 | 11,501,000 | 尾道市 | 花と緑のまちづくり事業 協働による地域の緑化活動 | 80,000 |
| | | | 広島県市町村振興協会 | 協働のまちづくり事業 市民活動支援・来訪者おもてなし等 | 3,268,000 | | | |
| | | | (一財)自治総合センター | コミュニティー助成事業 宝くじ助成金を活用したコミュニティ活動支援 | 5,000,000 | | | |
| | | | 尾道市 | 花と緑のまちづくり事業 協働による地域の緑化活動 | 88,106 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 208,326,180 | 小計 | | 220,531,599 | 小計 | | 176,543,240 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 尾道市 | 日本遺産尾道市ピンバッジ制作 | 563,760 | 尾道市 | 日本遺産総合パンフレット等増刷 | 804,200 | 尾道市 | 日本遺産総合パンフレット等増刷 | 905,000 |
| | 各種イベントPR事業 | 552,460 | 尾道市 | 各種イベントPR事業 | 1,037,840 | 尾道市 | 各種イベントPR事業 | 808,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 1,116,220 | 小計 | | 1,842,040 | 小計 | | 1,713,000 |
| 合計額 | | 209,442,400 | 合計額 | | 222,373,639 | 合計額 | | 178,256,240 |

15. 「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|---------|---|------------|-------------|---|-------------|-------------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 観光庁 | 広域観光周遊ルート形成促進事業（※1） 「食」・「農山漁村」プロモーション事業等（※2） | 33,488,538 | 観光庁 | 広域観光周遊ルート形成促進事業（※1） 海外旅行博等出展及び旅行会社等招請事業等 | 112,735,487 | 観光庁 | 広域観光周遊ルート形成促進事業（※1） 交通アクセス円滑化事業等 | 102,630,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 33,488,538 | 小計 | | 112,735,487 | 小計 | | 102,630,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 協議会（※3） | シンポジウム開催事業 | 5,013,716 | 協議会（※2） | シンポジウム開催事業 | 2,374,756 | 協議会（※2） | シンポジウム開催事業 | 4,370,000 |
| | | | | | | 協議会（※2） | スペイン・ガルシア州での四国遍路展開催事業 | 7,730,000 |
| | | | 四国ツーリズム創造機構 | 広域観光周遊ルート形成促進事業（※1） 外個人向け推奨観光商品造成販売委託事業等 | 175,543,907 | 四国ツーリズム創造機構 | 広域観光周遊ルート形成促進事業（※1） 外国人旅行者向け観光情報発信事業等 | 108,191,000 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 5,013,716 | 小計 | | 177,918,663 | 小計 | | 120,291,000 |
| 合計額 | | 38,502,254 | 合計額 | | 290,654,150 | 合計額 | | 222,921,000 |

※1：【スピリチュアルな島～四国遍路～】広域観光周遊ルート形成促進事業

※2：平成28年度へ繰り越し

※3：世界遺産登録推進協議会

※4：四国ツーリズム創造機構

16. 古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|---------------------------------|------------|----------------|------------------------------------|-------------|---------------|-------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 文化庁 | 史跡整備事業 特別史跡水城跡整備 | 59,406,666 | 文化庁 | 史跡整備事業 特別史跡水城跡整備(便益施設設置他) | 174,560,921 | 文化庁 | 史跡整備事業 特別史跡水城跡整備 | 16,538,000 |
| 文化庁 | 文化遺産を活かした地域活性化事業 太宰府市民遺産育成活動 | 4,201,382 | 文化庁 | 文化遺産を活かした地域活性化事業 太宰府市民遺産育成活動 | 3,983,607 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 63,608,048 | 小計 | | 178,544,528 | 小計 | | 16,538,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 太宰府市 | 多言語パンフレットの配布 | 173,880 | 太宰府市 | 多言語HP等の運営 | 1,917,000 | 太宰府市 | 多言語HP等の運営 | 2,424,600 |
| | | | 太宰府市 | 多言語パンフレットの配布 | 1,016,280 | 太宰府市 | 多言語パンフレットの配布 | 476,280 |
| | | | 太宰府市 | 太宰府発見塾での日本遺産講座シリーズ | 918,799 | 太宰府市 | 公衆無線LAN[DAZAIFU-city-Wi-Fi]整備 | 6,150,000 |
| | | | (公財) 古都大宰府保存協会 | 『古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点』紹介展開催、機関紙配布 | 447,127 | 太宰府市ブランド創造協議会 | 第12回古都の光（史跡を灯ろうで灯すイベント） | 3,300,000 |
| | | | (公財) 古都大宰府保存協会 | 太宰府検定（テーマ：日本遺産「西の都」） | 1,210,574 | 太宰府市 | 史跡ライトアップ事業（水城跡・観世音寺） | 2,196,000 |
| | | | 太宰府市 | 公衆無線LAN[DAZAIFU-city-Wi-Fi]整備 | 5,792,580 | 太宰府市 | 日韓写真展「古代大宰府と泗泚・百済」 | 806,289 |
| | | | 太宰府市 | まると太宰府歴史展2016（日本遺産特集） | 1,000,000 | 太宰府市 | まると太宰府歴史展2017 | 1,000,000 |
| | | | | | | 太宰府市 | 太宰府市民遺産育成活動 | 4,140,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 173,880 | 小計 | | 12,302,360 | 小計 | | 20,493,169 |
| 合計額 | | 63,781,928 | 合計額 | | 190,846,888 | 合計額 | | 37,031,169 |

17. 国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|---------------------------------|------------|--------|---------------------------------|------------|--------|--|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 国交省 | 離島活性化交付金 デリバリーミュージアム事業（文化財課） | 25,000,000 | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産PR懸垂幕作成 | 348,840 | 国交省 | 離島活性化交付金 まるごとにつぼん浅草 出前体験イベント | 720,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産ガイドブック作成 | 946,080 | 国交省 | 離島活性化交付金 兵庫県朝来出前体験イベント | 375,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産PRチラシ | 291,600 | 国交省 | 離島活性化交付金 福岡博多出前体験イベント | 105,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産PRリーフレット | 742,392 | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産PR用配布チラシ | 300,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産PR看板改修業務 | 4,293,000 | 国交省 | 離島活性化交付金 ノベリティコースターデザイン印刷業務 | 150,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 バスラッピング制作 | 4,784,400 | 国交省 | 離島活性化交付金 ラッピングバス広告料 | 3,900,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産情報発信強化事業 | 4,749,840 | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産壱岐PR企画展 | 3,000,000 |
| | | | 国交省 | 離島活性化交付金 デリバリーミュージアム事業（文化財課） | 25,000,000 | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産PR島外イベントブース | 700,000 |
| | | | | | | 国交省 | 離島活性化交付金 ノベリティ日本遺産PRコースター製作 | 150,000 |
| | | | | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産生池城跡活用体験用甲冑製作 | 1,100,000 |
| | | | | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産案内板設置業務 | 3,600,000 |
| | | | | | | 国交省 | 離島活性化交付金 日本遺産構成文化財を活用した交流支援事業(文化財課) | 25,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地域社会維持推進交付金 文化資産を活用した滞在プランの企画・開発 | 5,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 25,000,000 | 小計 | | 41,156,152 | 小計 | | 44,100,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 新上五島町 | 日本遺産普及啓発事業（バスツアー、講演会） | 271,000 | 新上五島町 | 日本遺産普及啓発事業（バスツアー、講演会） | 120,000 |
| | | | 新上五島町 | 日本遺産普及啓発事業（調査報告書の増刷） | 120,096 | 対馬市 | 遺産魅力発信推進事業（バスツアーの企画・実施、啓発看板設置等） | 3,966,000 |
| | | | 新上五島町 | ・専門家による調査（ストーリー充実） | 89,630 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 480,726 | 小計 | | 4,086,000 |
| 合計額 | | 25,000,000 | 合計額 | | 41,636,878 | 合計額 | | 48,186,000 |

1 8. 相良 7 0 0 年が生んだ保守と進取の文化 ～ 日本でもっとも豊かな隠れ里 ― 人吉球磨 ～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|------------------|---|------------|---------------|--|-------------|---------------|--|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| 内閣府 | 日本遺産情報発信事業 <small>旅行ガイドブック広告掲載、電子書籍アプリ掲載、フリーペーパー作成</small> | 10,088,480 | 内閣府 | 地方創生拠点整備交付金事業 相良歴史回廊エントランスセンター整備 (※) | 65,000,000 | 内閣府 | 地方創生拠点整備交付金事業 黒肥地公民館ヘリテージツーリズムプロジェクト | 40,600,000 |
| 内閣府 熊本県 | 歴史回廊たらぎ交流促進事業 | 7,188,498 | 熊本県錦町 | 日本遺産構成文化財「木本神社」改修工事 神社改修工事を授業の一環として球磨工業高校が施工 | 2,289,000 | 国交省 熊本県 | 歴町50選事業 旧白濱旅館改修事業 | 11,100,000 |
| 熊本県 | 歴町50選事業 旧白濱旅館改修事業 | 3,688,200 | 内閣府 | 地方創生拠点整備交付金事業 久米公民館産業創出プロジェクト (※) | 74,750,000 | | | |
| | | | 内閣府 | 地方創生拠点整備交付金事業 黒肥地公民館ヘリテージツーリズムプロジェクト | 40,600,000 | | | |
| | | | 国交省 熊本県 | 歴町50選事業 旧白濱旅館改修事業 | 60,300,000 | | | |
| | | | 内閣府 県地域振興 | 人吉球磨観光地域づくり加速化事業 <small>日本遺産と既存観光資源の結び付けによる観光客数増加と観光ビジネス振興を図る</small> | 34,344,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 20,965,178 | 小計 | | 277,283,000 | 小計 | | 51,700,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| 熊本県 | 日本遺産認定記念シンポジウム | 70,000 | 多良木町 | 歴史回廊たらぎ交流促進事業 | 3,110,202 | 多良木町 | 歴史回廊たらぎ交流促進事業 | 5,331,000 |
| 熊本県 | 未指定文化財学術調査 | 594,000 | 人吉温泉観光協会 | 「日本遺産～人吉球磨」観光カレンダー写真コンテスト | 1,751,219 | 熊本県 | 日本遺産推進文化財保存修理事業費補助金 (予定) | 109,000 |
| 人吉球磨地域観光推進協議会 | 人吉球磨地域ロゴマーク・キャッチフレーズ作成 | 960,292 | 人吉温泉観光協会 | 「日本遺産～人吉球磨」 2 0 1 7 観光カレンダー作成販売 | | 人吉温泉観光協会 | 「日本遺産～人吉球磨」観光カレンダー写真コンテスト | 3,000,000 |
| 球磨地域文化財広域連携協議会 | ラジオ番組「日本遺産ものがたり」放送 | 1,296,000 | 人吉温泉観光協会 | 日本遺産名刺印刷販売事業 | 10,404 | 人吉温泉観光協会 | 「日本遺産～人吉球磨」 2 0 1 8 観光カレンダー作成販売 | |
| 人吉温泉観光協会 | 「日本遺産～人吉球磨」観光カレンダー写真コンテスト | 1,777,894 | 人吉温泉観光協会 | 地域の歴史物語製作事業 (アーカイブ観光DVDを日本遺産版に編集) 作成、貸出 | 373,140 | 人吉温泉観光協会 | 日本遺産名刺印刷販売事業 | |
| 人吉温泉観光協会 | 「日本遺産～人吉球磨」 2 0 1 6 観光カレンダー作成販売 | | 人吉温泉観光協会 | 日本遺産関係団体との連携 (会議研修等) | 3,000 | 人吉温泉観光協会 | ノベルティ制作事業 | |
| ほとけの里と相良の名宝実行委員会 | 熊本県立美術館企画展「日本遺産認定記念・ほとけの里と相良の名宝 人吉球磨の歴史と美」 | 13,352,834 | 人吉球磨地域観光推進協議会 | ロゴマーク活用例作成 | 97,200 | 人吉温泉観光協会 | 日本遺産構成要素環境整備事業 (GPS活用ガイドンス構築の調査研究) | |
| 球磨地域振興局 | 人吉観光案内所日本遺産展示コーナー設置事業 | 1,728,000 | あさぎり町 | あさぎり町日本遺産文化財めぐり | 18,000 | 人吉温泉観光協会 | 日本遺産関係団体との連携 (会議研修等) | |
| | | | あさぎり町 | あさぎり町健康づくりウォーキング | 50,912 | 人吉温泉観光協会 | 日本遺産関係団体との連携 (東京スカイツリーBeautiful Nippo全国観光PRコーナー出展) | |
| | | | | | | 人吉球磨地域観光推進協議会 | 日本遺産に関する観光案内ガイド養成講座 | 22,430 |
| | | | | | | あさぎり町 | あさぎり町日本遺産文化財めぐり | 6,000 |
| | | | | | | あさぎり町 | あさぎり町健康づくりウォーキング | 21,094 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 19,779,020 | 小計 | | 5,414,077 | 小計 | | 8,489,524 |
| 合計額 | | 40,744,198 | 合計額 | | 282,697,077 | 合計額 | | 60,189,524 |

※：平成29年度へ繰り越し

19. 「政宗が育んだ”伊達”な文化」

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|------------|--|-------------|------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 宮城県 | 建造物保存修理事業 (瑞巖寺本堂ほか7棟修理事業) | 115,000,000 | 文化庁 宮城県 | 建造物保存修理事業 (瑞巖寺本堂ほか7棟修理事業) | 115,000,000 |
| | | | 文化庁 宮城県 | 文化財建造物活用事業 (大崎八幡宮・鹽竈神社) | 107,480,000 | 文化庁 宮城県 | 歴史活き活き史跡等総合活用事業 (多賀城跡) | 7,422,000 |
| | | | 文化庁 宮城県 | 歴史活き活き史跡等総合活用事業 (多賀城跡・陸奥国分寺) | 507,799,000 | 文化庁 宮城県 | 美しい日本探訪のための文化財建造物魅力向上促進事業 (大崎八幡宮・鹽竈神社) | 107,480,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産を生かした地域活性化事業 多賀城市文化遺産活用活性化事業 | 4,877,000 | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 仙台市文化遺産活性化事業 | 3,260,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産を生かした地域活性化事業 松島町の文化遺産を活かした地域活性化事業 | 31,100,000 | 文化庁 | 文化遺産を生かした地域活性化事業 多賀城市文化遺産活用活性化事業 | 2,337,000 |
| | | | 宮城県 仙台市 | 建造物管理事業費 (大崎八幡宮・東照宮・陸奥国分寺) | 24,980,000 | 文化庁 | 文化遺産を生かした地域活性化事業 松島町の文化遺産を活かした地域活性化事業 | 2,984,000 |
| | | | 宮城県 | 無形民俗文化財助成事業 (秋保田植踊・大沢田植踊・川前鹿踊剣舞ほか) | 180,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業(宮城県) 文化財の観光活用による地域交流の促進事業 | 9,200,000 |
| | | | 仙台市 | 無形文化財技術養成事業 | 100,000 | 国土交通省 | 街並み環境整備事業(多賀城市) 歌枕環境整備事業(興井水質改善) | 5,000,000 |
| | | | 仙台市 | 無形民俗文化財助成事業 (秋保田植踊・大沢田植踊・川前鹿踊剣舞ほか) | 540,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 792,056,000 | 小計 | | 252,683,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 多賀城市 | 多賀城グルメブランド拡大戦略事業 | 8,000,000 |
| | | | | | | 多賀城市 | 多賀城跡あやめまつり事業 | 4,200,000 |
| | | | | | | 多賀城市 | 観光パンフレット作成事業 | 825,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 13,025,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 792,056,000 | 合計額 | | 265,708,000 |

20. 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|---|-------------|--------|---|---------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 文化芸術振興費補助金 伝統文化親子教室事業 | 320,000 | 文化庁 | 文化芸術振興費補助金 伝統文化親子教室事業 | 325,000 |
| | | | 国交省 | 地方航空路線活性化プログラム | 43,905,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金 「いせでわ」DMO設立等 | 50,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 「いせでわ」DMO設立等 | 30,000,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 羽黒山における山形交響楽団演奏会 | 19,000,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 羽黒山における山形交響楽団演奏会 | 16,600,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 クルーズ 船誘致のための見本市への出展等 | 10,000,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 ショートムービー製作 | 15,120,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 クルーズ 船誘致のための船社幹部の招請等 | 4,400,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 クルーズ 船誘致のための見本市への出展等 | 702,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 東南アジア諸国の旅行エージェント対象のモニターツアー等 | 7,620,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 クルーズ 船誘致のための船社幹部の招請等 | 1,000,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 米国の旅行エージェント対象のモニターツアー等 | 3,750,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 外航クルーズ 船に係る観光案内プログラム開発等 | 3,500,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 精神文化ツアーのプログラム構築等 | 5,000,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 イトリビートンコ財団の招請 | 398,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 出羽三山を中心とした体験型プログラム開発のための旅行エージェント招請 | 3,230,000 |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 海外メディア・エージェントの招請等 | 90,000,000 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金 海外メディア・エージェントの招請等 | 20,000,000 |
| | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 鶴岡市手向地内のバイパス整備 | 705,683,000 | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 鶴岡市手向地内のバイパス整備 | 929,685,000 |
| | | | 文科省 | 地域における青少年の国際交流推進事業 アメリカ、台湾等の中高生を招聘し鶴岡地区の中高生と合宿 | 8,271,000 | 文科省 | 地域における青少年の国際交流推進事業 アメリカ、台湾等の中高生を招聘し鶴岡地区の中高生と合宿 | 5,802,000 |
| | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 門前町歴史まちづくり活動支援事業 | 210,000 | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 門前町歴史まちづくり活動支援事業 | 368,000 |
| | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 宿坊街並み保全及び修景整備促進事業 | 559,000 | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 宿坊街並み保全及び修景整備促進事業 | 13,609,000 |
| | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 宿坊街道路・空き地修景整備調査事業 | 1,622,000 | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 宿坊街道路・空き地修景整備調査事業 | 1,540,000 |
| | | | 庄内町 | 観光協会事業 霊峰月山登山参拝ツアー | 148,000 | 庄内町 | 観光協会事業 霊峰月山登山参拝ツアー | 171,000 |
| | | | 山形県 | 山形県みどり環境交付金 月山登山ルートの整備（除草）事業 | 260,000 | 山形県 | 山形県みどり環境交付金 月山登山ルートの整備（除草）事業 | 263,000 |
| | | | 観光庁 | 広域観光周遊ルート形成（東北観光推進機構） ホームページコンテンツ拡充、フリーマガジン発行等 | 45,153,664 | 観光庁 | 広域観光周遊ルート形成（東北観光推進機構） ホームページコンテンツ拡充、フリーマガジン発行等 | 55,350,000 |
| | | | 山形県 | 指定文化財管理事業 消防設備点検・雪降り等 | 1,037,808 | 山形県 | 指定文化財管理事業 消防設備点検・雪降り等 | 1,252,000 |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 964,489,472 | 小計 | | 1,131,365,000 |

| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
|--------|--|---|--------|--------------------------------------|---------------|--------|--|---------------|
| | | | 山形県 | 山岳資源の魅力向上推進プロジェクト事業 （やまがた百名山の選定等） | 5,065,000 | 山形県 | やまがたの山と水魅力向上推進事業 （やまがた百名山の魅力発信・活用等） | 16,290,000 |
| | | | 山形県 | 観光誘客総合推進事業（観光PR推進関係） | 46,524,000 | 山形県 | 観光誘客総合推進事業（観光PR推進関係） | 69,009,000 |
| | | | 山形県 | 観光誘客総合推進事業（ハスツアー支援、周遊バスポート） | 16,757,000 | 山形県 | 観光誘客総合推進事業（ハスツアー支援、周遊バスポート） | 28,757,000 |
| | | | 山形県 | 観光キャンペーン推進事業（観光キャンペーン等の実施） | 29,160,000 | 山形県 | 観光キャンペーン推進事業（観光キャンペーン等の実施） | 29,160,000 |
| | | | 山形県 | 観光情報番組放映事業（テレビ番組の制作・放映） | 50,102,000 | 山形県 | 観光情報番組放映事業（テレビ番組の制作・放映） | 50,102,000 |
| | | | 山形県 | 観光誘客宣伝事業（観光ガイドブック作成） | 2,898,000 | 山形県 | 観光誘客宣伝事業（観光ガイドブック作成） | 2,904,000 |
| | | | 山形県 | 地域元気づくり交流連携促進事業（六十里街道会議への支援） | 300,000 | 山形県 | 観光振興推進事業（六十里街道会議への支援） | 300,000 |
| | | | 庄内町 | 清川歴史公園（第Ⅰ期）整備事業 | 1,998,000 | 庄内町 | 清川歴史公園（第Ⅰ期）整備事業 | 10,066,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 152,804,000 | 小計 | | 206,588,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 1,117,293,472 | 合計額 | | 1,337,953,000 |

2 1. 会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|---------|--------------------------|-----------|--------|--|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 福島県 | 広告事業 タブロイド紙の特集作成（宮城県） | 540,864 | 福島県 | 手塚治虫キャラクタースタンプラリー 日本遺産の要素を取り入れたスタンプラリーを実施 | 10,200,000 |
| | | | 福島県 | 海外エージェント訪問 | 392,626 | 福島県 | 会津三十三観音ツアーの造成（スタンプラリー） | 1,200,000 |
| | | | | ※台湾商談会 | | | | |
| | | | 福島県 | 会津三十三観音巡りパンフレット修正・増刷 | 451,410 | 福島県 | 海外旅行博・エージェント訪問（台湾） | 207,464 |
| | | | 福島県 | 会津三十三観音モニターツアーの造成 | 243,200 | 福島県 | 会津三十三観音巡りパンフレット修正・増刷 | 707,940 |
| | | | | | | 福島県 | 会津三十三観音ガイド研修会 | 154,224 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 1,628,100 | 小計 | | 12,469,628 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 会津若松市 | 指定文化財管理事業 | 994,244 | 協議会 | 首都圏エージェント訪問 | 40,240 |
| | | | 霊地観光協議会 | 霊地観光協議会パンフレット作成事業 | 850,000 | 会津若松市 | 指定文化財管理事業 | 1,431,037 |
| | | | 会津美里町 | 日本遺産構成文化財案内板作成事業 | 1,038,000 | 猪苗代町 | 猪苗代三十三観音パンフレット作成事業 | 250,000 |
| | | | 昭和村 | 昭和村まんきつウォーキング | 326,000 | 会津美里町 | 日本遺産構成文化財案内板作成事業 | 1,080,000 |
| | | | 民間団体 | 日本遺産記念シンポジウム（協賛金） | 216,540 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 3,424,784 | 小計 | | 2,801,277 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 5,052,884 | 合計額 | | 15,270,905 |

2 2. 未来を拓いた「一本の水路」－大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代－

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|---------------|-------------------------------------|-------------|---------------|-------------------------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金事業 インバウンド誘客による観光振興 | 18,892,966 | 観光庁 | 東北観光復興対策交付金事業 インバウンド誘客による観光振興 | 16,743,000 |
| | | | 福島県 | 福島県地域創生総合支援事業 日本遺産及び猪苗代湖のプロモーション | 5,105,368 | 福島県 | 福島県地域創生総合支援事業 日本遺産及び猪苗代湖のプロモーション | 6,452,000 |
| | | | 福島県 | 観光力づくり支援事業 観光 P R 動画制作など | 7,882,232 | 福島県 | 観光力づくり支援事業 観光 P R 動画制作など | 13,544,000 |
| | | | キリンビールマーケティング | 鯉に恋するプロジェクト 鯉の 6 次化、普及啓発 | 6,552,000 | キリンビールマーケティング | 鯉に恋するプロジェクト 鯉の 6 次化、普及啓発 | 4,320,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 38,432,566 | 小計 | | 41,059,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 郡山市 | シティプロモーション推進事業 | 17,240,965 | 郡山市 | シティプロモーション推進事業 | 14,015,000 |
| | | | 郡山市 | 安積開拓再発見事業 | 222,689 | 郡山市 | 安積開拓再発見事業 | 299,000 |
| | | | 郡山市 猪苗代町 | 湖岸美化事業 | 2,000,000 | 郡山市 猪苗代町 | 湖岸美化事業 | 2,000,000 |
| | | | 郡山市 | 古文書収集事業 | 3,540 | 郡山市 | 古文書収集事業 | 47,000 |
| | | | 郡山市 | メディア広報事業 | 82,030,095 | 郡山市 | メディア広報事業 | 82,515,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 101,497,289 | 小計 | | 98,876,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 139,929,855 | 合計額 | | 139,935,000 |

2 3. 「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」－佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群－

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|---|-------------|--------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災事業 （新勝寺額堂耐震補強工事） | 29,600,000 | 文化庁 | 重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災事業 （伊能忠敬関係資料修理） | 5,406,000 |
| | | | 文化庁 | 重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災事業 （伊能忠敬関係資料修理） | 5,363,000 | 文化庁 | 重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災事業 （旧御子神家住宅耐震診断） | 10,200,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産地域活性化推進事業 城下町佐倉の祭礼文化遺産を活かした地域活性化事業 | 11,075,992 | 文化庁 | 重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災事業 （香取市佐原伝統的建造物群保存地区修理） | 5,000,162 |
| | | | 文化庁 | 重要文化財等保存活用整備事業（市内遺跡） 佐倉城跡発掘調査整備事業 | 3,504,476 | 文化庁 | 文化遺産地域活性化推進事業 城下町佐倉の祭礼文化遺産を活かした地域活性化事業 | 7,974,000 |
| | | | 千葉県 | 観光地魅力アップ整備事業 武家屋敷駐車場改修工事 | 6,441,120 | 文化庁 | 重要文化財等保存活用整備事業 旧堀田邸住宅防犯設備工事 | 4,216,104 |
| | | | 千葉県 | 文化財保存整備助成事業 県指定文化財：常灯寺本堂(銚子市) 修理 | 5,300,000 | 文化庁 | 重要文化財等保存活用整備事業 旧堀田正倫庭園垣根修繕工事 | 4,201,200 |
| | | | 千葉県 | 文化財保存整備助成事業 県指定文化財：旧川崎銀行佐倉支店(佐倉市) 修理 | 32,043,000 | 文化庁 | 重要文化財等保存活用整備事業（市内遺跡） 佐倉城跡発掘調査整備事業 | 6,950,000 |
| | | | 千葉県 | 文化財保存整備助成事業 県指定文化財：側高神社本殿(香取市) 防災施設修理 | 816,000 | 千葉県 | 文化財保存整備助成事業 県指定文化財：旧河原家住宅(佐倉市) 修理 | 6,966,000 |
| | | | | | | 千葉県 | 文化財保存整備助成事業 県指定文化財：初代松本幸四郎墓(香取市) 修理 | 1,009,000 |
| | | | | | | 千葉県 | 文化財保存整備助成事業 県指定文化財：旧川崎銀行佐倉支店(佐倉市) 修理 | 58,600,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 94,143,588 | 小計 | | 110,522,466 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 香取市 | 日本遺産認定学習パンフレット・ガイドマップ作製事業 | 972,000 | 協議会（※） | オリジナルポリ袋作成 | 157,896 |
| | | | 銚子市 | のぼり旗・横断幕制作 | 117,720 | 香取市 | 日本遺産認定周知事業（ポスター チラシ のぼり旗等作成） | 275,400 |
| | | | 佐倉市 | 佐倉城下町400年記念事業 | 1,406,780 | 銚子市資産活用実行委員会 | 日本遺産プロモーション事業・広報周知事業 | 900,000 |
| | | | 佐倉市 | 武家屋敷保存整備事業 | 1,735,560 | 銚子市 | 文化資産活用事業（民俗調査関係（謝礼金、旅費）） | 11,940 |
| | | | 佐倉市 | 旧堀田邸保存整備事業 | 922,695 | 佐倉市 | 佐倉城下町400年記念事業 | 15,923,000 |
| | | | 佐倉市 | 佐倉順天堂普及啓発事業 | 379,872 | 佐倉市 | 日本遺産活用推進事業 | 1,739,000 |
| | | | 佐倉市 | 旧平井家保存整備事業 | 812,570 | 佐倉市 | 文化財保存整備事業（旧佐倉町祭礼用具） | 2,057,000 |
| | | | 佐倉市 | 観光イベント事業（秋祭り・時代まつり） | 4,299,999 | 佐倉市 | 武家屋敷保存整備事業 | 5,746,000 |
| | | | | | | 佐倉市 | 旧平井家保存整備事業 | 924,000 |
| | | | | | | 佐倉市 | 観光イベント事業（秋祭り・時代まつり） | 5,089,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 10,647,196 | 小計 | | 32,823,236 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 104,790,784 | 合計額 | | 143,345,702 |

※：日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会

2 4. 江戸庶民の信仰と行楽の地 ～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|-----------------------------------|------------|-----------|---|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 Wi-Fi環境整備及び観光アプリ作成 | 33,022,000 | 神奈川県 | 新たな観光の核づくり交付金事業 地元高校生による観光アプリ開発・充電環境整備 | 2,380,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 「大山道道標」の説明看板設置 | 70,000 | 神奈川県 | 新たな観光の核づくり交付金事業 交通状況調査・手書き地図作成 | 7,600,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 「大山灯籠行事」の説明看板設置 | 112,000 | 神奈川県 | 新たな観光の核づくり交付金事業 雨にまつわる地域資源の活用、浮世絵刷り体験 キャンペーン | 6,400,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 大山眺望写真展 | 21,000 | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 ウォークマップ作成 | 332,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 石造物調査 | 141,000 | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 文化財映像作成 | 3,240,000 |
| | | | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 大山街道ウォーク | 129,000 | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 大山街道ウォーク | 154,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 33,495,000 | 小計 | | 20,106,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 伊勢原市 | 小学校社会科副読本への日本遺産「大山詣り」の掲載 | 853,459 | 伊勢原市 | 日向魅力アップ事業（日向地区観光基礎調査） | 2,571,480 |
| | | | 伊勢原市 | 宝城坊本堂保存修理事業に対する支援と現場見学会・講演会の開催 | 10,444,979 | 伊勢原市 | （仮称）郷土資料館の整備 | 2,878,000 |
| | | | 伊勢原市 | （仮称）郷土資料館の整備 | 3,144,397 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 14,442,835 | 小計 | | 5,449,480 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 47,937,835 | 合計額 | | 25,555,480 |

25. 「いざ、鎌倉」～歴史と文化が描くモザイク画のまちへ～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------------------|---|-------------|--------------------|--|---------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 史跡永福寺跡整備工事 | 79,762,297 | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 史跡永福寺跡環境整備工事 | 6,900,000 |
| | | | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 重要文化財保存修理事業 円覚寺文書、東慶寺文書他 | 229,119,972 | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 重要文化財保存修理事業 円覚寺文書、東慶寺文書他 | 265,636,000 |
| | | | 文化庁 神奈川県 | 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 出土品再整理、遺跡展の開催等 | 8,167,897 | 文化庁 神奈川県 | 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 出土品再整理、遺跡展の開催等 | 7,755,000 |
| | | | 文化庁 神奈川県 | 市内遺跡発掘調査等事業 市内遺跡緊急発掘調査、報告書刊行 | 43,536,294 | 文化庁 神奈川県 | 市内遺跡発掘調査等事業 市内遺跡緊急発掘調査、報告書刊行 | 148,510,000 |
| | | | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 鶴岡八幡宮境内等整備工事 | 127,112,566 | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 鶴岡八幡宮境内等整備工事 | 298,985,000 |
| | | | 文化庁 神奈川県 鎌倉市 | 重要文化財建造物防災施設等事業 円覚寺舍利殿 | 103,622,029 | 国土交通省 | 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業 公衆トイレ改修・整備事業 | 5,649,000 |
| | | | 国土交通省 | 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業 公衆トイレ改修・整備事業 | 14,256,000 | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金 鎌倉彫振興事業所整備事業（工事） | 31,677,000 |
| | | | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金 鎌倉彫振興事業所整備事業（設計） | 2,808,000 | 神奈川県 鎌倉市 | 県指定有形民俗文化財保存修理事業 （鶴岡八幡宮所蔵）神輿、旧県立近代美術館本館 | 924,936,000 |
| | | | 神奈川県 鎌倉市 | 県指定有形民俗文化財保存修理事業 （鶴岡八幡宮所蔵）本宮用神輿三基等 | 24,935,600 | 鎌倉市 | 市指定有形文化財保存修理事業 （松ヶ岡文庫所蔵）木造観音菩薩坐像等 | 8,824,000 |
| | | | 鎌倉市 | 市指定有形文化財保存修理事業 （松ヶ岡文庫所蔵）木造観音菩薩坐像等 | 5,028,264 | 鎌倉市 | 鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業 鎌倉市郷土芸能保存協会に加盟する保存団体の育成活動 | 1,214,000 |
| | | | 鎌倉市 | 鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業 鎌倉市郷土芸能保存協会に加盟する保存団体の育成活動 | 715,213 | 鎌倉市 | 鎌倉文化財防災連絡協議会助成事業 指定文化財の火災報知器等消防設備の定期保守点検業務実施 | 3,644,000 |
| | | | 鎌倉市 | 鎌倉文化財防災連絡協議会助成事業 指定文化財の火災報知器等消防設備の定期保守点検業務実施 | 3,645,178 | 鎌倉市 | 面掛行列保存育成事業 神奈川県指定無形民俗文化財「御霊神社の面掛行列」保存団体の育成活動 | 60,000 |
| | | | 鎌倉市 | 面掛行列保存育成事業 神奈川県指定無形民俗文化財「御霊神社の面掛行列」保存団体の育成活動 | 60,000 | 鎌倉市 | 景観重要建築物等助成事業 景観重要建築物等の保存修理に関する補助 | 2,750,000 |
| | | | 鎌倉市 | 景観重要建築物等助成事業 景観重要建築物等の保存修理に関する補助 | 2,750,000 | 内閣府 神奈川県 | 地方創生推進交付金、神奈川県自治基盤強化総合交付金 三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業 | 5,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 645,519,310 | 小計 | | 1,711,540,000 |

| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
|--------|--|---|---------|---------------------------|---------------|--------|----------------------|---------------|
| | | | 鎌倉市 | 扇湖山荘庭園防災工事事業 | 17,188,200 | 鎌倉市 | 交通需要マネジメント事業 | 608,000 |
| | | | 鎌倉市 | 交通需要マネジメント事業 | 2,333,819 | 鎌倉市 | 樹林維持管理事業 | 26,000,000 |
| | | | 鎌倉市 | 樹林維持管理事業 | 8,707,024 | 鎌倉市 | 緑地維持管理事業 | 48,770,000 |
| | | | 鎌倉市 | 緑地維持管理事業 | 34,723,499 | 鎌倉市 | 緑地保全事業 | 13,505,000 |
| | | | 鎌倉市 | 緑地保全事業 | 12,761,870 | 鎌倉市 | 風致保存会助成事業 | 10,312,000 |
| | | | 鎌倉市 | 風致保存会助成事業 | 10,312,000 | 鎌倉市 | 歴史的風致形成建造物保存整備事業 | 102,278,000 |
| | | | 鎌倉市 | 古都保存法施行50周年記念事業 | 1,500,000 | 鎌倉市 | 鎌倉歴史文化交流館管理運営事業 | 104,238,000 |
| | | | 鎌倉市 | 歴史的風致形成建造物保存整備事業 | 21,836,520 | 鎌倉市 | 観光案内板整備事業 | 4,000,000 |
| | | | 鎌倉市 | （仮称）鎌倉歴史文化交流センター整備事業・運営事業 | 583,218,360 | 鎌倉市 | 観光振興事業（観光HP更新） | 4,229,000 |
| | | | 鎌倉市 | 観光案内板整備事業 | 521,424 | 鎌倉市 | 公衆トイレ改修・整備事業（八幡宮裏修繕） | 25,758,000 |
| | | | 鎌倉市 | 教育情報事業（郷土学習資料の作成） | 1,343,422 | | | |
| | | | 鎌倉市 | 公衆トイレ改修・整備事業（八幡宮裏設計） | 2,808,000 | | | |
| | | | 鎌倉市観光協会 | マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」の開発・運用 | 10,000,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 707,254,138 | 小計 | | 339,698,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 1,352,773,448 | 合計額 | | 2,051,238,000 |

2 6. 『「なんだ コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|--------------|--------------------|-------------|--------------|--------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 地域の特色ある埋蔵文化財保存活用事業 | 24,798,546 | 文化庁 | 地域の特色ある埋蔵文化財保存活用事業 | 37,574,000 |
| | | | 文化庁 | 市内遺跡・発掘調査事業 | 109,617,036 | 文化庁 | 市内遺跡・発掘調査事業 | 108,654,890 |
| | | | 新潟県 | 町内遺跡発掘調査事業 | 27,929,000 | 新潟県 | 町内遺跡発掘調査事業 | 17,373,000 |
| | | | 新潟県 | 北五百川観光環境整備事業 | 13,147,920 | 新潟県 | 北五百川観光環境整備事業 | 29,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 175,492,502 | 小計 | | 192,601,890 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 信濃川火焰街道連携協議会 | 縄文めぐりツアー | 184,824 | 信濃川火焰街道連携協議会 | 縄文めぐりツアー | 200,000 |
| | | | 信濃川火焰街道連携協議会 | 交流促進事業 縄文「楽」検定 | 141,502 | 信濃川火焰街道連携協議会 | 交流促進事業 縄文「楽」検定 | 150,000 |
| | | | 信濃川火焰街道連携協議会 | 縄文カムバックサーモン事業 | 241,296 | 信濃川火焰街道連携協議会 | 縄文カムバックサーモン事業 | 200,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 567,622 | 小計 | | 550,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 176,060,124 | 合計額 | | 193,151,890 |

27. 「珠玉と歩む物語」小松

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|------------------------|-----------|--------|-----------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 0 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 小松市 | 認定PRグッズ、エンブレム作成 | 1,743,000 | 小松市 | 認定PRグッズ、エンブレムの活用によるPR | 800,000 |
| | | | ネットワーク | 石文化見学ツアー等実施 | 300,000 | 小松市 | 美術展での石文化紹介 | 300,000 |
| | | | 小松市 | 映像作成、放映 | 500,000 | 小松市 | 日本遺産大使活用による広告宣伝 | 1,500,000 |
| | | | 小松市 | 観光地（拠点地域）整備補助金 | 1,082,000 | 小松市 | 地元での石彫刻展示 | 200,000 |
| | | | ネットワーク | 新商品開発 | 259,000 | 小松市 | 旅行商品造成のためのエージェント招聘 | 200,000 |
| | | | 小松市 | 日本遺産認定記念特別展「こまつ石の文化誌」 | 99,916 | 小松市 | 観光地（拠点地域）整備補助金 | 1,200,000 |
| | | | 小松市 | 日本遺産認定記念展 | 40,000 | ネットワーク | 新商品開発 | 600,000 |
| | | | 小松市 | 特別展「小松の石と文化」（関連イベント含む） | 1,014,958 | 小松市 | アーティスト・イン・レジデンス | 500,000 |
| | | | 小松市 | 鉱物観察会 | 4,100 | 小松市 | 八日市地方遺跡ならびに石の文化調査費 | 19,000,000 |
| | | | | | | 小松市 | 鉱物観察会 | 4,100 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 5,042,974 | 小計 | | 24,304,100 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 5,042,974 | 合計額 | | 24,304,100 |

2 8. 木曽路はすべて山の中 ～山を守り 山に生きる～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|------------|-----------|--|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 南木曽町建造物保存修理 | 4,650,000 | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 南木曽町建造物保存修理 | 4,980,000 |
| | | | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 塩尻市奈良井、木曽平沢修理修景 | 17,234,855 | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 塩尻市奈良井、木曽平沢修理修景 | 24,996,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 21,884,855 | 小計 | | 29,976,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 木曽広域連合 | ガイドさんの井戸端会議 | 31,590 | 木曽広域連合 | ガイドさんの井戸端会議 | 78,840 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 31,590 | 小計 | | 78,840 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 21,916,445 | 合計額 | | 30,054,840 |

29. 飛騨匠の技・こころ 一木とともに、今に引き継ぐ1300年ー

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|--|---|--------|---|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 国交省 | 景観まちづくり刷新支援事業 A Rを活用した日本遺産構成文化財情報発信業務委託 | 10,000,000 |
| | | | | | | 岐阜県 | 「世界に誇る遺産」保全・活用促進補助金 ユネスコ無形文化遺産登録記念高山祭屋台総曳き揃え事業 | 9,900,000 |
| | | | | | | 岐阜県 | 無形文化遺産伝承事業補助金 祭礼衣装購入事業 | 1,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 20,900,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 0 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 20,900,000 |

3 0. 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 ～古代国家を支えた海人の営み～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|------------|----------------------------------|------------|------------|----------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 兵庫県 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 史跡洲本城跡整備事業 | 10,000,000 | 文化庁 兵庫県 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 史跡洲本城跡整備事業 | 9,000,000 |
| | | | 文化庁 兵庫県 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 名勝慶野松原整備事業 | 8,000,000 | 文化庁 兵庫県 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 名勝慶野松原整備事業 | 8,500,000 |
| | | | 文化庁 兵庫県 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 五斗長垣内遺跡整備事業 | 39,000,000 | 文化庁 兵庫県 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 五斗長垣内遺跡整備事業 | 28,000,000 |
| | | | 文化庁 兵庫県 | 市内遺跡発掘調査 南あわじ市市内遺跡 | 13,000,000 | 文化庁 兵庫県 | 市内遺跡発掘調査 洲本市市内遺跡 | 4,600,000 |
| | | | 文化庁 兵庫県 | 市内遺跡発掘調査 舟木遺跡等遺物整理と現地調査 | 6,610,000 | 文化庁 兵庫県 | 市内遺跡発掘調査 松帆銅鐸の実測及び分析調査 | 8,000,000 |
| | | | 兵庫県 | 文化財保存整備費等補助事業 旧益習館庭園修理事業 | 1,761,500 | 文化庁 兵庫県 | 市内遺跡発掘調査 舟木遺跡等遺物整理と現地調査 | 4,480,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 78,371,500 | 小計 | | 62,580,000 |

| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
|--------|--|---|--------|-------------------------|-------------|--------|----------------------|-------------|
| | | | 兵庫県 | 淡路ふるさと学習の推進 | 1,633,985 | 洲本市 | 洲本城まつり支援事業 | 800,000 |
| | | | 兵庫県 | 「国生みの島」推進事業 | 2,454,548 | 洲本市 | 由良地域活性化事業 | 500,000 |
| | | | 兵庫県 | 淡路人形浄瑠璃魅力発信事業 | 2,575,920 | 洲本市 | 先山歩こう会 | 500,000 |
| | | | 兵庫県 | 淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会 | 1,360,000 | 洲本市 | 歴史文化遺産活性化事業 | 1,200,000 |
| | | | 兵庫県 | 淡路人形浄瑠璃普及啓発事業 | 1,200,000 | 洲本市 | 旧益習館庭園整備事業 | 5,000,000 |
| | | | 兵庫県 | 「淡路で食べよう！」キャンペーン | 4,750,000 | 南あわじ市 | 銅鐸を活かしたまちづくり事業 | 15,000,000 |
| | | | 兵庫県 | 「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組の推進 | 7,400,000 | 南あわじ市 | 淡路人形浄瑠璃体験教室補助金 | 13,780,000 |
| | | | 兵庫県 | 淡路島インバウンド対策事業 | 2,559,740 | 南あわじ市 | 国登録文化財「永田家住宅」公開事業 | 150,000 |
| | | | 淡路市 | こども観光大使事業 | 700,000 | 淡路市 | ごっさ弥生の森くらぶ事業 | 450,000 |
| | | | 淡路市 | ごっさ弥生の森くらぶ事業 | 477,370 | 淡路市 | 淡路市国生み研究プロジェクト | 600,000 |
| | | | 淡路市 | 淡路島の魅力を届けるプロジェクト | 1,250,000 | 淡路市 | 史跡五斗長垣内遺跡ガイダンス機能強化事業 | 5,000,000 |
| | | | 淡路市 | おむすびコンテスト（具-1グランプリ） | 15,770,000 | | | |
| | | | 淡路市 | くにうみ神話PR事業 | 16,190,000 | | | |
| | | | 淡路市 | 歴史ウォーク2016 | 7,000 | | | |
| | | | 淡路市 | 淡路市国生み研究プロジェクト | 21,000 | | | |
| | | | 淡路市 | 史跡五斗長垣内ガイダンス機能強化事業 | 3,232,700 | | | |
| | | | 洲本市 | 洲本城さくらまつり支援事業 | 456,152 | | | |
| | | | 洲本市 | 洲本城まつり支援事業 | 500,000 | | | |
| | | | 洲本市 | すもと歴史ウォーク | 90,200 | | | |
| | | | 洲本市 | 銅鐸・銅鏡作り体験事業 | 138,160 | | | |
| | | | 洲本市 | 庭園群を巡るツアー | 1,280 | | | |
| | | | 洲本市 | 旧益習館庭園整備事業 | 3,791,259 | | | |
| | | | 南あわじ市 | 松帆銅鐸市民講座 | 5,162,051 | | | |
| | | | 南あわじ市 | 松帆銅鐸鑄造体験事業 | 624,240 | | | |
| | | | 南あわじ市 | 淡路人形浄瑠璃体験教室補助事業 | 376,908 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 72,722,513 | 小計 | | 42,980,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 151,094,013 | 合計額 | | 105,560,000 |

3 1. 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ ～美林連なる造林発祥の地“吉野”～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|---|------------|-----------|---|-----------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合整備活用事業 史跡宮滝遺跡の整備事業 | 2,217,000 | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合整備活用事業 史跡宮滝遺跡の整備事業 | 4,090,000 |
| | | | 総務省 | 過疎地集落ネットワーク圏形成支援事業 地域の拠点を形成し集落の広域化に繋げる | 17,500,000 | | | |
| | | | 内閣府 | 地域産業ステップアップ事業 特産物である割箸の P R 及び商品開発 | 1,000,000 | | | |
| | | | 奈良県 | 観光力パワーアップ事業 フォトコンテストの実施 | 1,423,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 22,140,000 | 小計 | | 4,090,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 下市町 | 木工・地場産業伝承者育成事業（木工及び割箸・三 宝・神酒の口を伝承する若者を育成する。） | 1,440,140 | 下市町 | 木工・地場産業伝承者育成事業（木工及び割箸・三 宝・神酒の口を伝承する若者を育成する。） | 3,500,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 1,440,140 | 小計 | | 3,500,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 23,580,140 | 合計額 | | 7,590,000 |

3 2. 鯨とともに生きる

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|-------------|---------|-----------|------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 0 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 協議会 | ホームページの管理運営 | 400,000 | 協議会 | 地域プロデューサー発掘 | 1,246,220 |
| | | | | | | 協議会 | 情報発信拠点の整備 | 4,255,848 |
| | | | | | | 協議会 | 勢子舟復元のための調査及び設計 | 600,000 |
| | | | | | | 協議会 | ガイドブックリニューアル及び増刷 | 3,715,200 |
| | | | | | | 協議会 | ガイドブック展開 | 403,488 |
| | | | | | | 協議会 | ホームページの管理運営 | 397,980 |
| | | | | | | 協議会 | ホームページへの誘導 | 712,800 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 400,000 | 小計 | | 11,331,536 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 400,000 | 合計額 | | 11,331,536 |

3 3. 地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|----------------------------------|------------|-----------|------------------------------------|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 環境省 | 国立公園満喫プロジェクト ビジターセンター整備 | 15,012,000 | 文化庁 | 重要文化財等保存整備補助金 鉄製厨子ほか美術工芸品保存施設事業 | 4,175,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 | 3,497,040 | 内閣府 | 地方創生拠点整備交付金 | 231,497,000 |
| | | | | 大山開山 1 3 0 0 年祭 P R ビデオ作成 | | | 新商業複合店舗整備 | |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 首都圏等でシンポジウムの開催 | 6,955,200 | 環境省 | 国立公園満喫プロジェクト ビジターセンター整備 | 117,280,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生加速化交付金 エコトラック事業 | 31,500,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金 エコトラック事業 | 13,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 大山開山 1 3 0 0 年祭食の開発 | 5,650,627 | 内閣府 | 地方創生推進交付金 大山開山 1 3 0 0 年祭食の開発 | 7,908,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生加速化交付金 鳥取県西部圏域 D M O 検討 | 20,001,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金 鳥取県西部圏域 D M O 検討 | 14,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 首都圏 P R | 8,500,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 91,115,867 | 小計 | | 387,860,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 環境省 | 国立公園満喫プロジェクト（エリア内のデザイン等の統一） | 0 | 環境省 | 国立公園満喫プロジェクト（エリア内のデザイン等の統一） | 0 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 0 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 91,115,867 | 合計額 | | 387,860,000 |

※国立公園満喫プロジェクトのエリア内のデザイン等統一については、環境省直轄事業のため金額仕分けができない。0円で計上。

3 4. 「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|---|-------------|-------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (櫻井家住宅主屋ほか 3 棟保存修理事業) | 20,000,000 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (櫻井家住宅主屋ほか 3 棟保存修理事業) | 26,326,000 |
| | | | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (菅谷たたら山内保存修理事業) | 50,000,000 | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (菅谷たたら山内保存修理事業) | 40,000,000 |
| | | | 文化庁 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (菅谷たたら山内保存修理事業) | 92,500,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 神話とたたらの郷 奥出雲のしごとづくり | 28,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生加速化交付金事業 神話とたたらの郷 奥出雲のしごとづくり | 76,729,000 | 雲南市 | 菅谷たたら山内活用事業補助金 たたら製鉄文化の調査および情報発信 | 6,000,000 |
| | | | 島根県 | 島根県観光基盤整備補助金 雲南市内観光施設Wi-Fiスポット整事業 | 4,281,000 | | | |
| | | | 雲南市 | 菅谷たたら山内活用事業補助金 たたら製鉄文化の発信と交流人口の拡大 | 6,400,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 249,910,000 | 小計 | | 100,326,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 雲南市 | 菅谷たたら山内トイレ整備工事 | 30,741,120 | 鉄の道文化圏推進協議会 | 全国学生対象養成講座「たたらの里山三日籠り」 | 1,993,197 |
| | | | 安来市 | 映画「たたら侍」支援自治体連絡会参画事業 | 12,000,000 | | | |
| | | | 奥出雲町 | 映画「たたら侍」支援自治体連絡会参画事業 | 8,000,000 | | | |
| | | | 雲南市 | 映画「たたら侍」支援自治体連絡会参画事業 | 20,000,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 70,741,120 | 小計 | | 1,993,197 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 320,651,120 | 合計額 | | 102,319,197 |

3 5. 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本近代化の躍動を体感できるまち～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|--------------|---|------------|--------------|---|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 内閣府 | 地方創生加速化交付金 大和ミュージアム魅力アップ構想 資料収集調査（呉市） | 12,150,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金 大和パスポート事業（呉市） | 1,000,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生加速化交付金 宝町～幸町～アレイからすこじまエリア賑わい創出構想策定（呉市） | 6,493,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金 「大和のふるさと呉」グルメキャンペーン事業（呉市） | 8,100,000 |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 大和パスポート事業（呉市） | 2,000,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 舞鶴赤れんがパークサマーナイトイベント事業委託業務（舞鶴市） | 9,995,940 |
| | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 「大和のふるさと呉」グルメキャンペーン事業（呉市） | 6,720,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 赤れんがフェスタin舞鶴2017事業委託業務（舞鶴市） | 9,990,000 |
| | | | 広島県 | 魅力ある観光地づくり支援事業補助金 呉おもてなしシンポジウム事業（呉市） | 500,000 | | | |
| | | | 京都府 | みらい戦略一括交付金 赤れんがパークイベントプロモーション補助（舞鶴市） | 9,900,000 | | | |
| | | | 京都府 | みらい戦略一括交付金 赤れんがパークシンボルサイン設置業務委託（舞鶴市） | 2,437,560 | | | |
| | | | 内閣府 | 地方創生一括交付金 赤れんがフェスタin舞鶴2016開催補助（舞鶴市） | 5,000,000 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 45,200,560 | 小計 | | 29,085,940 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 横須賀集客促進実行委員会 | 日本遺産活用推進事業 | 994,376 | 横須賀集客促進実行委員会 | 日本遺産活用推進事業 | 1,720,272 |
| | | | 横須賀市 | 集客プロモーション事業 | 395,130 | 横須賀市 | 集客プロモーション事業 | 3,163,580 |
| | | | 横須賀市 | 東京湾要塞跡リーフレットの作成 | 216,000 | 横須賀市 | 東京湾要塞跡リーフレットの作成 | 108,000 |
| | | | 横須賀市 | 東京湾要塞跡千代ヶ崎砲台跡公開事業 | 5,262,000 | 横須賀市 | 東京湾要塞跡千代ヶ崎砲台跡公開事業 | 5,232,000 |
| | | | 佐世保市 | 日本遺産PR事業：広告出稿 | 9,197,787 | 呉市 | 呉市中心部回遊性向上機能の整備 | 8,000,000 |
| | | | 佐世保市 | 日本遺産PR事業：受入準備（パンフレット類製作等） | 3,511,540 | 呉市 | 本庄水源地堰堤周辺整備 | 5,500,000 |
| | | | 佐世保市 | 日本遺産PR事業：日本遺産・九十九島グルメ企画 | 489,853 | 呉市 | 観光客受入環境整備 | 40,600,000 |
| | | | 佐世保市 | 日本遺産PR事業：イベント関連（TEJ・海軍さんの散歩道オープニングセレモニー等） | 2,243,312 | 呉市 | 旧軍港四市文化団体交流事業 | 146,000 |
| | | | 佐世保市 | 日本遺産PR事業：諸経費 | 1,557,508 | 佐世保市 | 日本遺産魅力発信PR事業（日本遺産フォトコンテスト、WEB情報発信） | 5,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 23,867,506 | 小計 | | 69,469,852 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 69,068,066 | 合計額 | | 98,555,792 |

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|--|-----------|--|-------------|-----------------|--|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁(今治) | 史跡能島城跡遺構復元展示事業 史跡能島城跡で発見された地鎮め遺構の復元 | 2,604,638 | 文化庁(今治) | 史跡能島城跡遺構復元展示事業 史跡能島城跡で発見された地鎮め遺構の復元 | 3,778,000 |
| | | | 文化庁 (今治) | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 史跡能島城跡の保存修理 | 8,412,660 | 文化庁(今治) | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 史跡能島城跡の保存修理 | 7,240,000 |
| | | | 文化庁 (今治) | 市内遺跡発掘調査等事業 今治市内遺跡の調査 | 6,089,978 | 文化庁(今治) | 市内遺跡発掘調査等事業 今治市内遺跡の調査 | 6,500,000 |
| | | | 文化庁 (今治) | 野間神社宝篋印塔保存事業 野間神社宝篋印塔の保存修理 | 13,317,000 | 文化庁 (今治) | 重要文化財保存修理事業 重要文化財紫韋威胴丸保存修理事業 | 2,265,000 |
| | | | 文化庁 (今治) | 重要文化財保存修理事業 熏韋威胴丸・大袖・袖印付保存修理 | 2,118,880 | 内閣府 (今治市) | 地方創生推進交付金事業 「いまばりサイクルシティ構想」を核とする広域観光施策推進事業 | 18,031,000 |
| | | | 内閣府 (今治市) | 地方創生推進交付金事業 「いまばりサイクルシティ構想」を核とする広域観光施策推進事業 | 28,628,000 | 内閣府 (今治市) | 地方創生推進交付金事業 しまなみDMO形成推進・事業運営 | 17,720,000 |
| | | | 内閣府 (今治市) | 地方創生推進交付金事業 しまなみDMO形成推進・事業運営 | 5,500,000 | 文化庁 (尾道) | 国宝重要文化財等保存整備事業 金堂及び三重塔建造物防災施設等整備 | 29,713,000 |
| | | | 愛媛県 | 新ふるさとづくり総合支援事業費 サイクリング支援事業 | 7,994,000 | 広島県 (尾道) | 文化財等保存整備事業 仁王門建造物防災設備等整備 | 9,690,000 |
| | | | 愛媛県市町振興協会 | 市町振興に伴うイベント等助成事業 市町振興に伴うイベント等助成金 | 22,244,000 | 文化庁 (尾道) | 国宝重要文化財等保存整備 木造十一面観音立像美術工芸品保存活用整備 | 7,442,240 |
| | | | 文化庁 (尾道) | 名勝浄土寺庭園歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 名勝浄土寺庭園の整備 | 1,404,000 | 文化庁 (尾道) | 市内遺跡発掘調査等事業 尾道市内遺跡の調査 | 2,000,000 |
| | | | 文化庁 (尾道) | 重要文化財常称寺建造物保存修理事業 常称寺本堂の保存修理 (H29年繰越明許) | 119,800,000 | 文化庁 (尾道) | 市内埋蔵文化財地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 市内埋蔵文化財に関する展示公開、講演会の開催等 | 2,000,000 |
| | | | 文化庁 (尾道) | 文化財保存事業 西国寺金堂及び三重塔建造物防災施設等事業 | 43,784,432 | 内閣府 (尾道) | 空き家情報提供事業 空家バンク運営 | 1,899,000 |
| | | | 文化庁 (尾道) | 市内遺跡発掘調査等事業 尾道市内遺跡の調査 | 2,086,063 | 内閣府 (尾道) | 観光施設整備・振興事業費 夜間景観整備 | 81,000,000 |
| | | | 文化庁 (尾道) | 市内埋蔵文化財地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 市内埋蔵文化財に関する展示公開、講演会の開催等 | 2,002,272 | 内閣府 (尾道) | 観光振興事業費 しまなみDMO形成事業 | 34,040,000 |
| | | | 広島県 (尾道) | 文化財保存事業 広島県天然記念物良神社のクスノキ群再生事業 | 11,016,000 | 広島県市町村振興協会 (尾道) | 協働のまちづくり事業 市民活動支援・来訪者おもてなし等 | 3,779,000 |
| | | | 文化庁 (尾道) | 文化遺産を活かした地域活性化事業 文化遺産活用活性化事業 | 2,584,646 | 自治総合センター (尾道) | コミュニティー助成事業 宝くじ助成金を活用したコミュニティ活動支援 | 4,900,000 |
| | | | 内閣府 (尾道) | おのみち散歩・散走交流事業 地域間交流促進のためのツーイベント開催等 | 195,080 | 尾道市 | 花と緑のまちづくり事業 協働による地域の緑化活動 | 80,000 |
| | | | 内閣府 (尾道) | 空き家情報提供事業 空家バンク運営 | 1,884,000 | | | |
| | | | 内閣府 (尾道) | 観光施設整備・振興事業費 夜間景観整備 | 15,918,000 | | | |

| | | | | | | | | |
|--------|--|---|----------------|--------------------------------------|-------------|--------|------------|-------------|
| | | | 内閣府（尾道） | 観光振興事業費 しまなみDMO形成事業 | 11,501,000 | | | |
| | | | 広島県市町村振興協会（尾道） | 協働のまちづくり事業 市民活動支援・来訪者おもてなし等 | 3,268,000 | | | |
| | | | 自治総合センター（尾道） | コミュニティー助成事業 宝くじ助成金を活用したコミュニティ活動支援 | 5,000,000 | | | |
| | | | 尾道市 | 花と緑のまちづくり事業 協働による地域の緑化活動 | 88,106 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 317,440,755 | 小計 | | 232,077,240 |
| （自主事業） | | | （自主事業） | | | （自主事業） | | |
| | | | 今治市 | 村上水軍博物館企画展・特別展 | 2,511,340 | 今治市 | 村上水軍博物館企画展 | 1,605,000 |
| | | | 尾道市 | 日本遺産PR事業（認定懸垂幕制作掲示） | 266,760 | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 2,778,100 | 小計 | | 1,605,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 320,218,855 | 合計額 | | 233,682,240 |

3 7. 日本磁器のふるさと 肥前 ～百花繚乱のやきもの散歩～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|---|------------|-----------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 肥前波佐見陶磁器窯跡保存整備事業（波佐見町） | 9,362,000 | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 観光とスポーツを核とした「稼げる観光産業」創出プロジェクト （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：全国） （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：九州） （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：圏内） （「肥前窯業圏」公式サイト構築・活用事業） （「肥前窯業圏」魅力発信プロモーション事業：福岡都市圏） （「肥前窯業圏」魅力発信プロモーション事業：圏内） | 24,000,000 |
| | | | 文化庁 | 伝統的建造物群基盤強化事業 内山地区の保存修理（有田町） | 10,080,367 | | | |
| | | | 文化庁 | 市内遺跡発掘調査事業 大川内鍋島窯跡調査（伊万里市） | 3,381,544 | | | |
| | | | 長崎県 | 窯業人材育成等産地支援事業 認知度向上・販路拡大事業（佐世保市） | 1,000,000 | | | |
| | | | | | | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 肥前波佐見陶磁器窯跡保存整備事業（波佐見町） | 12,500,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 伝統的建造物群基盤強化事業 内山地区の保存修理（有田町） | 15,844,800 |
| | | | | | | 文化庁 | 市内遺跡発掘調査事業 大川内鍋島窯跡調査（伊万里市） | 3,660,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 パンフレット作成（佐世保市） | 1,500,000 |
| | | | | | | 長崎県 | 窯業人材育成等産地支援事業 認知度向上・販路拡大事業（佐世保市） | 1,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 23,823,911 | 小計 | | 58,504,800 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | 佐賀県 | 肥前陶磁文化情報発信事業 （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：九州） （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：圏内） （「肥前窯業圏」魅力発信プロモーション事業：福岡都市圏） （「肥前窯業圏」魅力発信プロモーション事業：圏内） | 62,500,000 | 佐賀県 | 肥前陶磁文化情報発信事業 （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：九州） （「肥前窯業圏」メディア活用魅力発信事業：圏内） （「肥前窯業圏」魅力発信プロモーション事業：福岡都市圏） （「肥前窯業圏」魅力発信プロモーション事業：圏内） | 52,000,000 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 62,500,000 | 小計 | | 52,000,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 86,323,911 | 合計額 | | 110,504,800 |

3 8. 江差の五月は江戸にもない ―ニシンの繁栄が息づく町―

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|---------------|--|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 文化芸術による子供の育成事業（芸術家の派遣事業） 町内小中学校での江差追分授業 | 537,360 |
| | | | | | | (独) 日本芸術文化振興会 | 民俗文化財の保存活用活動助成 町内無形民俗文化祭の伝承 | 1,197,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 （DMO推進事業等） | 40,848,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 42,582,360 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 江差町 | ふるさと学習推進（児童等への歴史・文化の学習支援） | 235,000 |
| | | | | | | 江差町 | 広域連携による観光振興に向けた事業（「日本で最も美しい村連合」による広域観光の取組） | 1,570,000 |
| | | | | | | 江差観光コンベンション協会 | 広域連携による観光振興に向けた事業（周辺町との「北海道歴史倶楽部」による広域観光の取組） | 400,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 2,205,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 44,787,360 |

3 9. 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|--|---|---------------|--------------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 (旧酒谷長兵衛家住宅修理) | 54,383,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 (旧燈屋修復) | 5,690,000 |
| | | | | | | 山形県 | 旧燈屋修復事業 | 569,000 |
| | | | | | | 加賀市 | 全国北前船セミナー開催 | 720,000 |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 6,979,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 加賀市 | 北前船日本遺産推進事業(講演会、グッズ、看板作成等) | 7,000,000 |
| | | | | | | 酒田市 | 旧燈屋修復事業 | 11,380,000 |
| | | | | | | 酒田市 | 北前船寄港地湊町酒田の再発見事業(講演会等) | 325,400 |
| | | | | | | 酒田市 | 北前船寄港地 湊町酒田の再発見事業(旧燈屋アーカイブ) | 2,565,000 |
| | | | | | | 酒田市 | 日本遺産スタンプラリー(12月～2月実施予定) | 1,228,000 |
| | | | | | | 酒田市 | 酒田市魅力発信事業(各種市内イベントでのPR) | 1,900,000 |
| | | | | | | 酒田市 | 観光物産inみなと敦賀(敦賀市との交流事業) | 173,080 |
| | | | | | | 酒田市 | 秋田 酒田交流事業(文化・スポーツ交流・大阪食博の合同出展) | 2,000,000 |
| | | | | | | 新潟観光コンベンション協会 | 芸妓の舞鑑賞事業 | 6,270,000 |
| | | | | | | 新潟市 | 観光ボランティア養成事業 | 1,048,000 |
| | | | | | | 新潟市 | 日本遺産登録PRのぼり・バナー設置 | 598,000 |
| | | | | | | 新潟まつり実行委員会 | 「新潟まつり」での日本遺産PR | 999,000 |
| | | | | | | 長岡市 | 白山媛神社船絵馬収蔵庫前看板作製事業 | 400,000 |
| | | | | | | 長岡市 | 寺泊地域内船絵馬看板作成事業 | 400,000 |
| | | | | | | 敦賀市 | 観光物産inみなと敦賀開催 | 8,000,000 |
| | | | | | | 敦賀市 | 特別展「敦賀湊と北前船交易」開催 | 3,124,000 |
| | | | | | | 敦賀市 | 北陸浪漫紀行記事掲載 | 300,000 |
| | | | | | | 敦賀市 | 食の博覧会出展 | 1,080,000 |
| | | | | | | 南越前町 | 日本遺産記念北前船講座 | 30,000 |
| | | | | | | 南越前町 | 日本遺産認定に伴うPR商品作成業務委託 | 500,000 |
| | | | | | | 南越前町 | 河野地区の特色を活かした新商品開発事業 | 3,647,160 |
| | | | | | | 南越前町 | 日本遺産認定に伴う案内板製作業務委託 | 400,000 |
| | | | | | | 南越前町 | 河野北前船主通り観光ガイド育成業務 | 2,256,250 |
| | | | | | | 海と日本プロジェクト | 北前船こども調査団 | 15,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 49,353,490 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 56,332,490 |

4 0 . サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 一番蚕室棟上銅帯式避雷設備設置等 | 18,500,000 |
| | | | | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 松ヶ岡地域活性化事業 | 800,000 |
| | | | | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 松ヶ岡北広場駐車場整備 | 57,856,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 国宝重要文化財建造物保存修理国庫補助事業 旧鶴岡警察署整備 | 12,000,000 |
| | | | | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 鶴岡公園堀周辺道路修景事業 | 3,300,000 |
| | | | | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 本町二丁目広場整備等 | 2,900,000 |
| | | | | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 市指定有形文化財大宝館整備事業 | 1,551,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 96,907,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 鶴岡市 | 松ヶ岡歴史的建造物等活用基本計画策定業務 | 3,000,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 史跡松ヶ岡開墾場保存活用計画策定業務 | 3,000,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 松ヶ岡地域振興事業 | 5,053,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 旧遠藤家管理運営事業 | 4,251,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 六十里越街道活用事業 | 1,460,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | シルクタウン・プロジェクト推進事業 | 5,409,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 鶴岡シルク販売拡大支援事業 | 9,500,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | ユネスコ食文化創造都鶴岡情報発信拠点整備事業 | 59,000,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 毎年が D C 観光キャンペーン | 11,380,000 |
| | | | | | | 鶴岡市 | 新起点・西南東北エリアインバウンド拡大事業 (ASEAN諸国メディアによる番組制作の誘致) | 2,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 104,053,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 200,960,000 |

4 1. 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|--------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 国交省 | 行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出事業 中心市街地道路の石畳舗装及び歩道のせせらぎ整備等 | 66,300,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 「足袋のまち行田」活性化プロジェクト 新商品開発・販路拡大支援、足袋コレ等 | 19,600,000 |
| | | | | | | 埼玉県 | 小学生マイ足袋作成体験事業 社会科授業でのマイ足袋デザイン | 1,540,000 |
| | | | | | | 埼玉県 | 「足袋のまち行田」プロモーション事業 足袋の P R 動画作成 | 1,620,000 |
| | | | | | | 埼玉県 | 行田創生 R P G 開発事業 行田の歴史や地域資源を学べるスマートフォン用 R P G 開発 | 5,000,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 国登録有形民俗文化財「行田の足袋製造用具及び製品」資料整備事業 足袋製造用具及び製品の資料整理・調査事業 | 3,180,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 97,240,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 行田市 | J R 行田駅前広場周辺再整備事業 | 45,500,000 |
| | | | | | | 行田市 | チャレンジショップ事業 | 3,230,000 |
| | | | | | | 行田市 | 起業家支援事業 | 14,944,000 |
| | | | | | | 行田市 | 創業支援事業 | 7,200,000 |
| | | | | | | 行田市教育委員会 | 開館30周年記念第31回企画展「阿部正武と徳川綱吉」 | 3,846,752 |
| | | | | | | 行田市教育委員会 | 開館30周年記念第27回テーマ展「古代への窓を開く～行田発掘物語」 | 1,386,760 |
| | | | | | | 行田市教育委員会 | 博物館ラウンジ展示「日本遺産と行田足袋」 | 14,247 |
| | | | | | | 行田市 | ふるさとづくり事業 | 23,400,000 |
| | | | | | | さきたま火祭り実行委員会 | さきたま火祭り | 9,700,000 |
| | | | | | | 行田市 | フライ・ゼリーフライの普及啓発 | 2,500,000 |
| | | | | | | 行田商工会議所 | 行田商工祭・忍城時代まつり（ベスト足袋ニストコンテスト含む） | 5,200,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 116,921,759 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 214,161,759 |

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-------------------------|---|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | (公財) びわこ ビシターズ ヒューロー | 観光まちづくり推進事業補助金 観光トイレの整備（新築・改築）にかかる補助 | 500,000 |
| | | | | | | 総務省 | 地域おこし企業人にかかる交付税 甲賀市観光DMO設立のための民間事業者からの人材派遣 | 3,500,000 |
| | | | | | | 甲賀市 | 甲賀市市民協働事業 市民活動団体と市が協働して行う公益的事業 | 500,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 文化芸術振興費補助金（文化遺産総合活用推進事業） 甲賀市における歴史文化構想の策定 | 3,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 交通事業者等連携誘客事業 | 14,143,000 |
| | | | | | | 伊賀市 | 地域活動支援事業 トレイルランニングを取り入れた観光促進事業 | 700,000 |
| | | | | | | 三重県 | 地域文化財総合活性化事業春日神社拝殿保存修理保存活用事業 春日神社拝殿解体修理事業 | 23,000,000 |
| | | | | | | 伊賀市 | 春日神社拝殿解体修理事業補助金 春日神社拝殿解体修理事業 | 9,200,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 54,543,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 甲賀市 | 多羅尾代官陣屋環境整備事業 | 3,756,000 |
| | | | | | | 伊賀市 | 伊賀上野NINJAフェスタ負担金 | 1,655,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 5,411,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 59,954,000 |

4 3 . 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 マーケティング調査、情報発信・プロモーション等 | 125,000,000 |
| | | | | | | 観光庁 | 観光地域ブランド確立支援事業 周遊バス運行による交通形成・宣伝活動等 | 3,903,960 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 128,903,960 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 実行委員会(※) | 丹後ちりめん創業300年事業 | 15,200,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 15,200,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 144,103,960 |

4 4. 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|--|---|-----------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 総務省 | 橿原市今井町エリアWi-Fi整備業務 重要伝統的建造物群保存地区内Wi-Fi整備 | 12,312,000 |
| | | | | | | 奈良県 | 橿原市今井町エリアWi-Fi整備業務 重要伝統的建造物群保存地区内Wi-Fi整備 | |
| | | | | | | 国土交通省 | 今井町地区街なみ環境整備事業（地中化・修景） 電柱地中化事業 | 38,648,000 |
| | | | | | | 国土交通省 | 今井西地区環濠整備事業（新環濠復元的整備） 今井町西側環濠及び駐車場整備事業 | 6,000,000 |
| | | | | | | 国土交通省 | 難波宮跡公園の整備事業 用地取得 | 269,000,000 |
| | | | | | | 奈良県 | 国民文化祭補助金（市町村事業費助成金） 葛城発信アートFAIR | 8,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 333,960,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 実行委員会 | 街道まつり | 1,000,000 |
| | | | | | | 実行委員会 | デジタルフォトコンテスト | 150,000 |
| | | | | | | 羽曳野市 | 竹内街道“はびきの“のタベ | 2,680,000 |
| | | | | | | 太子町 | 竹内街道灯路祭り | 1,708,200 |
| | | | | | | 実行委員会 | 竹内街道・横大路(大道)PRグッズ作成 | 700,000 |
| | | | | | | 葛城市 | ゆめフェスタ i n 葛城 | 4,120,000 |
| | | | | | | 葛城市・大和高田市 | ノルディックで歩く街道いまむかし | 28,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 10,386,200 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 344,346,200 |

4 5．播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業 神河町歴史文化を活かした観光拠点推進事業 | 1,321,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 はりまクラスター型サイクルスタイル構築事業 | 11,795,598 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 三木家住宅主屋公開記念事業 | 1,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 三木家資料整理、展示公開事業 | 1,500,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 生野銀山にまつわる特産品開発支援事業、コアニエ来訪150年記念事業 | 38,186,000 |
| | | | | | | 国土交通省 | 観光基盤施設整備事業 道の駅「銀の馬車道 神河」地域連携 観光機能施設整備事業 | 123,120,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 銀の馬車道まちづくり事業 | 22,100,000 |
| | | | | | | 兵庫県 | ふるさと創生推進事業 道の駅「銀の馬車道・神河」拠点整備事業 | 5,000,000 |
| | | | | | | 兵庫県 | ふるさと創生推進事業 かみかわ木造インターンシップ事業 | 5,000,000 |
| | | | | | | 兵庫県 | にぎわい拠点整備事業 かみかわ銀の馬車道景観まちづくり事業 | 7,100,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 映像プロモーション・広報戦略人材確保 | 38,186,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 254,308,598 |

| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
|--------|--|---|--------|--|---|-----------------|---|-------------|
| | | | | | | 朝来市 | 神戸大学地域連携事業・歴史文書調査 | 635,000 |
| | | | | | | 神河町 | 銀の馬車道紙芝居の製作 | 100,000 |
| | | | | | | 兵庫県中播磨県民センター | 「兵庫遺産街道-Hyogo Heritage Route-」グルメ開発プロジェクト事業 | 1,296,000 |
| | | | | | | 兵庫県中播磨県民センター | 「兵庫遺産街道-Hyogo Heritage Route-」プロモーション事業 | 5,841,634 |
| | | | | | | 兵庫県中播磨県民センター | 道の駅「銀の馬車道・神河」拠点整備事業 | 21,944,000 |
| | | | | | | 但馬県民局 | 日本遺産「鉱石の道」エリア整備支援事業 | 2,000,000 |
| | | | | | | 〈公財〉但馬ふるさとづくり協会 | ツーリズムEXPOジャパンへの出展 | 3,960,570 |
| | | | | | | 但馬県民局 | インバウンド対策推進 | 884,000 |
| | | | | | | 姫路市 | 姫路みなとミュージアムリニューアル事業 | 10,000,000 |
| | | | | | | 福崎町 | 第38回山桃忌（民俗学者・柳田國男等の顕彰） | 2,300,000 |
| | | | | | | 市川町 | 銀の馬車道と鉱石の道　秋の大収穫祭 | 1,000,000 |
| | | | | | | 養父市 | 明延地域鉱山活用活性化事業 | 640,000 |
| | | | | | | 養父市 | 明延鉱山の歴史と明延の自然学習事業 | 4,078,000 |
| | | | | | | 養父市 | 明延鉱山探検坑道保存整備事業 | 9,000,000 |
| | | | | | | 養父市 | 一円電車復活運行事業 | 7,000,000 |
| | | | | | | 銀谷祭り実行委員会 | 銀谷祭り | 2,500,000 |
| | | | | | | 銀の馬車道ネットワーク協議会 | 銀の馬車道プロジェクトの推進 | 13,050,000 |
| | | | | | | 銀の馬車道ネットワーク協議会 | 「銀の馬車道と鉱石の道」日本遺産推進事業 | 1,500,000 |
| | | | | | | 兵庫県中播磨県民センター | 「銀の馬車道」ルートの見える化事業 | 3,553,200 |
| | | | | | | 銀の馬車道ネットワーク協議会 | 「銀の馬車道」ラッピングバス運行事業 | 1,036,800 |
| | | | | | | 鉱石の道推進協議会 | 「鉱石の道」活用プロジェクトの推進 | 3,943,689 |
| | | | | | | 鉱石の道推進協議会 | 近代化産業遺産明治浪漫探訪ツアー（バスツアー） | 1,080,000 |
| | | | | | | 但馬観光協会 | フットパスin但馬 | 1,400,000 |
| | | | | | | 但馬観光協会 | 夢但馬周遊バス“たじまわる”の運行 | 26,239,000 |
| | | | | | | 市川町観光協会 | 銀の馬車道　観光ウォーキング | 60,000 |
| | | | | | | 屋形区 | 屋形区のまつり | 1,000,000 |
| | | | | | | 鉱石の道あけのべ実行委員会 | あけのべ一円電車まつり | 612,000 |
| | | | | | | 鉱石の道あけのべ実行委員会 | 一円電車定期運航・探検坑道日曜見学会 | 612,000 |
| | | | | | | 中瀬金山会 | 鉱山文化を知る「ヴィンテージ・オーディオで聴く！レコード鑑賞会」 | 20,000 |
| | | | | | | 中瀬金山会 | 中瀬金山まつり | 107,000 |
| | | | | | | 市川町 | 日本遺産認定記念フォーラムin市川町 | 300,000 |
| | | | | | | 朝来市 | 日本遺産認定記念式典 | 213,000 |
| | | | | | | 朝来市 | 日本遺産認定記念横断幕掲出 | 317,000 |
| | | | | | | 但馬県民局 | 中国地方（鳥取県）からの誘客強化 | 500,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 128,722,893 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 383,031,491 |

4 6. 絶景の宝庫 和歌の浦

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|---|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金事業 和歌山市歴史的風致維持向上計画策定事業 | 6,264,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 和歌の浦 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業 名勝和歌の浦（不老橋）の保存整備 | 3,922,007 |
| | | | | | | 文化庁 | 養翠園 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業 名勝養翠園の保存整備 | 3,000,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 和歌山城 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業 史跡和歌山城の保存整備 | 17,634,820 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 30,820,827 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 和歌山市 | 和歌祭開催交付金 | 6,769,000 |
| | | | | | | 和歌山市 | 万葉薪能観光事業補助金 | 639,000 |
| | | | | | | 和歌山市 | 歴史的風致維持向上計画 | 6,372,000 |
| | | | | | | 和歌山市 | 市民マラソン開催事業 | 12,039,000 |
| | | | | | | 和歌山市 | 不老橋修復等事業 | 3,923,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 29,742,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 60,562,827 |

4 7. 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 重要伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 旧栖原家（醤油醸造家）用地購入 | 23,955,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 重伝建地区拠点施設整備事業（文化財建造物等活用地域活性化事業） 甚風呂旧借家棟改修及び宿泊体験施設西棟整備 | 42,000,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 文化遺産総合活用推進事業 例祭渡御の復活 継承にかかる御所車修理及び衣装の新調 | 9,176,220 |
| | | | | | | 国土交通省 | 歴史的風致活用国際観光支援事業 訪日外国人受入の円滑化に資するサイン等の策定に関するガイドライン作成等 | 78,100,000 |
| | | | | | | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金事業 湯浅駅周辺整備に係る設計業務 | 133,188,000 |
| | | | | | | 国土交通省 | 社会資本整備総合交付金事業 熊野古道及び重伝建地区周辺道路等整備計画策定 | 7,046,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 特産物を活かしたグルメ開発、全国への流通支援 | 12,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金 醤油醸造発祥の地フォーラム開催、インバウンド向け情報発信、専門人材の派遣等 | 16,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生応援税制 観光拠点施設へのWi-Fi設置等 | 1,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生拠点整備交付金事業 特産物流通物販センター整備 | 120,788,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 443,253,220 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 湯浅町 | わがまち元気プロジェクト(大学と連携した祭礼等伝統文化の継承及び「食」をテーマとした魅力発信等) | 2,000,000 |
| | | | | | | 湯浅町教育委員会 | まちづくりを担う人材育成(児童生徒による醤油作り体験) | 53,400 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 2,053,400 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 445,306,620 |

4 8. 日が沈む聖地出雲 ～神が創り出した地の夕日を巡る～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 国交省 | 半島振興広域連携促進事業補助金 ジオパーク推進 | 20,000,000 |
| | | | | | | 総務省 | 地方創生交付金事業 出雲市をPRするグッズ作成ほか | 1,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 21,000,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 出雲市 | 夕日鑑賞バスの運行 | 4,500,000 |
| | | | | | | 出雲市 | 夕日予報サービスの実施 | 1,200,000 |
| | | | | | | 出雲市 | 日御碕イベント（大土地神楽実施） | 500,000 |
| | | | | | | 出雲市 | 動画制作 | 4,000,000 |
| | | | | | | 出雲市 | くにびきジオパーク推進協議会負担金 | 8,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 18,200,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 39,200,000 |

4 9. 一輪の綿花から始まる倉敷物語 ～ 和と洋が織りなす繊維のまち ～

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|--------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 倉敷市倉敷川畔伝統的建造物群基盤強化事業 (建造物の修理修景工事) | 67,032,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 重要文化財保存修理事業 (井上家住宅主屋ほか4棟) | 100,000,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 重伝建倉敷市倉敷川畔(地域活性化) (倉敷市指定重要文化財倉敷館改修工事) | 29,800,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 高梁川流域インテリジェントICT実装事業 (地方創生推進交付金) | 102,458,000 |
| | | | | | | 国交省 | 社会資本整備総合交付金 (伝建, 伝美, 町並み保存地区(玉島)の修景工事) | 49,277,000 |
| | | | | | | 岡山県 | 文化財保護費等補助金 (阿知の藤 天然記念物再生事業) | 11,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 359,567,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 倉敷市 | 「倉敷市の文化財アプリ」拡充事業 | 150,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | 地域を紡ぐ「くらしきコットンプロジェクト」 | 5,520,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | くらしき地域資源活性化事業(海外販路開拓支援) | 17,850,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | くらしき市民講座(日本遺産テーマ分) | 18,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | 倉敷市大学連携講座(日本遺産テーマ分) | 20,000 |
| | | | | | | 産業観光ツアー連携委員会 | 産業観光推進事業(バスツアーの企画・実施) | 700,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | 外国人観光客おもてなし促進事業 | 5,000,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | 高梁川流域Wi-Fi整備事業 | 26,442,000 |
| | | | | | | 協議会(※) | 観光ウェブサイト運用事業 | 12,000,000 |
| | | | | | | 倉敷市 | 倉敷市都市景観絵画展(日本遺産のある風景) | 20,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 67,720,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 427,287,000 |

※：倉敷市及び倉敷市観光情報発信協議会

5 0. きっと恋する六古窯 ー日本生まれ日本育ちのやきもの産地ー

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|--------------|---|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 【瀬戸市】歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業（文化芸術振興費補助金） 瀬戸市陶都のまちづくりによる観光拠点形成推進事業 | 16,251,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 【甲賀市】甲賀市歴史文化基本構想策定事業 | 6,913,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 【甲賀市】信楽焼製造技術総合調査事業 | 2,423,000 |
| | | | | | | 甲賀市 | 【甲賀市】陶都・信楽まつり事業 | 15,320,000 |
| | | | | | | 篠山市 | 丹波焼陶器まつり補助事業 普及啓発イベント補助金 | 4,600,000 |
| | | | | | | 篠山市 | やきものの里 春ものがたり事業 丹波焼最古の登窯焼成事業などサポーターとの取組 | 1,100,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 【篠山市】文化芸術振興費補助金(食と器のビエンナーレ) 「食」と「器」を通じての文化の創造・発信事業 | 4,000,000 |
| | | | | | | 篠山市 | 食と器の出逢い事業補助金 市内産の食器を使用する飲食店・宿泊施設への補助金 | 1,500,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 【備前市】地方創生推進交付金 備前焼を含めた日本六古窯の連携事業 | 7,000,000 |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 59,107,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 越前町 | 越前陶芸まつり | 10,000,000 |
| | | | | | | 越前町 | 越前陶芸村秋季茶会開催事業 | 697,000 |
| | | | | | | 越前町 | 越前焼振興事業 | 2,916,000 |
| | | | | | | 越前町 | 越前焼活性化対策事業 | 4,000,000 |
| | | | | | | 越前町 | 越前ものづくりの里プロジェクト事業 | 4,524,000 |
| | | | | | | 大せともの祭協賛会 | 地域資源を生かした陶磁器の祭りによる地域づくりと交流促進 | 26,858,000 |
| | | | | | | 常滑焼まつり協賛会 | 常滑焼まつり | 12,000,000 |
| | | | | | | 常滑焼海外戦略事業委員会 | 常滑焼海外戦略事業 | 3,300,000 |
| | | | | | | 陶と灯の日事業委員会 | 陶と灯の日事業 | 1,400,000 |
| | | | | | | 常滑焼出品協会 | 常滑焼出品協会事業 | 3,500,000 |
| | | | | | | 甲賀市 | 観光ビジネスキックオフシンポジウム | 751,909 |
| | | | | | | 甲賀市 | 日本遺産啓発推進事業（懸垂幕、幟、ポスター等） | 2,052,067 |
| | | | | | | 篠山市 | 日本六古窯・丹波焼啓発POP作成事業 | 48,600 |
| | | | | | | 篠山市 | 日本六古窯日本遺産認定の周知用横断幕 懸垂幕作成事業 | 354,000 |
| | | | | | | 備前市 | 日本遺産啓発事業（懸垂幕・のぼり） | 356,940 |
| | | | | | | 備前焼まつり実行委員会 | 備前焼まつり | 4,000,000 |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 76,758,516 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 135,865,516 |

5 1. 森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化―

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|--|---|---------|-----------------------------------|-----------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 組合(※1) | 地域づくり活動支援事業 先進地視察研修 | 704,800 |
| | | | | | | 組合(※1) | 地域づくり活動支援事業 認定記念シンポジウム(補助対象外分) | 295,200 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 1,000,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 協議会(※2) | 日本遺産認定記念GWキャンペーン | 832,530 |
| | | | | | | 協議会(※2) | オリジナルフレーム切手作成 | 1,300,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 2,132,530 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 3,132,530 |

※1：安芸広域市町村圏事務組合
※2：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

5 2. 関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|--|---|--------|--|-------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | J R 門司港駅保存修理事業 | 330,000,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 旧門司三井倶楽部耐震診断及び耐震対策事業 | 8,740,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金：「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成連携事業 関門を舞台にした海外映画、テレビドラマの誘致及びロケツーリズム推進事業 | 44,666,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金：「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成連携事業 関門地域景観（夜景）魅力向上に係る各施設のライトアップ工事業、P R イベント実施事業 | 92,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金：「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成連携事業 関門港におけるクルーズ客船の歓迎セレモニー等の開催による“おもてなし”の強化事業 | 20,000,000 |
| | | | | | | 内閣府 | 地方創生推進交付金：「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成連携事業 関門地域の歴史的資産や文化を周遊観光の資源とするための5感に訴えるアプリケーションの開発事業 | 2,000,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 497,406,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 下関市 | 史跡前田砲台跡保存整備事業 | 29,932,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 29,932,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 527,338,000 |

5 3. 米作り、二千年にわたる大地の記憶 ～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～

| 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | |
|--------|--|---|--------|--|---|-----------|---|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 指定文化財等管理委託 石貫穴観音横穴国有文化財管理事業による住民団体への管理委託 | 150,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 発掘調査等 菊之城跡をはじめとする中世菊池一族関連史跡の確認調査等の実施 | 296,000 |
| | | | | | | 熊本県 | 旅行会社へのツアー造成の売り込み等 古墳・遺跡・米関係ツアーの売り込み | 100,000 |
| | | | | | | 熊本県 | 中山間ふるさと・水と土保全事業 棚田ツアー | 500,000 |
| | | | | | | 熊本県 | 中山間地域サポート事業 農業体験 | 500,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 1,546,000 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 肥後古代の森協議会 | 熊本県内装飾古墳環境調査 | 300,000 |
| | | | | | | 肥後古代の森協議会 | 古代赤米づくり | 120,000 |
| | | | | | | 山鹿市 | 中山間ふるさと水と土保全(棚田ツアー) | 100,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 神楽保存会連合会等補助金 | 460,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 梅林流鏑馬保存会補助金 | 150,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 大野下雨乞い奴踊り保存会補助金 | 50,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 横島潟担い節保存会補助金 | 30,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 横島町文化財保存顕彰会補助金(横島干拓堤防等の管理・ガイド) | 65,000 |
| | | | | | | 山鹿市 | 山鹿市内指定無形民俗文化財保存育成補助金 | 60,000 |
| | | | | | | 山鹿市 | 山鹿市6次産業化支援・農産物販売促進事業(販売実績データ収集・販売促進戦略コンサル等) | 1,382,400 |
| | | | | | | 玉名市 | 梅林流鏑馬保存会補助金 | 150,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 大野下雨乞い奴踊り保存会補助金 | 50,000 |
| | | | | | | 玉名市 | 横島潟担い節保存会補助金 | 30,000 |
| | | | | | | 菊池市 | 菊池市無形民俗芸能団体活動補助金 | 117,000 |
| | | | | | | 菊池市 | 菊池米ブランド推進協議会補助金(全国食味コンクール等の開催) | 6,800,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 9,864,400 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 11,410,400 |

5 4 . やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく

| 平成 2 7 年度 | | | 平成 2 8 年度 | | | 平成 2 9 年度 | | |
|-----------|--|---|-----------|--|---|-----------|----------------------------------|------------|
| (補助事業) | | | (補助事業) | | | (補助事業) | | |
| | | | | | | 文化庁 | 名勝耶馬溪整備事業 平田城跡の石垣落石防止ネットはり | 6,887,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 市内遺跡 中近世城館確認調査 | 2,423,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 羅漢寺五百羅漢調査事業 羅漢寺及び周辺地域の石造物悉皆調査 | 3,300,000 |
| | | | | | | 文化庁 | 史跡角牟礼城跡保存整備事業 角牟礼城跡の石垣整備 | 11,332,000 |
| | | | | | | ライオンズクラブ | ワンパク！たんけん中津 小学生が一泊二日で耶馬溪を探検する | 300,000 |
| | | | | | | 国交省 | 防災・安全社会資本整備交付金事業 馬溪橋の橋梁補修 | 13,718,160 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 37,960,160 |
| (自主事業) | | | (自主事業) | | | (自主事業) | | |
| | | | | | | 中津市 | 八面山展望施設整備事業（遊歩道、展望デッキ） | 2,632,000 |
| | | | | | | 中津市 | 馬溪橋周辺観光振興事業（駐車場整備等） | 4,023,000 |
| | | | | | | | | |
| 小計 | | 0 | 小計 | | 0 | 小計 | | 6,655,000 |
| 合計額 | | 0 | 合計額 | | 0 | 合計額 | | 44,615,160 |

協議会構成メンバー

1. 教育遺産世界遺産登録推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none">・水戸市（歴史文化財課、観光課、市街地整備課）・足利市（企画政策課、広報課、財政課、観光振興課、文化課、史跡足利学校事務所）・備前市（シティール推進課、企画課、まち営業課、まち整備課、学校教育課、生涯学習課）・日田市（観光課、文化財保護課、世界遺産推進室）・茨城県（文化課）・栃木県（文化財課）・岡山県（教育庁文化財課）・大分県（教育庁文化課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none">・水戸商工会議所・足利商工会議所・備前商工会議所・日田商工会議所・豊田寛三（近世史）・市民団体の代表（案 咸宜園平成門下生之会：協議会規約上はあるがどの市民団体の代表に出席してもらうかは、現段階では正式には決定していない） |
| オブザーバー等 |
| <p>(日田市日本遺産活性化懇話会構成メンバー)</p> <ul style="list-style-type: none">・日田市観光協会・豆田伝建保存会・豆田地区振興協議会・日田市内関係自治会長・豆田みゆき通り商店街・豆田上町通り商店会・豆華会 |
| 運営方法 |
| <p>将来像を実現するための取組を体系的に実施するため、経済界を代表して4市の商工会議所会頭や各教育遺産の保護・保全・活用に主体的に取り組んでいる民間団体の代表者、国内外で活躍する教育史や文化遺産等の専門家、4県の職員を構成員とした協議会を中心とした推進体制を組織している。</p> <p>協議会については、平成29年度から事務・事業により構成市で分担し、スムーズな運営ができるよう取り組んでいる。市内部では、日本遺産を柱に関係部署と連携することとしている。</p> <p>今後は、より効率的な事業推進を図るため観光ガイドや地域の活動団体等との連携も図っていく。なお、日田市では、構成文化財重要伝統的建造物群保存地区の豆田町に係る地元住民と観光協会・商工会議所・行政が加わる「日田市日本遺産活性化懇話会」を創設した。</p> |

2. かかあ天下ぐんまの絹物語協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・群馬県(企画部世界遺産課)・桐生市教育委員会（文化財保護課）・甘楽町教育委員会（社会教育課）・中之条町教育委員会（生涯学習課）・片品村(むらづくり観光課) |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・桐生市観光協会・中之条町観光協会・片品村観光協会・赤岩ふれあいの里委員会・富岡製糸場世界遺産伝道師協会・合資会社後藤・森秀織物株式会社 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| 協議会の事務局を置く群馬県企画部世界遺産課が中心となり、構成文化財の所在する各市町村や民間団体と連携をはかり、意見を調整しながら活動を継続していく。群馬県が中心となることで市町村及び文化庁との連携が円滑となる。 |

3. 高岡市日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) ・ 高岡市(広報統計課、総務課、産業企画課、観光交流課、共創まちづくり課) ・ 高岡市教育委員会(文化財課) |
| (民間団体等) ・ 高岡商工会議所 ・ 近世高岡の文化遺産を愛する会 ・ 寺のある町連絡協議会 ・ 土蔵造りのある山町筋まちづくり協議会 ・ 金屋町まちづくり協議会 ・ 吉久まちづくり協議会 ・ 勝興寺まちづくり協議会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| 行政が中心となって事業の展開を行っている。 |

4. 日本遺産「灯り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～」 活性化協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県（文化財課、観光企画課） ・ 七尾市（文化課、観光交流課） ・ 輪島市（文化課、観光課） ・ 珠洲市（文化財係、観光交流課） ・ 志賀町（生涯学習課、商工観光課） ・ 穴水町（教育委員会事務局、政策調整課） ・ 能登町（教育委員会事務局、ふるさと振興課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (一社) 能登半島広域観光協会 ・ (公社) 石川県観光連盟 |
| オブザーバー等 |
| <p>(アドバイザー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 藤平 朝雄 ((一社)能登半島広域観光協会相談役) ・ 塚林 康治 (能登文化財保護連絡協議会長) ・ 小林 忠雄 (元北陸大学教授) |
| 運営方法 |
| <p>キリコ祭りが行われている3市3町と石川県、能登の観光協会を構成員として協議会を組織し、その下に保存・継承部会、情報発信部会を設け、観光振興や地域の活性化を図っている。</p> |

5. 小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県（文化振興課、ブランド営業課、観光振興課、生涯学習・文化財課、嶺南振興局（若狭観光・地域振興室）、若狭歴史博物館） ・ 小浜市（食のまちづくり課、商工観光課、文化課） ・ 若狭町（総合戦略課、観光交流課、産業課、歴史文化課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若狭湾観光連盟 ・ 小浜商工会議所 ・ (株)まちづくり小浜 ・ いずみ町商店街 ・ わかさ東商工会 ・ 若狭おばま観光協会 ・ 川崎地区活性化計画策定委員会 ・ K I S U M O 小浜 ・ 小浜市の歴史と文化を守る市民の会 ・ 小浜西組町並み協議会 ・ 遠敷丹後街道まちなみ保存推進会 ・ 小浜地区まちづくり協議会 ・ 鯖街道歴史研究会 ・ 若狭三方五湖観光協会 ・ 若狭町伝統文化保存協会 ・ 若狭熊川宿まちづくり特別委員会 ・ 熊川宿観光組合 ・ 熊川宿おもてなしの会 ・ 若狭町語り部の会 ・ 熊川地区地域づくり協議会 ・ 三宅地区地域づくり協議会 ・ 熊川公民館 ・ 三宅公民館 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国街道交流会議 |
| 運営方法 |
| <p>協議会の円滑な運営を図るため、各構成市町（小浜市・若狭町）に分科会を設置し、協議会審議案件についての事前審査等を行っている。</p> |

6. 日本遺産「信長公のおもてなし」岐阜市推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 岐阜市（広報広聴課、450プロジェクト推進課、観光コンベンション課、歴史まちづくり課）・ 岐阜市教育委員会（社会教育課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ （公財）岐阜観光コンベンション協会・ （公財）岐阜市教育文化振興事業団・ （一財）岐阜市にぎわいまち公社・ 岐阜商工会議所・ 岐阜市旅館ホテル協同組合 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| 岐阜市教育委員会社会教育課が事務局として主導的役割を担い、運営している。 |

7. 明和町日本遺産活用推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) ・ 明和町（斎宮跡・文化観光課） ・ 斎宮歴史博物館 |
| (民間団体等) ・ 公益財団法人国史跡斎宮跡保存協会 ・ 国史跡斎宮跡協議会 ・ 明和町商工会 ・ 明和町観光協会（斎王まつり実行委員会、大淀祭典委員会、明和太鼓保存会、明和音頭保存会、斎宮ガイドボランティア） ・ 明和町特産品振興連絡協議会 ・ 明和町郷土文化を守る会 ・ 明和町緑のまちづくり推進委員会 ・ 史跡斎宮跡・伊勢街道まちづくり会 ・ 斎王の舞保存会 ・ 呉竹倶楽部 |
| オブザーバー等 |
| ・ 近畿日本鉄道（株） ・ 三重交通（株） |
| 運営方法 |
| 明和町斎宮跡・文化観光課が事務局となり協議会を運営・調整している。 |

8. 日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 滋賀県（観光交流局、文化財保護課 ）・ 大津市（観光振興課、文化財保護課）・ 彦根市（観光企画課、文化財課）・ 近江八幡市（文化観光課）・ 高島市（観光振興課、文化財課）・ 東近江市（観光物産課、歴史文化振興課）・ 米原市（商工観光課、歴史文化財保護課）・ 長浜市（観光振興課、歴史遺産課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ 公益社団法人びわこビジターズビューロー・ 公益財団法人滋賀県文化財保護協会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>公益社団法人びわこビジターズビューローが日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会の事務局を担い、協議会を運営している。</p> <p>また、構成団体の担当者からなる連絡調整会議を適宜開催し、事業計画や事業内容等の検討を行っている。</p> |

9. 宇治茶の郷づくり協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 京都府（山城広域振興局）・ 宇治市（歴史まちづくり推進課）・ 城陽市（農政課）・ 八幡市（商工観光課）・ 京田辺市（産業振興課）・ 木津川市（観光商工課）・ 久御山町（産業課）・ 井手町（産業観光課）・ 宇治田原町（産業観光課）・ 笠置町（企画観光課）・ 和束町地域力推進課）・ 精華町（産業振興課）・ 南山城村（むらづくり推進課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ (公社)京都府茶業会議所・ 京都府茶協同組合・ 京都府茶生産協議会・ 京都やましろ農業協同組合・ 日本茶インストラクター協会京都府支部・ 京都府茶業連合青年団 |
| オブザーバー等 |
| 無し |
| 運営方法 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 年に1回総会を開催し、事業計画及び実績報告等を行う。・ 必要に応じて運営委員会を開催し、総会に付すべき事項やその運営に関することについて協議する。・ 日本遺産魅力発信事業の事務については事務局（山城広域振興局）が中心となり実施する。 |

10. 篠山市日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 篠山市（政策部創造都市課、農都創造部商工観光課、総務部総務課） ・ 篠山市教育委員会（社会教育・文化財課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 篠山市商工会 ・ 丹波ささやま農業協同組合 ・ 丹波篠山観光協会 ・ 篠山市自治会長会 ・ 篠山デカンショ節保存会 ・ 丹波立杭陶磁器協同組合 ・ 丹波杜氏組合 ・ 篠山市文化財保護審議会 ・ 篠山市伝統的建造物群保存地区保存審議会 ・ N P O 法人 集落丸山 ・ 篠山金融協会 ・ 篠山記者クラブ ・ 篠山市社会福祉協議会 ・ 篠山市文化協会 ・ 篠山市飲食業組合 ・ 篠山市旅館組合 ・ 神姫グリーンバス(株)篠山営業所 ・ J R 篠山口駅 |
| オブザーバー等 |
| <p>(顧問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学名誉教授（名誉市民） <p>(参与)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県教育委員会文化財課長 |
| 運営方法 |
| <p>篠山市日本遺産推進協議会の事務局を篠山市政策部創造都市課内に設置し、各構成団体と調整を行い事業を遂行している。平成28年度、文化庁の日本遺産プロデューサー派遣事業は、篠山市における日本遺産魅力発信事業を外部から客観的に評価いただき、また、今後の取り組みについてのアイデアなども提案いただいたことから、非常に有意義であった。従って、今後も歴史遺産や地域資源の活用などに精通されたアドバイザーを招へいし、外部の評価や提案なども参考にしながら取組を進める。</p> |

1 1. 日本遺産「飛鳥」魅力発信事業推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 奈良県（文化財保存課・文化資源活用課・ならの観光力向上課）・ 橿原市（文化財課・世界遺産・文化資産活用課・観光政策課・企画政策課）・ 高取町（教育委員会事務局・総合政策課・まちづくり課）・ 明日香村（総合政策課・産業づくり課・文化財課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ 一般社団法人橿原市観光協会・ 橿原商工会議所・ 高取町観光協会・ 高取町商工会・ 飛鳥京観光協会・ 一般財団法人明日香村地域振興公社・ 明日香村商工会・ 飛鳥ニューツーリズム協議会・ 奈良芸術短期大学 |
| オブザーバー等 |
| <ul style="list-style-type: none">・ オブザーバー等については、配置していない。 |
| 運営方法 |
| <ul style="list-style-type: none">・ オブザーバー等については、配置していないが、協議会の構成委員として商工及び観光の専門知識及び経験を有する者また奈良芸術短期大学の学識経験者を配置、協議・調整を行いながら取組を進めている。 |

12. 日本遺産三徳山三朝温泉を守る会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <p>三朝町（社会教育課、企画観光課）</p> |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三朝温泉観光協会 ・三朝温泉旅館協同組合 ・三朝町商工会 ・小鹿地域協議会 ・三徳地域協議会 ・みささ村地域協議会 ・宗教法人三佛寺 ・宗教法人輪光院 ・宗教法人正善院 ・宗教法人皆成院 ・特定非営利法人NPOみささ温泉 ・三朝区陣所保存会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>本会は、平成15年に設立した「三徳山を守る会」が母体となり、日本遺産の認定によって三朝温泉を含めて発展的に設立された会である。本会には規約第2条の目的を達成するため、その趣旨に賛同した者から年会費1,000円/口として、①調査研究部会、②保護保全部会、③広報啓発部会の各部が各事業を展開している。平成29年度以降、国庫補助事業の支援がなくなった場合でも同様の形態で会を維持し、日本遺産の魅力を後世に継承し、広く発信することとしている。（平成28年度末会員数：約380名）</p> |

1 3. 津和野町日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 津和野町（商工観光課）・ 津和野町教育委員会（文化財係、文化振興係）・ 津和野町文化財保護審議会 |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ 津和野町観光協会・ 津和野町商工会・ 津和野町民俗芸能保存協会 |
| オブザーバー等 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 観光まちづくりの経験を有する者（外部アドバイザー） 梶浦秀樹（株）庵プロデュース代表取締役・ 日本遺産総合活用活性化事業支援業務委託業者（コンサル） （株）エブリプラン |
| 運営方法 |
| 観光まちづくりの経験を有する者（外部アドバイザー）の指導のもと、目標設定や事業計画のプランを作成するとともに、協議会に諮って意見調整を行い、会員と連携して各種事業に取り組んでいる。なお、イベントやシンポジウムで実施したアンケート調査結果をもとに課題を抽出し、コンサルの意見も踏まえて翌年度事業の計画に反映させている。 |

14. 尾道市歴史文化まちづくり推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・尾道市（文化振興課、観光課、まちづくり推進課）・尾道市文化財保護委員会 |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・尾道商工会議所・因島商工会議所・尾道しまなみ商工会・（一社）尾道観光協会・（一社）因島観光協会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>現在は、尾道市の担当課において事務局を担当している。</p> <p>今後は、DMOのしまなみジャパンやNPO法人空家再生プロジェクト等の他、文化財や観光、まちおこしに積極的に取り組んでいる個人等に協議会に参画いただくとともに、協議会の事務局にも参画いただくことを検討している。</p> |

15. 四国遍路日本遺産協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島県（総合政策課、教育文化政策課）、徳島市（企画政策課）、鳴門市（文化交流推進課）、小松島市（生涯学習課）、阿南市（文化振興課）、吉野川市（生涯学習課）、阿波市（社会教育課）、三好市（文化財課）、勝浦町（教育委員会）、神山町（教育委員会）、牟岐町（教育委員会）、美波町（教育委員会）、海陽町（教育委員会）、板野町（産業課）、上板町（教育委員会） ・高知県（政策企画課、文化財課）、高知市（総務課）、室戸市（生涯学習課）、安芸市（企画調整課）、南国市（商工観光課）、香美市（企画財政課）、香南市（生涯学習課）、土佐市（総務課）、須崎市（元気創造課）、四万十市（企画広報課、生涯学習課）、宿毛市（企画課移住定住推進室）、土佐清水市（生涯学習課）、東洋町（総務課）、奈半利町（地域振興課）、田野町（まちづくり推進課）、安田町（経済建設課）、芸西村（企画振興課）、中土佐町（企画課）、四万十町（企画課）、黒潮町（総務課）、大月町（教育委員会）、三原村（総務課） ・愛媛県（地域政策課、文化財保護課）、松山市（企画戦略課）、今治市（企画課）、宇和島市（企画情報課）、新居浜市（総合政策課）、西条市（地域振興課）、大洲市（企画政策課）、四国中央市（企画課）、西予市（総合政策課）、久万高原町（総務課）、砥部町（企画財政課）、内子町（自治・学習課）、愛南町（企画財政課） ・香川県（文化振興課、生涯学習・文化財課）、高松市（文化財課）、丸亀市（教育委員会総務課文化財保護室）、坂出市（文化振興課）、善通寺市（生涯学習課）、観音寺市（文化振興課）、さぬき市（生涯学習課）、東かがわ市（生涯学習課）、三豊市（生涯学習課）、宇多津町（生涯学習課）、多度津町（教育課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四国八十八ヶ所霊場会 ・四国経済連合会 ・四国国立大学協議会 ・四国大学 ・徳島文理大学 ・四国ツーリズム創造機構 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>四国4県の担当で協議会の意見を調整しながら取組を進めている。</p> |

16. 太宰府市日本遺産活性化協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 太宰府市（観光経済課、経営企画課）・ 太宰府市教育委員会（文化財課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ （公財）古都大宰府保存協会・ 太宰府天満宮・ 観世音寺・ 戒壇院 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>年に数回の会議を開くほか、事業を進めるうえでは細やかに連絡を取り合い、協力体制の強化に取り組む。今年度中に市内にある2つの宿泊施設に協議会への参加を依頼する予定。</p> <p>来年度以降、地元企業や民間事業主、商工会などにも声をかけて協議会に参加していただき、官民両輪で構成文化財所有者を巻き込んだ商品開発等を積極的に展開する。</p> |

17. 日本遺産「国境の島」推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <p>【委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県（文化振興課・観光振興課・地域づくり推進課・新幹線・総合交通対策課・壱岐振興局管理部・教育庁学芸文化課） ・対馬市（文化交流・自然共生課、文化財保護審議会） ・壱岐市（観光商工課） ・五島市（観光物産課） ・新上五島町（文化財課・観光商工課） <p>【部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①対馬市部会（市文化交流・自然共生課、文化財保護審議会、県対馬振興局管理部地域づくり推進課） ②壱岐市部会（県壱岐振興局管理部、市観光商工課、市教育委員会文化財課、市立一支国博物館、県埋蔵文化財センター） ③五島市部会（市観光交流課、市教育委員会生涯学習課、市市町公室、県五島振興局地域づくり推進課） ④新上五島町部会（町文化財課、町観光商工課、県五島振興局地域づくり推進課） |
| <p>(民間団体等)</p> <p>【委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（株）長崎経済研究所・（一社）五島市観光協会・（一社）長崎県観光連盟 ・オリエンタルエアブリッジ（株）・（株）近畿日本ツーリスト九州・（株）五島産業汽船 ・（株）JTB九州・（株）日本旅行・九州商船（株）・九州郵船（株） ・長崎空港ビルディング（株）・長崎歴史博物館・野母商船（株） <p>【部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①対馬市部会（（一社）対馬観光物産協会、対馬交通（株）） ②壱岐市部会（市商工会、（一社）市観光連盟） ③五島市部会（（一社）市観光協会） ④新上五島町部会（NPO法人町観光物産協会） |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <ul style="list-style-type: none"> ①. 事業計画・予算決算等の審議・決定を委員会で行う。 ②. 委員会へ図ることの調整、委員会で決定したことの円滑な実施のために行政区画毎に部会を設置 ③. 協議会の事務処理を事務局である長崎県文化振興課が行う。 ④. 事業の具体的な調整・協議のために、各部会の担当者と事務局の担当で、適宜担当者会議を実施 |

18. 人吉球磨日本遺産活用協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人吉市（歴史文化課、企画課、観光振興課） ・ 錦町（教育振興課、企画観光課） ・ あさぎり町（教育課、企画財政課、商工観光課） ・ 多良木町（教育振興課、企画観光課） ・ 湯前町（教育課、産業振興課） ・ 水上村（教育課、総務課、産業振興課） ・ 相良村（教育課、総務課、産業振興課） ・ 五木村（教育課、ふるさと振興課） ・ 山江村（教育課、企画調整課） ・ 球磨村（教育課、企画振興課） ・ 熊本県（球磨地域振興局総務振興課） ・ 人吉球磨広域行政組合（広域観光課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人吉商工会議所・錦町商工会・あさぎり町商工会・多良木町商工会・湯前町商工会・水上村商工会・相良村商工会・五木村商工会・山江村商工会・球磨村商工会 ・ 人吉温泉観光協会・錦町観光協会・水上村観光協会・相良村観光協会・球磨村観光協会・湯前町観光物産協会・多良木町観光協会 ・ 人吉観光案内人協会・あさぎり町ふるさと案内人協会・たらぎ観光案内人協会・球磨村観光案内人の会・五木村観光案内人の会・湯前町観光案内人協会 ・ 相良三十三観音協議会 ・ 熊本県建築士会人吉支部 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県教育庁教育総務局文化課長 <p>(顧問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県議会議員（地元選出3名） <p>(アドバイザー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鈴木輝隆（立正大学） ・ 隈研吾（建築課） ・ 原研哉（デザイナー） |
| 運営方法 |
| <p>決定機関は総会とする。</p> <p>既存の球磨地域文化財広域連携協議会（古社寺等の文化財の広域的な保存と活用を推進することを目的に、10市町村の文化財・観光・企画部署、広域行政組合、熊本県で組織する。）を人吉球磨日本遺産活用協議会の幹事会と位置づけ、総会に提案する事項について協議調整する。</p> <p>事務局（人吉市教育委員会歴史文化課）から幹事会に提案し、総会に諮る形で協議を進める。内容により、幹事会の中で文化財担当のみ、観光、企画及び文化財担当と招集の範囲を調整する。</p> |

19. 「“伊達”な文化」魅力発信推進事業実行委員会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県（観光課・新産業振興課・富県宮城推進室・アジアプロモーション課・国際企画課・広報課） ・宮城県教育庁（文化財保護課・総務課） ・仙台市（観光課） ・仙台市教育委員会（文化財課、文化観光局） ・塩竈市（観光交流課） ・塩竈市教育委員会（生涯学習課、産業環境部） ・多賀城市（商工観光課・都市計画課） ・多賀城市教育委員会（文化財課） ・松島町（教育課、産業観光課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県観光連盟 ・仙台観光国際協会 ・塩竈市観光物産協会 ・多賀城市観光協会 ・松島町観光協会 ・東北観光推進機構 ・宮城県観光誘致協議会 ・東日本旅客鉄道株式会社仙台支社 ・河北新報社 ・仙台国際空港株式会社 |
| オブザーバー等 |
| <p>・明確な「オブザーバー」という肩書きではないが、地域活性化戦略のために、日本遺産プロデューサー本田勝之助氏・小川和氏には、アドバイスをいただいている。</p> |
| 運営方法 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・年間4回程度の全体協議会を開催し、事業運営についてのアドバイス、事業計画の承認、事業内容の報告等をおこなっている。 ・基本的に毎月1回、各市町持ち回りの会場で、各公共団体を代表する実務担当者による事業運営についての連絡協議会をおこない、事業の円滑な運営と、意思統一をはかっている。 |

20. 出羽三山「生まれかわりの旅」推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山形県（観光立県推進課、インバウンド・国際交流推進課、村山・庄内総合支庁観光振興室） ・ 山形県教育庁（総務課、文化財・生涯学習課） ・ 鶴岡市（観光物産課等） ・ 鶴岡市教育委員会（社会教育課） ・ 西川町（商工観光課） ・ 西川町教育委員会（生涯学習課） ・ 庄内町（商工観光課） ・ 庄内町教育委員会（社会教育課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山形県観光物産協会 ・ 鶴岡市観光連盟 ・ 羽黒町観光協会 ・ あさひむら観光協会 ・ 月山朝日観光協会 ・ 庄内町観光協会 ・ 東北観光推進機構 ・ 庄内観光コンベンション協会 ・ 出羽三山神社 ・ 致道博物館 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大蔵村（総務課、ジオパーク担当） ・ 戸沢村（総務課、ジオパーク担当） |
| 運営方法 |
| <p>・ 県教育庁文化財・生涯学習課が中心となり事務局を担い、県及び関係市町の負担金で運営している。</p> |

2 1. 極上の会津プロジェクト協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松市（観光課）・喜多方市（観光交流課）・南会津町（商工観光課） ・下郷町（産業課）・檜枝岐村（企画観光課）・只見町（観光商工課） ・北塩原村（商工観光課）・西会津町（商工観光課）・磐梯町（商工観光課） ・猪苗代町（商工観光課）・会津坂下町（産業課）・湯川村（産業建設課） ・柳津町（地域振興課）・会津美里町（商工観光課）・三島町（地域政策課） ・金山町（復興観光課）・昭和村（産業建設課） |
| <p>(民間団体等)</p> <p>観光団体：（一財）会津若松観光ビューロー・会津若松商工会議所 他 1 7 団体</p> <p>宿泊施設組合：東山温泉観光協会・芦ノ牧温泉旅館組合 他 1 3 団体</p> <p>交通事業者：東日本旅客鉄道(株)仙台支社・東武鉄道(株)・会津乗合自動車(株)</p> <p>東日本高速道路(株)東北支社会津若松管理事務所 他 7 団体</p> |
| オブザーバー等 |
| <p>(賛助会員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人素材広場 ・（公財）野口英世記念会 <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいづふるさと市町村圏協議会 ・福島県観光交流局 ・（公財）福島県観光物産交流協会 ・福島県会津地方振興局 ・福島県南会津地方振興局 ・奥会津振興センター |
| 運営方法 |
| <p>・会津若松市観光課が事務局となり、会議（総会、幹事会、部会、担当者会議等）を開催し、民間を含む構成団体間の意見の調整を図り運営を行っている。</p> |

22. 日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郡山市（文化振興課、国際政策課、農業政策課、観光課） ・ 猪苗代町（企画財務課、商工観光課） ・ 須賀川市（文化振興課） ・ 本宮市（観光課） ・ 福島県（県中地方振興局地域づくり・商工労政課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安積疏水土地改良区 ・ 公益財団法人安積歴史博物館 ・ 東京電力ホールディングス株式会社リニューアブルパワー・カンパニー 猪苗代事業所 ・ 合名会社開成社 ・ 安積野開拓顕彰会 ・ 郡山地方史研究団体連絡協議会 ・ 国立大学法人福島大学 ・ 一般社団法人郡山市観光協会 ・ 郡山商工会議所 ・ 郡山地区商工会広域協議会 ・ 公益社団法人郡山青年会議所 ・ 公益財団法人郡山コンベンションビューロー ・ 福島さくら農業協同組合郡山地区本部 ・ 一般社団法人猪苗代観光協会 ・ 猪苗代湖観光推進連絡協議会 ・ 猪苗代町商工会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>・ 協議会の下部組織として各組織の実務担当者からなる「運営部会」を設置し、事業進捗時における意見や、次年度事業の方向性などについて、調整を図りながら取組みを進めている。</p> |

2 3. 日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉県（教育庁教育振興部文化財課、環境生活部県民生活・文化課、商工労働部観光企画課、商工労働部観光誘致促進課） ・ 佐倉市（教育委員会文化課、産業振興部産業振興課） ・ 成田市（教育委員会生涯学習課、シティープロモーション部観光プロモーション課） ・ 香取市（教育委員会生涯学習課、生活経済部商工観光課） ・ 銚子市（教育委員会生涯学習スポーツ課、産業観光部観光商工課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (公益社団法人) 千葉県観光物産協会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 ・ 千葉県立中央博物館 |
| 運営方法 |
| <p>千葉県教育庁教育振興部文化財課が事務局となり、4市で業務を分担して事業を進めている。</p> <p>各事業の統一感を取るのが難しく、また、文化財部門が事務局では、プロモーション事業の取りまとめや民間との連携が困難である。今後は、県・4市の観光部局や民間の観光機関等が活動の中心となることが望ましいと考えられる。</p> |

2 4. 伊勢原市日本遺産協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原市（商工観光課、経営企画課、広報戦略課、市民協働課、農業振興課、都市政策課、国県事業対策課、スポーツ課） ・伊勢原市教育委員会(教育総務課) |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業能率大学 ・大山阿夫利神社・宝城坊・大山寺・比々多神社 ・大山先導師会旅館組合・大山飲食店物産組合 ・伊勢原市商工会・伊勢原市商店会連合会・石田商工振興会 ・小田急電鉄(株)・神奈川中央交通(株)・大山観光電鉄(株) ・伊勢原青年会議所・伊勢原市農業協同組合 ・たかべや緑の里振興会・伊勢原市文化財保護審議会 ・伊勢原市歴史文化遺産活用実行委員会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原市観光協会 ・厚木市観光振興課 ・秦野市観光課 |
| 運営方法 |
| <p>伊勢原市において事務局を担い、協議会で決定を踏まえ事業を実施している。今後、課題等が発生した際には、教育旅行誘致推進の委託事業者や旅行会社の方に「アドバイザー」や「コーディネーター」として協力を仰ぐことを考えている。</p> |

25. 日本遺産いざ鎌倉協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) ・ 鎌倉市（経営企画部、歴史まちづくり推進担当、市民活動部、文化財部） |
| (民間団体等) ・ 公益社団法人鎌倉市観光協会 ・ 鎌倉商工会議所 ・ 公益財団法人鎌倉風致保存会 |
| オブザーバー等 |
| なし |
| 運営方法 |
| ・ 鎌倉市歴史まちづくり推進担当内に事務局を置き、協議会の事務処理を行っている。 ・ 事業の運営を効率的に行うため、構成団体の構成員による作業部会を設置している。 |

26. 信濃川火焰街道連携協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市（歴史文化課、観光政策課） ・三条市（生涯学習課、営業戦略室） ・長岡市（政策企画課）、長岡市立科学博物館 ・十日町市（文化財課、観光交流課） ・津南町（文化財班、地域振興課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジョーモネスクジャパン ・火焰街道博学連携推進研究会 ・津南町観光協会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県立歴史博物館 ・見附市（教育委員会） ・小千谷市（教育委員会） ・南魚沼市（教育委員会） ・湯沢町（教育委員会） |
| 運営方法 |
| <p>必要に応じワーキンググループを設置し、関係機関と連携しながら円滑な事業の実施に努める。</p> |

27. 一般社団法人こまつ観光物産ネットワーク

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小松市（小松市観光交流課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙のとおり |
| オブザーバー等 |
| <p>(プロデューサー)</p> <p>WAO 生駒芳子</p> |
| 運営方法 |
| <p>H25.10月に観光協会と（一社）小松市物産振興協会が統合し、観光と物産の両面から小松市のブランド振興等の事業を展開している。</p> <p>設立時より、3つの専門委員会を設けており、日本遺産の振興についても、情報共有を図ると共に各委員会において、日本遺産振興のための事業展開を計っている。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>① 誘客宣伝委員会（当市誘客のための観光企画や広告宣伝）</p> <p>② 観光資源開発委員会（当市観光資源の掘り起こしとブラッシュアップ）</p> <p>③ 事業運営委員会（アンテナショップの運営、商品開発等）</p> </div> <div style="font-size: 4em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <p>これらの事業を円滑に進めるべく、当社の経営体である理事会において、合意形成を図り、社全体での日本遺産の振興に努めている。</p> <p>また、小松市より事務局に職員を派遣するなど、事業を円滑に進めるために必要な体制整備を行っている。</p> |

(別紙)

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|----------------|---------|--------|---------|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 1 | 正会員 | 安宅町町内会 | 会長 | 円地 仁志 | 観光名所・施設 |
| 2 | 正会員 | (株) ゆのくにの森 | 代表取締役社長 | 新滝淳子 | 観光名所・施設 |
| 3 | 正会員 | 小松天満宮奉賛会 | 会長 | 小倉 晃 | 観光名所・施設 |
| 4 | 正会員 | 宗教法人 安宅住吉神社 | 宮司 | 北村嘉章 | 観光名所・施設 |
| 5 | 正会員 | 那谷寺観光協会 | 会長 | 吉村範明 | 観光名所・施設 |
| 6 | 正会員 | 日本自動車博物館 | 館長 | 前田智嗣 | 観光名所・施設 |
| 7 | 正会員 | ハニベ巖窟院 | 代表役員 | 都賀田明美 | 観光名所・施設 |
| 8 | 正会員 | (株) アイランドゴルフ加賀 | 支配人 | 山中正史 | 観光名所・施設 |
| 9 | 正会員 | 小松カントリークラブ | 支配人 | 松林廣中 | 観光名所・施設 |
| 10 | 正会員 | 實盛之兜保存会 | 会長 | 中山哲郎 | 歴史・文化 |
| 11 | 正会員 | 蓮如山史跡保存会 | 会長 | 山岸 諭 | 歴史・文化 |
| 12 | 正会員 | (公財)木場潟公園協会 | 代表理事 | 藤田勝男 | 自然 |
| 13 | 正会員 | 大倉岳開発観光協会 | 会長 | 宮橋勝栄 | 自然 |
| 14 | 正会員 | 大杉谷観光協会 | 会長 | 長田政幸 | 自然 |
| 15 | 正会員 | 滝ヶ原町鞍掛山を愛する会 | 会長 | 山下 豊 | 自然 |
| 16 | 正会員 | 栗津温泉観光協会 | 会長 | 辻井 祐紀恵 | 栗津温泉 |
| 17 | 正会員 | 小松温泉旅館観光協会 | 会長 | 松原智恵美 | 宿泊施設 |
| 18 | 正会員 | 木場温泉観光協会 | 会長 | 北方政信 | 宿泊施設 |
| 19 | 正会員 | Hifリゾート(株) | 代表取締役 | 中嶋 浩 | 宿泊施設 |
| 20 | 正会員 | (株) 加賀観光トラベル | 代表取締役 | 嶋田俊一郎 | 旅行業 |
| 21 | 正会員 | 北國観光(株) 小松支店 | 支店長 | 丸山 守 | 旅行業 |
| 22 | 正会員 | (株) 富士トラベル石川 | 代表取締役社長 | 安田嘉昌 | 旅行業 |
| 23 | 正会員 | 小松バス(株) | 取締役社長 | 宮岸 武司 | 交通 |
| 24 | 正会員 | 石川交通(株) 小松営業所 | 支配人 | 泉 邦宏 | 交通 |
| 25 | 正会員 | 西日本旅客鉄道(株) 小松駅 | 駅長 | 宮下良和 | 交通 |
| 26 | 正会員 | 北陸エアターミナルビル(株) | 代表取締役社長 | 岡田靖弘 | 交通 |
| 27 | 正会員 | (株) テレビ小松 | 取締役社長 | 縄 紘平 | マスコミ |
| 28 | 正会員 | (株) ラジオこまつ | 代表取締役社長 | 江口介一 | マスコミ |
| 29 | 正会員 | 鶴川印刷(株) | 代表取締役 | 鶴川栄一 | 印刷・出版 |
| 30 | 正会員 | マルト(株) | 代表取締役会長 | 今村洋幸 | 印刷・出版 |
| 31 | 正会員 | コマツ 栗津工場 | 栗津工場長 | 藤田直樹 | 産業 |
| 32 | 正会員 | ジェイ・バス(株) | 代表取締役社長 | 前田啓二 | 産業 |
| 33 | 正会員 | (株) こまつ賑わいセンター | 代表取締役 | 竹村信一 | まちづくり |
| 34 | 正会員 | お菓子処 山口堂 | 代表 | 山口 寛 | 菓子 |
| 35 | 正会員 | (株) 御朱印 | 代表取締役 | 半田雅彦 | 菓子 |

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|----------------|---------|-------|-----|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 36 | 正会員 | (株) こまや | 代表取締役社長 | 駒田 隆 | 菓子 |
| 37 | 正会員 | (株) 松葉屋 | 代表取締役社長 | 那谷忠雄 | 菓子 |
| 38 | 正会員 | 徳田盛華堂 | 店主 | 徳田 保 | 菓子 |
| 39 | 正会員 | 村中製菓 (株) | 代表取締役社長 | 村中祥郎 | 菓子 |
| 40 | 正会員 | 山上福寿堂 | 代表 | 山上浩平 | 菓子 |
| 41 | 正会員 | (有) 加賀かきもち丸山 | 代表取締役社長 | 丸山宜伸 | 菓子 |
| 42 | 正会員 | (有) 長寿庵みのわ | 代表取締役社長 | 橋本庄信 | 菓子 |
| 43 | 正会員 | (有) 長池製菓 | 代表取締役社長 | 長池 正 | 菓子 |
| 44 | 正会員 | (有) のむら農産 | 代表取締役 | 野村佳史 | 菓子 |
| 45 | 正会員 | (有) パンあづまや | 代表取締役 | 東 和央 | 菓子 |
| 46 | 正会員 | (有) 行松旭松堂 | 代表取締役 | 行松文男 | 菓子 |
| 47 | 正会員 | 菓匠 生駒 | 代表 | 生駒泰明 | 菓子 |
| 48 | 正会員 | 鹿島屋 | 代表 | 鹿島延之 | 菓子 |
| 49 | 正会員 | はまや本舗 | 代表 | 濱本浩一 | 菓子 |
| 50 | 正会員 | 河田 ふたば | 代表 | 宮向健也 | 菓子 |
| 51 | 正会員 | 奥商店 | 代表 | 奥 秀子 | 食品 |
| 52 | 正会員 | (株) あきや | 代表取締役社長 | 明 慶太郎 | 食品 |
| 53 | 正会員 | (株) 黄木かまぼこ | 代表取締役 | 黄木茂樹 | 食品 |
| 54 | 正会員 | (株) 竹本商店 | 代表取締役社長 | 竹本佳孝 | 食品 |
| 55 | 正会員 | (株) 中石食品工業 | 代表取締役常務 | 石田弘栄 | 食品 |
| 56 | 正会員 | まままんま工房 | 代表取締役 | 山口早苗 | 食品 |
| 57 | 正会員 | 小松市農業協同組合 | 代表理事組合長 | 西沢耕一 | 食品 |
| 58 | 正会員 | 中出精肉店 | 代表 | 中出 壽 | 食品 |
| 59 | 正会員 | (有) まるしょう | 代表取締役 | 北村庄五 | 食品 |
| 60 | 正会員 | (有) 吉田水産 | 代表取締役 | 吉田博文 | 食品 |
| 61 | 正会員 | (有) ふる里の味すみげん | 専務取締役 | 角谷 亮 | 食品 |
| 62 | 正会員 | 山木食品工業 (株) | 代表取締役 | 山木朝恵 | 食品 |
| 63 | 正会員 | (株) 加越 | 代表取締役社長 | 山田英貴 | 地酒 |
| 64 | 正会員 | 合資会社 手塚酒造場 | 代表社員 | 手塚清明 | 地酒 |
| 65 | 正会員 | 合同会社 西出酒造 | 代表社員 | 西出裕恒 | 地酒 |
| 66 | 正会員 | 東酒造 (株) | 代表取締役社長 | 東 祐輔 | 地酒 |
| 67 | 正会員 | 鴻渡園 | 代表 | 鴻渡賢一 | 茶 |
| 68 | 正会員 | 安宅ノ関 長沖 | 代表取締役 | 長沖一雄 | 飲食店 |
| 69 | 正会員 | (株) 藤本 「小松味道園」 | 代表取締役社長 | 平野兼良 | 飲食店 |
| 70 | 正会員 | 美漢方 爽泉 | 店主 | 前田敏子 | その他 |
| 71 | 正会員 | (株) 米八 | 代表取締役 | 浮田雅義 | 飲食店 |
| 72 | 正会員 | (株) 関戸隆祥商店 | 代表取締役 | 関戸紳晴 | 九谷焼 |

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|---------------------|---------|-------|-------|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 73 | 正会員 | 小松九谷工業協同組合 | 理事長 | 吉田幸央 | 九谷焼 |
| 74 | 正会員 | とら屋陶器店 | 代表 | 打田幸男 | 九谷焼 |
| 75 | 正会員 | 西盛友堂 | 代表 | 西 由紀夫 | 九谷焼 |
| 76 | 正会員 | 西田昇竜堂 | 経営者 | 西田 昇 | 九谷焼 |
| 77 | 正会員 | 長峰堂 | 代表 | 西 初男 | 九谷焼 |
| 78 | 正会員 | 宮本泰山堂 | 代表 | 宮本敏文 | 九谷焼 |
| 79 | 正会員 | 手島明利堂 | 代表 | 手島吉昭 | 九谷焼 |
| 80 | 正会員 | 石川県九谷窯元工業協同組合 | 理事長 | 宮吉勝茂 | 九谷焼 |
| 81 | 正会員 | 打田平太郎商店 | 代表 | 打田紘太郎 | 九谷焼 |
| 82 | 正会員 | きぬ工房 神田 | 代表 | 神田隆弘 | 織物 |
| 83 | 正会員 | 小松織物工業協同組合 | 理事長 | 荒木重則 | 織物 |
| 84 | 正会員 | 菊屋呉服店 | 代表取締役社長 | 若林正義 | 織物 |
| 85 | 正会員 | 山木絹織工場（シルクビート） | 代表 | 山木彰英 | 織物 |
| 86 | 正会員 | 任田漆器店 | 店主 | 任田正稔 | 美術工芸 |
| 87 | 正会員 | 広崎建具工芸 | 代表者 | 広崎秀雄 | 建具 |
| 88 | 正会員 | 観音下石材（有） | 代表者 | 橋本康容 | 石材 |
| 89 | 正会員 | 小松商工会議所 | 会頭 | 西 正次 | その他 |
| 90 | 正会員 | 小松市 | 市長 | 和田慎司 | その他 |
| 91 | 正会員 | あんずの木 | 代表 | 斎藤和美 | 菓子 |
| 92 | 正会員 | 亀田饅頭店 | 店主 | 亀田 裕 | 菓子 |
| 93 | 正会員 | 木場フォーム印刷（株） | 代表取締役社長 | 木場貞夫 | 印刷・出版 |
| 95 | 正会員 | （有）角源海産 | 代表取締役 | 福岡秀典 | 食品 |
| 96 | 正会員 | （有）ピロン | 代表取締役 | 清水正春 | 食品 |
| 97 | 正会員 | 株式会社 トーン | 代表取締役社長 | 三輪里至 | 菓子 |
| 98 | 正会員 | 菓子工房 Yodogawa よどがわ | 代表 | 淀川栄美子 | 菓子 |
| 99 | 正会員 | （公社）小松市シルバー人材センター | 理事長 | 竹村信一 | その他 |
| 100 | 正会員 | （株）梶助 | 代表取締役社長 | 梶 吉久 | 飲食店 |
| 101 | 正会員 | チームリアルこまつ | 代表 | 米田未旨 | その他 |
| 102 | 正会員 | 関東大小松会 | 事務局長 | 金森博寿 | その他 |
| 103 | 正会員 | いしかわ体験ランドCLUB | 代表 | 舟津秀一郎 | その他 |
| 104 | 正会員 | 小松曳山八町連絡協議会 | 会長 | 福島利雄 | 歴史・文化 |
| 105 | 正会員 | 匠屋 | 代表 | 伊藤由寛 | 飲食店 |
| 106 | 正会員 | 美術品 広岡 | 代表 | 広岡洋章 | 美術工芸 |
| 107 | 正会員 | 長保屋茶舗 | 代表 | 長谷部英夫 | 飲食店 |
| 109 | 正会員 | Bistro DEUX et DEUX | 代表取締役 | 田中淳也 | 飲食店 |
| 110 | 正会員 | 菟橋神社 | 宮司 | 上田正浩 | 歴史・文化 |
| 111 | 正会員 | 料亭 まつ家 | 代表 | 森 泰洋 | 飲食店 |

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|--------------------|---------|-------|---------|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 112 | 正会員 | ホテルエアポート小松 | 支配人 | 吉田栄一 | 宿泊施設 |
| 113 | 正会員 | 割烹 つかさ | 社長 | 明 昭一 | 飲食店 |
| 114 | 正会員 | 八十山雅子・和代美術館 | 代表 | 八十山和代 | 観光名所・施設 |
| 115 | 正会員 | 肴屋38 | 店長 | 山岸和彦 | 飲食店 |
| 116 | 正会員 | おにぎりカフェ アルコイッポ | 店長 | 橋本美里 | 飲食店 |
| 117 | 正会員 | 割烹 なか乃 | 代表 | 鵜川高行 | 飲食店 |
| 118 | 正会員 | (株)丸西組 | 代表取締役社長 | 西 正次 | 産業 |
| 119 | 正会員 | (株)江口組 | 代表取締役 | 江口介一 | 産業 |
| 120 | 正会員 | コマツキカイ (株) | 代表取締役 | 近江秀夫 | 産業 |
| 121 | 正会員 | (株) トーケン | 代表取締役 | 根上健正 | 産業 |
| 122 | 正会員 | 石川舗道 (株) | 代表取締役社長 | 堀 伸市 | 産業 |
| 123 | 正会員 | CUCINA | オーナーシェフ | 小川達也 | 飲食店 |
| 124 | 正会員 | ドメインリーダーシップ育成センター | センター長 | 村本睦戸 | その他 |
| 125 | 正会員 | 社会福祉法人こまつ育成会 | 理事長 | 久木義則 | その他 |
| 126 | 正会員 | 大橋老舗 | 代表 | 小向隆夫 | 菓子 |
| 127 | 正会員 | 焼豚屋本舗 | 代表 | 大西良輝 | 食品 |
| 128 | 正会員 | 医療法人社団澄鈴会 心愛 | 理事長 | 秋山典子 | その他 |
| 129 | 正会員 | 竹本 勇 | | 竹本 勇 | その他 |
| 130 | 正会員 | たこやきベビーカステラ宮勝屋 | 代表 | 宮越勝彦 | 飲食店 |
| 131 | 正会員 | 南加賀広域圏事務組合 | 管理者 | 和田愼司 | その他 |
| 132 | 正会員 | いきいき竹の子東山 | | 寺田喜代嗣 | その他 |
| 133 | 正会員 | ザ・創 | | 山若雅和 | 織物 |
| 134 | 正会員 | 株式会社はじめや | 代表取締役 | 鍋谷庄造 | その他 |
| 135 | 正会員 | お菓子処マルニシ | 店主 | 西出隆俊 | 菓子 |
| 136 | 正会員 | 農事組合法人 護国寺農場 | 代表理事 | 竹村敏則 | その他 |
| 137 | 正会員 | 有限会社松月苑うどん工房穂の香 | 代表取締役 | 谷口智美 | 飲食店 |
| 138 | 正会員 | 三草二木 西園寺 | 理事長 | 雄谷良成 | 飲食店 |
| 139 | 正会員 | 居酒屋 いもたこなんきん | 店長 | 濱田貴司 | 飲食店 |
| 140 | 正会員 | 居酒屋 天力 | 代表取締役 | 西出仁志 | 飲食店 |
| 141 | 正会員 | 株式会社 コマツインターリンク | 代表取締役社長 | 寺田敏彦 | その他 |
| 142 | 正会員 | 寿司割烹 城北南月 | 代表取締役 | 南 貴彰 | 飲食店 |
| 143 | 正会員 | 小松観光ボランティアの会「ようこそ」 | 会長 | 村田保 | その他 |
| 144 | 正会員 | たにむら平安堂 | | 谷村勝也 | 菓子 |
| 145 | 正会員 | (有)西尾酒店 | 代表取締役 | 西尾清孝 | 地酒 |
| 146 | 正会員 | NPO法人小松うどんつるつる創研 | 代表 | 石田弘栄 | その他 |
| 147 | 正会員 | 本田農園 | 代表 | 本田雅弘 | その他 |
| 148 | 正会員 | 医療法人社団愛康会 小松ソフィア病院 | 理事長 | 加登康洋 | 医療 |

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|---------------------|-------|--------|---------|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 149 | 正会員 | (株)T-FOOD | 代表取締役 | 橘武志 | 菓子 |
| 150 | 正会員 | Jamane | 代表 | 牛山由美子 | 食品 |
| 151 | 正会員 | (株)コムレイド | 代表取締役 | 佐々木均 | その他 |
| 152 | 正会員 | (株)栄食 | 代表取締役 | 長野守充 | 飲食店 |
| 153 | 正会員 | (株)パーパス | 代表取締役 | 水野秀和 | その他 |
| 154 | 正会員 | (株)九谷陶泉 | 代表取締役 | 山元茂雄 | 九谷焼 |
| 155 | 正会員 | 迎賓ヴィクトリア＆マリーズ教会 | 館長 | 井ノ山孝則 | 観光名所・施設 |
| 156 | 正会員 | 北森・岸共同企業体 | 代表取締役 | 岸省三 | その他 |
| 157 | 正会員 | 島内たたみ店合同会社 | 代表 | 島内智唱 | その他 |
| 158 | 正会員 | (株)プロフーモ | 代表取締役 | 古田成史 | 食品 |
| 159 | 正会員 | 建築研究室セクションアール | 代表 | 野尻順滋 | 食器 |
| 160 | 正会員 | 九谷焼体験工房 ギャラリー＆カフェ良山 | 代表 | 山下好弘 | 九谷焼 |
| 161 | 正会員 | 有限会社ジャパンファーム | 代表取締役 | 生水敏雄 | 食品 |
| 162 | 正会員 | 株式会社 三輪 | 代表取締役 | 三輪 毅 | 織物 |
| 163 | 正会員 | 特定非営利活動法人まちづくり小松 | 理事長 | 山本 義之 | 食品 |
| 164 | 正会員 | 株式会社下坂石材 | | 中澤 和歌子 | 産業 |
| 165 | 正会員 | 有限会社アルバ | 取締役社長 | 今度 孝 | 食品 |
| 166 | 賛助会員 | (公財)小松市施設管理公社 | 理事長 | 山上重幸 | その他 |
| 167 | 賛助会員 | 小松市校下女性協議会 | 会長 | 酒井恵美子 | その他 |
| 168 | 賛助会員 | 小松市公民館連合会 | 会長 | 後藤英司 | その他 |
| 169 | 賛助会員 | 小松市文化協会 | 会長 | 北畠能房 | その他 |
| 170 | 賛助会員 | (社福)小松市社会福祉協議会 | 理事長 | 中田豊司 | その他 |
| 171 | 賛助会員 | 小松市ボランティア連絡協議会 | 会長 | 黒崎ゆかり | その他 |
| 172 | 賛助会員 | (公社)小松青年会議所 | 理事長 | 押野了享 | その他 |
| 173 | 賛助会員 | 小松中心商店街振興組合連合会 | 会長 | 高野哲郎 | その他 |
| 174 | 賛助会員 | タイムズカーレンタル 小松空港前店 | 店長 | 小坂美樹 | 交通 |
| 175 | 賛助会員 | こまつSATOYAMA協議会 | 会長 | 生水 茂 | その他 |
| 176 | 賛助会員 | ノルディックウォーク協会 | 会長 | 吉田 晋 | その他 |
| 177 | 賛助会員 | 木場潟を美しくする会 | 会長 | 山本政廣 | 自然 |
| 178 | 賛助会員 | こまつ日本花の会 | 会長 | 宮崎紀代二 | 自然 |
| 179 | 賛助会員 | 木場潟フローラの会 | 会長 | 合場加代子 | 自然 |
| 180 | 賛助会員 | (株)小松高田製作所 | 代表取締役 | 藤井公祥 | 産業 |
| 181 | 賛助会員 | 石川県立小松商業高等学校 | 校長 | 北本泰則 | その他 |
| 182 | 賛助会員 | ヒーリング・スペース パンゲア | 代表 | 竹端海煌 | その他 |
| 183 | 賛助会員 | アミーゴ アミ | 店長 | 道券久恵 | 飲食店 |
| 184 | 賛助会員 | 老松 | 代表取締役 | 長崎小夜子 | 宿泊施設 |
| 185 | 賛助会員 | カフェレストラン キャンティ | 店主 | 安田隆幸 | 飲食店 |

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|----------------------|---------|--------|---------|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 186 | 賛助会員 | (有) 珍龍 | 代表取締役 | 前田俊夫 | 飲食店 |
| 187 | 賛助会員 | 温泉すーぱー | 代表 | 西出久義 | 食品 |
| 188 | 賛助会員 | ハイパーホテル小松 | 代表取締役 | 吉田俊一 | 宿泊施設 |
| 189 | 賛助会員 | 原町文化財保存会 | 代表 | 林 成人 | 歴史・文化 |
| 190 | 賛助会員 | 和食屋 南 | 店主 | 南 広司 | 飲食店 |
| 191 | 賛助会員 | 酒房 うさぎ | 店主 | 小酒都津里 | 飲食店 |
| 192 | 賛助会員 | かまど 小松店 | 代表取締役 | 吉田俊一 | 飲食店 |
| 193 | 賛助会員 | 地中海料理 夢屯 | 代表 | 寺本都芳 | 飲食店 |
| 194 | 賛助会員 | レストラン Minyowl ミによーる | オーナー | 後藤 稔 | 飲食店 |
| 195 | 賛助会員 | ル シュヴァリエ | 代表 | 野崎幸広 | 飲食店 |
| 196 | 賛助会員 | 中佐中店 | 代表取締役 | 三津野豊麻呂 | 飲食店 |
| 197 | 賛助会員 | 乾山 本廣寺 | 代表役員 | 藤伊 滋 | 観光名所・施設 |
| 198 | 賛助会員 | 建聖寺 | 住職 | 田中進英 | 観光名所・施設 |
| 199 | 賛助会員 | 小松木工クラブ | 会長 | 宮本 孝 | 美術工芸 |
| 200 | 賛助会員 | 山下米穀店 | 社長 | 山下利樹 | 食品 |
| 201 | 賛助会員 | 草房 御稜威 | 代表 | 青木稜朗 | その他 |
| 202 | 賛助会員 | 肉料理レストラン 北一亭 | 代表取締役 | 北村浩一 | 飲食店 |
| 203 | 賛助会員 | かが森林組合 | 代表理事組合長 | 田中隆平 | 産業 |
| 204 | 賛助会員 | 餃子菜館 清ちゃん | 代表 | 高輪 清 | 飲食店 |
| 205 | 賛助会員 | 御料理 いち川 | 店主 | 市川靖司 | 飲食店 |
| 206 | 賛助会員 | (株) 小松パワートロン | 代表取締役 | 富田美乃則 | 産業 |
| 207 | 賛助会員 | 板前割烹 小松 有川 | 代表 | 有川義雄 | 飲食店 |
| 208 | 賛助会員 | 桂木商会 | 代表 | 桂木武彦 | その他 |
| 209 | 賛助会員 | 小松製瓦株式会社 | 代表取締役 | 池田利明 | 産業 |
| 210 | 賛助会員 | 町屋ばる 山水悠 | オーナー | 牛山由美子 | 飲食店 |
| 211 | 賛助会員 | カフェ & パール エムラインマーケット | オーナー | 牛山由美子 | 飲食店 |
| 212 | 賛助会員 | 宗教法人 大王寺 | 住職 | 北原華蓮 | 観光名所・施設 |
| 213 | 賛助会員 | 長八寿司 | 店主 | 村井義和 | 飲食店 |
| 214 | 賛助会員 | 串茶屋民俗資料館 | 館長 | 古田政敏 | 歴史・文化 |
| 215 | 賛助会員 | エンジュ | 代表 | 八木由美子 | その他 |
| 216 | 賛助会員 | ステーキハウス 小がわ | 代表社員 | 小川 正 | 飲食店 |
| 217 | 賛助会員 | 寿し割烹 竹屋 | 代表 | 額見英雄 | 飲食店 |
| 218 | 賛助会員 | 村のcafé | 代表 | 村中 實 | 飲食店 |
| 219 | 賛助会員 | 一山楼 | 代表 | 作本昌宏 | 飲食店 |
| 220 | 賛助会員 | 大くぼ旅館 | 代表取締役 | 大窪栄一 | 宿泊施設 |
| 221 | 賛助会員 | 九谷良山堂 | 代表 | 山下完征 | 九谷焼 |
| 222 | 賛助会員 | ビジネスホテル大地 | 代表 | 田辺進二 | 宿泊施設 |

| No. | 会員区分 | 会員名 | 代表者 | | 区分 |
|-----|------|-----------------|---------|------------|---------|
| | | | 職名 | 氏名 | |
| 223 | 賛助会員 | 葭島神社 | 宮司 | 浮見雅樹 | 観光名所・施設 |
| 224 | 賛助会員 | (有)有明 小松お多福 | 代表取締役 | 桑名謙輔 | 飲食店 |
| 225 | 賛助会員 | STAND BAR 月光亭 | 経営者 | 細川千鶴 | 飲食店 |
| 226 | 賛助会員 | ゴルフクラブ・ツインフィールズ | 支配人 | 和久田茂明 | 観光名所・施設 |
| 227 | 賛助会員 | (株) 曾田製作所 | 代表取締役 | 曾田國忠 | 産業 |
| 228 | 賛助会員 | 北陸電力 (株) | 小松支社長 | 塚崎勝訓 | 産業 |
| 229 | 賛助会員 | 有限会社 ひょうたん寿し | 代表取締役 | 清水英樹 | 飲食店 |
| 230 | 賛助会員 | 有限会社 寿司福助 | 代表取締役社長 | 野澤勝男 | 飲食店 |
| 231 | 賛助会員 | スパイスカフェ エスライン | 経営者 | 明円良則 | 飲食店 |
| 232 | 賛助会員 | 料亭 一浪 | 代表取締役 | 土定靖之 | 飲食店 |
| 233 | 賛助会員 | ボンネット型特急電車保存会 | 事務局長 | 岩谷淳平 | 観光名所・施設 |
| 234 | 賛助会員 | 亀甲健デザイン事務所 | 代表 | 亀甲健 | その他 |
| 235 | 賛助会員 | レストランテ・ジン | 店長 | 菊池なお子 | 飲食店 |
| 236 | 賛助会員 | 社会福祉法人なごみの郷 | 理事長 | 荒田 稔 | その他 |
| 237 | 賛助会員 | 大杉ミュージカルシアター | | ガートウエストハウト | 観光名所・施設 |
| 238 | 賛助会員 | 金澤女子店舗 | | 安本須美枝 | その他 |
| 239 | 賛助会員 | 和紙作家 堀江 美佳 | | 堀江美佳 | 美術工芸 |
| 240 | 賛助会員 | こまつ地美絵実行委員会 | 会長 | 西 正次 | その他 |
| 241 | 賛助会員 | 有限会社橋本石材 | 代表取締役 | 橋本 新二 | その他 |
| 242 | 賛助会員 | あらきカメラ | 代表 | 新木 肇 | その他 |

| |
|--|
| |
|--|

28. 木曽地域文化遺産活性化協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩尻市（ブランド観光課）、塩尻市教育委員会（生涯学習スポーツ課） ・木曽町（観光交流課）、木曽町教育委員会 ・上松町（総務課、産業観光課）、上松町教育委員会 ・木祖村（商工観光課）、木祖村教育委員会 ・玉滝村（村おこし推進課）、玉滝村教育委員会 ・大桑村（産業振興課）、大桑村教育委員会 ・南木曽町（産業観光課）、南木曽町教育委員会 ・長野県教育委員会（文化財生涯学習課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曽観光連盟 ・木曽広域連合（地域振興課） ・木曽地域振興局（商工観光課、企画振興課）木曽建設事務所（整備建築課） ・長野県商工会連合会木曽支部 ・塩尻商工会議所 ・木曽郡文化財保護連絡協議会 ・（公財）妻籠を愛する会 ・奈良井区文化振興委員会 ・木曽平沢町並み保存会 ・木曽馬保存会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>協議会の下に委員会を設置し、委員会意見を調整したうえで協議会に諮り運営を進める</p> |

29. 飛騨の匠ブランド開発事業委員会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高山市（観光課、文化財課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飛騨木工連合会 ・ 飛騨春慶連合協同組合 ・ 飛騨一位一刀彫協同組合 ・ 高山料理組合 ・ 高山市景観 ・ 町並保存連合会 ・ 飛騨・高山観光コンベンション協会 ・ 飛騨高山旅館ホテル協同組合 ・ 高山商工会議所 ・ 女性会 ・ 飛騨地域地場産業振興センター |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人全国街道交流会議 |
| 運営方法 |
| <p>飛騨匠についての普及啓発事業を長年実施してきた飛騨木工連合会から副委員長を選出して実際の事業を主導し、学識経験者がもう一人の副委員長として学術的な質を担保をし、伝統産業団体と意見の調整を図りながら事業を実施している。PR手法等については観光商工団体の意見を取り入れてより効果的なPRにつなげている。</p> |

30. 淡路島日本遺産委員会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洲本市（企画課、商工観光課） ・ 洲本市教育委員会（生涯学習課） ・ 南あわじ市（ふるさと創生課、商工観光課） ・ 南あわじ市教育委員会（社会教育課） ・ 淡路市（まちづくり政策課、商工観光課） ・ 淡路市教育委員会（社会教育課） ・ 兵庫県淡路県民局（県民交流室・未来島推進課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財団法人淡路島くにうみ協会 ・ 一般社団法人淡路島観光協会 ・ 一般社団法人淡路青年会議所(社会開発委員会) |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 淡路信用金庫（総合企画部） ・ 淡路広域行政事務組合 <p>(プロデューサー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中川 悠（株式会社G I V E & G I F T 代表取締役） |
| 運営方法 |
| <p>地域の歴史文化を活かした地域づくりの経験を有する者をプロデューサーとして委員会に配置することで、構成団体間の意見調整を行いながら事業の推進を図る。</p> |

3 1. 吉野地域日本遺産活性化協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 吉野町（産業観光振興課） ・ 下市町（総務課） ・ 黒滝村（企画政策課） ・ 天川村（地域政策課） ・ 下北山村（地域創生推進室） ・ 上北山村（地域振興課） ・ 川上村（地域振興課） ・ 東吉野村（地域振興課） ・ 奈良県（奈良の観光力向上課、南部東部振興課、文化資源活用課、林業振興課） ・ 奈良県教育委員会（文化財保存課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ （一社）吉野ビジターズビューロー・吉野町商工会・吉野中央森林組合 ・ 下市町観光協会・下市町商工会・下市町森林組合 ・ 黒滝村商工会・黒滝村森林組合 ・ 天川村商工会・大峯山洞川温泉観光協会・天川村森林組合 ・ 下北山村商工会・下北山観光協会 ・ 上北山村商工会・上北山村観光協会 ・ 吉野きたやま森林組合・吉野かわかみ社中 ・ 川上村商工会・川上村森林組合 ・ 東吉野村観光協会・東吉野村商工会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>2町6村の自治体、民間団体で構成されており、年1回総会を開催し各取組等を報告している。事務局を吉野町とし、総会や幹事会等の調整を行う。また、月1回程度、自治体幹事が集まる幹事会を開催して連携をとっている。各団体との調整はその団体が属する市町村が行っている。</p> <p>補助金とは別に各町村から負担金を徴収し、都度必要な物品や旅費等の支出に充てる。</p> |

3 2. 熊野灘捕鯨文化継承協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・和歌山県（観光振興課・東牟婁振興局・県立文書館）・和歌山県教育委員会（文化遺産課）・新宮市（商工観光課）・新宮市教育委員会（文化振興課）・那智勝浦町（観光産業課）・那智勝浦町教育委員会（生涯学習課）・太地町（産業建設課）・太地町教育委員会・串本町（産業課）・串本町教育委員会（教育課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・（公社）和歌山県観光連盟・新宮市観光協会・那智勝浦町観光協会・太地町観光協会・串本町観光協会・古座観光協会・南紀勝浦温泉旅館組合・三輪崎郷土芸能保存会・古座川河内祭保存会・熊野水軍古座河内祭のタベ実行委員会 |
| オブザーバー等 |
| <ul style="list-style-type: none">・西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社・熊野交通株式会社・一般社団法人日本旅行業協会和歌山地区 |
| 運営方法 |
| 和歌山県商工観光労働部観光振興課内に事務局を置き、関係市町等と連携の上、運営を行っている。 |

3 3. 日本遺産大山山麓魅力発信推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米子市（経済部観光課） ・ 江府町（奥大山まちづくり推進課） ・ 伯耆町（商工観光課） ・ 大山町（観光商工課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米子市観光協会 ・ 江府町観光協会 ・ 伯耆町観光協会 ・ 大山町観光協会 ・ サントリー ・ コカコーラ・ウエストジャパン |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>将来像を実現するための取り組みを体系的に実施するため、日本遺産プロデューサー等に助言いただきながら、取り組みを進める。そして、エリア全体の取り組みに継続性を持たせるためDMOを設立する。</p> <p>また、各取り組みを行うに当たって必要な関係機関と協議会の円滑な連携を図るコーディネーター役を関係行政機関で構成する大山山麓観光推進協議会事務局が担う。</p> |

3 4. 鉄の道文化圏推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安来市教育委員会（文化財課） ・ 奥出雲町（地域振興課） ・ 雲南市（観光振興課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安来市観光協会 ・ 奥出雲町観光協会 ・ 一般社団法人雲南市観光協会 ・ 安来市商工会議所 ・ 安来市商工会 ・ 奥出雲町商工会 ・ 雲南市商工会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県(しまね暮らし推進課、教育庁文化財課) ・ 株式会社田部 ・ 公益財団法人可部屋集成館 ・ 公益財団法人絲原記念館 ・ 公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団 |
| 運営方法 |
| <p>事務局（雲南市産業観光部観光振興課）が会議を招集。年 1 回の総会及び必要に応じて担当者課長及び担当者で構成する企画調整会議を開催。</p> <p>日本遺産事業に関しては、適宜、構成市町商工会（商工会議所）、観光協会及び構成市町に所在する観光事業者で構成する日本遺産活用プロジェクトチーム会議を開催している。</p> <p>また、年 1 回程度、オブザーバーが集う鉄の道文化館意見交換会を開催し、相互に情報共有ができる機会を設けている。</p> |

3 5. 旧軍港市日本遺産活用推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横須賀市（観光企画課） ・ 横須賀市教育委員会（生涯学習課） ・ 呉市（企画課、観光振興課、文化振興課、秘書広報課） ・ 呉市教育委員会（学校教育課） ・ 佐世保市（観光課） ・ 佐世保市教育委員会（社会教育課） ・ 舞鶴市（観光まちづくり室観光商業課、地域づくり・文化スポーツ室文化振興課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (一般社団法人)横須賀市観光協会 ・ (一般社団法人)呉観光協会 ・ (公益財団法人)佐世保観光コンベンション協会 ・ (一般社団法人)舞鶴観光協会 ・ 横須賀商工会議所 ・ 呉商工会議所 ・ 佐世保商工会議所 ・ 舞鶴商工会議所 ・ 横須賀集客促進実行委員会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(アドバイザー)</p> <p>丁野 朗（東洋大学国際観光学部客員教授）</p> |
| 運営方法 |
| <p>日本遺産や地域振興について専門知識を有する者をアドバイザーとして協議会に配置することで、協議会の意見を調整しながら取組を進める。また、旧軍港四市と歴史的に関わりの深い防衛省とも連携して進める。</p> |

3 6. 村上海賊魅力発信推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 今治市（観光課）・ 今治市教育委員会事務局（文化振興課）・ 今治市文化財保護審議会・ 尾道市（文化振興課、観光課、因島総合支所しまおこし課）・ 尾道市文化財保護委員会 |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ 今治商工会議所・ 越智商工会・ しまなみ商工会・ 公益社団法人今治地方観光協会・ 尾道商工会議所・ 因島商工会議所・ 尾道しまなみ商工会・ 一般社団法人尾道観光協会・ 一般社団法人因島観光協会 |
| オブザーバー等 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 日本遺産「村上海賊」魅力発信アドバイザー 村上典吏子 (平成29年7月1日から) 因島村上家当主であり、映画、TV、イベントプロデューサー、放送作家である村上氏をアドバイザーに委嘱して、事業に対する助言や国内外への情報発信等を推進する。 |
| 運営方法 |
| 一般財団法人しまなみジャパンに、協議会に参画頂くとともに、協議会事務局にも参画いただけることを検討している。 |

37. 「肥前窯業圏」活性化推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県（文化課、文化財課） ・長崎県（県北振興局企画振興課、同商工労政課） ・唐津市（商工ブランド課）・伊万里市（まちづくり課）・武雄市（観光課、文化課） ・嬉野市（うれしの温泉観光課）・有田町（商工観光課） ・佐世保市（商工物産課）・平戸市（文化交流課）・波佐見町（商工振興課） |
| <p>(民間団体等)</p> <p>・唐津焼協同組合・唐津やきもん祭り実行委員会・伊万里鍋島焼協同組合・伊万里観光協会・武雄市観光協会・武雄市商工会・嬉野温泉観光協会・肥前吉田焼窯元協同組合・有田観光協会・有田まちづくり公社・佐世保観光コンベンション協会・三川内陶磁器工業協同組合・平戸観光協会・松浦史料博物館・波佐見焼振興会・波佐見町観光協会</p> |
| オブザーバー等 |
| <p>【ファシリテーター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リクルートライフスタイル <p>【パートナー企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀銀行・親和銀行・松浦鉄道・JRハウステンボスホテルオークラ・佐賀ターミナルビル（佐賀空港） |
| 運営方法 |
| <p>全体方針の決定を行う協議会総会のほか、全体方針の下で具体的な施策を検討・実行する担当者会議、必要な事務作業を行う事務局（佐賀県・長崎県）により運営を行う。協議会担当者会議は、肥前地域の魅力づくりを検討するコンテンツ委員会、実際の事業を実施する事業委員会と役割分担を行い、効率的な事業展開を図っている。また、地域民間のパートナー企業を募り、広報面や事業実施時の人的な協力など、効率的かつ地域一体となった事業を展開している。</p> <p>平成29年度は、京都府与謝野町の観光協会事務局長として、実際に地域資源の観光商品化に尽力経験のあるファシリテーターのもと、ワークショップ形式でニーズに基づく具体的な着地型文化観光商品の造成、販売に取り組む。</p> |

38. 江差町観光まちづくり協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江差町（追分観光課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 江差観光コンベンション協会 ・ 江差商工会 ・ ひやま漁業協同組合江差支所 ・ 新函館農業協同組合江差支店 ・ 江差建設協会 ・ 江差町民芸団体連絡協議会 ・ 江差町歴まち商店街協同組合 ・ 江差地域活性化協力隊 ・ 江差町町内会連合会 ・ 一般財団法人開陽丸青少年センター ・ 江差追分会 ・ 江差観光ガイド協会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 檜山振興局 ・ 檜山教育局 ・ 北洋銀行江差支店 ・ 道南うみ街信用金庫江差支店 <p>(アドバイザー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道教育大学函館校 |
| 運営方法 |
| <p>江差町の観光によるまちづくりを進めるために関係者の連携を図り、地域の様々な課題に対処するため、専門的な知見を有する北海道教育大学函館校からの助言をもらいながら、取組を進める。</p> |

39. 北前船日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <p>松前町（商工観光課、教育委員会文化社会教育課）</p> <p>函館市（観光部コンベンション推進課、経済部商業振興課、教育委員会生涯学習部文化財課、教育委員会市立函館博物館）</p> <p>鱒ヶ沢町（観光商工課、教育委員会教育課）</p> <p>深浦町（観光課、教育委員会教育課）</p> <p>秋田市（観光文化スポーツ部観光振興課・文化振興課）</p> <p>酒田市（総務部市長公室、商工観光部観光振興課、教育委員会社会教育文化課）</p> <p>新潟市（観光・国際交流部国際・広域観光課、観光・国際交流部観光政策課、文化スポーツ部歴史文化課）</p> <p>長岡市（観光・交流部観光企画課、教育委員会教育部科学博物館）</p> <p>加賀市（観光戦略部観光交流課、経済環境部商工振興課、教育委員会文化財保護課）</p> <p>敦賀市（産業経済部観光振興課・商工貿易振興課）</p> <p>南越前町（観光まちづくり課）</p> <p>野辺地町（地域戦略課、歴史民俗資料館）</p> <p>にかほ市（商工観光部観光課、教育委員会文化財保護課）</p> <p>宮津市（企画部観光定住課、教育委員会社会教育課）</p> <p>鳥取市（経済観光部観光戦略課、教育委員会文化財課）</p> |
| <p>(民間団体等)</p> <p>松前観光協会、（一般社団法人）函館国際観光コンベンション協会、</p> <p>（一般社団法人）鱒ヶ沢町観光協会、深浦町観光協会、</p> <p>（公益財団法人）秋田観光コンベンション協会、（一般社団法人）酒田観光物産協会、</p> <p>（公益財団法人）新潟観光コンベンション協会、</p> <p>（一般社団法人）長岡観光コンベンション協会、（一般社団法人）寺泊観光協会、</p> <p>（一般社団法人）加賀市観光交流機構、南越前町河野観光協会、</p> <p>（一般社団法人）敦賀観光協会、</p> <p>松前商工会、函館商工会議所、鱒ヶ沢商工会、深浦商工会、松前商工会、函館商工会議所、</p> <p>鱒ヶ沢商工会、深浦商工会、秋田商工会議所、酒田商工会議所、新潟商工会議所、</p> <p>寺泊町商工会、加賀商工会議所、山中商工会、南越前町商工会、敦賀商工会議所</p> |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>昨年度の日本遺産申請手続きにおいて前協議会事務局として各自治体間の連絡・調整を行い、北前船ストーリーや地域活性化計画の内容を十分に理解している㈱ANA総合研究所を再度、事務局として協議会に配置することで、協議会内での意見を調整しながら取組を進める。</p> |

4 0. 鶴岡「サムライゆかりのシルク」推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴岡市（政策企画課） ・ 鶴岡市教育委員会（社会教育課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴岡商工会議所 ・ 出羽商工会 ・ 鶴岡織物工業協同組合 ・ 鶴岡市観光連盟 ・ 鶴岡市文化財保護審議会 ・ (公財)致道博物館 ・ (公財)克念社 ・ 松ヶ岡開墾場 ・ 鶴岡市金融協会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>文化財・産業・観光・金融関係団体等により協議会を構成し、各分野としての意見を調整するとともに、関係機関と連携を図りながら取組みを進める。</p> |

4 1. 行田市日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行田市（企画政策課） ・ 埼玉県（利根地域振興センター、さきたま史跡の博物館） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行田商工会議所 ・ 南河原商工会 ・ 行田市観光協会 ・ 行田市商店会連合会 ・ 行田市自治会連合会 ・ 行田市自治会女性部連絡会 ・ 行田市文化財保護審議会 ・ 「足袋のまち行田」活性化推進協議会 ・ 東日本旅客鉄道株式会社高崎支社 ・ 秩父鉄道株式会社 ・ 株式会社武蔵野銀行 |
| オブザーバー等 |
| <p>(オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行田商工会議所青年部 ・ 行田青年会議所 ・ 学校法人ものづくり大学 ・ N P O 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク ・ N P O 法人魅力創造倶楽部 ・ N P O 法人行田観光物産会 |
| 運営方法 |
| <p>関係行政団体をはじめ、市内の商工団体、地縁団体及び構成文化財所有者等で構成し、日本遺産を通じた地域活性化に係る事業について協議を行う。また、構成団体以外に、地域でのまちづくり活動等に携わる団体にオブザーバーとして参加してもらい、意見をいただきながら取組みを進める。</p> |

4 2. 忍びの里伊賀甲賀忍者協議会

| 構成団体 |
|--|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 甲賀市（観光企画推進課）・ 甲賀市教育委員会（歴史文化財課）・ 伊賀市（観光戦略課）・ 伊賀市教育委員会（文化財課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ 甲賀市観光協会・ 信楽町観光協会・ 一般社団法人伊賀上野観光協会 |
| オブザーバー等 |
| 協議会の運営について助言ができる顧問を置くことができることとしている。 |
| 運営方法 |
| 協議会構成団体の事務担当者において、綿密な連絡をとりながら事業を進める。 また、必要な場合は文化庁から派遣される地域プロデューサーと連絡、相談しながら取り組みを進めていく。 |

4 3. 一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都 DMO）

| 構成団体 |
|--|
| <p>（地方公共団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府（企画理事、広報課、商工労働観光部、農林水産部、建設交通部、文化スポーツ部、丹後広域振興局、中丹広域振興局） ・ 福知山市（まちづくり観光課） ・ 舞鶴市（観光商業課） ・ 綾部市（観光交流課） ・ 宮津市（企画政策課、観光交流課、教育委員会（社会教育課）） ・ 京丹後市（企画政策課、商工振興課、教育委員会（文化財保護課）） ・ 与謝野町（企画財政課、観光交流課、教育委員会（社会教育課）） ・ 伊根町（企画観光課） |
| <p>（民間団体等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各市町観光協会（福知山市観光協会は、平成29年11月から参画予定） ・ 海の京都観光推進協議会会長 |
| オブザーバー等 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 海の京都観光推進協議会の構成団体等 <p>京都府観光連盟、各市町商工団体（商工会議所、商工会） 丹後織物工業組合、京都府漁業協同組合 京都丹後鉄道（WILLER TRAINS（株））、丹後海陸交通（株）、ＪＲ西日本 京都銀行、京都北都信用金庫 福知山公立大学 他</p> |
| 運営方法 |
| <p>各市町観光協会が統合参加し、金融機関や旅行会社等から外部人材を招聘の上、民間経営の視点に立ったビジネス的手法によるマーケティングや着地型旅行商品・地元産品の開発、観光プロモーション、人材育成等を実施</p> <p>各市町の観光協会をDMOの地域本部として位置付け、地域の事業者との連携を進め、DMOの業務執行にも参画する「観光地域づくりマネージャー」を各地域に設置するとともに、定期的な本部長会議を開催し、ガバナンス強化と組織内の情報共有・連携を進め、官民・産業・地域間の連携促進と合意形成を図っている。</p> <p>今後、平成30年度以降の事業実施に向け、関係自治体や観光関係者、織物関係者、地域の活性化に取り組む住民組織などの幅広い関係者の参画を得た連絡調整会議を立ち上げ、日本遺産を活用した地域の活性化に向けた意識の醸成や意見の集約を進める予定。</p> |

4 4. 竹内街道・横大路～難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」～活性化実行委員会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市(建設局 企画部 企画課、教育委員会事務局 総務部 文化財保護課、経済戦略局 観光部 観光課) ・堺市(建設局 土木部 土木監理課、文化観光局 文化部 文化財課、文化観光局 観光部 観光企画課) ・松原市(都市整備部 みち・みどり整備室、市民生活部 観光課、教育委員会事務局教育総務部 文化財課) ・羽曳野市(市長公室 政策推進課、生涯学習室 文化財保護課、生活環境部 観光課) ・太子町(総務部 総務政策課、まちづくり推進部 にぎわいまちづくり課、教育委員会事務局 生涯学習課) ・葛城市(産業観光部 商工観光課、教育委員会 歴史博物館) ・大和高田市(企画政策部 企画広報課、教育委員会事務局 生涯学習課) ・橿原市(魅力創造部 観光政策課、まちづくり部 道路河川課、教育委員会事務局 文化財課、今井町並保存整備事務所) ・桜井市(まちづくり部 観光まちづくり課、教育委員会事務局 文化財課) ・明日香村(産業づくり課、教育委員会 文化財課) ・大阪府(都市整備部 事業管理室、交通道路室、富田林土木事務所、府民文化部 都市魅力創造局 企画・観光課、教育庁 文化財保護課、環境農林水産部 中部農と緑の総合事務所、住宅まちづくり部 都市空間創造室) ・奈良県(観光局 ならの観光力向上課、教育委員会事務局 文化財保存課) <p>(民間団体等)</p> <p>大阪観光局、堺観光コンベンション協会、羽曳野市観光協会、太子町観光・まちづくり協会、葛城市観光協会、一般社団法人 橿原市観光協会、一般社団法人桜井市観光協会、飛鳥京観光協会、てんのうじ観光ボランティアガイド協議会、NPO法人 大阪観光ボランティアガイド協会、NPO法人 堺観光ボランティア協会、まつばらまちの案内人、NPO法人 フィールドミュージアムトーク史遊会、観光ボランティア【太子街人の会】、葛城市観光ボランティアガイドの会、橿原市ボランティアガイドの会、桜井市観光ボランティアガイドの会、大阪芸術大学、大阪産業大学</p> |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>将来像を実現するための取組を実施するため、平成24年度より本街道沿道自治体(1府1県10市町村)で組織している「竹内街道・横大路～難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」～活性化実行委員会」内に、日本遺産を通じた地域活性を目的とした専門部会を組織し、大阪府都市整備部が総合プロデュースして、取組を進める。</p> <p>また、文化庁の日本遺産プロデューサー派遣事業の活用をはじめ、地域活性化の実績者や有識者などの参画により、取組を進める。</p> |

4 5. 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姫路市（企画主管課・文化財主管課・観光主管課・産業経済主管課） ・福崎町（企画主管課・文化財主管課・観光主管課・産業経済主管課） ・市川町（企画主管課・文化財主管課・観光主管課・産業経済主管課） ・神河町（企画主管課・文化財主管課・観光主管課・産業経済主管課） ・養父市（企画主管課・文化財主管課・観光主管課・産業経済主管課） ・朝来市（企画主管課・文化財主管課・観光主管課・産業経済主管課） ・兵庫県中播磨県民センター（県民交流室） ・兵庫県但馬県民局（地域政策室） |
| <p>(民間団体等)</p> <p>銀の馬車道ネットワーク協議会、姫路商工会議所、姫路市商工会、福崎町商工会、市川町商工会、神河町商工会、朝来市商工会、（公社）姫路青年会議所、（公社）姫路観光コンベンションビューロー、福崎町観光協会、市川町観光協会、神河町観光協会、生野町観光協会、（特非）姫路コンベンションサポート、兵庫県道路公社、近畿日本ツーリスト（株）、（株）JTB西日本、東武トップツアーズ（株）、（株）日本旅行、山陽電気鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）、神姫バス（株）、朝日新聞社、神戸新聞社、産経新聞社、日刊工業新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、NHK、（株）サンテレビジョン、（株）ラジオ関西、時事通信社、姫路ケーブルテレビ（株）、播磨リビング新聞社、但陽信用金庫、（株）大陸、光洋製瓦（株）、（株）シルバー生野、兵庫県立大学、播磨学研究所、兵庫県立大学環境人間学部、姫路日仏協会、兵庫県ヘリテージマネージャー、家島観光事業組合、（一社）馬車道ひめじ応援の会、鉱石の道推進協議会、三菱マテリアル（株）生野事業所、エコマネジメント（株）明延事業所、全但バス（株）、但陽信用金庫、（株）シルバー生野、（株）キャメル、やぶ市観光協会、生野町観光協会、朝来市あさご観光協会、和田山町観光協会、養父市商工会、朝来市商工会、いくのライブミュージアム、兵庫県道路公社、J-heritage、「鉱石の道」明延実行委員会、神子畑区、日本精鉱（株）中瀬製錬所、中瀬金山会</p> |
| オブザーバー等 |
| <p>(銀の馬車道ネットワーク協議会オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姫路市シティープロモーション推進課 <p>(鉱石の道推進協議会オブザーバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸大学、兵庫県立大学環境人間学部 |
| 運営方法 |
| <p>事業の実効性や推進力を高めるため、協議会の中に県並びに6市町、銀の馬車道ネットワーク協議会代表、鉱石の道推進協議会代表、神戸新聞社、神姫バス、但陽信用金庫を加えた「幹事会」・「担当者会議」を設置し、展開を図っている。</p> |

4 6. 和歌の浦日本遺産活用推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・和歌山県（観光振興課）・和歌山県教育庁（文化遺産課）・和歌山市（観光課）・和歌山市教育委員会（文化振興課）・海南市（産業振興課）・海南市教育委員会（生涯学習課） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・公益社団法人和歌山県観光連盟・一般社団法人和歌山市観光協会・和歌の浦観光協会・海南市観光協会・一般財団法人和歌山県文化振興財団 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| 和歌の浦日本遺産活用推進協議会規約に基づき運営を行う。また、円滑で効果的な実施を図るため、総会の下に幹事会を置き、事業の具体化検討並びに関係者間の調整を行う。 |

4 7. 湯浅町日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| (地方公共団体) <ul style="list-style-type: none">・ 湯浅町（まちづくり企画課、ブランド戦略推進室、産業観光課）・ 湯浅町教育委員会（生涯学習係）・ 和歌山県（有田振興局地域振興部） |
| (民間団体等) <ul style="list-style-type: none">・ 湯浅町商工会・ 湯浅町観光協会・ 湯浅町歴史文化財活用実行委員会・ 紀陽銀行湯浅支店 |
| オブザーバー等 |
| (オブザーバー) 和歌山県観光振興課 和歌山県教育庁文化遺産課 |
| 運営方法 |
| 湯浅固有の歴史文化を物語るものとしての日本遺産「「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅」を整備・活用し、まちづくり、文化遺産保護、観光振興等を行うことで地域の活性化を図るため、関係団体により協議会を構成し、事務局を湯浅町まちづくり企画課に置いて運営する。 |

48. 出雲市日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出雲市（財政部・経済環境部・市民文化部・大社支所） 事務局：経済環境部（観光課）・市民文化部（文化財課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大社地域自治協会 ・ 大社地域コミュニティセンター ・ 日御碕振興委員会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(プロジェクト会議構成団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出雲観光協会 ・ 出雲商工会 ・ 出雲商工会議所 ・ 島根県農業協同組合出雲地区本部 ・ 神門通りおもてなし協同組合 ・ 日御碕土産品店組合 ・ 日御碕民宿組合 |
| 運営方法 |
| <p>市内各分野の団体で構成するプロジェクト会議を設置し、協議会での決定事項及び意見等を具体化する際の助言及び事業実施時の協力を仰ぐ。</p> |

49. 倉敷市日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倉敷市，倉敷市教育委員会 （くらしき情報発信課，企画経営室，観光課，商工課，建設局，文化財保護課の職員で構成する「日本遺産推進室」を企画財政局企画財政部企画経営室内に設置） ・ 倉敷市議会 |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倉敷市歴史文化基本構想等審議会 ・ 公益財団法人 大原美術館 ・ 公益社団法人 倉敷観光コンベンションビューロー ・ 公益財団法人 倉敷市文化振興財団 ・ 倉敷商工会議所 ・ 児島商工会議所 ・ 玉島商工会議所 ・ つくば商工会 ・ 真備船穂商工会 ・ 西日本旅客鉄道 株式会社 岡山支社 ・ 公益社団法人 岡山県バス協会 ・ 日本郵便 株式会社 備中東部地区連絡会 |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会の各構成団体から推薦された者で構成する幹事会を設置し，協議会の意見を集約，調整しながら取り組みを進める。 |

50. 六古窯日本遺産活用協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 備前市（シティール推進課、企画課、まち営業課、まち整備課） ・ 備前市教育委員会（学校教育課、生涯学習課） ・ 越前町（商工観光課） ・ 越前町教育委員会（生涯学習課） ・ 瀬戸市（産業課、文化課、まるっとミュージアム課、せとまちブランディング推進プロジェクトチーム） ・ 瀬戸市教育委員会（学校教育課） ・ 常滑市（商工観光課） ・ 常滑市教育委員会（生涯学習スポーツ課） ・ 甲賀市（商工労政課） ・ 甲賀市教育委員会（歴史文化財課） ・ 篠山市（商工観光課） ・ 篠山市教育委員会（文化財課） ・ 岡山県（教育庁文化財課、産業労働部観光課） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常滑市観光協会 ・ 備前商工会議所 ・ 越前焼工業協同組合 ・ 愛知県陶磁器工業協同組合 ・ 信楽焼振興協議会 ・ 丹波立杭陶磁器協同組合 |
| オブザーバー等 |
| <p>(プロデューサー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高橋孝治（六古窯日本遺産ブランディング事業委託者） |
| 運営方法 |
| <p>全国・世界に800店舗を展開するSPA（製造小売業）の社内デザイナーとして、11年間市場の動向や商品開発してこられた経験があり、現在、常滑焼のコーディネーターとしても経験を有する高橋孝治氏に「六古窯プロデュース」していただき、協議会の意見と調整しながら取組を進める。</p> |

5 1. 中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奈半利町（地域振興課） ・ 田野町（まちづくり推進課、教育委員会） ・ 安田町（中山支所、地域創生課） ・ 北川村（産業課課、教育委員会） ・ 馬路村（地方創生課、産業建設課、教育委員会） |
| <p>(民間団体等)</p> <p>中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会、なはり浦の会、田野まちづくり塾・衆、中山を元気にする会、北川村観光協会、馬路村観光協会、高知県旅館ホテル生活衛生同業組合東部支部、一般社団法人高知県東部観光協議会、四国森林管理局、馬路村農業協同組合、土佐あき農業協同組合</p> |
| <p>(オブザーバー)</p> <p>高知県（教育委員会文化財課、観光振興部地域観光課、産業振興推進安芸地域本部）</p> <p>(地域プロデューサー)</p> <p>中村茂生（安田町教育委員会、文化振興企画員）</p> |
| 運営方法 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局は、会長所在の安田町に置き、他の4町村の職員も事務局員に参加 ・ 事務局会議は毎月2回開催し、事業の進捗を図っている ・ 事業の実施については、5町村で分担 ・ 協議会にブランド部会、活性化策部会、ゆず部会、林鉄部会を設置し、今後の事業につて検討 ・ 地域プロデューサーを置き、全体の調整を行っている |
| <p>中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会</p> <p>総会 事業計画・収支予算の議決 など（規約第10条）</p> <p>幹事会（副町長／部会長） 日本遺産魅力発信推進事業の実施 など（規約第11条）</p> <p>プロデューサー 事業進捗管理・調整（規約第8条）</p> <p>ブランド部会 ・地域コンセプトの（地域資源の掘り起こし、情報発信など） ・インフラ整備の検討 など（規約第16条）</p> <p>活性化部会 ・イベント等の企画・運営 ・ツアー造成、商品開発 ・旅行会社等へのPR ・ガイド養成 など（規約第16条）</p> <p>ゆず部会 ・ゆず商品の開発 ・ゆず製品の美化活動 など（規約第16条）</p> <p>林鉄部会 ・森林鉄道の保全、修復、活用 ・森林鉄道に関する調査、研究 など（規約第16条）</p> <p>ワーキンググループ （規約第16条） 必要に応じて部会長が設置</p> <p>事務局 （規約第17条）</p> <p><安田町の主な業務> ・日本遺産の窓口 ・総会／幹事会／事務局会議等の招集・運営 ・国、県、各団体等との連絡調整 ・予算・決算、事業計画等の作成 ・補助金・委託金等の受入 ・事業発注事務（入札・契約・支払い等） ・日本遺産の普及啓発・研修等の企画、ロゴ使用に関すること など</p> <p><5町村担当課の主な業務> ・部会／WGの招集・運営 ・担当事業の企画立案／事業執行 ・後援内の情報共有・調整 ・地域の団体等との連絡調整 ・歴史や文化資料等の情報収集 など</p> <p>※オブザーバー（規約第9条） ・高文化財課 ・産業振興推進 安芸地域本部 ・高地域観光課</p> |

5 2. 関門海峡日本遺産協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州市（市民文化スポーツ局文化部、産業経済局観光にぎわい部） ・下関市（教育委員会教育部、観光・スポーツ部） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 ・下関市立大学 経済学部経済学科 准教授 ・（株）サンレー ・（公財）下関市文化振興財団 ・門司区自治総連合会 ・下関市まちづくり協議会（中東地区・彦島地区・長府地区・西部地区） ・西南女学院大学 WILL ・下関市立大学 経済学部 公共マネジメント学科 ・九州旅客鉄道（株） ・南部町郵便局 ・（株）スターフライヤー ・西日本旅客鉄道（株） ・毎日新聞西部本社 ・KRY山口放送局 ・山口フィナンシャルグループ（山口銀行・北九州銀行） |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>有識者、住民代表、大学生、民間企業等の幅広い人員で協議会を設置。</p> <p>総会の他に3つのワーキンググループ（ホームページ作成WG、人材育成WG、普及啓発WG）を設置し、民間委員の意見を調整しながら取組を進める。</p> |

5 3. 菊池川流域日本遺産協議会

| 構成団体 |
|---|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 玉名市（文化課、ふるさとセールス課、農林水産政策課） ・ 山鹿市（社会教育課、商工観光課、農業振興課） ・ 菊池市（生涯学習課、商工観光課、農政課） ・ 和水町（社会教育課、商工観光課、農林振興課） ・ 熊本県（県北広域本部振興課、農林水産部農業普及振興課、県立装飾熊本県立装飾古墳館学芸課） |
| <p>(民間団体等)</p> <p>玉名商工会議所、玉名市商工会、山鹿商工会議所、山鹿市商工会、菊池市商工会、和水町商工会、玉名観光協会、山鹿温泉観光協会、平山温泉観光協会、菊鹿町観光協会、菊池観光協会、和水町観光協会、玉名農業協同組合、玉名市大浜町農業協同組合、鹿本農業協同組合、菊池地域農業協同組合、玉名ブランド物産協会、山鹿市物産館連絡協議会、山鹿市物産振興協会、菊池市第3セクター連絡協議会、菊池市物産振興協会、玉名歴史研究会、横島町文化財保存顕彰会、山鹿市文化財保護協会、菊池川自然塾、菊水史談会、国土交通省菊池川河川事務所</p> |
| オブザーバー等 |
| |
| 運営方法 |
| <p>各組織の代表等からなる協議会の下に、観光推進部会、食と農推進部会、文化財保存推進部会の3つの専門部会を設置し、それぞれの事業を振り分け取り組んでいる。</p> |

5 4. 中津玖珠日本遺産推進協議会

| 構成団体 |
|--|
| <p>(地方公共団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中津市（社会教育課、観光推進課） ・ 玖珠町（社会教育課、商工観光振興課、まちづくり推進課、総合戦略室） |
| <p>(民間団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中津商工会議所 ・ 中津市しもげ商工会 ・ 玖珠町商工会 |
| オブザーバー等 |
| <p>(地域活性化会議メンバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倉迫淳也（株式会社samisamiラボ（ドローン販売・撮影）代表） ・ 小野友美子（中津市しもげ商工会） ・ 三ヶ田佳隼（中津市しもげ商工会） ・ 田部陽士（平田郵便局長） ・ 梶原豊美（山国の歴史と文化を守る会事務局） ・ 台亮嗣（台酒店） ・ 戸倉江里（雑誌編集、デザイナー、移住者） ・ 奥村隆一（中津耶馬溪観光協会事業課長） ・ 木村通（近畿日本ツーリスト中津旅行センター代表） ・ 佐藤隆（玖珠町観光協会会長） ・ 梅木逸美（道の駅童話の里くす駅長） ・ 角井仁紀（玖珠町文化財調査委員会委員長） ・ 尾方秀則（機関庫活性化事務局） <p>* メンバーは固定せず、会議内容に応じて今後も増える可能性あり。</p> |
| 運営方法 |
| <p>協議会と別に、地域活性化会議を設け、地域住民や観光協会に参加してもらい、協議会は地域活性化会議の意見をすいあげ、事業実施には地域活性化会議メンバーも参加する仕組み。</p> <p>計画では「地域活性化の経験豊富なアドバイザーを設置し、協議会に助言を序来ない、地域活性化会議メンバーの自立化へ向けて導く。」としているが、現時点でアドバイザーの設置にまでいたっていない。わからないところは日本遺産プロデューサーに相談をしており、アドバイザーを設置した場合、船頭が二人いる関係にならないかの懸念があるため。</p> |

地域活性化計画指標

| | ストーリー名 | ①-1 | ①-2 | ②-1 | ②-2 | ③ | ④ |
|----|--------------------------|-----|-----|-----|-----|---|---|
| 1 | 近世日本の教育遺産群 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 2 | かかあ天下 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 3 | 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 4 | 灯（あか）り舞う半島 能登 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 5 | 海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 6 | 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 7 | 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 8 | 琵琶湖とその水辺景観 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 9 | 日本茶800年の歴史散歩 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 10 | 丹波篠山 デカンショ節 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 11 | 日本国創成のとき | ○ | | ○ | | ○ | |
| 12 | 六根清浄と六感治癒の地 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 13 | 津和野今昔 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 14 | 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 15 | 「四国遍路」 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 16 | 古代日本の「西の都」 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 17 | 国境の島 豊岐・対馬・五島 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 18 | 相良700年が生んだ保守と進取の文化 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 19 | 政宗が育んだ“伊達”な文化 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 20 | 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 21 | 会津の三十三観音めぐり | ○ | | ○ | | ○ | |
| 22 | 未来を拓いた「一本の水路」 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 23 | 北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 24 | 江戸庶民の信仰と行楽の地 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 25 | 「いざ、鎌倉」 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 26 | 「なんだ、コレは！」 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 27 | 『珠玉と歩む物語』小松 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 28 | 木曾路はすべて山の中 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 29 | 飛騨匠の技・こころ | ○ | | ○ | | ○ | |
| 30 | 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 31 | 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ | ○ | | ○ | | ○ | |
| 32 | 鯨とともに生きる | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 33 | 地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 34 | 出雲國たたら風土記 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 35 | 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 36 | “日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 37 | 日本磁器のふるさと 肥前 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 38 | 江差の五月は江戸にもない | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 39 | 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 40 | サムライゆかりのシルク | ○ | | ○ | | ○ | |
| 41 | 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 42 | 忍びの里 伊賀・甲賀 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 43 | 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 44 | 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 45 | 播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 46 | 絶景の宝庫 和歌の浦 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 47 | 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 48 | 日が沈む聖地出雲 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 49 | 一輪の綿花から始まる倉敷物語 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 50 | きっと恋する六古窯 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 51 | 森林鉄道から日本一のゆずロードへ | ○ | | ○ | | ○ | |
| 52 | 関門“ノスタルジック”海峡 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 53 | 米作り、二千年にわたる大地の記憶 | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 54 | やばけい遊覧 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |

- ①－１：日本遺産を活用した集客・活性化
観光客入込み数
- ①－２：日本遺産を活用した集客・活性化
その他（宿泊者数，経済効果等）
- ②－１：日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化
地域の文化に誇りを感じる住民の割合
- ②－２：日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化
その他（日本遺産の認知度，協議会以外の日本遺産を活用した取組数等）
- ③：日本遺産に関する取組を行うための持続可能な体制の維持・確立
（ふるさと納税額，寄付額，開発された商品・サービス数，協力団体数等）
- ④：その他
（ガイド人数，ロゴマーク使用件数等）

認定地域指標一覧

①日本遺産を活用した集客・活性化

観光客入込み数

(1. 近世日本の教育遺産群)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|----------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 日本遺産の主な構成文化財のある施設の入館者数（弘道館，足利学校，閑谷学校，咸宜園） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 346,709 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 445,000 人 | |
| 設定根拠： | 認定地域の各構成資産の目標値の合計値 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 368,000 | 383,000 | 398,000 | 414,000 | 430,000 | 445,000 |
| 実績値 | 380,356 | 426,382 | | | | |
| 具体的な指標： | 弘道館における入館者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 24 年度 | 48,000 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 122,000 人 | |
| 設定根拠： | 第3次水戸市観光基本計画で平成35年度の目標値（15万人）を示しており，毎年度，9,273人の増加数を見込んで設定（平成26年度実績：61,695人）。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 76,000 | 85,000 | 94,000 | 104,000 | 113,000 | 122,000 |
| 実績値 | 80,506 | 95,184 | | | | |
| 具体的な指標： | 史跡足利学校参観者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 175,681 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 198,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率0.6%に対し，毎年度，対前年度比で約2%の伸び率を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 179,000 | 183,000 | 186,000 | 190,000 | 194,000 | 198,000 |
| 実績値 | 185,528 | 215,738 | | | | |
| 具体的な指標： | 特別史跡旧閑谷学校の入場者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 89,804 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 101,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成20年度～平成26年度の合計伸び率△45%に対し，毎年度，対前年度比で約2%の伸び率を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 92,000 | 93,000 | 95,000 | 97,000 | 99,000 | 101,000 |
| 実績値 | 92,957 | 88,648 | | | | |
| 具体的な指標： | 史跡咸宜園跡の利用者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 21,365 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 24,000 人 | |
| 設定根拠： | 第6次日田市総合計画で平成31年度の目標値（24千人）と平成39年度の目標値（25千人）を示しており，毎年度平成31年度までは660人，それ以降は125人の増加数を見込んで設定（平成26年度実績：19,529人）。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 21,365 | 22,000 | 23,000 | 23,000 | 24,000 | 24,000 |
| 実績値 | 21,365 | 26,812 | | | | |

(2. かかあ天下)

| | | | | | | |
|---------|--|----------|--------|---------|----------|--------|
| 具体的な指標： | 日本遺産の主な構成文化財等への訪問者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 21,437 人 | ⇒ | 平成 32 年 | 45,100 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△6.5%に対し、平成27年度は2%の伸び率、平成28年度以降は、毎年度、対前年度比で16%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 21,800 | 25,200 | 29,200 | 33,800 | 39,000 | 45,100 |
| 実績値 | 21,846 | 25,329 | | | | |

(3. 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡)

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|---------|---------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 高岡市内施設利用客〔瑞龍寺、高岡大仏、鋳物資料館、土蔵造りのまち資料館〕 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 171,580 人 | ⇒ | 平成 32 年 | 223,000 人 | |
| 設定根拠： | 高岡市観光推進ビジョンで設定している、対前年度比で平成27年は10%、平成28年は5%、それ以降は3%の伸び率に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 188,000 | 198,000 | 204,000 | 210,000 | 216,000 | 223,000 |
| 実績値 | 263,427 | 228,335 | | | | |

(4. 灯 (あか) り舞う半島 能登)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|----------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 能登地区の観光客入り込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 6,932 千人 | ⇒ | 平成 32 年 | 7,780 千人 | |
| 設定根拠： | 平成27年～平成37年までの10年間の県の観光誘客目標である20%の伸び率を勘案し、毎年、平成26年比で2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 7,070 | 7,210 | 7,350 | 7,490 | 7,630 | 7,780 |
| 実績値 | 8,203 | 7,778 | | | | |
| 具体的な指標： | キリコ祭り常設展示施設(輪島市(H27.3開館)、七尾市(H32開館予定))の入館者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 159,833 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 210,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし、その後は、維持するととも平成H32年度は和倉温泉お祭り会館の会館による5万人の加算を設定。(平成27年度は、新幹線開業効果等による特殊要因のため維持として設定。) | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 159,833 | 160,000 | 160,000 | 160,000 | 160,000 | 210,000 |
| 実績値 | 159,833 | 107,897 | | | | |
| 具体的な指標： | 能登の代表的なキリコ祭りの来場者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 260,500 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 260,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度は新幹線開業により多くの来場者があったため、平成27年度を基準とし、その後は、維持することを設定(平成26年度：246,147人)。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 260,500 | 260,500 | 260,500 | 260,500 | 260,500 | 260,500 |
| 実績値 | 260,500 | 249,450 | | | | |

（５．海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群）

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|-----|----------|-------|
| 具体的な指標： | 小浜市および若狭町の日本遺産発信拠点施設の観光客入込数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 62 万人 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 68 万人 |
| 設定根拠： | 平成20年度～平成26年度の平均増加数△1万人に対し、毎年度、1万人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 |
| 実績値 | 63 | 64 | | | | |

（６．「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜）

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|---------|----------|-----------|
| 具体的な指標： | 岐阜城天守閣入城者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 240,655 人 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 255,094 人 |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率2%に対し、毎年、平成26年度比で2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 245,566 | 250,682 | 256,015 | 261,581 | 267,394 | 273,471 |
| 実績値 | 243,098 | 248,081 | | | | |

（７．祈る皇女斎王のみやこ 斎宮）

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|---------|---------|----------|-----------|
| 具体的な指標： | 明和町の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 179,000 人 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 240,000 人 |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の増加数△8,000人に対し、毎年度、1万人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 190,000 | 200,000 | 210,000 | 220,000 | 230,000 | 240,000 |
| 実績値 | 208,000 | 204,000 | | | | |

（８．琵琶湖とその水辺景観）

| | | | | | | |
|---------|--|------------------------|------------|------------|------------|--------------|
| 具体的な指標： | 関係 7 市の入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 32,332,700 人 | | ⇒ | 平成 32 年 | 35,242,643 人 |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率2.5％に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は3.7％の伸び率、その後、平成32年度までに9％の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 34,725,319 | 34,828,784 | 34,932,249 | 35,035,713 | 35,139,178 | 35,242,643 |
| 実績値 | 34,385,800 | 36,890,900 (速報値非公表) | | | | |

（９．日本茶800年の歴史散歩）

| | | | | | | | | |
|---------|---|-------|----------|-------|-------|----------|----------|--|
| 具体的な指標： | 山城地域における観光入り込み客数 | | | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | | 1,106 万人 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 2,554 万人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率14%に対し、毎年、対前年度比で15%の伸び率の達成を設定。 | | | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | | |
| 目標値 | 1,271 | 1,461 | 1,680 | 1,932 | 2,221 | 2,554 | | |
| 実績値 | 1,145 | 1,166 | | | | | | |

(1 0 . 丹波篠山 デカンショ節)

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 篠山市の観光客入込数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 1,636,000 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 2,000,000 人 | |
| 設定根拠： | 第2次篠山市総合計画の目標値（平成27年度：1,700千人：平成28年度～平成30年度：対前年度50千人増，平成31年度～平成32年度：対前年度100千人増）に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 1,700,000 | 1,750,000 | 1,800,000 | 1,850,000 | 1,900,000 | 2,000,000 |
| 実績値 | 1,669,077 | 1,721,504 | | | | |

(1 1 . 日本国創成のとき)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|----------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 主要施設（石舞台古墳）の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 243,170 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 257,760 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率0.12%に対し，毎年度，平成26年度比で1%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 245,601 | 248,033 | 250,465 | 252,897 | 255,329 | 257,760 |
| 実績値 | 237,749 | 217,724 | | | | |

(1 2 . 六根清浄と六感治癒の地)

| | | | | | | |
|---------|---|----------|---------|----------|----------|---------|
| 具体的な指標： | 三朝温泉への観光客入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 366,506人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 480,000人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△5.7%に対し，毎年度，平成27年度比で5.2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 385,000 | 404,000 | 423,000 | 442,000 | 461,000 | 480,000 |
| 実績値 | 386,331 | 365,776 | | | | |
| 具体的な指標： | 三徳山への観光客入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 43,362人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 62,000人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△3.8%に対し，毎年度，平成27年度比で7.2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 46,000 | 50,000 | 53,000 | 56,000 | 59,000 | 62,000 |
| 実績値 | 48,926 | 34,925 | | | | |

(1 3 . 津和野今昔)

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 津和野町の観光要りこみ客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 1,136,543 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 1,204,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年の激甚災害前の観光客入込み数（平成23年度：1,204千人）への回復の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 1,148,000 | 1,159,000 | 1,170,000 | 1,182,000 | 1,193,000 | 1,204,000 |
| 実績値 | 1,185,558 | 1,167,411 | | | | |

(1 4 . 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市)

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 尾道市観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 6,425,682 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 7,230,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率 1 % に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は約4.3%の伸び率を、その後は毎年度約1.5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 6,700,000 | 6,800,000 | 6,900,000 | 7,000,000 | 7,110,000 | 7,230,000 |
| 実績値 | 6,746,966 | 6,749,030 | | | | |
| 具体的な指標： | 外国人観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 132,127 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 290,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率40%に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は約62%の伸び率を、その後は毎年度約6.3%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 214,000 | 227,000 | 241,000 | 256,000 | 272,000 | 290,000 |
| 実績値 | 214,045 | 270,459 | | | | |

(1 5 . 「四国遍路」)

| | | | | | | |
|---------|--|--------------|------------|------------|--------------|------------|
| 具体的な指標： | 四国4県の宿泊を伴う観光客の入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 12,828,590 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 13,800,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成24年～平成26年までの対前年度平均伸率1.34%をもとに、毎年度、対前年度比で1.34%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 13,000,000 | 13,100,000 | 13,300,000 | 13,500,000 | 13,700,000 | 13,800,000 |
| 実績値 | 12,984,900 | 13,026,000 | | | | |

(1 6 . 古代日本の「西の都」)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|-----|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 太宰府市内の年間観光客入込込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 820 万人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 1,000 万人 | |
| 設定根拠： | 平成19年度～平成25年度の観光客数の平均伸び率5.8%に対し、毎年度、平成26年度比で3.7%を加算した伸び率の達成を設定。 ※平成26年度は特殊要因（中国からの大型客船の就航開始）があったため、設定根拠より除く。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 850 | 880 | 910 | 940 | 970 | 1,000 |
| 実績値 | 894 | 869 | | | | |

(1 7 . 国境の島 壱岐・対馬・五島)

| | | | | | | |
|---------|------------------------------------|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 壱岐・対馬・五島への観光客延べ数（宿泊客は滞在日数でカウント） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 2,230 千人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 2,700 千人 | |
| 設定根拠： | 長崎県総合計画の平成32年度の目標値（2,700千人）に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 2,370 | 2,420 | 2,490 | 2,560 | 2,630 | 2,700 |
| 実績値 | 2,387 | 2,360 | | | | |

(1 8 . 相良 7 0 0 年が生んだ保守と進取の文化)

| | | | | | | |
|---------|---|---------------|-------------|-------------|---------------|-------------|
| 具体的な指標： | 人吉球磨地域の観光客数（暦年） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 3, 118, 580 人 | ⇒ | 平成 32 年 | 3, 202, 781 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△4.5%に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は1.8%の伸び率を、その後は毎年度0.18%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 3, 174, 714 | 3, 180, 327 | 3, 185, 941 | 3, 191, 554 | 3, 197, 168 | 3, 202, 781 |
| 実績値 | 3, 175, 390 | 3, 051, 333 | | | | |

(1 9 . 政宗が育んだ“伊達”な文化)

| | | | | | | |
|---------|--|----------------|--------------|--------------|----------------|--------------|
| 具体的な指標： | 構成市町内（仙台市・塩竈市・多賀城市・松島町）の合計観光入込み客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 27, 922, 703 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 28, 770, 925 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の4市町の伸び率△4.1%に対し、毎年度、対前年度比0.5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 28, 062, 317 | 28, 202, 628 | 28, 343, 641 | 28, 485, 359 | 28, 627, 786 | 28, 770, 925 |
| 実績値 | 27, 718, 376 | | | | | |
| 具体的な指標： | 仙台からの周遊先としての、日本遺産構成文化遺産松島の観光客入込数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 5, 296, 932 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 5, 457, 837 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の4市町の伸び率△3.4%に対し、毎年度、対前年度比0.5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 5, 323, 416 | 5, 350, 033 | 5, 376, 783 | 5, 403, 666 | 5, 430, 684 | 5, 457, 837 |
| 実績値 | 5, 490, 505 | | | | | |
| 具体的な指標： | 認定外国人観光案内所の外国人客の利用者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 20, 630 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 36, 545 人 | |
| 設定根拠： | 平成23年度～平成27年度の伸び率の平均10%に対し、毎年度、対前年度比10%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 22, 693 | 24, 962 | 27, 458 | 30, 203 | 33, 223 | 36, 545 |
| 実績値 | 26, 706 | | | | | |

(2 0 . 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』)

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|--------|----------|-----------|--------|
| 具体的な指標： | 出羽三山における観光入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 1, 017 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 1, 526 千人 | |
| 設定根拠： | 「おもてなし山形県観光計画」における観光者数の数値目標が、6年間（H25→H31）で1.2倍増としており、それに日本遺産認定効果を見込み1.5倍増としたもの | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1, 102 | 1, 186 | 1, 271 | 1, 356 | 1, 441 | 1, 526 |
| 実績値 | 949 | | | | | |

(2 1 . 会津の三十三観音めぐり)

| | | | | | | |
|----------|---|-----------|--------|---------|-----------|--------|
| 具体的な指標 : | 会津17市町村観光入込数 (極上の会津プロジェクト協議会集計) | | | | | |
| 目標値 : | 平成 27 年 | 14,864 千人 | ⇒ | 平成 33 年 | 18,431 千人 | |
| 設定根拠 : | 極上の会津プロジェクト協議会の観光入込数について、平成27年の震災前 (H22) 比増加率は11%であったことから、今後、平成27年を基準とし、5年間 (H32) で倍となる20%の増加を達成、その後は毎年度4%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 15,458 | 16,053 | 16,647 | 17,242 | 17,836 | 18,431 |
| 実績値 | 15,528 | | | | | |

(2 2 . 未来を拓いた「一本の水路」)

| | | | | | | |
|----------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標 : | 郡山市及び猪苗代町の観光入込み客数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 27 年度 | 5,256,900 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 6,604,000 人 | |
| 設定根拠 : | 平成26年度～平成27年度の伸び幅は約388,000人であるが、当該年度期間中は震災からの復興過程における状況を考慮し、毎年度、平成28年度比で約63,000人 (約1%) を加算した伸び幅の達成を設定 (平成28年度は、観測地点の増加により、観光入込数が大幅に増加 (平成27年度と同様の観測地点での実績 : 5,103,634人)) | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 6,288,739 | 6,352,000 | 6,415,000 | 6,478,000 | 6,541,000 | 6,604,000 |
| 実績値 | 6,288,739 | | | | | |
| 具体的な指標 : | 開成館の入館者数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 27 年度 | 9,000 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 10,600 人 | |
| 設定根拠 : | 平成26年度～平成27年度の伸び率2.9%に対し、毎年度、平成27年度比で3%を加算した伸び幅の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 9,200 | 9,500 | 9,800 | 10,000 | 10,300 | 10,600 |
| 実績値 | 10,013 | | | | | |

(2 3 . 「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」)

| | | | | | | |
|--------|--|--------------|------------|------------|--------------|------------|
| 事業概要 : | 佐倉市・成田市・香取市・銚子市の観光入込数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 27 年度 | 22,608,426 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 26,995,642 人 | |
| 設定根拠 : | 平成26年度～平成27年度の伸び率2%に対し、毎年度、対前年度比で3%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 23,286,679 | 23,985,279 | 24,704,837 | 25,445,982 | 26,209,361 | 26,995,642 |
| 実績値 | 24,722,013 | | | | | |

(2 4 . 江戸庶民の信仰と行楽の地)

| | | | | | | |
|----------|--|--------|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標 : | 伊勢原市への入込み客数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 22～26 年度 | 174 万人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 270 万人 | |
| 設定根拠 : | 平成22～26年度5箇年平均での観光客入込み客数174万人に対し、平成33年度までに1.5倍を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 190 | 206 | 222 | 238 | 254 | 270 |
| 実績値 | 186 | | | | | |

(2 5 . 「いざ、鎌倉」)

| | | | | | | |
|---------|--|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 延べ観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 2,196 万人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 2,196 万人 | |
| 設定根拠： | 第3期鎌倉市観光基本計画における平成37年度の目標値（2,196万人：平成26年度実績値を現状維持するもの）に基づき、毎年度、2,196万人と設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2,196 | 2,196 | 2,196 | 2,196 | 2,196 | 2,196 |
| 実績値 | 2,128 | | | | | |

(2 6 . 「なんだ、コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化)

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|--------|----------|-----------|--------|
| 具体的な指標： | 構成自治体観光客入込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 33,914 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 35,950 千人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度から平成27年度の伸び率は8%であるが経済状況等で観光客数は大きく左右されることから、毎年度、平成27年度比で1%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 34,250 | 34,590 | 34,931 | 35,270 | 35,610 | 35,950 |
| 実績値 | 32,031 | | | | | |
| 具体的な指標： | 構成自治体観光客入込み数：目的別（歴史文化） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 5,051 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 5,455 千人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度から平成27年度の伸び率は8%であるが経済状況等で観光客数は大きく左右されることから、毎年度、平成27年度比で1.3%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 5,118 | 5,186 | 5,253 | 5,320 | 5,388 | 5,455 |
| 実績値 | 5,038 | | | | | |
| 具体的な指標： | 構成自治体の主要博物館等の入館者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 273 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 295 千人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度から平成27年度の伸び率は8%であるが経済状況等で観光客数は大きく左右されることから、毎年度、平成27年度比で1.3%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 277 | 280 | 284 | 288 | 291 | 295 |
| 実績値 | 251 | | | | | |

(2 7 . 『珠玉と歩む物語』小松)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|----------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 石の文化拠点施設（企画展含む）への来館者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 163,018 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 190,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率マイナス20.5%に対し、平成30年度までは、毎年度、対前年度比で3.4%の伸び率を、その後は、毎年度、対前年度比で1.7%の伸び率の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 169,000 | 175,000 | 181,000 | 184,000 | 187,000 | 190,000 |
| 実績値 | 178,958 | | | | | |

(2 8 . 木曽路はすべて山の中)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な指標： | 構成市町村内の観光入込み客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 284 万人 ⇒ 平成 33 年度 355 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率△2%に対し、毎年度、平成27年度比で4%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 296 | 308 | 319 | 331 | 343 | 355 |
| 実績値 | 285 | | | | | |
| 具体的な指標： | 木曽路を歩く外国人旅行者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 13,000 人 ⇒ 平成 33 年度 24,700 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成21年度～平成27年度の平均対前年度比伸び率31.6%に対し、毎年度、対前年度比で30.0%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 16,900 | 21,970 | 28,560 | 37,130 | 48,270 | 62,750 |
| 実績値 | 17,000 | | | | | |

(2 9 . 飛騨匠の技・ころろ)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|---------|---------|---------|---------|
| 具体的な指標： | 観光客入込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 4,341 千人 ⇒ 平成 33 年 5,000 千人 | | | | | |
| 設定根拠： | 総合計画では平成36年に5,000千人を目標とするが、平成33年に目標を前倒しする。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 4,451 | 4,561 | 4,670 | 4,780 | 4,890 | 5,000 |
| 実績値 | 4,511 | | | | | |
| 具体的な指標： | 伝統文化交流拠点施設への入館者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 0 人 ⇒ 平成 33 年度 130,000 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 近隣にある「飛騨高山まちの博物館」施設の平成23年度(当初オープン時)入館者数(10万人)と同程度を供用開始の平成30年度の目標とし、「飛騨高山まちの博物館」施設の平成26年度～平成27年度の増加数1万人に対し、伝統文化交流拠点施設についても毎年度、1万人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | 100,000 | 110,000 | 120,000 | 130,000 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(3 0 . 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な指標： | 観光入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 13,723 千人 ⇒ 平成 33 年度 17,360 千人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成24年度～平成25年度の伸び率△1.1%に対し、毎年度、対前年度比で4%の伸び率の達成を設定。(平成26、27年度は特殊要因(「観測地増設」「花緑フェア」)があったため、設定根拠より除く。) | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 14,271 | 14,841 | 15,434 | 16,051 | 16,693 | 17,360 |
| 実績値 | 12,777 | | | | | |

(3 1 . 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ)

| | | | | | | |
|---------|--|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 地域の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 2,800 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 3,151 千人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率2%に対し、毎年度、対前年度比で2%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2,856 | 2,913 | 2,971 | 3,030 | 3,090 | 3,151 |
| 実績値 | 2,856 | | | | | |

(3 2 . 鯨とともに生きる)

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 対象エリア内の観光客入込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 | 4,275,818 人 | ⇒ | 平成 33 年 | 4,404,000 人 | |
| 設定根拠： | 過去10年間の対象エリアの観光入込客数の伸び率が横ばいに対し、平成27年度を基準とし、平成33年度までに約3%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 4,297,000 | 4,318,000 | 4,339,000 | 4,361,000 | 4,382,000 | 4,404,000 |
| 実績値 | 4,249,848 | | | | | |

(3 3 . 地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 大山周辺観光入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 137 万人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 197 万人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の増加数10万人に対し、毎年度、同程度の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 147 | 157 | 167 | 177 | 187 | 197 |
| 実績値 | 131 | | | | | |

(3 4 . 出雲國たたら風土記)

| | | | | | | |
|---------|---|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 3市町全体の観光入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 3,583,094 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 3,803,524 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△5.4%に対し、毎年度、対前年度比で1%の伸び率の達成を設定。(平成27年度は特殊要因(「松江城国宝指定、尾道松江線全線開通」)があったため、設定根拠より除く。) | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 3,618,924 | 3,655,113 | 3,691,664 | 3,728,580 | 3,765,866 | 3,803,524 |
| 実績値 | 3,887,646 | | | | | |
| 具体的な指標： | 3市町道の駅への観光入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 1,287,328 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 1,455,763 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△3.9%に対し、毎年度、対前年度比で1%の伸び率の達成を設定。(平成27年度は特殊要因(「松江城国宝指定、尾道松江線全線開通」)があったため、設定根拠より除く。) | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1,318,530 | 1,344,900 | 1,371,798 | 1,399,234 | 1,427,219 | 1,455,763 |
| 実績値 | 1,258,819 | | | | | |

(3 5 . 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| 具体的な指標： | 認定地域の入込観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 2,014 万人 ⇒ 平成 33 年度 2,310 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 認定地域の入込観光客数の目標値の合計値 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2,077 | 2,140 | 2,182 | 2,223 | 2,266 | 2,310 |
| 実績値 | 1,972 | | | | | |
| 具体的な指標： | 入込観光客数（横須賀市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 873 万人 ⇒ 平成 33 年度 950 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 横須賀市観光立市推進基本計画に基づく横須賀市観光立市推進アクションプランの平成33年度目標値（950万人）に基づき設定（平成27年度実績：873万人）。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 886 | 898 | 911 | 923 | 937 | 950 |
| 実績値 | 825 | | | | | |
| 具体的な指標： | 入込観光客数（呉市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 308 万人 ⇒ 平成 33 年度 348 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 第4次呉市長期総合計画（後期基本計画）の平成32年度の目標値340万人（対前年度比2%増）に、認定効果として毎年度1万人の増加数を見込んで設定（平成27年度実績：336万人）。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 315 | 321 | 328 | 334 | 341 | 348 |
| 実績値 | 336 | | | | | |
| 具体的な指標： | 入込観光客数（佐世保市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 604 万人 ⇒ 平成 33 年度 679 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 第6次佐世保市総合計画（後期基本計画・地方創生目標値）で平成29年度の目標値（656万9千人）を示しており、その後は、観光客数については成熟期に入っているため、緩やかな伸びになると想定されるため、毎年5万5千人の増加数を見込んで設定（平成27年度実績：592万人）。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 630 | 657 | 662 | 668 | 673 | 679 |
| 実績値 | 571 | | | | | |
| 具体的な指標： | 入込観光客数（舞鶴市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 229 万人 ⇒ 平成 33 年度 333 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略で平成31年度の目標値（298万人）を示しており、それを達成するため、毎年度、17.25万人の増加数を見込んで設定（平成27年度実績：229万人） | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 246 | 264 | 281 | 298 | 315 | 333 |
| 実績値 | 240 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|--|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 認定地域の日本遺産の主要構成文化財の入込数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 2,664 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 3,817 千人 | |
| 設定根拠： | 認定地域の主要構成文化財の入込数の目標値の合計値 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2,954 | 3,127 | 3,302 | 3,471 | 3,643 | 3,817 |
| 実績値 | 2,950 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の主要構成文化財の入込数(横須賀市：猿島、ヴェルニー公園) | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 1,217 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 1,523 千人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率3.8%に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は現状維持、その後は毎年度、対前年度比3.8%の伸び率の達成を設定。※平成27年度は特殊要因（周年事業）があったため、設定根拠より除く。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1,263 | 1,311 | 1,361 | 1,413 | 1,467 | 1,523 |
| 実績値 | 1,140 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の主要構成文化財の入込数(呉市：大和ミュージアム、入船山記念館) | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 896 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 953 千人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△3.5%に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は現状維持、その後は毎年度、対前年度比1%（入船山は2%）の伸び率の達成を設定。※平成27年度は特殊要因（「周年事業」）があったため、設定根拠より除く。） | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 905 | 915 | 924 | 933 | 943 | 953 |
| 実績値 | 978 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の主要構成文化財の入込数(佐世保市：自衛隊施設、針尾無線塔、無窮洞見学) | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 136 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 161 千人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率6.5%に対し、対前年度比で、平成28年度は7.5%の伸び率を、平成29年度及び平成30年度は前年度比5%の伸び率で設定した。平成31年度以降はその増加した入込数を維持することを目標に設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 146 | 153 | 161 | 161 | 161 | 161 |
| 実績値 | 126 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の主要構成文化財の入込数(舞鶴市：舞鶴赤れんがパーク、自衛隊施設見学) | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 532 千人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 1,180 千人 | |
| 設定根拠： | 平成26年から平成27年の入込数が約108千人増加のため、毎年度108千人加算した数値の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 640 | 748 | 856 | 964 | 1,072 | 1,180 |
| 実績値 | 706 | | | | | |

(3 6 . “日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-------|-------|-------|
| 具体的な指標： | 認定地域の観光入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 954 万人 ⇒ 平成 33 年度 1,049 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 認定地域の観光入込客数の目標値の合計値 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 967 | 980 | 994 | 1,011 | 1,031 | 1,050 |
| 実績値 | 953 | | | | | |
| 具体的な指標： | 観光入込客数（今治市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 284 万人 ⇒ 平成 33 年度 316 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 地域再生計画で平成32年度までの年度ごとの目標値（最終：308万人）を示しており、平成33年度は、平成32年度と同水準の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 287 | 290 | 294 | 300 | 308 | 316 |
| 実績値 | 278 | | | | | |
| 具体的な指標： | 観光入込客数（尾道市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 643 万人 ⇒ 平成 33 年 734 万人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率1％に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は約4.3％の伸び率（670万人）を、その後は毎年度約1.5％を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 680 | 690 | 700 | 711 | 723 | 734 |
| 実績値 | 675 | | | | | |

(3 7 . 日本磁器のふるさと 肥前)

| | | | | | | |
|---------|---|---------|---------|---------|---------|---------|
| 具体的な指標： | 肥前窯業圏内の主要文化施設の入館者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 205,000 人 ⇒ 平成 33 年度 274,000 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率△1.5％に対し、毎年度、対前年度比で5％の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 215,000 | 226,000 | 237,000 | 249,000 | 261,000 | 274,000 |
| 実績値 | 226,000 | | | | | |

(3 8 . 江差の五月は江戸にもない)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 国内観光客 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 335 千人 ⇒ 平成 34 年度 485 千人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度の上半期の伸び率4％に対し、対前年度比で、平成29年度までは4％、その後は6％の伸び率を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 362 | 384 | 407 | 432 | 458 | 485 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-------|----------|----------|--------|
| 具体的な指標： | 外国人観光客 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 119 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 20,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度の実績をベースとして、平成30年度から約4,000人ずつ増加するとして設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 119 | 4,000 | 8,000 | 12,000 | 16,000 | 20,000 |
| 実績値 | | | | | | |

（３９．荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間）

| | | | | | | |
|---------|---|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 11市町における観光客入込客数の増加 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 4,770 万人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 5,630 万人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成28年の平均伸び率2%に対し、毎年度、平成28年度比で3%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 4,910 | 5,060 | 5,200 | 5,340 | 5,490 | 5,630 |
| 実績値 | | | | | | |

（４０．サムライゆかりのシルク）

| | | | | | | |
|---------|---|----------|--------|----------|----------|--------|
| 具体的な指標： | 関係施設等への入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 62,900 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 75,100 人 | |
| 設定根拠： | 平成23年度～平成27年度の平均伸び率△4.5%に対し、平成27年度を基準に、平成29年度以降、毎年度、対前年度比で3%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 64,800 | 66,700 | 68,700 | 70,800 | 72,900 | 75,100 |
| 実績値 | | | | | | |

（４１．和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田）

| | | | | | | |
|---------|--|--------|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 行田市の観光客入込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 150万 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 200万 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成28年度の平均対前年度比伸び率△1.5%に対し、毎年度、対前年度比で5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 157 | 165 | 173 | 181 | 190 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |

（４２．忍びの里 伊賀・甲賀）

| | | | | | | |
|---------|---|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 伊賀市・甲賀市における観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 5,674,000 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 6,000,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率0.4%に対し、平成27年度を基準に、平成29年度までは0.4%の伸び率を、平成30年度以降は、毎年度1.0%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 5,720,000 | 5,776,000 | 5,832,000 | 5,888,000 | 5,944,000 | 6,000,000 |
| 実績値 | | | | | | |

（４３．300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊）

| | | | | | | |
|---------|---|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 観光入込客数（丹後地域（宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町）） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 6,125,126 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 7,688,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成23～27年度の平均増減率（対前年度比約2.3%増）に対し、毎年度、対前年度比で3.3%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 6,536,054 | 6,751,744 | 6,974,552 | 7,204,712 | 7,442,467 | 7,688,000 |
| 実績値 | | | | | | |

（４４．1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」）

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|----------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 構成文化財や周辺の観光案内所などへの来訪者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 160,000 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 200,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率0.05%に対し、毎年度、平成28年度比で4.2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 166,000 | 173,000 | 180,000 | 186,000 | 193,000 | 200,000 |
| 実績値 | | | | | | |

（４５．播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道）

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|--------|----------|-----------|--------|
| 具体的な指標： | 播但地域（兵庫県中播磨地域・但馬地域）への観光客入れ込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 20,784 千人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 29,640 千人 | |
| 設定根拠： | 兵庫県地域創生戦略KPIの増加数603千人に対し、平成29年度以降は、毎年1,275千人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 23,265 | 24,540 | 25,815 | 27,090 | 28,365 | 29,640 |
| 実績値 | | | | | | |

（４６．絶景の宝庫）

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 和歌山市・海南市の観光客総数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 7,826,167 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 8,209,400 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度の伸び率0.8%に対し、毎年度、対前年度比で0.8%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 7,888,800 | 7,951,900 | 8,015,500 | 8,079,600 | 8,144,300 | 8,209,400 |
| 実績値 | | | | | | |

（４７．「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地）

| | | | | | | |
|---------|----------------------------------|-----------|---------|---------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 湯浅町の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 | 508,049 人 | ⇒ | 平成 34 年 | 800,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成20年からの伸び率130%に対し、目標伸び率を150%に設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 574,000 | 619,000 | 664,000 | 709,000 | 754,000 | 800,000 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 8 . 日が沈む聖地出雲)

| | | | | | | |
|---------|---|----------|-------|---------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 観光客入込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年 | 1,198 万人 | ⇒ | 平成 34 年 | 1,200 万人 | |
| 設定根拠： | 「出雲未来図」後期基本計画で平成33年度の目標値（1,200万人）を示しており，毎年度，4千人の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 1,198 | 1,199 | 1,199 | 1,200 | 1,200 | 1,200 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 9 . 一輪の綿花から始まる倉敷物語)

| | | | | | | |
|---------|--|----------|-------|---------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 市内にある主要観光地の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 | 5,287 千人 | ⇒ | 平成 34 年 | 6,500 千人 | |
| 設定根拠： | 倉敷市観光振興プログラムで平成31年の目標値（6,000千人）を示しており，毎年，178千人の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 5,600 | 5,800 | 6,000 | 6,200 | 6,400 | 6,500 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 0 . きっと恋する六古窯)

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 認定地域の域内又は施設等への観光来訪者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 7,794,998 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 9,242,070 人 | |
| 設定根拠： | 認定地域の観光来訪者数の目標値の合計値 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 8,149,604 | 8,361,581 | 8,574,762 | 8,796,953 | 9,029,454 | 9,242,070 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 越前陶芸村への観光来訪者数（越前町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 113,647 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 135,700 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度の伸び率△5.7％に対し，毎年度，対前年度比で3％加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 117,056 | 120,568 | 124,185 | 127,911 | 131,748 | 135,700 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 瀬戸市の観光来訪者数（瀬戸市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 2,050,000 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 2,087,000 人 | |
| 設定根拠： | 第6次瀬戸市総合計画で平成31年度の目標値（206.9万人）を示しており，平成31年度までは，毎年度，平成28年度比で0.3％を加算した伸び率を，それ以降は，毎年度，対前年度比で0.3％の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 2,056,000 | 2,062,000 | 2,069,000 | 2,075,000 | 2,081,000 | 2,087,000 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 具体的な指標： | やきもの散歩道の観光客数（常滑市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 262万 人 ⇒ 平成 34 年度 355万 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 常滑市観光振興計画の平成34年度目標値（355万人）に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 289 | 302 | 315 | 328 | 342 | 355 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 甲賀市観光入込客数（甲賀市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 2,930,000 人 ⇒ 平成 34 年度 3,370,000 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 甲賀市観光振興計画の目標値（H27 293万人，H31 314万人，H32 322万人，H36 352万人，H40 381万人）に基づき設定。※明示されている目標年度の数値を踏まえて算定） | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 3,000,000 | 3,070,000 | 3,140,000 | 3,220,000 | 3,300,000 | 3,370,000 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 丹波立杭陶芸公園陶の郷入園者数（篠山市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 73,131 人 ⇒ 平成 34 年度 90,000 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成23年度～平成27年度の5ヶ年の平均伸び率2.2％に対し，毎年度，平成27年度比3.3％を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 78,000 | 80,300 | 82,700 | 85,000 | 87,500 | 90,000 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 備前市立備前焼ミュージアムの入館者数（備前市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 8,220 人 ⇒ 平成 34 年度 9,370 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率△1％に対し，毎年度，平成27年度比で2％を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 8,548 | 8,713 | 8,877 | 9,042 | 9,206 | 9,370 |
| 実績値 | | | | | | |

（5 1．森林鉄道から日本一のゆずロードへ）

| | | | | | | |
|---------|--|---------|---------|---------|---------|---------|
| 具体的な指標： | 中芸5町村の観光施設等への入込客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年 515,931 人 ⇒ 平成 34 年 562,823 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成26年～平成28年の伸び率0％に対し，毎年，対前年比で1％の伸び率の達成を設定。その他，平成32年に開設予定の中芸日本遺産センター（仮称）の入館見込み15,000人を平成33年に見込んで設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 521,091 | 526,302 | 531,566 | 536,882 | 557,250 | 562,823 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 2 . 関門 “ノスタルジック” 海峡)

| | | | | | | |
|---------|--|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 北九州市・下関市の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 1,838 万人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 2,326 万人 | |
| 設定根拠： | 毎年の増加率を、過去 3 年間の平均増加率（1.7%）の 2 倍以上（4%）として目標設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 1,912 | 1,988 | 2,068 | 2,150 | 2,236 | 2,326 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 3 . 米作り，二千年にわたる大地の記憶)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|-----|---------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 4市町（玉名市，山鹿市，菊池市及び和水町）の平均観光客入込み数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 | 250万 人 | ⇒ | 平成 34 年 | 270万 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度4市町観光入込客数の伸び率0.6%に対し，平成28年度は同程度の伸び率，平成29年度以降は，毎年，対前年度比で1.2%の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 255 | 258 | 261 | 264 | 267 | 270 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 4 . やばけい遊覧)

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 中津市，玖珠町の観光客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 4,626,000 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 5,042,340 人 | |
| 設定根拠： | 平成28年度に策定した第5次中津市総合計画で平成23年～平成27年の平均人数（4,639,810人）を基準に平成38年の目標値（5,340,000人）を設定（伸び率15%（1.5%/年））していたが，平成28年度に発生した地震の影響で観光客数が減少したことを踏まえ，平成28年度を基準とし，毎年度，平成28年度比で1.5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 4,695,390 | 4,764,780 | 4,834,170 | 4,903,560 | 4,972,950 | 5,042,340 |
| 実績値 | | | | | | |

認定地域指標一覧

①日本遺産を活用した集客・活性化

その他

(2. かかあ天下)

| | | | | | | |
|---------|---|----------|--------|----------|----------|--------|
| 具体的な指標： | 日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」ホームページアクセス数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 10,000 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 30,000 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度までに10,000件のアクセス件数の獲得を行い、その後、毎年度、5,000件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | 10,000 | 15,000 | 20,000 | 25,000 | 30,000 |
| 実績値 | 408 | 17,775 | | | | |

(3. 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|---------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 高岡市宿泊者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 220,379 人 | ⇒ | 平成 32 年 | 286,400 人 | |
| 設定根拠： | 高岡市観光推進ビジョンで設定している、対前年度比で平成27年は5%、平成28年は3%、平成29年は10%（新規ホテルの立地）、それ以降は3%の伸び率に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 231,300 | 238,300 | 262,100 | 270,000 | 278,100 | 286,400 |
| 実績値 | 256,806 | 253,906 | | | | |

(8. 琵琶湖とその水辺景観)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------------|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 関係7市の宿泊者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 275 万人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 330 万人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の増加数98,000人に対し、毎年度、10万人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 280 | 290 | 300 | 310 | 320 | 330 |
| 実績値 | 309 | 300 (速報値非公表) | | | | |

(10. 丹波篠山 デカンショ節)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 空き家提供者と希望者のマッチング事業による定住件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 65 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 80 件 | |
| 設定根拠： | 第2次篠山市総合計画の目標値（平成27年度：70件、平成30年度：80件）に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 70 | 70 | 70 | 80 | 80 | 80 |
| 実績値 | 79 | 76 | | | | |

（１６．古代日本の「西の都」）

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 観光客の平均滞在時間 | | | | | |
| 目標値： | 平成 24 年度 | 168.6 分 | ⇒ | 平成 32 年度 | 6 時間 | |
| 設定根拠： | 平成24年度を基準とし、平成27年度以降、毎年度30分程度の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 3.5 | 4.0 | 4.5 | 5.0 | 5.5 | 6.0 |
| 実績値 | — | 215分（3.5） | — | — | | |

（１８．相良７００年が生んだ保守と進取の文化）

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|---------|---------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 人吉球磨地域の宿泊者数（暦年） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 | 244,133 人 | ⇒ | 平成 32 年 | 248,771 人 | |
| 設定根拠： | 平成25年度～平成26年度の伸び率△3.8%に対し、平成26年度を基準に、平成27年度は1.3%の伸び率を、その後は毎年度0.12%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 247,306 | 247,599 | 247,892 | 248,185 | 248,478 | 248,771 |
| 実績値 | 247,325 | 247,927 | | | | |

（２２．未来を拓いた「一本の水路」）

| | | | | | | |
|---------|---|---------|--------|----------|----------|--------|
| 具体的な指標： | 郡山市及び猪苗代町のインバウンド宿泊者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 9,101 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 19,400 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率は約3,000人であるが、当該年度期間中は震災からの復興過程における状況を考慮し、毎年度、平成28年度比で約1,300人（約10%）を加算した伸び幅の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 12,890 | 14,200 | 15,500 | 16,800 | 18,100 | 19,400 |
| 実績値 | 12,890 | | | | | |

（２３．「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」）

| | | | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 具体的な指標： | 佐倉市・成田市・香取市・銚子市の外国人宿泊者数 | | | | | |
| 事業概要： | 平成 27 年度 | 1,706,451 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 6,509,598 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率24.9%に対し、毎年度、対前年度比で25%の伸び率の達成を設定。（ただし、今後ホテル、空港等の整備状況をみて、目標値を再考） | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2,133,064 | 2,666,330 | 3,332,913 | 4,166,142 | 5,207,678 | 6,509,598 |
| 実績値 | 1,390,262 | | | | | |

（２４．江戸庶民の信仰と行楽の地）

| | | | | | | |
|---------|--|--------------|-----------|-----------|--------------|-----------|
| 具体的な指標： | 観光客の消費額 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 1,900,000 千円 | ⇒ | 平成 33 年度 | 2,850,000 千円 | |
| 設定根拠： | 平成26年度の観光客の消費額1,900,000千円に対し、平成33年度までに1.5倍を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2,058,000 | 2,217,000 | 2,375,000 | 2,533,000 | 2,692,000 | 2,850,000 |
| 実績値 | 2,228,898 | | | | | |

(2 5 . 「いざ、鎌倉」)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 観光消費額 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 893 億円 | ⇒ | 平成 33 年度 | 983 億円 | |
| 設定根拠： | 第 3 期鎌倉市観光基本計画で平成37年度の目標値（1,036億円）を示しており，毎年度，15億円の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 908 | 923 | 938 | 953 | 968 | 983 |
| 実績値 | 813 | | | | | |
| 具体的な指標： | 観光客の満足度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 79.5 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 86 % | |
| 設定根拠： | 第 3 期鎌倉市観光基本計画における平成37年度の目標値（90%）に基づき，平成33年度目標値を設定し，毎年度1%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 |
| 実績値 | 76.9 | | | | | |

(3 5 . 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴)

| | | | | | | |
|---------|--|----------|-------|----------|----------|-------|
| 具体的な指標： | 観光消費額（横須賀市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 436 億円 | ⇒ | 平成 33 年度 | 595 億円 | |
| 設定根拠： | 横須賀市観光立市推進基本計画に基づく横須賀市観光立市推進アクションプランの平成33年度目標値（595億円）に基づき設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 545 | 553 | 564 | 573 | 584 | 595 |
| 実績値 | 588 | | | | | |
| 具体的な指標： | 1 人当たり観光消費額（呉市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 6,122 円 | ⇒ | 平成 33 年度 | 6,537 円 | |
| 設定根拠： | 呉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成31年度目標値6,370円（毎年 1 % 増）に，認定効果を加味し，毎年度0.1%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 6,189 | 6,257 | 6,326 | 6,395 | 6,466 | 6,537 |
| 実績値 | 6,162 | | | | | |
| 具体的な指標： | 観光（推定）消費額（佐世保市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 1,275 億円 | ⇒ | 平成 33 年度 | 1,442 億円 | |
| 設定根拠： | 第 6 次佐世保市総合計画（後期基本計画）で平成29年度の目標値（1,387億円）を示しており，その後は，平成28年の熊本地震の影響を受け，顕著に消費単価が下がったことを受け，対前年比約 1 % の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1,331 | 1,387 | 1,400 | 1,414 | 1,428 | 1,442 |
| 実績値 | 1,208 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---|------|------|------|-------|-------|
| 具体的な指標： | 観光消費額（舞鶴市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 37 億円 ⇒ 平成 33 年度 119.6 億円 | | | | | |
| 設定根拠： | 舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略で平成33年度の目標値（119.6億円）を示しており、毎年度、約13.77億円の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 50.8 | 64.5 | 78.3 | 92.1 | 105.9 | 119.6 |
| 実績値 | 40.6 | | | | | |

（４８．日が沈む聖地出雲）

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-------|-------|--------|--------|
| 具体的な指標： | インバウンドへの寄与〔外国人宿泊客延べ数〕 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年 6,100 人 ⇒ 平成 34 年 10,800 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 「出雲未来図」後期基本計画で平成33年度の目標値（1万人）を示しており、毎年度、780人の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 6,900 | 7,700 | 8,400 | 9,200 | 10,000 | 10,800 |
| 実績値 | | | | | | |

（４９．一輪の綿花から始まる倉敷物語）

| | | | | | | |
|---------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な指標： | 市内の宿泊者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 1,003 千人 ⇒ 平成 34 年 1,350 千人 | | | | | |
| 設定根拠： | 倉敷市観光振興プログラムで平成31年の目標値（1,200千人）を示しており、毎年、49千人の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 1,100 | 1,150 | 1,200 | 1,250 | 1,300 | 1,350 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 市内の外国人宿泊者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年 46,948 人 ⇒ 平成 34 年 70,000 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 倉敷市観光振興プログラムで平成31年の目標値（60,000千人）を示しており、毎年、3,260千人の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 53,000 | 57,000 | 60,000 | 63,000 | 67,000 | 70,000 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 市内事業所の製造品出荷額等 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年 50,594 億円 ⇒ 平成 34 年 51,900 億円 | | | | | |
| 設定根拠： | 倉敷市第六次総合計画で平成32年度の目標値（51,900億円）を示しており、その後は、維持することを設定。 | | | | | |
| 年 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 50,921 | 51,247 | 51,574 | 51,900 | 51,900 | 51,900 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 倉敷市第六次総合計画「まちづくり指標」市民アンケート調査の「地域の産業が活性化している」と思っている人の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 31.3 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 42.8 % | |
| 設定根拠： | 倉敷市第六次総合計画で平成32年の目標値（39.0％）を示しており，毎年度，1.92％の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 33.3 | 35.2 | 37.1 | 39.0 | 40.9 | 42.8 |
| 実績値 | | | | | | |

（５０．きつと恋する六古窯）

| | | | | | | |
|---------|--|------------|---------|----------|------------|---------|
| 具体的な指標： | 越前焼の売り上げ高（越前町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 157,000 千円 | ⇒ | 平成 34 年度 | 223,500 千円 | |
| 設定根拠： | 第二次越前町総合振興計画で平成31年度の目標値（195,000千円）を示しており，毎年度，9,500千円の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 176,000 | 185,500 | 195,000 | 204,500 | 214,000 | 223,500 |
| 実績値 | | | | | | |

（５２．関門“ノスタルジック”海峡）

| | | | | | | |
|---------|---|--------|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 北九州市・下関市の宿泊者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 252 万人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 318 万人 | |
| 設定根拠： | 毎年の増加率を，観光客数の増加率（過去３年間の平均増加率（１．７％）の２倍以上）と同じ４％として目標設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 262 | 272 | 283 | 294 | 306 | 318 |
| 実績値 | | | | | | |

（５４．やばけい遊覧）

| | | | | | | |
|---------|--|-----------|---------|----------|-----------|---------|
| 具体的な指標： | 中津市，玖珠町の宿泊客数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 289,000 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 306,340 人 | |
| 設定根拠： | 平成28年度に策定した第5次中津市総合計画で平成23年～平成27年の平均人数（253,556人）を基準に平成38年の目標値（280,000人）を設定（伸び率10％（1.0％/年））していたが，平成28年度に発生した地震の影響で観光客数が減少したことを踏まえ，平成28年度を基準とし，毎年度，平成28年度比で1.0％を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 291,890 | 294,780 | 297,670 | 300,560 | 303,450 | 306,340 |
| 実績値 | | | | | | |

認定地域指標一覧

②日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化

地域の文化に誇りを感じる住民の割合

(1. 近世日本の教育遺産群)

| | | | | | | |
|---------|---|---------------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 水戸市における市民向けの出前講座や文化財を巡るツアーの参加者に対するアンケートで地域の文化財に誇りを感じる市民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 105 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、平成32年度までに5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 101 | 103 | 105 |
| 実績値 | — | — | | | | |
| 具体的な指標： | 足利市における市民向け学習講座・講演会等におけるアンケート調査の「日本遺産足利学校など郷土の歴史や文化に誇りを感じる人」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 105 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、平成32年度までに5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 101 | 103 | 105 |
| 実績値 | — | — | | | | |
| 具体的な指標： | 備前市市民意識調査の「歴史文化の活用と伝統文化の継承」の満足度（満足：5点～わからない：0点） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 2.70 点 | ⇒ | 平成 32 年度 | 2.97 点 | |
| 設定根拠： | 平成27年の満足度に対し、1.1倍の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 2.70 | 2.75 | 2.81 | 2.86 | 2.92 | 2.97 |
| 実績値 | 2.70 | (H27年より隔年で調査) | | | | |
| 具体的な指標： | 日田市における市民向け学習講座・講演会等におけるアンケート調査の「咸宜園や豆田町など地域文化に誇りを感じる市民」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 105 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、平成32年度までに5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 101 | 103 | 105 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(2. かかあ天下)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 群馬県のことを県外の人に自慢することができる県民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 67.6 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 82.5 % | |
| 設定根拠： | 群馬県第15次総合計画で平成31年度の目標値（80.0%）を示しており、毎年度、2.5%の伸び率を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 70.0 | 72.5 | 75.0 | 77.5 | 80.0 | 82.5 |
| 実績値 | — | 44.8 | | | | |

(3. 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡)

| | | | | | | |
|---------|---|---------|------|------|----------|-----------------|
| 具体的な指標： | 高岡の良さを再発見することが出来たと感じる小・中学生の割合（「ものづくり・デザイン科」等の成果） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 約91.8 % | | ⇒ | 平成 32 年度 | 約91.8 % (目標) |
| 設定根拠： | 「ものづくり・デザイン科」の学習を通して、郷土に誇りを持ったり、高岡の良さを再発見したりすることができたと思う児童生徒の割合…満足度を指標とすることから、平成26年度の水準の維持を目標値とする。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 91.8 | 91.8 | 91.8 | 91.8 | 91.8 | 91.8 |
| 実績値 | 91.7 | 91.5 | | | | |

(4. 灯（あか）り舞う半島 能登)

| | | | | | | | |
|---------|-------------------|-----|------|-----|-----|----------|------|
| 具体的な指標： | 歴史文化遺産を重要と考える人の割合 | | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | | 79 % | | ⇒ | 平成 32 年度 | 91 % |
| 設定根拠： | 毎年2%の増加を目標とする | | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | |
| 目標値 | 81 | 83 | 85 | 87 | 89 | 91 | |
| 実績値 | 82 | － | | | | | |

(5. 海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群)

| | | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|-----|-------|-----|-----|----------|-------|
| 具体的な指標： | 住民アンケートの「日本遺産活用満足度」の割合 | | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | | 100 % | | ⇒ | 平成 32 年度 | 130 % |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、平成32年度までに30%の伸び率の達成を設定。 | | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | |
| 目標値 | — | — | 100 | 110 | 120 | 130 | |
| 実績値 | — | — | | | | | |

(6. 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|-----|----------|-------|
| 具体的な指標： | イベントにおけるアンケート調査の「地域の文化財を郷土の誇りと感じる住民」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | | ⇒ | 平成 32 年度 | 160 % |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年、平成29年度比で20%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 120 | 140 | 160 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(7. 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮)

| | | | | | | | |
|---------|--|-----|------|-----|-----|----------|------|
| 具体的な指標： | アンケート調査の「明和町の魅力や誇りに思うこと」の質問で「歴史・史跡」と回答する割合 | | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | | 32 % | | ⇒ | 平成 32 年度 | 50 % |
| 設定根拠： | 平成26年度を基準とし、毎年度、3%の増加の達成を設定。 | | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | |
| 目標値 | 35 | 38 | 41 | 44 | 47 | 50 | |
| 実績値 | － | － | | | | | |

(8 . 琵琶湖とその水辺景観)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 県政世論調査における「誇ることができる文化」のうち、「魅力ある風景」の回答率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 25 年度 | 50.8 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 64.3 % | |
| 設定根拠： | 平成25年度調査で最も高かった「有形文化財」の回答率と同率まで上昇させる。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 50.8 | 50.8 | 50.8 | 64.3 | 64.3 | 64.3 |
| 実績値 | — | — | — | | — | — |

(9 . 日本茶800年の歴史散歩)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 住んでいる地域（市町村）について個性や魅力を感じている人の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 62 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 68 % | |
| 設定根拠： | 平成26年度を基準（平成26年度に新たに設定）とし、毎年度、平成26年度に1%の加算を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 |
| 実績値 | 54 | 54 | | | | |

(1 0 . 丹波篠山 デカンショ節)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 「兵庫のゆたかさ指標」の動向（住んでいる地域に愛着や誇りを感じる住民の割合）（丹波） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 66 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 70 % | |
| 設定根拠： | 平成26年度を基準とし、平成32年度までに70%（毎年度0.5%の増）の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 67 | 68 | 68 | 69 | 69 | 70 |
| 実績値 | 67 | 63 | | | | |

(1 1 . 日本国創成のとき)

| | | | | | | |
|---------|---|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 構成資産のほとんどを占める明日香村における住民アンケート調査の「あなたは明日香村の歴史的風土は守られてきたと思いますか」に対する「そう思う」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 19 年度 | 47 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 60 % | |
| 設定根拠： | 直近の調査結果である平成19年度を基準とし、平成32年度までに毎年1%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 2 . 六根清浄と六感治癒の地)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産に関連する講演会等におけるアンケート調査の「地域への愛着がある」の割合（%） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 115 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で5%を加算した伸び率の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 105 | 110 | 115 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 3 . 津和野今昔)

| | | | | | | |
|----------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標 : | アンケート調査等により、誇りを感じる住民の割合 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 130 % | |
| 設定根拠 : | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 110 | 120 | 130 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 4 . 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市)

| | | | | | | |
|----------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標 : | 文化財・日本遺産講座や文化財めぐり等によるアンケート調査の「郷土に誇りを持つ人」の割合 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 130 % | |
| 設定根拠 : | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 110 | 120 | 130 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 5 . 「四国遍路」)

| | | | | | | |
|----------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標 : | 四国遍路に誇りを感じる住民の割合 (イベント等で実施するアンケート結果) | | | | | |
| 目標値 : | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 115 % | |
| 設定根拠 : | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 105 | 110 | 115 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 6 . 古代日本の「西の都」)

| | | | | | | |
|----------|---|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標 : | 市民意識調査の「市の歴史文化遺産を誇りに思うか」に対する「そう思う」の割合 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 26 年度 | 61.5 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 70.0 % | |
| 設定根拠 : | 平成26年度を基準とし、毎年度、平成26年度比で1.4%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 62.9 | 64.3 | 65.7 | 67.1 | 68.5 | 70.0 |
| 実績値 | 59.7 | 60.5 | | | | |

(1 7 . 国境の島 壱岐・対馬・五島)

| | | | | | | |
|----------|--|-------|--------|----------|--------|--------|
| 具体的な指標 : | 県政アンケートの「地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じる」認定地域の住民の割合の伸び率 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 115 % | |
| 設定根拠 : | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100.00 | 105.00 | 110.00 | 115.00 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 8 . 相良 7 0 0 年が生んだ保守と進取の文化)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|------|----------|------|------|
| 具体的な指標： | 住民意識調査の「人吉市内の歴史や伝統文化について興味があるか」に対する「興味がある」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 49.8 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 60 % | |
| 設定根拠： | 平成26年度を基準とし、毎年度、1.7%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 51.5 | 53.2 | 54.9 | 56.6 | 58.7 | 60.0 |
| 実績値 | 49.8 | 49.8 | | | | |

(1 9 . 政宗が育んだ“伊達”な文化)

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------------|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 児童に対するアンケート調査の「児童が地域の歴史や文化を誇りに思う」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 43 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 100 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、平成33年度までに100%の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 43 | 60 | 70 | 80 | 90 | 100 |
| 実績値 | 43 | | | | | |

(2 0 . 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 地域の伝統・文化行事等に参加している児童生徒の割合（小学校6年生） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 86.3 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 90.0 % | |
| 設定根拠： | 第6次山形県教育振興計画等において平成32年度の目標値を90%としており、その目標に向けて、毎年度、概ね0.6ポイント増の達成とし、その後は、維持することを設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 87.5 | 88.1 | 88.7 | 89.3 | 90.0 | 90.0 |
| 実績値 | 84.9 | | | | | |
| 具体的な指標： | 地域の伝統・文化行事等に参加している児童生徒の割合（中学校3年生） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 59.0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 70.0 % | |
| 設定根拠： | 第6次山形県教育振興計画等において平成32年度の目標値を70%としており、その目標に向けて、毎年度、概ね1.8ポイント増の達成とし、その後は、維持することを設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 62.6 | 64.4 | 66.2 | 68.1 | 70.0 | 70.0 |
| 実績値 | 59.5 | | | | | |

(2 1 . 会津の三十三観音めぐり)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 講習会等参加者における地域住民へのアンケート結果の「地域の文化に愛着を感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | — | ⇒ | 平成 33 年度 | 70 % | |
| 設定根拠： | 平成30年度までに50%を達成し、その後、毎年度5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 |
| 実績値 | — | | | | | |

(2 2 . 未来を拓いた「一本の水路」)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地域に愛着を持ち、住み続けたいと思う住民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 52 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 57 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度実績値を基準とし、毎年度、平成28年度比で約 1 %を加算した伸び幅の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 |
| 実績値 | 52 | | | | | |

(2 3 . 「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|------|------|
| 具体的な指標： | 千葉県世論調査の中で千葉県の魅力として「歴史的なまち並み・史跡・旧跡」を挙げた方の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 13.4 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 26 % | |
| 設定根拠： | 平成26から28年度で大きな変化はなく、将来的な予想ができない。県下へのアピールも含め2倍程度を目指す。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 13.4 | 15.9 | 16.4 | 20.9 | 23.4 | 26.0 |
| 実績値 | 13 | | | | | |

(2 4 . 江戸庶民の信仰と行楽の地)

| | | | | | | |
|---------|------------------------|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地域の文化に誇りを感じる市立小・中学生の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 1 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 50 % | |
| 設定根拠： | 平成33年度までに50%の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 9 | 17 | 25 | 37 | 42 | 50 |
| 実績値 | 集計中 | | | | | |

(2 5 . 「いざ、鎌倉」)

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------------|--------|------|----------|------|------|
| 具体的な指標： | 市民意識調査「鎌倉に住み続けたいかどうか」(市民の市への愛着度)の回答率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 83.1 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 85 % | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし、平成33年度までに85%の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 83.4 | 83.7 | 84.0 | 84.4 | 84.7 | 85.0 |
| 実績値 | 86.5 | | | | | |

(2 6 . 「なんだ、コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化)

| | | | | | | |
|---------|------------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 地域住民の文化財に対するアンケート調査結果 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 125 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、対前年度比6%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | - | 100 | 106 | 112 | 118 | 125 |
| 実績値 | - | 100 | | | | |

(2 7 . 『珠玉と歩む物語』小松)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | アンケート調査により石の文化に誇りを感じると回答した住民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 120 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 100 | 105 | 110 | 115 | 120 |
| 実績値 | — | | | | | |

(2 8 . 木曽路はすべて山の中)

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | アンケート調査の「地域に誇りを持てる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 10 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 70 % | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし、毎年度、10%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 20 | 30 | 40 | 50 | 60 | 70 |
| 実績値 | 10 | | | | | |

(2 9 . 飛騨匠の技・こころ)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 「文化財や伝統芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 73.0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 76.0 % | |
| 設定根拠： | 年間約0.5%増 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 73.5 | 74.0 | 74.5 | 75.0 | 75.5 | 76.0 |
| 実績値 | 73.6 | | | | | |

(3 0 . 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | アンケート調査の「地域の歴史文化に対する誇りや愛着を感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 120 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 100 | 105 | 110 | 115 | 120 |
| 実績値 | — | | | | | |

(3 1 . 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 協議会主催事業におけるアンケート調査の「地域の文化に誇りを感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 140 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 100 | 110 | 120 | 130 | 140 |
| 実績値 | — | | | | | |

(3 2 . 鯨とともに生きる)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | アンケート調査の「地域の文化に誇りを感じる」と回答した住民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 | ⇒ | 平成 33 年度 | 140 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 100 | 110 | 120 | 130 | 140 |
| 実績値 | — | | | | | |

(3 3 . 地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産に関する地域住民アンケートでの割合 | | | | | |
| 具体的な指標： | 地域住民アンケート調査の「地域の文化に誇りを感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 80 % | |
| 設定根拠： | 平成33年度までに、世界青年意識調査の「日本人であることに誇りを持っている人の割合」と同程度の80%の達成を設定。（平成30年度までに50%を達成し、その後、毎年度、10%の増加数の達成を設定。） | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | 50 | 60 | 70 | 80 |
| 実績値 | — | | | | | |

(3 4 . 出雲國たたら風土記)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 講演会等におけるアンケート調査の「たたら風土記に愛着がある」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 60 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに60%を達成し、その後は、維持することを設定。 (60%は「愛着を持つ」が「愛着を持たない」を上回る数値として設定。) | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 60 | 60 | 60 | 60 | 60 |
| 実績値 | — | | | | | |

(3 5 . 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 横須賀市における市民アンケート調査の「定住したいと思う人」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 82.0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 83.8 % | |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度の伸び率が0.3%に基づき、平成27年度を基準として毎年度0.3%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 82.3 | 82.6 | 82.9 | 83.2 | 83.5 | 83.8 |
| 実績値 | 82.3 | | | | | |
| 具体的な指標： | 呉市に愛着を感じている市民の割合（呉市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 69.7 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 81.0 % | |
| 設定根拠： | 第4次呉市長期総合計画（後期基本計画）で平成32年度の目標値（80%）を示しており、認定効果を加味し、1%を加算した伸び率の達成を設定。（5年に1度の調査） | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 69.7 | 69.7 | 69.7 | 81.0 | 81.0 | 81.0 |
| 実績値 | — | — | — | | — | — |

| | | | | | | |
|---------|--|--------|-------|----------|-------|-------|
| 具体的な指標： | 佐世保市まちづくり市民意識アンケート調査の「住んでいるまちの歴史や伝統文化（文化財や伝統行事など）についてある程度以上知っている」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 40.7% | ⇒ | 平成 33 年度 | 50.0% | |
| 設定根拠： | 平成33年度までに50%の達成を設定。（2年に1度の調査） ※日本遺産認定後のPR効果を勘案し、増加率は、後半の伸びを大きく設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 42.25 | 42.25 | 45.35 | 45.35 | 50.00 | 50.00 |
| 実績値 | 41 | — | | — | | — |
| 具体的な指標： | 舞鶴市総合計画の市民アンケート調査における市の「歴史的な魅力」に対する満足度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 50.4 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 60 % | |
| 設定根拠： | 平成33年度までに、60%の達成を設定。毎年度1.6%増加を想定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 52.0 | 53.6 | 55.2 | 56.8 | 58.4 | 60.0 |
| 実績値 | — | | | | | |

（３６．“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島）

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | アンケート調査による村上海賊をはじめとした郷土・歴史・文化を誇りに思う住民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 130 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で7.5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 100 | 107 | 115 | 122 | 130 |
| 実績値 | — | | | | | |

（３７．日本磁器のふるさと 肥前）

| | | | | | | |
|---------|--|--------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 肥前窯業圏内におけるアンケート調査の「郷土の文化・歴史・風土などに愛着や誇りを持っている」の割合。 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 37.5 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 65 % | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率2.4%に対し、平成27年度を基準に、平成28年度は同程度の伸び率を、その後は毎年度5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 40 | 45 | 50 | 55 | 60 | 65 |
| 実績値 | 40 | | | | | |

（３８．江差の五月は江戸にもない）

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地域文化に関する住民意識調査による「地域文化に誇りを感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 10 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 22 % | |
| 設定根拠： | 平成22年度に実施した現総合計画策定時のアンケートで「まちづくりに特に重要な項目」で「文化財や史跡の伝承保存」と回答した値8%を参考に、平成28年度時点で「誇りを感じる≒10%」と仮定し、毎年2%の伸びを設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 |
| 実績値 | | | | | | |

（３９．荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間）

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 各市町における住民意識（「まちに住み続けたい」と感じる住民割合）の動向 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 0 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 80 % | |
| 設定根拠： | 平成31年度までに50%達成し、その後毎年度平均伸び率10%設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | — | 50 | 60 | 70 | 80 |
| 実績値 | | | | | | |

（４０．サムライゆかりのシルク）

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 鶴岡市住民意向調査の「地域の文化に愛着を感じる」割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 30 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 60 % | |
| 設定根拠： | 鶴岡市住民意向調査（平成27年7月実施）における文化等が豊かな地域と感じる人の割合を、計画期間終了後の34年度に倍増させる。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 35 | 40 | 45 | 50 | 55 | 60 |
| 実績値 | | | | | | |

（４１．和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田）

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 市民意識調査の「足袋の文化」や「足袋蔵」に魅力や誇りを感じる割合の上昇率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 140 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で8%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 108 | 116 | 124 | 132 | 140 |
| 実績値 | | | | | | |

（４２．忍びの里 伊賀・甲賀）

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 地元の歴史文化に誇りを感じるようになった市民の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 150 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 110 | 120 | 130 | 140 | 150 |
| 実績値 | | | | | | |

（４３．300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊）

| | | | | | | |
|---------|---|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 住んでいる地域で、地域の文化・芸術活動が活発に行われていると思う人の割合（丹後地域（宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町）） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 52 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 58 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度１％向上を図る。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 |
| 実績値 | | | | | | |

（４４．1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」）

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 住民意識調査の「地域の文化に愛着を感じる」割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 130 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度に行うアンケート調査結果より30%の増加を目指す | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | — | — | — | — | 130 |
| 実績値 | | | | | | |

（４５．播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道）

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 住んでいる市・町には、自慢したい地域の「宝」（風景や産物、文化など）があると思う人の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 66.4 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 74.2 % | |
| 設定根拠： | 平成19年度～平成28年度の平均伸び率1.0%に対し、毎年度、平成28年度比で1.3%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 67.7 | 69.0 | 70.3 | 71.6 | 72.9 | 74.2 |
| 実績値 | | | | | | |

（４６．絶景の宝庫）

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|------|------|----------|------|------|
| 具体的な指標： | 市政調査『観光地としての魅力（市民の郷土(文化財等)への愛着)』の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 15 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 18 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準として、毎年0.5%増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 15.5 | 16.0 | 16.5 | 17.0 | 17.5 | 18.0 |
| 実績値 | | | | | | |

（４７．「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地）

| | | | | | | |
|---------|------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | アンケート調査における「地域の文化に愛着を感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 150 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年0.1倍の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 110 | 120 | 130 | 140 | 150 |
| 実績値 | | | | | | |

（４８．日が沈む聖地出雲）

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 住民意識調査の「歴史資源や文化財の保護、活用について満足している」割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 44 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 50 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度調査に対し、前回調査（H24：49%）を超える50%とする。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 9 . 一輪の綿花から始まる倉敷物語)

| | | | | | | |
|---------|--|--------|------|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 倉敷市第六次総合計画「まちづくり指標」市民アンケート調査の「後世に伝えたいと思うくらしき文化が大切に継承されている」と思っている人の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 66.9 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 73.0 % | |
| 設定根拠： | 倉敷市第六次総合計画で平成32年度の目標値（73.0%）を示しており、その後は、維持することを設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 68.4 | 70.0 | 71.5 | 73.0 | 73.0 | 73.0 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 倉敷市第六次総合計画「まちづくり指標」市民アンケート調査の「倉敷の魅力を人に紹介・説明ができる」と思っている人の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 41.6 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 50.0 % | |
| 設定根拠： | 倉敷市第六次総合計画で平成32年度の目標値（50.0%）を示しており、毎年度、2.09%の増加数を見込んで設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 43.7 | 45.8 | 47.9 | 50.0 | 52.1 | 54.2 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 0 . きっと恋する六古窯)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 伝統産業の振興に関する町民意識調査の「地域の文化に誇りを感じる」に対する「満足」の割合（越前町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 37 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 67 % | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし、平成29年度以降、毎年度、5%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 42 | 47 | 52 | 57 | 62 | 67 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 市民アンケート動向（瀬戸の自然や伝統・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」を、他のまちの人におすすめできると思う市民の割合）（瀬戸市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 53 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 66 % | |
| 設定根拠： | 市民の3分の2を目標設定（アンケート調査は3年ごとに実施） | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 53 | 53 | 59 | 59 | 59 | 66 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 市民意識調査の「地場産業の常滑焼に愛着を感じる」の割合（常滑市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 125 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度5%の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 105 | 110 | 115 | 120 | 125 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| 具体的な指標： | 「甲賀市市政に関する意識調査」における「甲賀市の魅力を自慢できる」の割合（甲賀市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 今後調査 % ⇒ 平成 34 年度 70 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに50%を達成し、その後、毎年度、8%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 50 | 54 | 58 | 62 | 66 | 70 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 「兵庫のゆたかさ指数」の動向（住んでいる地域に愛着や誇りを感じる住民の割合：丹波地域（篠山市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 67.00 % ⇒ 平成 34 年度 70.50 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし、平成34年度までに70.5%、毎年度0.5%の増の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 68.00 | 68.50 | 69.00 | 69.50 | 70.00 | 70.50 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 住民意識調査の「歴史文化の活用と伝統文化の継承」の満足度（0～5段階）の割合（備前市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 2.70 満足度 ⇒ 平成 34 年度 3.00 満足度 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成27年度の満足度2.70に対し、1.1倍の3.00を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 2.75 | 2.80 | 2.85 | 2.90 | 2.95 | 3.00 |
| 実績値 | | | | | | |

（５１．森林鉄道から日本一のゆずロードへ）

| | | | | | | | |
|---------|---|-----|-------|-----|-----|----------|-------|
| 具体的な指標： | 住民意識調査の「地域の文化に愛着を感じる」割合 | | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | | 100 % | | ⇒ | 平成 34 年度 | 110 % |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | |
| 目標値 | 100 | 102 | 104 | 106 | 108 | 110 | |
| 実績値 | | | | | | | |

（５２．関門“ノスタルジック”海峡）

| | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|----|-----|-----|-----|---|-----|----|-----|-----|-----|--|
| 具体的な指標： | アンケート調査による「地域の文化に愛着を感じる」の割合 | | | | | | | | | | | |
| 目標値： | 平成 | 29 | 年度 | 100 | % | ⇒ | 平成 | 34 | 年度 | 115 | % | |
| 設定根拠： | 平成29年度に初回調査を実施し、平成29年度数値を100%として、毎年3%の上昇を設定 | | | | | | | | | | | |
| 年度 | H29 | | H30 | | H31 | | H32 | | H33 | | H34 | |
| 目標値 | 100 | | 103 | | 106 | | 109 | | 112 | | 115 | |
| 実績値 | | | | | | | | | | | | |

(5 3 . 米作り、二千年にわたる大地の記憶)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 4市町の住民意識調査での「地域の文化に愛着を感じる」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 200 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、対前年度比15%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 115 | 130 | 150 | 175 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 4 . やばけい遊覧)

| | | | | | | |
|---------|-----------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 市民アンケート調査の「地域の文化に誇りを感じる住民」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 40 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 50 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度の市民アンケートの結果を基準とし、毎年2%の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 40 | 42 | 44 | 46 | 48 | 50 |
| 実績値 | | | | | | |

認定地域指標一覧

②日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化

その他

(1 0 . 丹波篠山 デカンショ節)

| | | | | | | |
|---------|---|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 全児童のうち「市長の学校訪問」で日本遺産に関する授業を受けた児童の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 17 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 100 % | |
| 設定根拠： | 市内の小・中学校，特別支援学校（20校）を6年間で全校・全学年訪問し，平成32年度には市内の全児童が日本遺産の授業を受けることを想定した数値。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 17 | 33 | 50 | 67 | 83 | 100 |
| 実績値 | 17 | 35 | | | | |

(1 2 . 六根清浄と六感治癒の地)

| | | | | | | |
|---------|---|---------|-------|----------|---------|-------|
| 具体的な指標： | 住民主体で実施する事業の参加者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 4,300 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 7,900 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度を基準とし，毎年度，600人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 4,900 | 5,500 | 6,100 | 6,700 | 7,300 | 7,900 |
| 実績値 | 4,450 | 4,710 | | | | |
| 具体的な指標： | 地域の行事に参加する児童・生徒の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 83 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 100 % | |
| 設定根拠： | 三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略により，平成31年度までに全児童・生徒が参加することを設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 86 | 90 | 93 | 97 | 100 | 100 |
| 実績値 | 79 | 74 | | | | |
| 具体的な指標： | ふるさとを学ぶ機会の提供回数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 18 回 | ⇒ | 平成 32 年度 | 30 回 | |
| 設定根拠： | 三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略により，平成31年度までに30回と設定しており，その後回数を維持する。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 20 | 23 | 25 | 28 | 30 | 30 |
| 実績値 | 57 | 58 | | | | |

(1 3 . 津和野今昔)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 総合学習や遠足などで日本遺産センターを訪問する件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 9 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 25 回 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、4件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | 9 | 13 | 17 | 21 | 25 |
| 実績値 | — | 9 | | | | |

(1 4 . 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 各学校での日本遺産の総合学習等への取り組みによる、日本遺産認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 32 年度 | 130 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 100 | 110 | 120 | 130 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 6 . 古代日本の「西の都」)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 小中学校における日本遺産ストーリーに関する年間の出前授業等の回数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 15 件 | |
| 設定根拠： | 平成32年度までに、市内の小中学校11校（各1学年）に年1回出前授業を行うことを目標として設定。その他周辺、関係市町村の学校からの要請にも応える。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 2 | 5 | 7 | 10 | 12 | 15 |
| 実績値 | 0 | 5 | | | | |

(2 2 . 未来を拓いた「一本の水路」)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の知名度及び認定ストーリーの認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 49 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 80 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度実績値を基準とし、毎年度、平成28年度比で約6%を加算した伸び率の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 49 | 56 | 62 | 68 | 74 | 80 |
| 実績値 | 49 | | | | | |
| 具体的な指標： | 事業者等による日本遺産の魅力を発信するイベントの開催数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 3 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 15 件 | |
| 設定根拠： | 認定初年度である平成28年度実績値を基準とし、毎年度、概ね2～3件の増加を想定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 3 | 5 | 8 | 10 | 13 | 15 |
| 実績値 | 3 | | | | | |

(2 4 . 江戸庶民の信仰と行楽の地)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 市立小・中学生における日本遺産の認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 1 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 100 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに100%を達成し、その後、維持することを設定。（平成28年度の目標値は認定直後の実績） | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 実績値 | 集計中 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産を生かした市民や地域の事業所による自主的な取組件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 20 件 | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに4件の取組を行い、その後、毎年度、4件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 4 | 8 | 12 | 16 | 20 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 0 . 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 島内小中学生の日本遺産に対する認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 35 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 60 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、5%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 35 | 40 | 45 | 50 | 55 | 60 |
| 実績値 | 35 | | | | | |

(3 6 . “日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産めぐり・来場児童によるアンケート調査の村上海賊の認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 130 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で7.5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 100 | 107 | 115 | 122 | 130 |
| 実績値 | — | | | | | |

(3 7 . 日本磁器のふるさと 肥前)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 肥前窯業圏内の小・中学生における日本遺産認定の認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 50 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 65 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、3%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 50 | 53 | 56 | 59 | 62 | 65 |
| 実績値 | 50 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 佐賀・長崎県内における日本遺産認定の認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 55 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 65 % | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、2%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 55 | 57 | 59 | 61 | 63 | 65 |
| 実績値 | 55 | | | | | |

（３８．江差の五月は江戸にもない）

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 小学4年生から中学3年生までの児童・生徒の「日本遺産」の認知度 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | - % | ⇒ | 平成 34 年度 | 75 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに50%を達成し、その後、毎年度、5%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 | 75 |
| 実績値 | | | | | | |

（４４．1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」）

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 地域の小・中学生の日本遺産の認知度の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 300 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度に行うアンケート調査結果より3倍の増加を目指す | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | — | — | — | — | 300 |
| 実績値 | | | | | | |

（５０．きっと恋する六古窯）

| | | | | | | |
|---------|--|----------|--------|----------|----------|--------|
| 具体的な指標： | 日本遺産を活用したイベント等実施回数（越前町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 1 回 | ⇒ | 平成 34 年度 | 6 回 | |
| 設定根拠： | 実施回数について毎年1回の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 市内・県内の小学生の陶の郷への入園者数（篠山市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 13,820 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 16,000 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度～平成27年度の伸び率△6.5%に対し、平成27年度を基準とし、平成34年度までに約15%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 14,440 | 14,750 | 15,070 | 15,380 | 15,690 | 16,000 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 3 . 米作り，二千年にわたる大地の記憶)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 4市町の小・中学生意識調査での「日本遺産（二千年の米づくり）を知っている」の割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 200 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし，毎年度，対前年度比15%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 115 | 130 | 150 | 175 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |

認定地域指標一覧

③日本遺産の関する取組を行うための持続可能な体制の維持・確立

(1. 近世日本の教育遺産群)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産での観光振興に携わる民間団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 0 団体 ⇒ 平成 32 年度 4 団体 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成32年度まで各市で1団体以上の協力を得ることを設定 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 実績値 | 0 | 0 | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産関連で開発された商品やサービス数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 0 件 ⇒ 平成 32 年度 6 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 認定後、1年あたり1件ずつ増加することを目標値と設定 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 実績値 | 3 | 3 | | | | |

(2. かかあ天下)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 県民・ボランティア団体（世界遺産・日本遺産等の普及・解説を目的とした団体）との協働活動回数（年間） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 33 回 ⇒ 平成 32 年度 80 回 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし、毎年度、10回の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 33 | 40 | 50 | 60 | 70 | 80 |
| 実績値 | 33 | 40 | | | | |

(3. 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡)

| | | | | | | |
|---------|----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産関連で開発された商品・サービス数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年 0 件 ⇒ 平成 32 年 10 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、維持することを設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 実績値 | 7 | 10 | | | | |

（４．灯（あか）り舞う半島 能登）

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | キリコ祭りに係る旅行商品の数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 0 件 ⇒ 平成 32 年度 29 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 各市町の主な祭礼(29祭礼)につき1件 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 4 | 9 | 14 | 19 | 24 | 29 |
| 実績値 | 4 | 14 | | | | |
| 具体的な指標： | 能登地区の農家民宿の数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 58 件 ⇒ 平成 32 年度 64 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 県の観光誘客目標で平成27年～平成37年の10年間で20%の伸び率を示しており，毎年度，平成27年度比で2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 58 | 59 | 60 | 61 | 63 | 64 |
| 実績値 | 58 | 63 | | | | |

（５．海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群）

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の魅力発信のための事業を実施した団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 5 団体 ⇒ 平成 32 年度 10 団体 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準とし，毎年度，1団体の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 実績値 | 5 | 6 | | | | |

（６．「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜）

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 地元事業者による織田信長公に関連する観光土産品の開発 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 20 点 ⇒ 平成 32 年度 26 点 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに20点の観光土産品の開発を行い，毎年，平成29年度比で10%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 20 | 22 | 24 | 26 |
| 実績値 | 0 | 0 | | | | |

（７．祈る皇女斎王のみやこ 斎宮）

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 商品開発数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 0 件 ⇒ 平成 32 年度 10 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに2件の商品開発を行い，その後，毎年度，2件以上の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 2 | 5 | 8 | 10 |
| 実績値 | 0 | 0 | | | | |

(8 . 琵琶湖とその水辺景観)

| | | | | | | |
|---------|-----------------------------|-----|-----|-----|----------|------|
| 具体的な指標： | 日本遺産関連旅行商品 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 0 件 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 92 件 |
| 設定根拠： | 毎年、15件～16件の日本遺産関連旅行商品を開発する。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 15 | 31 | 46 | 61 | 77 | 92 |
| 実績値 | 15 | 27 | | | | |

(9 . 日本茶800年の歴史散歩)

| | | | | | | | | |
|---------|------------------------------------|-----|-------|-----|-----|----------|-------|--|
| 具体的な指標： | 日本遺産に関連して実施される事業数 | | | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | | 13 事業 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 16 事業 | |
| 設定根拠： | 平成27年度に13事業を行い、その後、2年ごとに1事業の増加を設定。 | | | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | | |
| 目標値 | 13 | 14 | 14 | 15 | 15 | 16 | | |
| 実績値 | 13 | 6 | | | | | | |

(1 0 . 丹波篠山 デカンショ節)

| | | | | | | |
|---------|--|------------|--------------|------------|------------|--------------|
| 具体的な指標： | 使い道が「日本遺産のまち魅力発信に関する事業」として寄付いただいたふるさと納税額 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27～28 年度 | | 11,000,000 円 | ⇒ | 平成 32 年度 | 22,000,000 円 |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度の日本遺産へのふるさと納税額の平均額を基準に、平成32年度までに、100%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 11,000,000 | 11,000,000 | 13,750,000 | 16,500,000 | 19,250,000 | 22,000,000 |
| 実績値 | 14,595,000 | 7,454,001 | | | | |
| 具体的な指標： | 篠山市の補助金を活用して日本遺産魅力発信推進事業を実施する団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | | 10 団体 | ⇒ | 平成 32 年度 | 30 団体 |
| 設定根拠： | 平成28年度に創設する「アイデア実現補助金」について、毎年度10団体の活用を、平成29年度に創設する「地域遺産の発掘補助金」について、毎年度20団体の活用を想定し設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | － | 10 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 実績値 | － | 17 | | | | |

(1 1 . 日本国創成のとき)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|----------|-----|
| 具体的な指標： | 育成したマネージャーによる観光企画や旅行企画への関与数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 1 件 | | ⇒ | 平成 32 年度 | 4 件 |
| 設定根拠： | 平成29年度までに具体的な企画まで関与し、その後も年間 1 件程度の企画に関与 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 実績値 | 0 | 0 | | | | |

(1 2 . 六根清浄と六感治癒の地)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産三徳山三朝温泉を守る会会員数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 330 | ⇒ | 平成 32 年度 | 500人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度に330人の会員数の獲得を行い、その後、毎年度、34人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 330 | 364 | 398 | 432 | 466 | 500 |
| 実績値 | 334 | 378 | | | | |

(1 3 . 津和野今昔)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地元事業者による日本遺産関連商品作成数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 6 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 16 件 | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに10件の商品開発を行い、その後、毎年度、2件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 10 | 12 | 14 | 16 |
| 実績値 | 3 | 6 | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産応援団（H28年度新設）への加入団体、個人数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 10 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 50 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、10件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | 10 | 20 | 30 | 40 | 50 |
| 実績値 | — | 10 | | | | |

(1 4 . 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市)

| | | | | | | |
|---------|---|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産尾道に関する商品・サービス数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 11 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 40 件 | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準に、約4倍を設定。民間を決める根拠としては、旅行業者、パートナー登録者等、今後協議会に協力、誘客につながる事が想定される企業、団体等を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 11 | 16 | 22 | 28 | 34 | 40 |
| 実績値 | 11 | 17 | | | | |

(1 5 . 「四国遍路」)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|-----|-----|
| 具体的な指標： | 「日本遺産」を冠した、四国遍路がテーマの旅行商品を企画する事業者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 0 社 | ⇒ | 平成 32 年度 | 5 社 | |
| 設定根拠： | 平成28年度までに1社が旅行商品の企画を行い、その後、毎年度、1社の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 実績値 | 0 | 1 | | | | |

(1 6 . 古代日本の「西の都」)

| | | | | | | |
|---------|------------------------------------|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 太宰府市日本遺産活性化協議会の加盟団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 3 団体 | ⇒ | 平成 32 年度 | 10 団体 | |
| 設定根拠： | 平成27年度を基準に、平成32年度までに10団体の参入の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 3 | 4 | 5 | 6 | 8 | 10 |
| 実績値 | 3 | 5 | | | | |

(1 7 . 国境の島 壱岐・対馬・五島)

| | | | | | | |
|---------|-----------------------------------|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の認定ストーリーや構成文化財を活用した旅行商品の案出件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 17 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 21 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、その後は毎年度、1件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 実績値 | 9 | 17 | | | | |

(1 8 . 相良 7 0 0 年が生んだ保守と進取の文化)

| | | | | | | |
|---------|--------------------------|-------|-----|----------|---------|-------|
| 具体的な指標： | 着地型プログラム利用者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 300 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 1,200 人 | |
| 設定根拠： | 5人グループ×月2回利用×12月×10プログラム | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | — | — | 300 | 600 | 900 | 1,200 |
| 実績値 | — | — | | | | |

(1 9 . 政宗が育んだ“伊達”な文化)

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 協議会等（実行委員会）構成団体または連携協力事業者（団体）数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 17 団体 | ⇒ | 平成 33 年度 | 42 団体 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、5団体の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 17 | 22 | 27 | 32 | 37 | 42 |
| 実績値 | 17 | | | | | |

(2 0 . 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産のPR協力事業者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 20 | ⇒ | 平成 33 年度 | 100 団体 | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに20団体の協力を目標とし、その後、毎年度、20団体の協力の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 20 | 40 | 60 | 80 | 100 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(2 1 . 会津の三十三観音めぐり)

| | | | | | | |
|----------|---------------------|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標 : | 日本遺産を記載した物産品及び旅行商品数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 27 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 12 件 | |
| 設定根拠 : | 毎年2件程度の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 |
| 実績値 | 2 | | | | | |

(2 2 . 未来を拓いた「一本の水路」)

| | | | | | | |
|----------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標 : | 日本遺産の活動による寄附及び広告料収入の上昇率 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 500 % | |
| 設定根拠 : | 認定初年度である平成28年度実績値 (129,600円) を基準とし、毎年80%の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 100 | 180 | 260 | 340 | 420 | 500 |
| 実績値 | 100 | | | | | |
| 具体的な指標 : | 販売書籍等の制作件数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 3 件 | |
| 設定根拠 : | 認定初年度である平成28年度実績値を基準とし、概ね2ヵ年に1度の割合で制作 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(2 3 . 「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」)

| | | | | | | |
|----------|-------------------------------------|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標 : | 外部団体からの賛助金件数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 2 | ⇒ | 平成 33 年度 | 6 件 | |
| 設定根拠 : | 4 市に 1 件以上の協力団体を獲得してゆく。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 | 6 |
| 実績値 | 2 | | | | | |
| 具体的な指標 : | 日本遺産協議会への参加民間団体数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 1 | ⇒ | 平成 33 年度 | 10 件 | |
| 設定根拠 : | 平成29年度までは1団体、その後、毎年度、2団体の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |
| 実績値 | 1 | | | | | |

(2 4 . 江戸庶民の信仰と行楽の地)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-------|-------|--------|
| 具体的な指標： | 日本遺産基金の創設(ふるさと納税制度の活用)による調達資金額 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 千円 ⇒ 平成 33 年度 10,000 千円 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成30年度までに基金を創設し、平成33年度までに10,000千円の積立の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | — | 2,000 | 5,000 | 10,000 |
| 実績値 | — | | | | | |
| 具体的な指標： | 地元業者による日本遺産関連商品作成数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 件 ⇒ 平成 33 年度 13 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 補助金がある平成30年度までに10件の商品開発を行い、その後、毎年10%の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(2 5 . 「いざ、鎌倉」)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 民間事業者等が鎌倉の日本遺産を活用した件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 6 件 ⇒ 平成 33 年度 11 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、1件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 実績値 | 6 | | | | | |

(2 6 . 「なんだ、コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 関係団体との協力数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 団体 ⇒ 平成 33 年度 4 団体 | | | | | |
| 設定根拠： | 関係団体と連携した事業数の累計で、28～31年まで隔年で1団体増、32年・33年は毎年1団体増とした。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 1 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(2 7 . 『珠玉と歩む物語』小松)

| | | | | | | |
|---------|------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 石の文化関連商品を新たに開発 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 0 種 ⇒ 平成 33 年度 30 種 | | | | | |
| 設定根拠： | 1年5品の新商品を開発を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 |
| 実績値 | 5 | | | | | |

(2 8 . 木曽路はすべて山の中)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 域内市町村の体験プログラム数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 2 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 12 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、2件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 |
| 実績値 | 2 | | | | | |

(2 9 . 飛騨匠の技・ころ)

| | | | | | | |
|---------|---|--------|-----|----------|--------|------|
| 具体的な指標： | 協議会の自立化における協議会事業費の民間事業費割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 31 年度 | 55.0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 85.0 % | |
| 設定根拠： | 平成31年度までに協議会事業費の55%を民間事業費で賄い、その後、毎年度、15%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | — | 55.0 | 70.0 | 85.0 |
| 実績値 | 0.1 | | | | | |

(3 0 . 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地元事業者による商品開発数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 10 件 | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに2件の開発を行い、その後、毎年度、2件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |
| 実績値 | 0 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産関連の事業を計画してくれる地元事業者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 5 社 | ⇒ | 平成 33 年度 | 30 社 | |
| 設定根拠： | 毎年5社の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 |
| 実績値 | 5 | | | | | |

(3 1 . 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 有償ガイドによるコース開設数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 20 件 | |
| 設定根拠： | 平成30年度までに5件の有料ガイドコースの開設を行い、その後、毎年度、5件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | 5 | 10 | 15 | 20 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 2 . 鯨とともに生きる)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産に関する旅行商品数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | — | ⇒ | 平成 33 年度 | 20 商品 | |
| 設定根拠： | 平成30年度までに5商品の販売を行い、その後、毎年度、5商品の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | 5 | 10 | 15 | 20 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 3 . 地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|--------|----------|-----------|--------|
| 具体的な指標： | 日本遺産の魅力を高めるための活動に関するふるさと応援寄付金額（大山町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 千円 | ⇒ | 平成 33 年度 | 21,042 千円 | |
| 設定根拠： | 平成27年度の大山町へのふるさと納税額175,358千円を基準とし、毎年度、平成27年度のふるさと納税額の2%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 3,507 | 7,014 | 10,521 | 14,028 | 17,535 | 21,042 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 4 . 出雲國たたら風土記)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 「出雲國たたら風土記」シンボルマークを付けた商品・サービスの数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 30 件 | |
| 設定根拠： | 各市町10件ずつの商品・サービス数を目標設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 |
| 実績値 | 4 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産活用プロジェクトへの参画団体 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 団体 | ⇒ | 平成 33 年度 | 15 団体 | |
| 設定根拠： | 「出雲國たたら風土記」シンボルマークをつけた商品等を加工・製造・販売している団体数を把握。前年比2～3団体の増加を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2 | 5 | 7 | 10 | 12 | 15 |
| 実績値 | 3 | | | | | |

(3 5 . 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|--------|-----|
| 具体的な指標： | 協議会の自立化における協議会事業費の民間事業費割合 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 % | ⇒ | 平成 33 年度 | 20.0 % | |
| 設定根拠： | 平成33年度までに、毎年度の事業費のうち、民間事業費の割合を20%に達成することを設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | — | 5 | 10 | 15 | 20 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 6 . “日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島)

| | | | | | | |
|---------|--|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の名称を利用した事業に取り組んでいる団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 26 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 120 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準に，平成29年度～平成30年度は約30件，その後は毎年度10件の増加数を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 26 | 58 | 90 | 100 | 110 | 120 |
| 実績値 | 26 | | | | | |

(3 7 . 日本磁器のふるさと 肥前)

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の認定ストーリーや構成文化財を活用した新規事業の創出件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 5 件 | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに1件の新規事業の創出を行い，その後，毎年度，1件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 実績値 | 0 | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の認定ストーリーや構成文化財を活用した旅行商品の案出件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 5 件 | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに1件の新規事業の創出を行い，その後，毎年度，1件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 実績値 | 0 | | | | | |
| 具体的な指標： | 「事業パートナー」制度のパートナー企業数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 30 件 | |
| 設定根拠： | 毎年度，5件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 |
| 実績値 | 6 | | | | | |

(3 8 . 江差の五月は江戸にもない)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 江差観光まちづくり推進協議会運営の異業種間連携による地域特産物（新規土産物）の開発 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | — 件 | ⇒ | 平成 34 年度 | 15 件 | |
| 設定根拠： | 平成30年度までに3品の開発を行い，その後，毎年度，3件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | 3 | 6 | 9 | 12 | 15 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-------|-------|-------|
| 具体的な指標： | ふるさと納税額 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 50 百万円 ⇒ 平成 34 年度 88 百万円 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準に、対前年度比で10%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 55 | 60 | 66 | 73 | 80 | 88 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 江差観光まちづくり推進協議会運営資金 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 千円 ⇒ 平成 34 年度 5,000 千円 | | | | | |
| 設定根拠： | ふるさと納税額から経費（7割と想定）を差し引いた額の2割（上限500万円）を平成32年度から運営資金化。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | — | — | 4,380 | 4,800 | 5,000 |
| 実績値 | | | | | | |

（３９．荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間）

| | | | | | | |
|---------|----------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 各市町における観光分野を主とした協力団体（企業等）数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 34 団体 ⇒ 平成 34 年度 100 団体 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、11団体の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 45 | 56 | 67 | 78 | 89 | 100 |
| 実績値 | | | | | | |

（４０．サムライゆかりのシルク）

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 地域関係者による日本遺産関連商品・サービス数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 30 年度 5 件 ⇒ 平成 34 年度 12 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成30年度までに5件造成し、その後は、毎年度、対前年度比で25%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | 5 | 6 | 7 | 9 | 12 |
| 実績値 | | | | | | |

（４１．和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田）

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | ふるさと納税の日本遺産活動への寄附額の上昇率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100 % ⇒ 平成 34 年度 300 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で40%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 140 | 180 | 220 | 260 | 300 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 2 . 忍びの里 伊賀・甲賀)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産伊賀甲賀「忍者」協議会の事業に協力した団体等の数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 10 団体 | ⇒ | 平成 34 年度 | 15 団体 | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、連絡協議会など統括された団体を毎年1団体ずつ増加するよう設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 3 . 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊)

| | | | | | | |
|---------|---|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 織物関係の文化・産業に関する旅行商品・体験メニュー、織物・シルク関係の商品の開発数（累計） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 16 件 | ⇒ | 平成 34 年度 | 40 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度4件の開発を行う。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 20 | 24 | 28 | 32 | 36 | 40 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 4 . 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」)

| | | | | | | |
|---------|-----------------------------|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産に関する取組への協力団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 6 団体 | ⇒ | 平成 34 年度 | 18 団体 | |
| 設定根拠： | 平成28年度の協力団体数に対して、3倍の18団体を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 8 | 9 | 10 | 12 | 15 | 18 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 5 . 播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道)

| | | | | | | |
|---------|---|-----------|--------|----------|-----------|--------|
| 具体的な指標： | 「銀の馬車道」「鉱石の道」関連商品の開発数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 150 件 | ⇒ | 平成 34 年度 | 240 件 | |
| 設定根拠： | 平成28年度までに開発された「銀の馬車道」「鉱石の道」関連商品開発数を、日本遺産に認定された効果増を加算し、1年あたり15点で商品数を増加させる。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 165 | 180 | 195 | 210 | 225 | 240 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | クラウドファンディングを活用した運用資金の確保 | | | | | |
| 目標値： | 平成 30 年度 | 20,000 千円 | ⇒ | 平成 34 年度 | 40,000 千円 | |
| 設定根拠： | 平成29年度の事業経費（40,000千円/年）を基準に、不足分をクラウドファンディングを活用して運用資金を確保する。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | 20,000 | 30,000 | 40,000 | 40,000 | 40,000 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 6 . 絶景の宝庫)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地元事業者等で開発された日本遺産関連商品作成数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 34 年度 | 10 件 | |
| 設定根拠： | 補助金がある平成31年までに5件の新商品・サービスの開発を行い、その後の3年間でさらに5件の開発を想定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | — | 5 | 6 | 8 | 10 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 7 . 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地)

| | | | | | | |
|---------|---|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の活動への寄付額の上昇率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 125 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で5%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 105 | 110 | 115 | 120 | 125 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産を訪れる観光ツアーの催行数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 300 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、対前年度比25%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 125 | 156 | 195 | 243 | 300 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 8 . 日が沈む聖地出雲)

| | | | | | | |
|---------|---|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標： | 地元および市外業者・団体の協力団体数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 31 年度 | 5 団体 | ⇒ | 平成 34 年度 | 8 団体 | |
| 設定根拠： | 補助金がある31年度までに5団体の協力を得る。その後毎年20%ずつの増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | — | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 9 . 一輪の綿花から始まる倉敷物語)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 「日本遺産推進事業」を用途とする、ふるさと納税額の上昇率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 | 100 % | ⇒ | 平成 34 年度 | 200 % | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、対前年度比15%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 115 | 132 | 152 | 174 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 倉敷市日本遺産推進協議会が開発する商品数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 0 件 ⇒ 平成 34 年度 (累計) 5 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成30年度までは1件、その後、毎年度、1件の商品開発の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 実績値 | | | | | | |

(5 0 . きっと恋する六古窯)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 越前焼を返礼品とするふるさと納税の額（越前町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100 % ⇒ 平成 34 年度 200 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年20%の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 120 | 140 | 160 | 180 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の取組に協力する団体数（越前町） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 3 団体 ⇒ 平成 34 年度 10 団体 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度に3団体、その後、平成31年度までは、毎年度、2団体、平成32年度以降は、毎年度、1団体の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 3 | 5 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 瀬戸焼等を返礼品とする寄附（ふるさと納税）の額の上昇（瀬戸市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100 % ⇒ 平成 34 年度 200 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で20%を加算した伸び率の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 120 | 140 | 160 | 180 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の取組に協力する窯元数（瀬戸市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 55 件 ⇒ 平成 34 年度 110 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で20%の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 55 | 66 | 77 | 88 | 99 | 110 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 常滑焼等を返礼品とするふるさと納税額の上昇（常滑市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100 % ⇒ 平成 34 年度 200 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で20%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 120 | 140 | 160 | 180 | 200 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の取組に協力する窯元・作家等の事業者数（常滑市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 50 件 ⇒ 平成 34 年度 75 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年10%の上昇を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 | 75 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 信楽町内の主要団体が日本遺産への取組に協力した件数。（甲賀市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 7 件 ⇒ 平成 34 年度 12 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度に7件の取組を行い、その後、毎年度、1件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 丹波立杭焼の“最古の登窯”の活用事業のサポーター数（篠山市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 422 人 ⇒ 平成 34 年度 700 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成34年度までに、「最古の登窯の焼成事業」を継続して実施するのに必要な協力者700人の登録を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 468 | 515 | 561 | 597 | 654 | 700 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の取組に協力する窯元関係者数（篠山市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 130 人 ⇒ 平成 34 年度 163 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度に窯元（52軒）の従事者等関係者数130人による丹波焼のイベントに参加・協力を得、その後、平成29年度を基準とし、毎年度、5%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 130 | 136 | 142 | 149 | 156 | 163 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 備前焼を返礼品とする寄附（ふるさと納税）額の上昇（備前市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100 % ⇒ 平成 34 年度 300 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度を基準とし、毎年度、平成29年度比で40%を加算した伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100 | 140 | 180 | 220 | 260 | 300 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 地元事業者による日本遺産関連商品作成数（備前市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 31 年度 10 件 ⇒ 平成 34 年度 16 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 補助金がある31年度までに10件の商品開発を行い、その後、毎年20%の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | — | 10 | 12 | 14 | 16 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標： | 日本遺産の取組イベント等に協力する窯元の延べ事業者数（備前市） | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 163 人 ⇒ 平成 34 年度 188 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度に窯元の延べ事業者数163人による日本遺産のイベントに協力を得、その後、平成29年度を基準とし、毎年度、3%の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 163 | 168 | 173 | 178 | 183 | 188 |
| 実績値 | | | | | | |

（５１．森林鉄道から日本一のゆずロードへ）

| | | | | | | |
|---------|---------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 地域で提供される体験プログラムの数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 5 件 ⇒ 平成 34 年度 30 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度は5件、その後、毎年度、5件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 |
| 実績値 | | | | | | |

（５２．関門“ノスタルジック”海峡）

| | | | | | | |
|---------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | パンフレット（広告）、ホームページ（バナー広告）、アップロードした動画にかかる広告協賛企業数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 10 社 ⇒ 平成 34 年度 35 社 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度は10社を見込み、その後1年間に5社ずつ増加と設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 |
| 実績値 | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------|---|---------|---------|---------|---------|---------|
| 具体的な指標： | パンフレット（広告），ホームページ（バナー広告），アップロードした動画にかかる広告等の協賛金額 | | | | | |
| 目標値： | 平成 29 年度 100,000 円 ⇒ 平成 34 年度 500,000 円 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度は10社で各10,000円を見込み，その後1年間に5社ずつ増加，また広告・協賛金の単価の若干の増額を見込んだ。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 100,000 | 150,000 | 220,000 | 300,000 | 390,000 | 500,000 |
| 実績値 | | | | | | |

（５３．米作り，二千年にわたる大地の記憶）

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産の活動へのふるさと納税額の上昇率 | | | | | |
| 目標値： | 平成 30 年度 100 % ⇒ 平成 34 年度 300 % | | | | | |
| 設定根拠： | 平成30年度を基準とし，毎年度，対前年度比32%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | 100 | 132 | 175 | 230 | 300 |
| 実績値 | | | | | | |

（５４．やばけい遊覧）

| | | | | | | |
|---------|------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産関連商品数（グッズ，お土産，旅行商品） | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 点 ⇒ 平成 34 年度 30 点 | | | | | |
| 設定根拠： | 毎年5件の増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 |
| 実績値 | | | | | | |

認定地域指標一覧

④その他

(2 . かかあ天下)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 構成文化財を所有する各市町村のガイド人数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 116 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 139 人 | |
| 設定根拠： | 平成26年度を基準とし、平成32年度までに20%の伸び率の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 120 | 124 | 127 | 131 | 135 | 139 |
| 実績値 | 117 | 127 | | | | |

(4 . 灯 (あか) り舞う半島 能登)

| | | | | | | |
|---------|--|-------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | その年に実施されたキリコ祭りの祭礼数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 189 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 189 件 | |
| 設定根拠： | 平成26年度に実施された数と同数 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 189 | 189 | 189 | 189 | 189 | 189 |
| 実績値 | 189 | 188 | | | | |
| 具体的な指標： | キリコ担ぎあげ体験者数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 | 463 人 | ⇒ | 平成 32 年度 | 463 人 | |
| 設定根拠： | 平成27年度は新幹線開業により多くの体験者があったため、平成27年度を基準とし、その後は、維持することを設定（平成26年度：106人）。 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 463 | 463 | 463 | 463 | 463 | 463 |
| 実績値 | 463 | 338 | | | | |

(1 8 . 相良 7 0 0 年が生んだ保守と進取の文化)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産ロゴ、日本遺産人吉球磨のロゴの活用申請数の累計（自治体・協議会構成団体以外） | | | | | |
| 目標値： | 平成 26 年度 | 0 件 | ⇒ | 平成 32 年度 | 280 件 | |
| 設定根拠： | 平成27年度～平成28年度は40件、平成29年度は80件、その後は毎年40件の申請の達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 目標値 | 40 | 80 | 160 | 200 | 240 | 280 |
| 実績値 | 49 | 82 | | | | |

(1 9 . 政宗が育んだ“伊達”な文化)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 構成市町住民が在住地域の文化遺産について学び、地域の魅力としての日本遺産ストーリーを紹介できる住民ガイドの養成数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 人 ⇒ 平成 33 年度 130 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに50人（構成市町村毎に10名程度）のガイド養成を行い、その後、毎年度、20人（構成市町村毎に5人）の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 50 | 70 | 90 | 110 | 130 |
| 実績値 | 0 | | | | | |
| 具体的な指標： | 認定地域内における日本遺産ロゴマークの使用許可数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 2 件 ⇒ 平成 33 年度 24 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成28年度を基準とし、毎年度、5件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2 | 7 | 12 | 17 | 22 | 27 |
| 実績値 | 2 | | | | | |

(2 6 . 「なんだ、コレは！」 信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化)

| | | | | | | |
|---------|--------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 日本遺産認定ロゴマーク利用申請数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 0 件 ⇒ 平成 33 年度 10 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度までは毎年度1件、その後、毎年度、2件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 1 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |
| 実績値 | 2 | | | | | |

(2 7 . 『珠玉と歩む物語』小松)

| | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | 構成文化財などを解説するガイド実働人数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 27 年度 24 人 ⇒ 平成 33 年度 30 人 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成33年度に25%増加を設定 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 実績値 | 24 | | | | | |

(2 8 . 木曽路はすべて山の中)

| | | | | | | |
|---------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 具体的な指標： | ガイド活動件数 | | | | | |
| 目標値： | 平成 28 年度 0 件 ⇒ 平成 33 年度 50 件 | | | | | |
| 設定根拠： | 年間10件増 | | | | | |
| 設定根拠： | 平成29年度までに10件の活動を行い、その後、毎年度、10件の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 10 | 20 | 30 | 40 | 50 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 2 . 鯨とともに生きる)

| | | | | | | |
|----------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標 : | 日本遺産ガイドとして活動する件数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 2 件 | ⇒ | 平成 33 年度 | 20 件 | |
| 設定根拠 : | 平成28年度を基準とし、平成33年度までに構成市町（4市町）ごとに5件の活動の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | 2 | 5 | 9 | 12 | 16 | 20 |
| 実績値 | 2 | | | | | |

(3 7 . 日本磁器のふるさと 肥前)

| | | | | | | |
|----------|---|-----|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標 : | ガイド育成講座修了者の後年度活動者数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 27 年度 | 0 人 | ⇒ | 平成 33 年度 | 50 人 | |
| 設定根拠 : | 平成29年度までに10人が活動を行い、その後、毎年度、10人の増加数の達成を設定。 | | | | | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 目標値 | — | 10 | 20 | 30 | 40 | 50 |
| 実績値 | 0 | | | | | |

(3 8 . 江差の五月は江戸にもない)

| | | | | | | |
|----------|---|------|-----|----------|-------|-----|
| 具体的な指標 : | 観光まちづくり会社の実現による雇用者数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | - 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 3 人 | |
| 設定根拠 : | 平成31年度の会社を設立時に3人を雇用し、その後雇用人数を維持 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | — | — | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 実績値 | | | | | | |
| 具体的な指標 : | 「100人の語り部」としての登録者数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 10 人 | ⇒ | 平成 34 年度 | 100 人 | |
| 設定根拠 : | 平成28年度を基準とし、平成30年度までは10人、平成31年度以降は毎年20人増加するものとして設定。 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 10 | 20 | 40 | 60 | 80 | 100 |
| 実績値 | | | | | | |

(4 1 . 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田)

| | | | | | | |
|----------|--|------|-----|----------|------|-----|
| 具体的な指標 : | 利活用、再活用となった足袋蔵等の件数 | | | | | |
| 目標値 : | 平成 28 年度 | 13 件 | ⇒ | 平成 34 年度 | 17 件 | |
| 設定根拠 : | 平成30年度までに新たに1件を活用し、平成32年度以降は毎年度1件の増加数達成を設定 | | | | | |
| 年度 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 |
| 目標値 | 13 | 14 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 実績値 | | | | | | |